

ISSN 1349-8428



文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」

日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2012

編集・発行
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター
2013 年 3 月

この基礎集計表・コードブックは、
日本版 General Social Surveys<JGSS-2012>
データセット Version 1.0 から作成したものです。

はじめにーJGSS 15年の軌跡ー

JGSS-2012の集計が終了し、コードブックをお届けできることを嬉しく思います。本年はJGSSプロジェクトが1998年にスタートして15年目。節目の年にあたり、この間の歴史を少し振り返ってみることをお許し下さい。

学術フロンティアから共同利用・共同研究拠点へ

15年前、1998年秋に発足したJGSSプロジェクトは、1999年4月、それまで認められていなかった5年間継続の研究予算が配分される「学術フロンティア推進拠点」に指定されたことで、望ましいスタートを切り、軌道に乗ることができました。この種の研究において、2年以内の予算では困難が予想されたのですが、5年なら充分できると考えられていたからです。

2003年度までの学術フロンティア推進拠点の活動は、幸い高い評価を受け、更に5年間の延長(2004-2008)が認められました。2003年6月の国際シンポジウムを契機として、韓国、台湾、中国の代表(カウンターパート)が連携をスタートさせたのもこの頃です。EASS(East Asian Social Survey: 東アジア社会調査)と名付けられたこの協調体制は現在も続き、2年に1回の共通モジュールにより比較研究ができるようになっていきます。

幸運なことに、学術フロンティアの指定期間が終了する2008年、JGSSプロジェクトは「人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」(2009年度以降は「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」)に採択され、文部科学大臣より「共同利用・共同研究拠点」として、2008年より2012年度までの5年間の継続支援を受けることになりました。2012年のデータ(JGSS-2012)は、この期間最後のデータとなるわけです。

国内外からの利用

JGSSの特徴は、その本家のGSS(シカゴ大学National Opinion Research Center: NORC)データと同じく、1)代表サンプルであること、2)変数が多く、いろいろなモデルをテストできること、3)同じ設問を定期・不定期に尋ねているため、変化も把握できること、などです。

東京大学のSSJDA(Social Science Japan Data Archive: 社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター)およびICPSR(Interuniversity Consortium for Political and Social Research)からの発信のお陰もあって、国内・海外両方からのデータ請求数は、日本の他のデータを大きく引き離しています。

2012年9月時点の数字で、国内の191大学、39研究機関、加えて海外では18ヶ国164大学、9ヶ国16研究機関で使用されています。この15年間でJGSSデータの延べ利用者は約28,000件、そのうちの約半数は海外からのものです。JGSSデータを利用した論文や書籍は(わかっている数で)1,197件、政府刊行物6件、図書224件、論文566件にのぼり、学会での発表も400件を超えています。

パイロット・データを除く正式なJGSSデータ(2000年~2012年)で一度以上使用された変数は3,000を超え、延べ調査対象者は3万数千人。これから多くの人々に利用してもらいたいものです。

JGSS-2012について

JGSSは社会科学分野の多くの分野をカバーしていますが、この動きの激しい社会では、次々と新しいトピックが生まれています。おそらくトピックが尽きることはないでしょう。

今回のデータには10名の研究者(うち1名は大学院生)からの設問(もしくは設問群)が新たに加わ

っていますが、JGSS にはこのように、公募による新トピックも存在します。特に十分な資金獲得が難しい若手研究者に利用されることが多いようです。

2011 年 3 月に発生した東日本大震災は、日本人の意識や意見に大きな影響を与えた可能性があります。この点でも JGSS-2012 は設問を工夫しました。エコ・エネルギー、節電、ボランティア活動、いろいろなことに対する不安感など、多くの設問が尋ねられましたが、そのうちの多くは過去に一度以上尋ねられたものですので、比較が可能となるでしょう。

EASS のモジュールは、友人やソーシャルなネットワーク（社会的ネットワーク）を取り上げました。テクノロジーの発展によって、移り変わりの激しい分野です。

これまでの感謝、そして未来へのお願い

大阪商業大学は、学術フロンティアや共同研究拠点事業の推進拠点として、正式な主体でありましたが、多くの大学、多くの研究者が献身的な貢献をして下さったからこそ、この 15 年間続いたことを忘れていません。

特に設立当初より良きパートナーとして、数え切れないほど多くの尽力をいただいた東京大学社会科学研究所には、どれほど感謝しても足りないと感じています。現在もいろいろな面で協力をお願いしていますが、これからも重要な互換関係が続くものと期待しています。

海外の研究者も含め、JGSS プロジェクトを支えて下さった多くの方々にこの場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

共同研究拠点事業としての 5 年間は、この JGSS-2012 をもって終了します。実はその後のことは現時点では不明です。JGSS データは日本になくてはならないデータと信じていますが、主体者がそう信じているだけではダメなのも確か。皆様にさらなるお願いがあるとすれば、「どうか JGSS を使って、その重要性をより大きく証明して下さい」、という点です。これまでお使いいただいたのはよく知っていますが、それに加え、周囲の研究者や学生たちにも勧めていただけると助かります。

JGSS をどうぞよろしくお願いいたします。

JGSS 研究センター運営委員会 委員長
谷岡 一郎

目 次

はじめに—JGSS 15 年の軌跡—

I. JGSS-2012 調査概要

1. JGSS-2012 プロジェクトメンバー	1
2. 調査の内容	3
3. 調査の方法	19
4. 回収率ならびに欠票の分析	25
5. データセットの重み付けについて	31
6. データの公開状況と入手方法	37

II. JGSS-2012 集計と索引

1. 基礎集計・コード表：面接調査票	41
2. 基礎集計・コード表：留置調査票 A 票	103
3. 基礎集計・コード表：留置調査票 B 票	147
4. 事項索引	191
5. 変数名索引	205

III. JGSS-2012 資料

1. 抽出地点リスト	215
2. 産業コード	221
3. 職業コード	223
4. 国際標準職業分類 (ISCO)	229
5. GSS・世論調査と調査項目（面接調査票）の対応表	239
6. GSS・世論調査と調査項目（留置調査票）の対応表	247
7. フローチャート	279
8. 面接調査票	
9. 面接調査票 回答票（サンプル）	
10. 留置調査票 A 票	
11. 留置調査票 B 票	
12. 依頼状（調査へのご協力をお願い）	
13. パンフレット	
14. 調査要領	

I . JGSS-2012 調査概要

I.1 JGSS-2012 プロジェクトメンバー

JGSS 研究センター長	岩井 紀子	大阪商業大学総合経営学部 教授
JGSS 研究センター運営委員会委員長	谷岡 一郎	大阪商業大学総合経営学部 教授・学長
JGSS 研究センター運営委員会副委員長	前田 幸男	東京大学社会科学研究所 准教授

運営委員

平尾 桂子	上智大学大学院地球環境学研究科 教授
岩井 八郎	京都大学大学院教育学研究科 教授
小島 宏	早稲田大学社会科学総合学術院 教授
仁田 道夫	国士舘大学経営学部 教授
岡太 彬訓	多摩大学大学院経営情報学研究科 教授
篠崎 武久	早稲田大学理工学術院創造理工学部 准教授
穴戸 邦章	大阪商業大学総合経営学部 准教授
佐々木 尚之	大阪商業大学総合経営学部 助教

JGSS 研究センター研究員

上ノ原 秀晃	JGSS 研究センター 主任研究員
濱田 国佑	JGSS 研究センター PD 研究員
柴田 由己	JGSS 研究センター PD 研究員
武内 智彦	JGSS 研究センター PD 研究員

以下3名は元 JGSS 研究センター PD 研究員

林 光	同志社大学東アジア総合研究センター 嘱託研究員
野崎 華世	慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター 研究員
篠原 さやか	同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター 特別研究員

研究メンバー

源氏田 憲一	実践女子大学 非常勤講師
埴淵 知哉	中京大学国際教養学部 准教授
池田 謙一	東京大学大学院人文社会系研究科 教授
稲増 一憲	武蔵大学社会学部 助教
岩井 紀子	大阪商業大学総合経営学部 教授
片桐 恵子	(財)日本興亜福祉財団社会老年学研究所 主席研究員
木村 雅文	大阪商業大学総合経営学部 教授
大岡 栄美	関西学院大学社会学部 准教授
佐々木 尚之	大阪商業大学総合経営学部 助教
佐藤 智子	大手前大学 CELL 教育研究所 研究員
穴戸 邦章	大阪商業大学総合経営学部 准教授
杉田 陽出	大阪商業大学経済学部 准教授

2013 年 2 月現在の所属

I.2 調査の内容

JGSS-2012 は、JGSS プロジェクトが最初に実施した第 1 回本調査（JGSS-2000）から数えると、第 9 回目の調査にあたる。本稿では、JGSS 調査票の出発点となる JGSS-2000 の調査票が確定されるまでの経緯と、その後の調査項目の変遷にふれた上で、JGSS-2012 に組み込んだ調査項目を紹介する。

1. JGSS の調査方法と調査票の確定まで

1.1 2 回の予備調査による検討

JGSS は、GSS に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本の社会と人々の意識や行動の実態を把握することに主眼をおいている。調査対象者の世帯構成、就業や生計の状況、両親や配偶者の職業、対象者の政治意識、家族観、人生観、死生観、宗教、余暇活動、犯罪被害など広範囲の調査項目を網羅し、さまざまな問題関心から分析ができる調査データの構築を目指している。

第 1 回本調査である JGSS-2000 に組み込む項目の選択にあたっては、GSS の 1996 年度の Cumulative Codebook を基に、過去に使用された全調査項目を検討した上で、1990 年以降の 5 回の調査における出現頻度や重要性から判断して、必要な項目を抽出した。さらに、日本における近年の各種の世論調査を参照し、関心が高い項目、あるいは時系列の観察が必要と思われる項目を加えている。JGSS の調査データは、社会科学の多くの問題について基礎的な資料を提供し、多岐にわたる変数の関連を分析することを可能にする。その反面、GSS と同様に、一つの問題関心について詳細な情報を提供することは出来ない。ただし、調査年によってトピックを設定して、その関連の設問を増やす場合もある。

JGSS プロジェクトでは、調査項目と調査方法論上の検討を行うために、第 1 回予備調査を 1999 年 3 月に首都圏と大阪府において、さらに同年 11 月に第 2 回予備調査を全国規模で実施した。第 1 回予備調査と第 2 回予備調査から得た結果の概要は以下のとおりである。

1.2 面接調査と留置調査の併用の可能性・実施順序

GSS は平均 90 分を要する面接調査で、途中 15 分ほど、自記式（対象者自身が調査票に記入する）の部分がある。これは、International Social Survey Programme (ISSP) のための調査票を GSS に組み込んでいるからである。日本の調査環境を考えると、GSS のやり方をそのまま持ち込むことは難しい。そこで JGSS では、面接調査法と留置調査法を併用し、それぞれの所要時間を約 20 分とし、全体として 40 分ほどで調査が終了することを目指した。

日本では、面接と留置を組み合わせた全国調査は少なく、ほとんどの場合、どちらか一方が採用されていた。JGSS では、GSS や NSFH (National Survey of Families and Households) を参照して、面接法と自記式を併用することにした。ただし、自記式を面接の途中で組み込むのではなく、面接調査の前あるいは後に、留め置いた調査票への記入を依頼する形をとった。就労状況、政党支持、婚姻歴、世帯構成など、設問が複雑であったり、枝分かれの多い調査項目は、面接調査票に入れている。一方、面接で尋ねると、社会的望ましさの方向へ回答が振れやすい設問は、留置調査票に入れている。

第 1 回予備調査では、面接調査と留置調査のどちらを先に実施するのがよいかを検討した。split-ballot の方法を用いて、対象者の半数には面接→留置、残りの半数には留置→面接の順に依頼した。ただし、対象者の都合や希望で順序を変更してもよいこととし、調査員には実際に実施した順序を記録させた。この結果、58.7% のケースでは面接を先に、41.3% のケースでは留置を先に行っており、どちらかという、面接調査を先に実施する方が、調査がスムーズに運ぶようであった。調査終了後に調査員から聴き取りを行ったところ、対象者の都合や希望に任せる方が調査を実施しやすいという意見が少なく

なかった。そこで第 2 回予備調査からは、実施順序は、調査員の状況判断に任せている。どの年度においても、面接を先に行うケースがほぼ 4 分の 3 を占める。また、面接と留置のうちの片方しか実施できなかったケースは非常に少ない。結論として、面接法と留置法の併用は成功したといえよう。

1.3 測定尺度と選択肢の検討

GSS と共通する質問項目を JGSS に組み込むに際しては、GSS で採用されている測定尺度をそのまま採用するのか、あるいは日本の世論調査でなじみのある測定尺度に変更すべきなのかを検討する必要がある。また、尺度そのものの特性や分析方法との兼合いなどについても検討する必要がある。そこで、第 1 回予備調査と第 2 回予備調査では、選択肢やスケール、回答の方法などが一部異なる A 票と B 票の 2 種類の留置調査票を用意して、split-ballot の方法で調査を実施した。全体の半分では A 票を、残りの半分では B 票を使用した。面接調査票は 1 種類である。A 票には GSS と互換性がある選択肢とスケールを、B 票には日本の調査でよく用いられる選択肢やスケールを組み込んだ。

第 1 回予備調査は都市部のサンプル、第 2 回予備調査は全国サンプルという違いはあるが、2 つの調査はいずれも共通した傾向を示した。第 2 回予備調査では、第 1 回予備調査で検討した項目に加えて、選択肢における「中の中」(階層帰属意識)の有無と選択肢の呈示順序(昇順/降順、性別)についても検討している。

この 2 つの予備調査で得た知見に基づいて、JGSS-2000 の調査票の選択肢やスケールを確定した。すなわち、選択肢の用語については、「強く」という言葉を使わずに、日本の調査で使われることの多い「どちらかといえば」という表現を用いる。日本で選択率の高い「場合による」は用いない。「わからない」に関しては、法律の知識を必要とする設問についてはこのカテゴリーを設け、それ以外の設問では設けない。スケールの対称性の問題とスケールか用語かという問題については、両端にのみカテゴリーを記入する左右対称のスケールを採用する。選択肢の数については、3 点尺度ではなく 5 点尺度を用いる。中間値の有無については、意見項目に関しては「どちらともいえない」を設けない 4 点尺度とし、階層帰属意識に関しては「中の中」を設けて 5 点尺度とする。選択肢の呈示順序については、支配的なカテゴリーを最後にもってくる。選択式か記述式かについては、具体的な情報を得られる記述式を用いる。家事の測定に関する絶対尺度と相対尺度については、頻度を尋ねる絶対尺度を用いる。このように JGSS では、GSS の選択肢やスケールをそのまま用いるのではなく、JGSS 独自の選択肢やスケールを組み込むことにした。

予備調査の結果の詳細は、『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 1 回予備調査 基礎集計表・コードブック』と『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備調査 基礎集計表・コードブック』に記録している。

2. JGSS の調査項目の変遷

第 1 回本調査となる JGSS-2000 の調査票は、時系列の変化を見るために継続的に組み込む設問と、調査年度において社会の争点となっている問題について尋ねるいくつかの時事的な設問群から構成された。JGSS-2000、JGSS-2001、JGSS-2002 をへて JGSS-2003 では、留置調査票を 2 種類に分け、A 票には継続設問と時事設問を、B 票にはネットワーク設問を組み込んだ。JGSS-2005 からは、JGSS にふさわしい研究課題を、広く国内外の研究者に呼びかけて公募し、採択した課題を設問として組み込んでいる。JGSS-2006 からはさらに、EASS (東アジア社会調査: East Asian Social Survey) プロジェクトの開始により、留置 B 票に台湾・韓国・中国と共通する設問を組み込んでいる。このように、JGSS の調査内容は現在では、継続設問、時事設問、公募設問、東アジア共通設問 (EASS モジュール) から構成されている。

JGSS-2000 から JGSS-2012 に至るまでの調査項目の具体的な変遷をたどる前に、JGSS の設問内容を構成する「研究課題の公募」「EASS プロジェクト」についてふれておく。

2.1 研究課題公募の開始

JGSS-2005 以降は、調査実施の 12~24 ヶ月前に研究課題を設問の形で公募し、採択したものを調査票に組み込んでいる。募集の目的は、研究者が関心のある研究課題に基づいた設問を組み込むことで、JGSS の調査票をさらに充実させ、活用しやすいものとする、また、全国調査の企画に参加する機会を少しでも広げるためである。研究課題の採択者は、JGSS 研究センターと連携して調査の設計段階から研究会に参加し、必要な調査データの収集・分析によって研究を遂行することになる。

設問のテーマ・条件、応募資格、選考方法などは、表 1 のとおりである。JGSS プロジェクトに過去に参加したメンバーであっても、設問の組み込みを希望する場合は、募集要項に沿って応募しなければならない。また、EASS に組み込む設問についても、同様に研究課題を募集しているが、こちらはあらかじめ EASS の調査テーマに沿った課題について、英語による設問の作成が求められている。

表 1 JGSS 研究課題の公募

＜研究課題のテーマ・条件＞

テーマは総合的社会調査にふさわしいもの。課題は、質問文・選択肢ともに完成した設問の形にする。設問の量は 1 問から可能。分量に特別な上限は設けないが、分量が多い場合、全体ではなく一部が採択されることがある。EASS の研究課題は、あらかじめ決められた調査テーマによる英語の設問で提案すること。

＜応募資格＞

大学または研究機関の研究者、大学院生。

＜応募方法＞

指定の用紙を JGSS の HP からダウンロードし、氏名、所属、連絡先、所属学会、研究課題、設問案、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数、参考文献・調査、JGSS データの利用経験、これまでの調査経験を明記して、メールに添付して提出。

＜選考方法と発表＞

選考にあたっては、主催者において選考委員会を設け、中立なる審査・選考を行う。選考では、設問の内容だけでなく、調査票全体のバランスや他の設問との関連性を考慮する。

＜採択者の義務＞

JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムに参加）となり、採択された設問に関連するデータのアフター・コーディングやクリーニングを担当。調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文・選択肢の調整を行うことがあり、設問の調整・調査票の作成のために、指定された日時に大阪商業大学で行う研究会に参加する。日時は約 1 ヶ月前に連絡する（センターで開催する研究会の交通費一部支給のほか、センターの施設・設備利用が可能）。一般公開前に分析可能となるデータを使い、研究会に参加・報告、最初の成果を JGSS 研究論文集に掲載する論文として提出する（論文集：毎年 3 月 31 日に刊行、原稿〆切：毎年 1 月中旬）。

＜留意事項＞

採択者は、データの一般公開前の特別利用が認められる。ただし、JGSS 研究論文集刊行までの間、研究成果の発表は学会大会等での口頭報告に限り、他の雑誌等に当該研究課題の成果論文を掲載することはできない。採択された設問は、JGSS の調査票に帰属する（考案者の名前は明記しない）。

JGSS-2005 では、研究者 4 名、大学院生 8 名、JGSS 委員会メンバー（当時）5 名からの応募があり、研究者 3 名、大学院生 2 名、JGSS メンバー 3 名（2 名は過去の設問の復活）の設問を採択した。その結果、「自動車の保有・利用」、「カウンセリング」、「遺伝子組換え食品」、「クレジットカード・消費者金融」、「寄付・募金」、「高齢期の過ごし方」などの設問が組み込まれた。

JGSS-2006 では、研究者 2 名、大学院生 16 名（1 名は在米日本人）、JGSS メンバー 5 名から応募があり、大学院生 2 名、JGSS メンバー 3 名（2 名は過去設問の復活・アレンジ）の設問を採択した。「中学 3 年時になりたかった職業」、「離婚後の親子関係」、「海外援助」などの設問が組み込まれた。

JGSS-2008 では、研究者 5 名（1 名は在米日本人；1 名はアメリカ人）、大学院生 2 名（1 名は在米日本人）、JGSS メンバー 3 名から応募があり、研究者 1 名（在米日本人）、大学院生 1 名、JGSS メンバー 2 名（1 名は過去設問の復活・拡張）の設問を採択した。「貿易に対する態度の規定要因」、「経済的不安感」、「知事の任期と支持率」、「エコ行動の変化」などの設問が組み込まれた。

JGSS-2010 では、研究者 10 名、大学院生 5 名、JGSS メンバー 4 名から応募があり、研究者 9 名、大学院生 3 名、JGSS メンバー 4 名（3 名は過去設問の復活・アレンジ）の設問を採択した。採択した設問の概要は、「裁判員制度」、「身体についての意識と行動」、「観光行動」、「英語の必要性」、「英語教育への意識」、「組織風土」、「耽溺行動」、「中高年の地域活動・ボランティア活動」、「インフルエンザの流行に関する意識と保健行動」、「皮膚のそう痒感」、「将来への希望」、「癒し行動」である。それぞれ JGSS の基本設問や EASS モジュールとのバランスを考慮して留置 A 票、B 票に組み込んだ。「運動習慣」の設問も採択したが、EASS モジュールと重なる部分の整合性がつかず、応募者が希望するほど詳細に尋ねることもできないために、途中で組み込むことをあきらめた。

JGSS-2012 では、研究者 11 名、大学院生 2 名、JGSS メンバー 2 名から応募があり、研究者 7 名、大学院生 1 名、JGSS メンバー 2 名（1 名は過去設問の復活・アレンジ）の設問を採択した。採択した設問の概要は、「社会的承認」、「学齢期の社会活動の経験・生涯学習」、「大規模自然災害の発生可能性と不安感」、「自然災害に対する地域の対応力」、「友人ネットワーク」、「相談相手」、「異世代との会話機会」、「ネットワークの同質性・上下関係」、「垂直的・水平的ネットワーク多様性」、「社会への貢献」である。それぞれ JGSS の基本設問や EASS モジュールとのバランスを考慮して留置 A 票、B 票に組み込んだ。

2.2 EASS プロジェクトの開始

JGSS-2006 以降は、留置票を常に 2 種類作成し、そのうちの一方（留置 B 票）に EASS モジュールを組み込むことになった。EASS とは、East Asian Social Survey（東アジア社会調査）の略であり、欧米の研究者が中心になりがちな国際比較調査において、東アジア社会に特有な問題や関心に基づいて、共通の設問を設定し、国際比較分析を行おうとするプロジェクトである。

このプロジェクトは 2003 年 6 月に大阪商業大学において開催した「JGSS 国際シンポジウム 2003」を契機として立ち上がった。JGSS 以外に、GSS に範を取る台湾の TSCS（中央研究院社会学研究所チーム）、韓国の KGSS（成均館大学 Survey Research Center（SRC）チーム）、中国の CGSS（中国人民大学・西安交通大学チーム）がこのプロジェクトに参加している。

EASS プロジェクトの方法的な特徴は、独自の国際比較調査を新たに作り出すのではなく、それぞれの国・地域ですでに継続的に実施されている社会調査の中に、共通の設問群（モジュール）を組み入れることで国際比較を行うという点にある。2006 年を初めとしてその後 2 年に 1 度、継続的にこのモジュールの組み入れを行っている。すでに実績のある継続調査を活用することで効果的・安定的に国際比較調査が継続できることを狙っている。第 1 回となる EASS 2006 のテーマは「家族（Families in East Asia）」であり、第 2 回目の EASS 2008 は「東アジアの文化とグローバリゼーション（Globalization and

Culture in East Asia)」、第3回目のEASS 2010は「東アジアにおける健康と社会 (Health and Society in East Asia)」である。これらのモジュールを、JGSS-2006、JGSS-2008、JGSS-2010の留置B票にそれぞれ組み込んで調査を行った。調査の詳細については、『EASS 2006 Family Module Codebook』『EASS 2008 Culture Module Codebook』『EASS 2010 Health Module Codebook』を参照されたい。

第4回となるEASS 2012は、「東アジアのネットワーク・社会関係資本 (Network Social Capital in East Asia)」をテーマとしている。過去3回と同様に、EASSプロジェクトに参加している4チームは、各々が行ったプリテストの結果を踏まえたうえで、5回のミーティング (台北、ソウル、大阪、大阪、台北) で議論を重ね、EASS 2012のモジュールを完成させた。EASS 2012のモジュールは、主としてJGSS-2012の留置B票に組み込んだ。

2.3 調査項目の主な変更点

後掲する表2は、JGSS-2000からJGSS-2012までの設問の変遷を示している。JGSS-2000からJGSS-2010までの調査項目の主な変更点は以下の通りである。

JGSS-2000 (面接調査票: 19頁143問354変数、留置調査票: 15頁156問186変数) とJGSS-2001 (面接調査票: 19頁146問346変数、留置調査票: 15頁158問189変数) の調査票は、ほぼ同一である。これは、JGSS-2000のデータとJGSS-2001のデータを合わせることによって、性別、年齢、地域、職業などについて、より詳細な分析が可能となるためである。JGSS-2001での変更は、面接票に「初職に就いた時期」、「初職の求職方法」、「配偶者のきょうだいの数」の設問を加え、留置票に「サッカーくじ」、本人と配偶者が「家族を介護した経験」の設問を追加、「少年法の改正」の設問を除いた点のみである。

JGSS-2002 (面接調査票: 19頁110問360変数、留置調査票: 15頁160問261変数) では、面接調査票の一部と留置調査票のかなりの部分を変えている。JGSSの中心的な設問を残し、争点となっている時事的な設問を組み込んだ。面接票では、「教育訓練や研修」についての設問を除き、新たに、「高校の学科」、「進学率」、「大学の専攻分野」、「教育費の支出」、「住宅関連の支出」の設問を加えた。留置票では、JGSSの基本設問を残し、その他は新規設問群—「英語学習」、「ボランティア活動」、「環境と消費行動」、「ギャンブル」、「カジノ」、「多様な余暇活動」、「アレルギー疾患」、「購読新聞」、「学校教育から得たもの」—と入れ替えた。

JGSS-2003 (面接調査票: 12頁56問237変数、留置調査票A票: 14頁153問250変数、留置調査票B票: 22頁251問505変数) では、面接調査票の設問数を大幅に減らし、留置調査票を2種類用いている。JGSSの基本形を踏襲した留置A票と、対象者のネットワークについての設問を中心とする留置B票である。後者は、悩み事、政治、仕事のそれぞれに関して相談する相手 (最大4人) について詳しく尋ね、この3つのネットワークの重なりについても把握するという、大規模調査では、世界でも初めての試みである。JGSS-2003の面接票は、JGSS-2002までと比較して、設問数を思い切って削減している。これは、面接調査票を短くすることにより、対象者に対する負担を少しでも減らそうと考えたからである。ネットワークについて尋ねる留置B票は、冒頭部分を面接で行う必要があり、記入に関する説明にも時間を要し、対象者への負担が従来よりも大きくなるのではないかと思われたからである。一方、留置A票においても、一部の設問は「いじめ」、「代理母」、「女性知事による相撲の表彰」、「消費行動」、「英語を学習する意欲」などの新規設問群との入れ替えを行い、「少年法の改正」の設問を復活した。

JGSS-2005 (面接調査票: 15頁77問201変数、留置調査票: 15頁183問263変数) では、面接調査票において、世帯員と家族について尋ねる設問の形式を変更した。これまでは、「同居家族 (一時的に別居している家族を含む)」と「子ども (同別居に関わらず)」について尋ねていたが、JGSS-2005で

は、「配偶者」、「父母」、「子ども」、「その他の同居家族」、「一時別居家族」の順に尋ねている。また、JGSS-2003 で外していた「初職」と「配偶者のきょうだい」の設問を復活した。「住居形態・住居の所有形態」については、面接調査票から留置調査票に移した。設問の公募を通して、「自動車の保有・利用」、「カウンセリング」、「遺伝子組換え食品」、「クレジットカード・消費者金融」、「寄付・募金」、「高齢期の過ごし方」を新たに加えた。「寄付・募金」の設問については、JGSS-2002 に組み込んだ「ボランティア活動」の設問に変更を加えて復活させた。また、JGSS-2000 以来組み込んでいる「情報機器の利用」に関する設問を 3 問に分けて、これまでよりも詳細に尋ねるようにした。なお、JGSS-2005 で使用した留置調査票は 1 種類である。

JGSS-2006（面接調査票：16 頁 86 問 259 変数、留置調査票 A 票：14 頁 165 問 198 変数、留置調査票 B 票：14 頁 37 問 161 変数）では、面接調査票において、世帯員と家族について尋ねる設問の形式を再び変更した。これは、EASS 2006 のテーマである「Family」モジュールの一部を面接調査票に組み込んだことによる。JGSS-2006 では、「同居家族」、「一時的に別居している家族」、「父母（配偶者の父母を含む）」、「子ども」の順に尋ね、それぞれの属性だけではなく、婚姻状態、就労の有無、調査対象者との居住距離、接触頻度、連絡頻度も尋ねている。また、JGSS-2002 で尋ねた「子どもの教育費」の設問を復活した。

JGSS-2006 では 2 種類の留置調査票を用いている。JGSS の基本形を踏襲した留置 A 票と、EASS 2006 のテーマである「Family」モジュールを組み込んだ留置 B 票である。留置 A 票には、設問の公募を通して「中学 3 年時になりたかった職業」、「開発途上国への援助」を、また、調査研究奨励プログラムの大学院生が取り組む設問として「監視社会」、「自殺についての意識」を新たに加えた。また、JGSS-2002 で尋ねた「学歴観」の設問の一部を復活させ、新規設問として「教育観」を加えた。「監視社会」については、「監視カメラ」や「ネットの書き込み内容の監視」だけでなく「防犯意識と防犯行動」まで広げて尋ねている。さらに、EASS 2008 モジュールの一部のプリテストとして、JGSS-2002 と 2003 に組み込んだ「英語学習」の設問を復活させ、「国別好感度」の設問を新たに追加した。ほかに時事設問として「憲法第 9 条の改正」、「女性・女系天皇」、「地域での清掃・リサイクル・見守り活動」の設問を組み込んだ。

一方、EASS 2006 「Family」モジュールを組み込んだ留置 B 票では、韓国・中国・台湾との共通設問として、「結婚観・離婚観」、「家族観・性別役割観」、「家意識・扶養意識」、「理想の子ども数と性別」、「配偶者との出会い」、「夫婦間の意思決定」、「家事遂行」、「夫婦の情緒的関係」、「家族行動」、「世代間援助」などを尋ねている。JGSS の中心設問としてこれまでに継続的に尋ねてきた設問と重なる内容もあるが、他のチームとの比較を考えて、選択肢の表現や設問のワーディングを変更した。「Family」モジュール以外には、公募設問のうち「離婚後の親子関係」、「介護の経験と対象」、「ペットの死」を組み込み、調査研究奨励プログラムの大学院生が取り組む設問として「食の外部化」を加えた。このほかに、調査対象者の意識と行動にかかわる JGSS の中心設問を組み込んでいる。

JGSS-2008（面接調査票：15 頁 86 問 197 変数、留置調査票 A 票：14 頁 152 問 202 変数、留置調査票 B 票：14 頁 163 問 198 変数）では、基本的には JGSS-2006 の面接調査票を引き継ぎ、回答者と配偶者の就労形態が「派遣社員」「自営業主・自由業者」の場合の実態や、「通常労働時間数」を追加して尋ねている。EASS に関連して、JGSS-2006 から面接調査票に加えた「回答者と配偶者の主な仕事以外からの収入を含む年収（非就労者も含む）」、「同居家族員・子ども・父母（配偶者の父母含む）の婚姻状態や就労の有無」は、引き続き尋ねている。また、「配偶者・両親・子ども以外のお同居家族」についての設問を復活し、「勤務先と海外との取引の有無」と「15 歳時点での対象者に対する父親と母親の接し方」を加えている。

JGSS-2008 の留置 A 票に新たに組み込んだ設問は、「知事の任期と支持率」、「経済的不安感」、「子ど

ものしつけに関する意識」、「父親・母親の存在感の変化」、「子どもの道德意識の変化」、「受診頻度」、「通院阻害要因」、「健康診断」、「医療不安」、「地域の救急医療体制」である。医療に関する設問は、JGSS-2010 に組み込みを予定していた EASS 2010 の「Health」モジュールから設問の一部を試験的に加えた。「環境問題」に関しては、JGSS-2002 の設問の一部を復活し、「地球環境と経済成長・利便性」、「環境保護に資するエネルギー利用」、「環境保護のためのボイコット・バイコット行動」、「国産食品の購入」の設問を新たに加えている。「暴行被害経験」については、JGSS-2000/2001 の設問を基に、暴言被害についても尋ね、「体罰意識」の設問も復活した。さらに、JGSS-2000/2001 で尋ねた「少年法の改正」、「死刑制度への賛否」、「政府の役割の範囲」の設問、JGSS-2003 で尋ねた「福祉と税負担」の設問を復活した。

JGSS-2008 の留置 B 票には、JGSS の基本設問の一部と、EASS 2008 の「Culture」モジュールを組み込んだ。EASS モジュールに関連して、一部、JGSS 独自の設問も取り入れている。「環境保護に資するエネルギー利用」は、その普及を広くとらえるために、留置 A 票だけでなく、B 票にも組み込んだ。復活設問は、「婚外交渉」、「同性間の性的関係」、「ポルノの規制」、「ポルノと社会道徳」（以上、JGSS-2000/2001）、「カジノの合法化」（JGSS-2002/2003）である。

JGSS-2010（面接調査票：15 頁 84 問 184 変数、留置調査票 A 票：14 頁 150 問 193 変数、留置調査票 B 票：14 頁 155 問 224 変数）の面接調査票は、JGSS-2008 とほぼ同一である。JGSS-2008 の面接調査票から「勤務先と海外との取引の有無」と「15 歳時点での対象者に対する父親と母親の接し方」を除いたが、それ以外の部分は、JGSS-2008 と設問の内容・順番ともに同じである。

留置調査票 A 票では、継続設問に加えて、「回答者・同居家族の耽溺行動」、「英語の必要性」、「英語教育の開始学年への意見」、「中学校以前の英語教育経験」、「裁判員制度」、「政策への意見：子ども手当・高校無償化・高速道路無料化・二酸化炭素排出量削減・最低賃金の引き上げ・同一労働同一賃金・配偶者控除の廃止」、「適切な消費税率への意見」、「マニフェスト順守への意見」、「夫婦別姓のもとでの子どもの名字への意見」、「町内会加入の有無」、「町内会での活動頻度」、「ボランティア活動」を新たに組み込んだ。「耽溺行動」については、EASS 2010 の「Health」モジュールにも採用され、留置 A 票とともに B 票にも組み込んでいる。また、新規設問に関連して、JGSS-2006 から「英会話のレベル」、「英語読解力のレベル」、「英語の使用」、「政府の支出」、「夫婦別姓意識」を、また JGSS-2001 から、「最近の判決について」、「ドナーカードの所持」、「自分の墓について」、「共同墓または散骨希望の理由」を復活させた。

留置調査票 B 票には、JGSS の基本設問のほか、EASS の「Health」モジュールが組み込まれている。EASS モジュールには、アメリカの Quality Metric 社が開発し、「認定 NPO 法人 健康医療評価研究機構 iHope International」が日本語版のライセンスを管理している「SF 健康調査票 SF-12v2™」を、ライセンス契約をした上で組み込んでいる。具体的には、「主観的健康状態」、「健康上の理由による日常活動の困難」、「身体的健康の問題」、「精神的健康の問題」、「痛みによる仕事の困難」、「精神的健康状態」、「健康問題による人つきあいの困難」に関する 12 の設問であり、健康関連 QOL (Health-related Quality of Life) 指標として利用している。韓国・台湾・中国との共通設問は、このほかに、「慢性的な病気の有無と種類」、「受診頻度」、「通院阻害要因」、「健康診断」、「東洋医療の受診経験」、「加入している医療保険の種類」、「医療不安」、「予防接種の経験」、「新型インフルエンザの流行への不安」、「身長・体重・体型に関する意識」、「飲酒・喫煙・運動頻度などの生活習慣」、「飲酒・喫煙・ギャンブル・ゲームなどの耽溺行動」、「近隣の環境と環境被害」、「介護を必要とする家族の存在」、「将来への希望の有無」、「歳をとることへの不安」、「人間の本性」、「他人への信頼観」である。EASS モジュールのうち、「心配事を聞いてくれた人」、「経済的な面で助けてくれた人」、「その他の手助けをしてくれた人」については、JGSS 独自の設問形式をとっている。また、「環境被害」の中の「日照被害」は、JGSS のみ

が追加した設問である。

EASS モジュールに関連する設問としては、「体型が気になる程度・理由」、「体型管理」、「日常生活での精神状態（時間的・心のゆとり、孤独感）」、「心身のリラクゼーション行動の頻度」、「生活の享受」、「同居家族のインフルエンザ感染の有無」を新たに加えている。また、耽溺行動の設問と関連して、継続設問である余暇活動に関して、「ナンバーズ・ミニロト・ロト 6」、「サッカーくじ (toto)」、「公営ギャンブル」の項目を JGSS-2001 から復活させ、「ドライブ」、「カラオケ」、「映画鑑賞」、「音楽鑑賞」、「園芸・庭いじり」、「将棋・囲碁」を今回は削除した。また、健康の設問と関連して、「アレルギー関連の症状の有無」を JGSS-2006 から復活させた。さらに EASS モジュール以外の JGSS 設問として、「国内・海外旅行頻度」、「国内・海外旅行頻度に関する希望」、「旅行で重視すること」、「職場の連帯感」を新たに組み込んでいる。

3. JGSS-2012 の調査項目の概要

3.1 面接調査票

JGSS-2012 の面接調査票は、対象者の属性に関する設問が中心である（16 頁 97 問 159 変数）。JGSS-2010 の面接調査票と基本的に同様であるが、JGSS-2012 では、回答者の現職と初職、配偶者の現職、回答者が 15 歳時の頃の父の職業について、被雇用者であるかどうかを確認する設問を追加した。これは、EASS の統合データにおける就労形態の分類に用いるためである。現在、就業していない回答者には、JGSS-2002 以来 10 年ぶりに、最後に就いていた仕事について尋ねている。さらに、離職理由を尋ねる設問を JGSS-2005 から復活させた。また、結婚や出産による離職経験を尋ねる設問も新たに加えた。通勤については、通勤手段を尋ねる設問を JGSS-2005 から復活させた。回答者や配偶者が社会に出た年次を特定するために、卒業した年齢（または中退した年齢）を尋ねる設問を加えた。さらに、結婚経験について、結婚回数やその当時の年齢、初婚年齢を尋ねる設問を JGSS-2006 から復活させ、離婚回数や配偶者との死別回数を尋ねる設問を JGSS-2002 から復活させている。

面接調査票には、以下のような項目がある。

- 対象者の属性：対象者の学歴、専門学校・専修学校への通学経験、現在の収入源、年収（主な仕事、全体）、世帯収入、婚姻上の地位、世帯構成、兄弟姉妹の数、15 歳の頃の居住地、自分の位置する階層、など
- 現職：雇用関係、雇用形態、役職、職種、事業所形態、企業規模、就労時間／週、通常労働時間数／週、副業就労時間／週、就労日数／週、通勤時間、通勤手段、就労年数、現在の仕事への満足感、就業継続意向、失業・再雇用の可能性、労働組合加入の有無、現在仕事を探しているかどうか、など
- 初職：就労時期、雇用関係、雇用形態、役職、職種、企業規模
- 前職（最終職）：雇用関係、雇用形態、役職、職種、企業規模、離職年齢、離職理由、結婚・出産による離職経験など
- 現在就労していない対象者：不就労の理由、過去の就労経験
- 結婚経験：離婚経験、死別経験など
- 家族：同居世帯員（人数、続柄、性別、年齢）、一時的な別居家族（人数、続柄、別居理由）、世帯主、など
- 配偶者：年齢、同別居、現在の就労形態、役職、職種、企業規模、就労時間／週、通常労働時間数／週、副業就労時間／週、就労日数／週、学歴、専門学校・専修学校への通学経験、年収（主な仕事、全体）、両親の婚姻状況／就労の有無、兄弟姉妹の数
- 子ども：人数、性別、年齢、同別居、婚姻状況、就労状況
- 両親：年齢、同別居、学歴、婚姻状態、就労の有無、対象者が 15 歳の頃の職業

- 調査員に対して：対象者の調査への協力度、質問への理解度、対象者の住んでいる地域の特徴、調査の実施に際して気づいた点、一戸建て／集合住宅、オートロックの有無（集合住宅の場合）

3.2 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票は、調査対象者の意識や行動に関する設問が中心であり、JGSS の基本形を踏襲している（15 頁 175 問 250 変数）。

JGSS の中心となる継続設問に、公募で採択された研究課題の設問を加えた。「2.1 研究課題公募の開始」で触れたとおり、JGSS-2012 に採択された研究課題は、「社会的承認」、「学齢期の習い事・地域活動／教養・実務講座の受講経験」、「大規模自然災害の発生可能性と不安感」、「自然災害に対する地域の対応力」、「友人ネットワーク」、「相談相手」、「異世代との会話機会」、「社会への貢献」である。このうち、「自然災害に対する地域の対応力」は、EASS 2012 「Network Social Capital」モジュールにも採用され、留置 A 票とともに B 票にも組み込んでいる。また、「学齢期の社会活動の経験・生涯学習」に関連して、JGSS-2001 から「教養・実務講座」を復活させた。

JGSS-2012 では、2011 年 3 月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故が人々の意識と行動に与えた影響を把握するために、JGSS が過去に尋ねてきた関連設問を継続または復活して組み込むと同時に、新たな設問を組み込んだ。被災地との距離や地域の事情により意識や行動が異なる事柄が少なくないので、スペースの許す範囲で、留置 A 票と B 票の両方に組み込んだ。継続・復活設問としては、「エコ・エネルギーの利用」、「節電行動」、「ボランティア活動」、「環境汚染」、「寄付・募金」、「消費税率」、「メンタルヘルス」、「hopelessness」である。「環境汚染」は、EASS 2010 健康モジュールの設問の項目に「土壌汚染」を加え、「節電」は、JGSS で時々尋ねていた「電気はこまめに消す」に、「消費電力を減らす工夫をする」を加えた。新規設問としては、「生活水準と電力」、「原子力政策」、「大規模災害発生可能性・不安感」、「放射性物質による食品汚染への不安」、「震災の仕事・職場への影響」、「震災関連寄付・支援活動」、「震災後の会話の機会」、「震災復興のための増税への賛否」である。

A 票ではさらに、「震災に対する政府の対応への評価」、「時代をあらわす色・好きな色」、「自助志向」、「TPP への参加への賛否」を尋ねている。また、「女性・長子天皇への賛否」を JGSS-2006 から、「カジノ合法化への賛否」を JGSS-2008 から復活させた。

それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

- 生活習慣：飲酒、喫煙、テレビの視聴時間、新聞の購読、読書量、家族一緒の夕食頻度、友人との会食頻度、定期的に行なうスポーツの頻度、炊事・洗濯・買い物・掃除・ゴミ出しなどの家事に従事する頻度、など
- 団体への所属：政治団体、業界団体、ボランティアグループ、市民団体、宗教団体、スポーツ・クラブ、趣味の会、消費者組合などへの所属の有無、など
- ネットワーク：友人との会食、友人ネットワーク（規模・属性）、近隣関係、自助志向、異世代との会話の機会、相談相手、震災後の会話機会の変化、など
- 余暇活動：スポーツ、友人との会食、読書、テレビの視聴時間、余暇の過ごし方に対する満足感、定期的に行なうスポーツの頻度、1 泊以上の旅行頻度、教養・実務講座の受講経験など
- 情報機器の利用：パソコン（職場・自宅）、携帯電話/PHS、インターネットによる情報検索、ショッピング、バンキング、HP の作成（ブログを含む）、インターネットゲーム、など
- 環境問題：環境保護に資するエネルギー利用（太陽光発電、深夜電力、エコウィル／エコキュート、低公害車）、節電行動（電気はこまめに消す、消費電力を減らす工夫）、生活水準と電力消費について

- の意見、環境汚染（大気汚染、水質汚染、土壌汚染）、放射性物質による食品汚染への不安、など
- 人間観・信頼観：人間の本性、他人への信頼観、学者・地方議員・国会議員などの職業集団に対する信頼観、新聞・テレビなどのマスメディアに対する信頼観、学校・病院・中央官庁・裁判所・警察・自衛隊・大企業・金融機関・労働組合・宗教団体などの機関や団体に対する信頼観、自助志向、社会への貢献、社会的承認、など
 - 死生観・信仰・宗教活動：信仰している宗教、家の宗教、宗教の団体や会への所属の有無、信仰の程度、宗教団体への信頼観、など
 - 家族・ジェンダー：性別役割分業観、結婚・離婚観、三世代同居観、家庭生活に対する満足感、理想の子ども数、希望する子どもの性別、家族一緒の夕食の頻度、家事頻度、10～12 歳頃の習い事・地域活動（学習塾、習い事、地域活動）、女性・長子天皇への賛否など
 - 社会階層：階層帰属意識、世帯収入についての主観的水準、この 2～3 年に生じた経済状態の変化、家計への満足感、将来の経済的不安、生活水準を向上させる機会への期待、対象者が 15 歳の頃の家族の生活水準、中学 3 年の頃の成績、など
 - 政治や政府に対する意識と評価：支持政党、政権担当能力のある政党、望ましい政権、政治的態度、高齢者問題（生活保障、医療・介護）や子どもの教育や保育・育児における政府の役割、所得税の負担感、所得格差の是正、年金の受給額の予測、適切な消費税率への意見、政治への関心、原子力政策への意見、震災に対する政府対応への評価、震災復興のための増税への賛否、TPP への参加への賛否、など
 - 健康・医療関係：健康状態、喫煙、禁煙努力、飲酒、心理的トラウマの経験、健康状態に対する満足感、高齢者問題（生活保障、医療・介護）や子どもの教育や保育・育児における責任の所在、メンタルヘルス、hopelessness、など
 - 法律関係：死刑制度への賛否、カジノ合法化についての意見、など
 - 居住環境・地域環境：住居形態、地域での居住年数、将来にわたる居住希望、地域に外国人が増えることへの賛否、居住地域への満足感、空き巣やひったくり・強盗の被害経験の有無、自宅周辺の危険な場所の有無、近隣関係、町内会での活動頻度、自然災害に対する地域の対応力、など
 - 幸福感・満足感：幸福感、居住地域への満足感、余暇の過ごし方への満足感、家庭生活への満足感、家計への満足感、友人関係への満足感、健康状態への満足感、配偶者との関係への満足感、将来の経済的不安、hopelessness、好きな色、時代の色、など
 - ボランティア活動：過去 1 年間のボランティア活動（まちづくり、自然や環境の保護、安全な生活、スポーツ・文化・芸術・学術、高齢者、子ども、その他）経験の有無、参加の意思、震災関連寄付・支援活動（寄付、物資提供、被災地物品購入、被災地企業投資、復興国債購入、被災地内外でのボランティア活動）、など
 - 東日本大震災関連設問：環境保護に資するエネルギー利用（太陽光発電、深夜電力、エコウィル／エコキュート、低公害車）、節電行動（電気はこまめに消す、消費電力を減らす工夫）、生活水準と電力消費についての意見、環境汚染（大気汚染、水質汚染、土壌汚染）、今後の原子力政策、大規模災害発生の可能性（地震、津波、水害、噴火、土砂、原子力発電所の事故）、大規模災害発生に対する不安、放射性物質による食品汚染への不安、震災の仕事・職場への影響、過去 1 年間の寄付行動と寄付金額、震災関連寄付・支援活動（寄付、物資提供、被災地物品購入、被災地企業投資、復興国債購入、被災地内外でのボランティア活動）、震災後の会話機会の変化、震災復興のための増税への賛否、東日本大震災への政府対応についての評価、など

3.3 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票には、JGSS の基本設問のほか、EASS の「東アジアにおけるネットワークと社会関係資本」(Network Social Capital in East Asia: NSC) モジュールが組み込まれている (15 頁 168 問 242 変数)。

EASS モジュールのうち、「過去 1 年のボランティア活動・政治活動」については、JGSS のみ「その他のボランティア活動」を加え、独自の変数を追加している。また、「公共問題への関心と政治の機能」のなかの「近隣状況」については、JGSS のみ「自分の問題は、できるだけ他人に頼らずに解決したい」を追加して尋ねている。同様に、「公開株の保有」については、JGSS のみ「債券 (国債、外国債、地方債、社債)」、「外貨預金」、「投資信託」、「その他」についても併せて尋ねている。

さらに EASS モジュール以外の JGSS 設問として、留置調査票 A 票と同じく、2011 年 3 月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故が社会生活に与えた影響を把握するための設問を組み込んでいる。

それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

- 生活習慣：飲酒、喫煙、テレビの視聴時間、新聞の購読、読書量、家族一緒の夕食頻度、友人との会食頻度、定期的に行なうスポーツの頻度、炊事・洗濯・買い物・掃除・ゴミ出しなどの家事に従事する頻度、など
- 情報機器の利用：パソコン(職場・自宅)、携帯電話/PHS、など
- 人間観・信頼観：人間の本性、他人への信頼観、自助志向、など
- 死生観・信仰・宗教活動：信仰している宗教、家の宗教、信仰の程度、など
- 家族・ジェンダー：性別役割分業観、結婚・離婚観、家庭生活に対する満足感、など
- 社会階層：階層帰属意識、世帯収入についての主観的水準、この 2～3 年に生じた経済状態の変化、家計への満足感、将来の経済的不安、生活水準を向上させる機会への期待、所得格差の是正、15 歳の頃の家族の生活水準、中学 3 年の頃の成績、保有する金融商品 (債権、外貨預金、投資信託、公開株など)、など
- 政治や政府に対する意識と評価：支持政党、政権担当能力のある政党、望ましい政権、政治的態度、高齢者問題 (生活保障、医療・介護) や子どもの教育や保育・育児における政府の役割、所得格差の是正、適切な消費税率への意見、原子力政策への意見、震災復興のための増税への賛否、など
- 健康・医療関係：健康状態、メンタルヘルス、hopelessness、など
- 居住環境・地域環境：住居形態、地域での居住年数、居住地域への満足感、空き巣やひったくり・強盗の被害経験の有無、自宅周辺の危険な場所の有無、地域に外国人が増えることへの賛否、など
- 幸福感・満足感：幸福感、居住地域への満足感、余暇の過ごし方への満足感、家庭生活への満足感、家計への満足感、友人関係への満足感、健康状態への満足感、配偶者との関係への満足感、将来の経済的不安、hopelessness、好きな色、時代の色、など
- 職場：回答者の主な勤め先の種類が公益的団体、配偶者の主な勤め先の種類が公益的団体、など
- 環境問題：環境保護に資するエネルギー利用 (太陽光発電、深夜電力、エコウィル/エコキュート、低公害車)、節電行動 (電気はこまめに消す、消費電力を減らす工夫)、生活水準と電力消費についての意見、環境汚染 (大気汚染、水質汚染、土壌汚染)、放射性物質による食品汚染への不安、など
- ボランティア活動：参加の意思、震災関連寄付・支援活動 (寄付、物資提供、被災地物品購入、被災地企業投資、復興国債購入、被災地内外でのボランティア活動)、など
- 東日本大震災関連設問：環境保護に資するエネルギー利用 (太陽光発電、深夜電力、エコウィル/エコキュート、低公害車)、節電行動 (電気はこまめに消す、消費電力を減らす工夫)、生活水準と電力

消費についての意見、環境汚染（大気汚染、水質汚染、土壌汚染）、今後の原子力政策、大規模災害発生の可能性（地震、津波、水害、噴火、土砂、原子力発電所の事故）、大規模災害発生に対する不安、放射性物質による食品汚染への不安、震災の仕事・職場への影響、過去 1 年間の寄付行動と寄付金額、震災関連寄付・支援活動（寄付、物資提供、被災地物品購入、被災地企業投資、復興国債購入、被災地内外でのボランティア活動）、震災後の会話機会の変化、震災復興のための増税への賛否、など

●EASS モジュール「東アジアにおけるネットワークと社会関係資本」(Network Social Capital in East Asia: NSC)

- ボランティアな組織参加：政治関係の団体や会、地縁組織（自治会・町内会）ボランティア・NPO、市民の会・消費者生活協同組合（生協）、宗教の団体や会、同窓会、趣味の会やスポーツ・クラブ、労働組む会、専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体に対する積極的参加
- 積極的に参加した組織の階層性と同質性：もっとも積極的に参加したボランティア組織の種類、組織の階層性、組織の同質性
- 親族と非親族との接触ネットワーク：1 日に接する家族や親類の数、1 日に接する家族や親類以外の人の数、非親族との意見交換のパターン
- ネットワーク垂直的多様性：大学教授、弁護士、看護師、コンピュータプログラマー、中学校の教員、人事部長、農業従事者、美容師・理容師、受付係、警察官の知り合いの有無
- ネットワークの地理的広がり：海外に住んでいる親類・友人・知り合い、外国人の知り合いの有無
- 求職ネットワーク：現職を得る際に協力してくれた人の数、協力が役立った程度、など
- 会食ネットワーク：家族や親類との外食頻度、外食時の会話支配や席順、外食で知人ができる頻度、など
- ソーシャル・サポート・ネットワーク：悩みや心理的な問題、健康上の問題、家事や育児、介護の問題、金銭的な問題、緊急時や災害時、に最初に助けを求めた人の続柄（同居家族、その他の家族、職場の同僚、近所の人、友人、専門職の人、その他、など）
- 近隣ネットワーク：近隣状況（お互いに気にかけている、手助けしてくれる）、近所付き合いの人数（挨拶程度、頼みごとや相談）、など
- 社会的寛容性：社会問題や出来事について意見が異なる相手と話ができる程度（立場や地位がほぼ同じ知り合い、立場や地位が高い知り合い、立場や地位が低い知り合い）
- 社会問題についての会合への参加：過去 1 年間に、3 人以上で話し合った頻度（環境問題、教育問題、安全・安心に関する問題、消費者問題）
- ボランティア活動・政治活動への参加：自分の住んでいる地域をよくするための活動、スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動、社会的な支援を必要とする人々を対象とした活動、政治や政策に関連する活動、など
- 自然災害に対する地域の対応力：居住地域で自然災害が起こった場合に地域の人が協力できると思う程度
- 政治ネットワーク：最近の主要な選挙で投票や選挙運動を依頼してきた人の続柄（家族・親類、職場の人、近所の人、友人、信仰しているお寺や神社や教会の人、所属している趣味やスポーツの会やボランティア・グループの人、選挙運動員、その他）
- 公共問題への関心と政治的有効性感覚：国民と政治の関わり（市民の影響力、理解度）、政治への関心、社会貢献意識、に関する意見への賛否、など
- 信頼：人間の本性、一般的信頼観、信頼感（親類、友人、近所の人、職場の人、初対面の人、医者、銀行員、企業経営者・役員、報道関係者、非政府組織や非営利団体のリーダー、教員、地方公務員、

国家公務員、警察官、自衛隊員、裁判官)、など

- 社会関係資本と関連する他の項目：居住年数、人生に対する効力感、公開株の所有、など

岩井 紀子

[参考文献]

- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第1回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2001, 『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002, 『日本版 General Social Surveys JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第19集, 東京大学社会科学研究所.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2003, 『日本版 General Social Surveys JGSS-2001 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第21集, 東京大学社会科学研究所.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2005, 『日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2003』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2007, 『日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2005』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2008, 『日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2006』.
- 大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2009, 『East Asian Social Survey: EASS 2006 Family Module Codebook』.
- 大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2010, 『日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2008』.
- 大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2010, 『East Asian Social Survey: EASS 2008 Culture Module Codebook』.
- 大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2011, 『日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2010』.
- 大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2012, 『日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS 累積データ 2000-2010』.
- 大阪商業大学 JGSS 研究センター編, 2012, 『East Asian Social Survey: EASS 2010 Health Module Codebook』.

表2 JGSS の中心的な設問と時事的な設問

面接調査票

調査項目	JGSS-2000	JGSS-2001	JGSS-2002	JGSS-2003	JGSS-2005	JGSS-2006	JGSS-2008	JGSS-2010	JGSS-2012
現職	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副業(時間)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
初職	○	+時期/求職方法	+時期/求職方法	—	+時期	+時期	+時期	+時期	+時期
前職(最終職)	○	○	○	—	—	—	—	—	+離職理由
学歴	○	○	○	○	○	+専門学校通学	+専門学校通学	+専門学校通学	+専門学校通学、卒業・中退年齢
収入	○	○	○	○	○	+仕事以外の収入	+仕事以外の収入	+仕事以外の収入	+仕事以外の収入
婚姻上の地位	○	○	○	○	○	○	○	○	○
配偶者の職業・学歴・収入	○	○	○	○	○	+仕事以外の収入	+仕事以外の収入	+仕事以外の収入	+仕事以外の収入
父母の学歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○
世帯構成/世帯収入	○	○	○	○	○	+就労・婚姻状態	+就労・婚姻状態	+就労・婚姻状態	+就労・婚姻状態
きょうだいの数	○	+配偶者兄弟姉妹	+配偶者兄弟姉妹	—	+配偶者兄弟姉妹	+配偶者兄弟姉妹	+配偶者兄弟姉妹	+配偶者兄弟姉妹	+配偶者兄弟姉妹
政党支持	○	○	○	○(留置)	○(留置)	○(留置)	○(留置)	○(留置)	○(留置)
婚姻歴	○	○	○	—	—	○(留置B)	—	—	○
子の年齢	+出生年	+出生年	+出生年	○(同居子のみ)	○	○	○	○	○
15歳時の両親の職業	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15歳時の居住地域	○	○	○	○	○	○	○	○	○
居住形態	+面積	+面積	+面積	○	○(留置)	○(留置)	○(留置)	○(留置)	○(留置)
社会的地位	○	○	○	○	○	○	○	○	○
労働組合	○	○	加入の有無のみ	加入の有無のみ	○	加入の有無のみ	加入の有無のみ	加入の有無のみ	加入の有無のみ
居住地域の特徴 (調査員記入)	—	—	—	○	○	○	○	○	+オートロックの有無
時事的な設問群	職業訓練	職業訓練	学部・学科、進学率、教育費、住宅関連の支出	通勤手段・時間、休日	通勤手段・時間、休日、自動車の保有、働き方の意識、父母(同別居・年齢)	親や子どもとの居住距離・接触頻度・連絡頻度、教育費、父母/義父母(同別居・年齢)	勤務先と海外との取引、15歳時の父親と母親の接し方など、父母(同別居・年齢)	父母(同別居・年齢)	通勤手段、父母(同別居・年齢)、結婚・出産時の離職経験

○: 設問あり、◎: 設問多い、+: ○に加えて、—: 設問なし

留置調査票

調査項目	JGSS-2000	JGSS-2001	JGSS-2002	JGSS-2003		JGSS-2005	JGSS-2006		JGSS-2008		JGSS-2010		JGSS-2012	
				A票	B票		A票	B票	A票	B票	A票	B票	A票	B票
幸福感/満足感	○	○	○	○	○	○	○	EASS	○	EASS	○	EASS	○	EASS
結婚幸福感/配偶関係満足度	○	○	○	○	○	○	○	EASS	○	○	○	○	○	○
健康状態	+配偶者の健康状態	+配偶者の健康状態	+配偶者の健康状態	○	○	○	○	EASS	○	○	○	EASS	○	EASS
トラウマの経験	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家計の状態	○	○	○	○	○	○	○	EASS	○	EASS	○	EASS	○	EASS
社会階層	○	○	○	○	○	○	○	EASS	○	EASS	○	EASS	○	EASS
宗教	○	○	○	○	—	○	○	EASS	○	EASS	○	EASS	○	EASS
性別役割分業観	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	EASS	◎	EASS	◎	○	◎	○
理想の子ども数・性別	○	○	○	○	—	○	○	EASS	○	—	○	—	○	○(人数のみ)
家事頻度	+配偶者の家事頻度	+配偶者の家事頻度	+配偶者の家事頻度	○	—	○	○	EASS	○	○	○	○	○	○
夫婦別姓	○	○	○	○	—	—	—	○	—	—	+子どもの名字	—	—	—
政治についての考え方	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	EASS
所属集団	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	EASS
一般的信頼感／組織への信頼	○	○	○	○	—	○	○	—	○	○	○	EASS	○	EASS
余暇活動	○	○	◎	◎	—	○	○	○	○	EASS	○	◎	○	○
犯罪被害	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	—	○	○	○
飲酒／喫煙	○	○	○	○	—	—	○	—	○	—	○	EASS	○	—
読書頻度(本、新聞)	○	○	+新聞名	+新聞名	—	+新聞名	○	○	○	○	○	○	○	○
情報機器の利用	○	○	○	○	—	○	◎	—	◎	○	◎	○	○	○
安楽死	○	○	○	○	—	○	○	○	○	—	○	—	—	—
外国人	○	○	○	◎	—	○	+国別好感度	—	○	EASS	○	—	○	EASS
環境問題	○	○	◎	◎	○	—	○	—	◎	○	○	EASS	◎	◎
高齢化／社会保障	○	○	○	○	—	○	○	EASS	○	—	○	EASS	○	○
アレルギー性疾患	—	—	○	○	—	○	—	○	—	—	—	○	—	—
居住年数／永住意識	—	—	—	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
時事的な設問群	墓、ベツ、援助交際、裁判所の判決、少年法の改正、死刑制度、女性知事、死後の世界、暴行被害、体罰、道徳／倫理観(ボルノ／婚外関係)	JGSS-2000に加えて、介護経験(本人／配偶者)、サッカーくじ[少年法の改正は除いた]	環境と消費行動、ボランティア活動、英語学習、学歴、学校教育から得たもの、ギャンブル、カジノの合法化	消費行動、英語学習、いじめ、少年法、カジノの合法化、代理母、女性知事と相模	社会的ネットワーク(悩み事・政治・仕事について相談する相手とその属性)、政治についての考え	ボランティア活動、寄付・募金、クレジットカード、消費者金融、カウンセリング、少年少女による凶悪犯罪、遺伝子組換え食品、自動車保有・利用、高齢期の過ごし方	学歴・教育観、教育支出のレベル	エコ・エネルギー利用、国産食品の購入	経済的不安感、耽溺行動(飲酒、喫煙、ギャンブル、ネットゲーム)	メンタルヘルス、hopelessness、好きな色・時代の色、経済的不安感、自動志向、今後の政権、消費税率	東日本大震災関連設問：エコ・エネルギー利用、節電、環境汚染、ボランティア参加意思、寄付・募金、生活水準と電力消費、原子力政策、大規模災害発生可能性・不安感、放射性物質による食品汚染への不安、震災の仕事・職場への影響、災害時の地域効力感、震災関連寄付・支援活動、震災後の会話機会、震災復興のための増税	EASS 2012 Network Social Capitalモジュール：組織参加(頻度、上下関係、異質性)、接触ネットワーク(頻度、垂直的・水平的異質性)、position generator、求職ネットワーク、全食ネットワーク、援助を求める相手(悩み、健康、家事・育児、介護、金銭、緊急・災害時)、近隣ネットワーク、意見交換(頻度、上下関係)、ボランティア活動、災害時の地域効力感、政治・政策活動、選挙運動、政治的効力感、政治への関心、社会への貢献、近隣関係、職業集団への信頼感、人生に対する自己効力感、公開株の保有		
							中学3年時になりたかった職業、外国語学習、開発途上国への援助、憲法第9条改正、女性・女系天皇、防犯意識・行動、監視社会、自殺、地域での清掃・リサイクル・見守り活動	EASS 2006 Familyモジュール：結婚観・離婚観、家族観・性別役割観、家意識・扶養意識、配偶者との出会い、夫婦の意思決定・情緒関係、家族行動、世代間援助	知事任期・支持率、経済的不安感、しつけ、父親・母親の存在感／道徳意識、暴行・暴言被害経験、体罰、少年法、死刑制度、受診頻度、通院阻害要因、健康診断、医療不安、救急医療体制、地球環境と経済成長・利便性、ボイコット・バイコット行動	EASS 2008 Cultureモジュール：文化接触、儀礼、友人に望む資質、価値観、好きな音楽、海外経験・知人、英語能力、社会的距離観、ネットワーク、外国人労働者・花嫁、グローバリゼーション、ナショナリズム、国際問題	英語教育・能力・学習、エコ・エネルギー利用、ボイコット・バイコット行動、マニフェスト(子ども手当、高校無償化、高速道路無料化、CO ² 排出量削減、最低賃金引き上げ、同一労働同一賃金、配偶者控除廃止)、消費税率、臓器提供の意思、移住を受けたいか、裁判所の判決、死刑制度、生活の享受、インフルエンザ、要介護の家族、加齢への不安	EASS 2010 Healthモジュール：SF-12v2 TM Health Survey、Hopelessness、慢性的な病気の有無と種類、身長・体重、体重・体型管理、運動習慣、健康診断、受診頻度、通院阻害要因、医療不安、相談相手、近隣環境、環境汚染、時間・心身のゆとり、孤独感、リラクゼーション行動、生活の享受、インフルエンザ、要介護の家族、加齢への不安	旅行(国内・海外)の頻度と希望、旅行の目的、職場の連帯感	

○:設問あり、◎:設問多い、+:○に加えて、—:設問なし、EASS: EASSモジュール

I.3 調査の方法

JGSS-2012 の調査方法について、調査設計、層化の方法、標本数の配分、地点の抽出方法、対象者の抽出方法、2 種類の留置調査票の割り振り方、留置調査と面接調査の実施順序、対象者への謝礼の渡し方・依頼の仕方、調査員の訪問回数・訪問日・訪問記録の観点に分けて、以下にまとめる。

1. 調査設計

- 実査時期 : 2012 年 2～4 月
- 母集団 : 2011 年 12 月 31 日時点で全国に居住する満 20～89 歳の男女個人
(大正 11 年 1 月 1 日～平成 3 年 12 月 31 日までに生まれた男女)
- 標本数 : 9,000
- 地点数 : 600 地点
- 抽出方法 : 層化 2 段無作為抽出法
- 抽出台帳 : 住民基本台帳
- 抽出間隔 : 抽出台帳の並び順が地番順の場合
20 歳以上人口が 4 万人以上の区と市では、21
20 歳以上人口が 4 万人未満の市郡では、11
抽出台帳の並び順が 50 音順の場合は、11

2. 層化の方法

全国の市町村を 6 つの地域ブロックに区分した。さらに、各ブロック内の市郡規模によって 4 つに区分した。計 24 層となる。JGSS-2005 までの市郡規模は、「大都市（東京都区部と政令指定都市）」、「その他の市」、「郡部」の 3 区分であったが、平成の市町村合併によって「その他の市」の割合が増加したため、JGSS-2006 以降は「その他の市」を「人口 20 万人以上の市」と「人口 20 万人未満の市」の 2 つに分けている。地域ブロックと市郡規模の区分の仕方は下記のとおりである。

<地域ブロック>

- 1) 北海道・東北 : 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
- 2) 関東 : 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
- 3) 中部 : 新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重
- 4) 近畿 : 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
- 5) 中国・四国 : 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
- 6) 九州 : 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

<市郡規模>

- 1) 大都市 : 札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都区部、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市
- 2) 人口 20 万人以上の市
- 3) 人口 20 万人未満の市
- 4) 郡 部

3. 標本数の配分

各ブロック、市郡規模別の層における 20～89 歳以上人口の大きさにより 9,000 の標本を比例配分した。2010 年 3 月 31 日時点での男女・年齢階級（5 歳階級）別住民基本台帳登録者数を母集団とした。ただし、80 歳以上は一括表示となっているため、80～89 歳の人口は、2005 年 10 月 1 日時点での国勢調査の各区市町村男女各歳別（1 歳刻み）人口比率で補正した。

4. 地点の抽出方法

- 1) 平成 17 年国勢調査時に設定された調査区の基本単位区を、第 1 次抽出単位として使用した。
 - 2) 調査地点数については、各層ごとに 1 調査地点の標本数が 15 前後になるように設定した。
 - 3) 各層ごとに抽出間隔（層における母集団人口の合計÷層で算出された調査地点数）を算出し、ランダムに決定した「スタート番号」目の人が属する基本単位区を起点として、等間隔抽出法によって抽出間隔番目の人が属する基本単位区を抽出した。
 - 4) 抽出に際しての各層における区市町村の配列順序は、自治省設定の市区町村コードの順序に従った。
- 以上の結果、ブロック・市郡規模別(24 層)の母集団人口・標本数・調査地点数は、表 1 のとおりであり、各層の母集団人口の構成割合は表 2 のとおりである。

表 1 各層の母集団人口・標本数・地点数

	大都市	人口 20 万以上 の市	人口 20 万未満 の市	郡 部	計
北海道・東北	2,376,690 208(14)	2,444,975 214(14)	4,933,538 433(29)	2,393,574 210(14)	12,148,777 1,065(71)
関東	13,532,629 1,187(79)	7,893,632 692(46)	10,956,002 961(64)	1,715,156 150(10)	34,097,419 2,990(199)
中部	3,640,904 319(21)	4,404,138 386(26)	8,937,221 784(52)	1,777,239 156(10)	18,759,502 1,645(109)
近畿	5,132,615 450(30)	5,047,611 443(30)	5,461,695 479(32)	983,579 86(6)	16,625,500 1,458(98)
中国・四国	1,467,178 129(9)	2,572,113 226(15)	4,263,881 374(25)	1,044,276 92(6)	9,347,448 821(55)
九州	1,918,336 168(11)	2,978,966 261(17)	5,080,526 446(30)	1,669,002 146(10)	11,646,830 1,021(68)
計 母集団人口 標本数（地点数）	28,068,352 2,461(164)	25,341,435 2,222(148)	39,632,863 3,477(232)	9,582,826 840(56)	102,625,476 9,000(600)

市町村の合併状況は 2012 年 3 月 1 日時点まで反映

表 2 各層の母集団人口の構成割合（全体％）

	大都市	人口 20 万以上 の市	人口 20 万未満 の市	郡部	計
北海道・東北	2.2	2.4	5.7	2.6	12.9
関東	10.5	7.1	10.3	2.0	29.8
中部	3.3	4.6	10.4	1.9	20.3
近畿	4.2	4.3	5.5	1.1	15.2
中国・四国	1.6	2.6	5.1	1.1	10.5
九州	1.3	2.9	5.1	1.9	11.2
計	23.2	24.0	42.1	10.6	100.0

なお、調査地点を抽出後、以下の2地点で代替地点の抽出を行った。

- ①宮城県亘理郡山元町：抽出した調査地点が、東日本大震災の被害によって家屋が現に存在しない状態であることが調査員訪問の段階で判明したため、同町内から別の地点を抽出した。
- ②埼玉県狭山市：住民基本台帳の閲覧を拒否されたため、別の市（埼玉県入間市）から調査地点を抽出した。

5. 対象者の抽出方法

各地点において、等間隔抽出法により、対象者（14～16名）を抽出した。抽出間隔は、抽出台帳の配列方法によって異なる。なお、予備対象は用いないので、抽出しない。

1) 地番順（記載されている人々の住所によって配列されている）の場合

- ①指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人（台帳の一番初めの人ではなく、指定地域内居住の最初の人）を起点として、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（大正11年1月1日～平成3年12月31日生まれ）であれば、第1対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（21または11）番目にあたる人を第1対象者として抽出する。
- ②第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出する。このことを各地点に割り振られた人数に達するまで繰り返す。
- ③指定の町・丁目・字の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ④抽出の起点（スタート番号の数え始め直前の人）まで一巡しても指定の抽出数に達しない場合は、地理的に隣接する町・丁目・字に移り、先と一連のものとして抽出を続ける。

2) 50音順（記載されている人々の姓の読みによってアイウエオ順に配列されている）の場合

- ①指定の町・丁目・字（番地範囲）が含まれている台帳を用いて、あらかじめランダムに決定した「スタートの文字（カタカナ）」と同じ音で始まる姓の先頭の人から、年齢条件と地番条件に関係なくすべての人を数えて、「スタート番号（数字）」番目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（大正11年1月1日～平成3年12月31日生まれで、指定地域に居住）であれば、第1対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（11）番目にあたる人を第1対象者として抽出する。
- ②第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出する。このことを各地点に割り振られた人数に達するまで繰り返す。
- ③指定の町・丁目・字（番地範囲）の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ④抽出の起点（スタート番号の数え始め直前の人）まで一巡しても抽出数が不足する場合には、地理的に隣接する町・丁目・字（番地範囲）を設定し、先と一連のものとして抽出を続ける。

注1) 同一世帯内で2人目が抽出されそうになった場合には、2人目は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔番目の人を対象者とする。

3) 男女別の台帳の場合

① スタート番号が偶数の場合

対象者が 16 名の地点：男 8 名(対象番号 01～08)、女 8 名(対象番号 09～16)

対象者が 15 名の地点：男 8 名(対象番号 01～08)、女 7 名(対象番号 09～15)

対象者が 14 名の地点：男 7 名(対象番号 01～07)、女 7 名(対象番号 08～14)

② スタート番号が奇数の場合

対象者が 16 名の地点：男 8 名(対象番号 01～08)、女 8 名(対象番号 09～16)

対象者が 15 名の地点：男 7 名(対象番号 01～07)、女 8 名(対象番号 08～15)

対象者が 14 名の地点：男 7 名(対象番号 01～07)、女 7 名(対象番号 08～14)

③ 抽出方法は、台帳の並びに応じて、地番順または 50 音順の方法に従う。

④ 男性の台帳と女性の台帳から別々に抽出するが、スタート番号は男性のみに適用し、女性の抽出は、以下を適用する。

- ・ 地番順の場合：男性の最終対象の番地の次の番地以降で抽出間隔を数えて行う
- ・ 50 音順の場合：男性の最終対象の姓の次の姓以降で抽出間隔を数えて行う

6. 2種類の留置調査票の割り振り方

各対象者に対して、面接調査と留置調査の両方を行なうが、留置調査票は、A 票（青色）または B 票（ふじ色）のどちらかを用いる。A 票と B 票を対象者全体の約半数ずつにランダムに配付するために、以下のような手続きを用いた。

① 地点番号が偶数の場合：対象者番号順に、A、B、A、B、…で振り分ける。

② 地点番号が奇数の場合：対象者番号順に、B、A、B、A、…で振り分ける。

各地点における留置調査票の使用順序は、地点ごとの対象者名簿にあらかじめ印刷している。

7. 留置調査と面接調査の実施順序

各対象者に対して、面接調査と留置調査の両方を行なうが、留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せる。調査員には、面接調査票の末尾に、面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接→留置）、留置を先に実施し面接を後から実施したか（留置→面接）を記録させる。

8. 対象者への謝礼の渡し方・依頼の仕方

JGSS-2012 では、対象者への謝礼の渡し方や調査の依頼の仕方について検討し、以下のような方策を実施した。

1) 謝礼の渡し方

謝礼は 2 つ用意している。図書カードとペンセット（2 本組）である。図書カードは 500 円のものを 2 枚用意しており、1 枚は依頼状に貼り付けるかたちですべての対象者に先渡しした。もう一枚は面接調査と留置調査の両方に協力していただいた対象者のみに後渡しした。依頼状には、「調査にご協力いただいた場合には、薄謝ではございますが、さらに図書カード（500 円分）とペンセットを御用意しております」と記している。ペンセットは調査の過程で調査員が適切と判断した時に渡した。

2) 依頼状

対象者への協力依頼の文書を親しみやすい文面とレイアウトにした。謝礼の先渡しが発を招かないように、文面を丁寧なものにしている。

3) パンフレット

依頼状とは別に、図や写真を用いて、調査目的や調査の仕方を説明するカラー印刷のパンフレット（A3 判用紙 2 枚折り両面）を同封した。

4) 封筒

依頼状とパンフレットの入った封筒がすぐに捨てられないように、A4 判用紙の入る淡いピンク色の定形外封筒を用い、封筒には記念切手を貼った。

9. 調査員の訪問ルール・訪問記録

JGSS-2005 では、調査員に対して、1) 対象者と会えるまで 4 日以上訪問する、2) 平日と休日の両方に訪問する、という 2 つの訪問ルールを求めている。しかし、JGSS-2005 の回収状況を調べた結果、平日と休日の両方に訪問しても、回収の効果が認められなかったため、この制約を外した。したがって、JGSS-2006 以降では、「対象者と会えるまで 4 日以上訪問する」というルールのみを調査員に求めている。

また、調査員には回収の有無に関係なく、すべてのケースについて面接調査票の表紙に、回収状況と訪問記録を記入することを求めている。訪問記録には、対象者と会えるまでのすべての訪問について、訪問日、訪問時間、話をした人（本人、家族のみ、不在）の記録を求めている。ただし、訪問が 10 回を超えた場合は、11 回以上の記録は残さなくてよいことにしている。

さらに、面接調査票と留置調査票のどちらか一方でも回収できなかったケース（調査不能のケース）については、面接調査票の表紙の裏の頁（2 頁目）に、調査不能と決定した日時、調査不能の理由、その具体的な状況、対象者の家の種類（一戸建て、集合住宅など）を記載することを調査員に求めている。JGSS-2006 以降では、これらに加えて、集合住宅であった場合のオートロックの有無の記入を求めている。対象者の家の種類やオートロックの有無を調査員に記入してもらうのは、これらが調査不能の要因になっているかどうかを確認するためである。

10. 実査

調査地点の抽出、各地点における対象者の抽出、対象者への依頼状の発送、面接調査と留置調査の実施ならびに調査票の点検・回収は、社団法人中央調査社に委託した。

宍戸邦章・岩井紀子

I.4 回収率ならびに欠票の分析

1. 回収率

1) 回収率の定義

JGSS では、回収率を次の式で算出している。

$$\text{回収率 (\%)} = \frac{\text{有効回答数}}{\text{抽出標本数} - \text{調査対象者として不適格であった標本数}} \times 100$$

算出にあたっては正規対象のみを用い、予備対象は含めていない。「不適格であった標本」の定義は、住所不明・転居・死亡・長期不在・病気・入院・その他の理由（抽出間違いによる年齢範囲外を含む）による欠票である。なお、JGSS-2002 以前は、住所不明・転居・死亡・年齢範囲外のみを不適格としている。

2) JGSS-2012 の回収率

JGSS-2012 の回収率は、以下のように算出される。

アタック数（計画標本サイズ）： A 票 4,500 ケース

B 票 4,500 ケース

有効回収数： A 票 2,332 ケース

B 票 2,335 ケース

回収率： A 票 59.1%

$$2,332 / (4,500 - \text{住所不明 } 83 - \text{転居 } 200 - \text{長期不在 } 65 - \text{病気 } 114 - \text{入院 } 64 - \text{死亡 } 8 - \text{その他 } 23) = 2,332 / 3,943 = 59.1\%$$

B 票 58.8%

$$2,335 / (4,500 - \text{住所不明 } 79 - \text{転居 } 181 - \text{長期不在 } 55 - \text{病気 } 111 - \text{入院 } 61 - \text{死亡 } 13 - \text{その他 } 28) = 2,335 / 3,972 = 58.8\%$$

JGSS-2005 以降は、欠票の理由が何であれ予備対象は全く使用していない。したがって、正規対象についての回収率が全体についての回収率を表す。

3) AAPOR の標準定義との対応

回収率の算出方法については、The American Association for Public Opinion Research (AAPOR) が標準化の議論を進めており、一定の成果を収めている。参考のために、AAPOR の標準定義に照らし合わせた JGSS の回収状況を表 1 に整理しておく。

コードの定義は、2011 年改訂の *Standard Definitions: Final Dispositions of Case Codes and Outcome Rates for Surveys, 7th edition* (AAPOR, 2011, <http://www.aapor.org/>) から「個別訪問調査 (In-Person Household Surveys)」用のものを参照した。ただし、このコードの定義は、世帯員の情報を事前に知ることができない状況を前提としている。日本のように世帯員個人の性別や年齢を名簿で把握できる状況を想定していないため、対応の悪い点があることには注意が必要である。また、JGSS-2010 のコードブックでは 2009 年版の 6th edition を参照しており、今回参照した 7th edition とは版が異なるが、ここで行っている集計の範囲では改訂の影響はない。

表 1 AAPOR 標準定義による回収状況

AAPOR コード ¹⁾	JGSS 欠票理由コードとの対応 ²⁾	留置 A 票	留置 B 票
1.0 Interview: 回収	88	2332	2335
1.1 Complete: 完全回収【I】	88	2332	2335
1.2 Partial: 部分回収【P】	部分回収の理由による ³⁾	(60)	(43)
2.0 Eligible, non-interview: 適格だが非回収		2085	2085
2.1 Refusal and break-off: 拒否・途中で中止【R】	5	1110	1134
2.2 Non-contact: 接触不能【NC】	2, 3, 4	766	739
2.3 Other: その他の理由で接触不能【O】	6, 7, 8, 9(抽出間違い以外)	209	212
3.0 Unknown eligibility, non-interview: 適格か不明で非回収	1	83	79
3.1 Unknown if housing unit: 住宅かどうか不明【UH】	1	83	79
3.2 Housing unit/Unknown if eligible respondent: 住宅であるが適格者がいるか不明【UO】	—	—	—
3.9 Other: その他の理由で適格かどうか不明【UO】	—	—	—
4.0 Not eligible: 不適格	9のうち抽出間違い	0	1
4.1 Out of sample: 回答者が標本の範囲外	9のうち抽出間違い	0	1
4.5 Not a housing unit: 住宅ではない	—	—	—
4.6 Vacant housing unit: 居住者のいない住宅	—	—	—
4.7 No eligible respondent: 適格者のいない住宅	—	—	—
4.8 Quota filled: 割り当て量を越える	—	—	—

注 1) AAPOR ではさらに細かい下位分類が定義されているが、JGSS にはそぐわない場合や、ケース数が特定できない場合が多いので省略する。

注 2) JGSS 欠票理由コードの内容は以下のとおり。1=住所不明、2=転居、3=長期不在、4=一時不在、5=拒否、6=病気・ケガ・聴力/言語障害、7=入院中・入所中、8=死亡、9=その他、88=非該当(回収票)。「—」は JGSS の抽出方法では起こりえない分類を指す。

注 3) 面接票か留置票の一方だけが回収できた場合が JGSS の部分回収ケースとみなせる。ただし、JGSS の部分回収ケースは公開データセットに含めず欠票として扱っているため、ここで示すケース数は参考値であり、集計上は、部分回収に至った理由によって他の分類コードに計上されている。部分回収ケースの内訳は、下の参考表のとおりである。

(参考表 部分回収ケースの内訳)

	留置 A 票		留置 B 票	
	面接のみ 完了	留置のみ 完了	面接のみ 完了	留置のみ 完了
2.0 Eligible, non-interview: 適格だが非回収	46	14	25	18
2.1 Refusal and break-off: 拒否・途中で中止	37	9	22	12
2.2 Non-contact: 接触不能	7	5	3	5
2.3 Other: その他の理由で接触不能	2	0	0	1

AAPOR 標準定義では、回収率(response rate: RR)の算出方法を RR1~RR6 までの 6 種類示している。これらの回収率を算出した結果が表 2 である。

表 2 AAPOR 標準定義による各種の回収率

	留置 A 票	留置 B 票
$RR1 = I / ((I+P) + (R+NC+O) + (UH+UO))$	51.8%	51.9%
$RR2 = (I+P) / ((I+P) + (R+NC+O) + (UH+UO))$	53.2%	52.9%
$RR3 = I / ((I+P) + (R+NC+O) + e(UH+UO))$	51.8%	51.9%
$RR4 = (I+P) / ((I+P) + (R+NC+O) + e(UH+UO))$	53.2%	52.9%
$RR5 = I / ((I+P) + (R+NC+O))$	52.8%	52.8%
$RR6 = (I+P) / ((I+P) + (R+NC+O))$	54.2%	53.8%

注 1) I、P、R、NC、O、UH、UO の記号は表 1 の分類コードに対応する。

注 2) e は、「適格 (eligible) かどうか不明なケース」に占める「適格であるケース」の推定割合であり、(分類コードが 1.0、2.0 のケース数) / (分類コードが 1.0、2.0、4.0 のケース数) が推定値となる。JGSS では、99% 以上が適格と推定されるので、ほぼ $RR1=RR3$ 、 $RR2=RR4$ となる。

注 3) この表では、面接票か留置票の一方だけが回収できたケースを部分回収 (P) とみなして回収率を算出している。

2. データの偏りと欠票の分析

1) データの偏り

JGSS では、抽出標本および回答者の年齢層分布が母集団から偏っていないかどうかを、母集団人口の分布と比較することで確認している。JGSS-2008 以降は、年齢層に加えて性別の分布を確認している。母集団人口の分布は、総務省統計局が国勢調査の結果と他の人口関連資料による人口の動きをもとに公表している日本人の人口推計 (2011 年 10 月 1 日現在) にもとづく。この母集団人口をもとに、性別・年齢層別の期待標本サイズと期待回答者数を算出すると、表 3 のようになる。

表 3 期待標本サイズおよび期待回答者数との残差

	年齢	推計人口 (千人)	推計人口 比率	抽出標本 サイズ	期待標本 サイズ	残差	回答者数	期待 回答者数	残差
男性	20-29 歳	6730	.06588	589	592.91	-0.16	194	307.46	-6.47
	30-39 歳	8873	.08686	768	781.71	-0.49	347	405.36	-2.90
	40-49 歳	8590	.08409	773	756.78	0.59	363	392.43	-1.49
	50-59 歳	7873	.07707	699	693.61	0.20	358	359.67	-0.09
	60-69 歳	8926	.08738	757	786.38	-1.05	456	407.78	2.39
	70-79 歳	5989	.05863	579	527.63	2.24	334	273.60	3.65
	80-89 歳	2582	.02527	215	227.47	-0.83	96	117.96	-2.02
女性	20-29 歳	6442	.06306	577	567.54	0.40	236	294.30	-3.40
	30-39 歳	8569	.08388	735	754.93	-0.73	404	391.47	0.63
	40-49 歳	8402	.08225	753	740.21	0.47	420	383.84	1.85
	50-59 歳	7921	.07754	706	697.84	0.31	416	361.87	2.85
	60-69 歳	9463	.09263	865	833.69	1.08	533	432.31	4.84
	70-79 歳	7282	.07128	616	641.54	-1.01	371	332.68	2.10
	80-89 歳	4515	.04420	368	397.77	-1.49	139	206.27	-4.68
合計		102157	1.00000	9000	9000.00		4667	4667.00	

注 1) 抽出ミスで欠票となった 90 歳代の女性 1 ケースを 80 歳代として含めている。

抽出標本の偏りについては、性別・年齢層別に以下の計算式で残差を算出し、その目安としている。

$$\text{残差} = \frac{\text{抽出標本サイズ} - \text{期待標本サイズ}}{\sqrt{\text{期待標本サイズ}}}$$

残差の絶対値が「3」を越えると異常と判定する 3 シグマルール（参考：日本規格協会,1998「シェーハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J)）を準用するならば、いずれの年齢層においても抽出の大きな偏りはない。判定の結果は調査年度ごとにやや異なるが、その違いは標本サイズの違いにも依存する

回答者の偏りについては、性別・年齢層別に以下の計算式で残差を算出している。

$$\text{残差} = \frac{\text{回答者数} - \text{期待回答者数}}{\sqrt{\text{期待回答者数}}}$$

3 シグマルールに従うならば、20 代の男女と、80 代の女性の回答者が少なく、70 代の男性および 60 代の女性の回答者が多い。これらの偏りの傾向も、調査年度ごとにやや異なるが、若年層と高齢者の回収が少なく、中年・壮年層の回収が多くなるこれまでの JGSS の傾向と同様である。

2) 欠票の性別・年齢層別の分布

JGSS-2012 では、面接調査票か留置調査票のいずれか一方でも回収できなかった場合を欠票とし、面接調査票の 2 頁目に回収不能と決定した日時やその理由などを記録している。回収不能状況を記録した欠票のケース数は、4,333 である（計画標本サイズ 9,000－回収票数 4,667）。

欠票の性別・年齢層別の分布は表 4 のとおりである。全体的な傾向は、これまでの JGSS と同様であるが、80 歳代の女性の割合が増えている。なお、ここで示しているのは欠票の発生率ではなく絶対数なので、標本の人口構造にも依存している。

表 4 欠票の性別・年齢層別分布

（括弧内は％）

	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80-89 歳	合計
男性	395 (17.7)	421 (18.9)	410 (18.4)	341 (15.3)	301 (13.5)	245 (11)	119 (5.3)	2232
女性	341 (16.2)	331 (15.8)	333 (15.8)	290 (13.8)	332 (15.8)	245 (11.7)	229 (10.9)	2101
合計	736 (17)	752 (17.4)	743 (17.1)	631 (14.6)	633 (14.6)	490 (11.3)	348 (8)	4333

注 1) 抽出ミスで欠票となった 90 歳代の女性 1 ケースを 80 歳代として含めている。

3) 欠票理由の分布

性別、年齢層別の欠票理由の分布は表 5、6 のとおりである（JGSS-2006 までのコードブックとは項目の並び順が異なるので注意）。拒否を理由とする欠票が 5 割を占め、一時不在を理由とする欠票がこれに続く。細かく見ると、若年層に転居や一時不在による欠票が多く、高齢層に健康面での理由による欠票が多い。全体的な傾向は、これまでの JGSS の傾向と同じである。

表 5 欠票理由の年齢層別分布（男性）

単位：ケース数（％）

	住所不明	転居	長期不在	一時不在	拒否	病気・ケガ・ 聴力／ 言語障害	入院中・ 入所中	死亡	その他	合計
20-29 歳	19 (4.8)	92 (23.3)	14 (3.5)	144 (36.5)	119 (30.1)	5 (1.3)			2 (0.5)	395
30-39 歳	23 (5.5)	52 (12.4)	9 (2.1)	135 (32.1)	190 (45.1)	7 (1.7)	2 (0.5)	1 (0.2)	2 (0.5)	421
40-49 歳	19 (4.6)	20 (4.9)	15 (3.7)	128 (31.2)	215 (52.4)	5 (1.2)	4 (1.0)	1 (0.2)	3 (0.7)	410
50-59 歳	14 (4.1)	25 (7.3)	18 (5.3)	102 (29.9)	172 (50.4)	5 (1.5)	4 (1.2)		1 (0.3)	341
60-69 歳	16 (5.3)	15 (5.0)	10 (3.3)	41 (13.6)	188 (62.5)	18 (6.0)	7 (2.3)	2 (0.7)	4 (1.3)	301
70-79 歳	2 (0.8)	8 (3.3)	4 (1.6)	22 (9.0)	154 (62.9)	26 (10.6)	17 (6.9)	4 (1.6)	8 (3.3)	245
80-89 歳	1 (0.8)	3 (2.5)	1 (0.8)	6 (5.0)	48 (40.3)	31 (26.1)	17 (14.3)	7 (5.9)	5 (4.2)	119
合計	94 (4.2)	215 (9.6)	71 (3.2)	578 (25.9)	1086 (48.7)	97 (4.3)	51 (2.3)	15 (0.7)	25 (1.1)	2232

表 6 欠票理由の年齢層別分布（女性）

単位：ケース数（％）

	住所不明	転居	長期不在	一時不在	拒否	病気・ケガ・ 聴力／ 言語障害	入院中・ 入所中	死亡	その他	合計
20-29 歳	18 (5.3)	70 (20.5)	10 (2.9)	112 (32.8)	123 (36.1)	6 (1.8)			2 (0.6)	341
30-39 歳	20 (6.0)	36 (10.9)	10 (3.0)	95 (28.7)	164 (49.5)	4 (1.2)	1 (0.3)		1 (0.3)	331
40-49 歳	11 (3.3)	19 (5.7)	4 (1.2)	81 (24.3)	207 (62.2)	7 (2.1)	2 (0.6)		2 (0.6)	333
50-59 歳	7 (2.4)	17 (5.9)	2 (0.7)	48 (16.6)	202 (69.7)	6 (2.1)	3 (1.0)		5 (1.7)	290
60-69 歳	6 (1.8)	7 (2.1)	9 (2.7)	53 (16.0)	232 (69.9)	16 (4.8)	8 (2.4)		1 (0.3)	332
70-79 歳	1 (0.4)	11 (4.5)	8 (3.3)	23 (9.4)	141 (57.6)	34 (13.9)	18 (7.3)	2 (0.8)	7 (2.9)	245
80-89 歳	5 (2.2)	6 (2.6)	6 (2.6)	14 (6.1)	89 (38.9)	55 (24.0)	42 (18.3)	4 (1.7)	8 (3.5)	229
合計	68 (3.2)	166 (7.9)	49 (2.3)	426 (20.3)	1158 (55.1)	128 (6.1)	74 (3.5)	6 (0.3)	26 (1.2)	2101

注 1) 抽出ミスで欠票となった 90 歳代の女性 1 ケースを 80 歳代として含めている。

3. 補足

1) 面接調査と留置調査の実施順序

面接調査票の裏表紙には、面接調査票と留置調査票の実施順序や、面接調査の所要時間などが記録されている。面接調査票と留置調査票の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮した調査員の状況判断に任されている。回収票に占める実施順序の内訳は表 7 のとおりである。面接を先に行ったケースが 8 割以上の大多数を占めている。留置票の種類による差異は認められない。これまでの調査と比べても、ほぼ同じ分布である。

表 7 調査票の順序の分布

単位：ケース数（％）

面接が先	留置が先	無回答	合計
3965 (85.0)	618 (13.2)	84 (1.8)	4667

2) 面接調査の調査時間

面接調査の所要時間の平均値および標準偏差は、表 8 のとおりである（時間が不明のケースを除く）。全体的に 20 分強が平均的な所要時間であるが、高齢者ほど時間が長くなり、分散が大きくなる傾向がある。これまでの調査と比べて、大きな差異は認められない。

表 8 性別・年齢層別の面接調査の平均所要時間

単位：分（標準偏差）

	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80-89 歳	合計
男性	19.9 (6.68)	21.0 (6.24)	22.4 (6.92)	22.4 (7.28)	23.4 (7.73)	25.8 (9.89)	29.6 (12.16)	23.0 (8.15)
女性	21.2 (6.90)	22.0 (6.57)	23.1 (6.62)	23.6 (7.82)	25.1 (8.65)	26.7 (11.60)	29.7 (11.43)	24.2 (8.73)
合計	20.6 (6.82)	21.5 (6.43)	22.8 (6.76)	23.0 (7.59)	24.3 (8.27)	26.3 (10.83)	29.6 (11.71)	23.6 (8.49)

3) 訪問回数

JGSS-2005 以降は、回収票についても欠票についても面接調査票の表紙で訪問回数や日時などを記録している。表 9 は、回収票について、回答者本人に会えるまでの訪問回数の平均値および標準偏差の分布をまとめたものである。若年者に対する訪問回数が多い（なかなか会えない）ことが分かる。男女差はほとんどない。これまでの調査と比べて、いずれの年齢層においても訪問回数が増えている。

また、表 10 は欠票について、同様に訪問回数の平均値と標準偏差をまとめたものである。当然ながら全体的に回収票よりも訪問回数が多い傾向がある。性別、年齢層別の傾向は回収票とほぼ同様である。なお、訪問回数が不明なケースおよび事前に断られたケースは、訪問回数が 0 として記録されているが、ごく少数なので集計結果に対する影響はほとんどない。

表 9 性別・年齢層別の平均訪問回数（回収票）

単位：回（標準偏差）

	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80-89 歳	合計
男性	3.7 (1.95)	3.6 (1.93)	3.4 (1.74)	3.4 (1.80)	3.1 (1.72)	2.7 (1.35)	2.7 (1.73)	3.2 (1.78)
女性	3.8 (1.92)	3.4 (1.78)	3.4 (1.79)	3.3 (1.72)	2.9 (1.65)	2.6 (1.58)	2.2 (1.30)	3.1 (1.76)
合計	3.8 (1.93)	3.5 (1.85)	3.4 (1.77)	3.3 (1.75)	3.0 (1.69)	2.6 (1.48)	2.4 (1.50)	3.2 (1.77)

表 10 性別・年齢層別の平均訪問回数（欠票）

単位：回（標準偏差）

	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80-89 歳	合計
男性	4.2 (2.86)	4.1 (2.77)	4.1 (2.62)	3.9 (2.63)	2.9 (2.17)	2.4 (2.16)	1.9 (1.55)	3.6 (2.65)
女性	4.1 (2.83)	4.1 (2.87)	3.7 (2.68)	3.1 (2.54)	2.8 (2.48)	2.6 (2.27)	1.9 (1.94)	3.3 (2.67)
合計	4.2 (2.84)	4.1 (2.81)	3.9 (2.65)	3.5 (2.62)	2.8 (2.34)	2.5 (2.21)	1.9 (1.81)	3.5 (2.67)

注 1) 抽出ミスで欠票となった 90 歳代の女性 1 ケースを 80 歳代として含めている。

佐々木 尚之

I.5 データセットの重み付けについて

この節では、JGSS-2012 データセットに附属する変数【WEIGHT】の作成方法、【WEIGHT】を用いることによる推定結果への影響度を概観し、データセット利用者が【WEIGHT】を使用するか否かを判断するための情報を提供する。また、【WEIGHT】の作成方法の改定について付記する。

文中、アルファベットを【 】で括った文字は、データセットにおける変数名を意味する。

1. JGSS-2012 の推定方法

JGSS の標本設計では、全国の市町村を地域ブロック及び市郡規模により 24 の層に分け、その層の人口規模（住民基本台帳登録者数）に比例した数だけ国勢調査の基本単位区を抽出し、更に各単位区からそれぞれ約 15 人の調査対象を無作為に抽出している（「I.3 調査の方法」参照）。このため、推定の過程が単純化され、原理的には調査対象ごとの値を単に加算するだけで、結果の構成比を推定できる¹⁾。

一方、官公庁が標本調査により実施する指定統計調査などでは、結果の推定において標本の分布を直近の統計調査などから得られた人口の年齢分布などに合わせる推定法が用いられることがある。現実の標本調査においては、偶然又は実務上の制約（不在や拒否）のため推定結果に偏りが生じることがある。特に、最近、統計調査における回収率の低下が顕著で、かつ、それが若年層など特定の層で高いことが問題となっている。このようなことから、少しでも推定の精度を高めるため、既存の補助情報を活用しようという試みである。

諸外国の社会調査や類似の調査を見ても、カナダやイタリアなどいくつかの国では国勢調査や労働力調査の結果を補助情報として活用する推定法が用いられている。また、米国の GSS では、このような推定法は採用していないものの、結果の分布が全数調査などと比べ大きな差のないことを確認するなど、標本の分布に偏りが無いことを確かめた上で比較・分析するという視点は重視されている²⁾。

補助情報を用いる推定法では、乗率＝「ウエイト」を計算してそれを用いて集計・分析することになるが、その作成方法は必ずしも一つに定まるものではない。また、補助情報に依存しない変数もあるので、場合によってはこの推定法を適用することで、かえって推定値が現状から離れてしまう可能性もある。ウエイトを用いるか否かの選択は、分析の目的に応じて、データセット利用者が判断してほしい。

注 1) ただし、住民基本台帳ベースの人口に基づく推計値となる。

2) 清水誠, 2001, 「JGSS 第 2 回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター

2. 変数【WEIGHT】の作成方法

JGSS-2012 データセットには、推定用ウェイトとして変数【WEIGHT】が付されている。これは、調査票1枚が代表する人数を、下記の式で男女、年齢階級別の14区分ごとに計算したものである。基準人口としては、「2011年10月1日現在推計人口」（総務省）の年齢、男女別全国日本人人口を用いている。

$$\text{ウェイト} = \text{「基準人口」} / \text{「JGSS-2012 回答者数」}$$

表1 男女、年齢階級別ウェイト計算表-JGSS-2012

		人口（千人）	回答者数	ウェイト
男	20-29	6,730	194	34,691
	30-39	8,873	347	25,571
	40-49	8,590	363	23,664
	50-59	7,873	358	21,992
	60-69	8,926	456	19,575
	70-79	5,989	334	17,931
	80-89	2,582	96	26,896
女	20-29	6,442	236	27,297
	30-39	8,569	404	21,210
	40-49	8,402	420	20,005
	50-59	7,921	416	19,041
	60-69	9,463	533	17,754
	70-79	7,282	371	19,628
	80-89	4,515	139	32,482

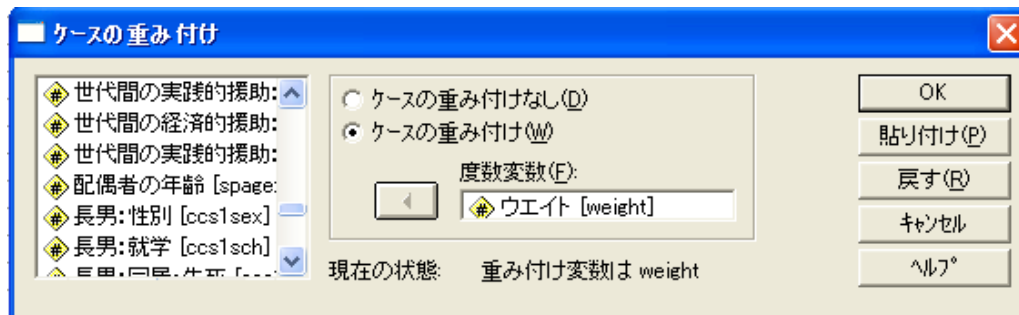
算出されたウェイトの値を男女別で比較すると、70歳代以上では女性が高く、60歳代以下の階級では男性が高い。年齢で比較すると、男女とも若い年齢層で高く、それ以降年齢が上がるにつれて低下して、男性は70歳代、女性は60歳代で最も低くなり、それ以上の年代では再び上昇している。ウェイトの最大値は20歳代の男性の34,691、最小値は60歳代の女性の17,754で、最大値は最小値の2倍近くになっており、このウェイトによる補正の効果がうかがわれる。

ウェイトの値の差は、調査票の回収率の差によって生じたものである。すなわち、回収率は若年層、特に男性で低く、年齢が上がるにつれて徐々に上昇するが、高齢になると再度低下していることを意味している。なお、70歳代以上の階級で女性のウェイトのほうが男性より高くなっていることには、それぞれの年齢階級において女性の平均年齢のほうが高く、回収率が低下していることなどが影響しているものと思われる。

3. SPSS において【WEIGHT】により重み付けをする方法

JGSS のデータセットは、SSJ データアーカイブから SPSS 形式で提供されている。SPSS の以下の操作により、各ケースが【WEIGHT】で重み付けされる。

- (1) メニューバーから「データ (D)」→「ケースの重み付け (W)」を選択
- (2) 「ケースの重み付け」ダイアログから「ケースの重み付け (W)」を選択、「度数変数 (F)」として【WEIGHT】を指定したのちに「OK」
- (3) 通常どおりに集計・解析



4. 推定結果へのウェイトの影響

ウェイトを用いた場合と用いない場合で JGSS-2012 の推定結果がどのように異なるか、属性別構成比で比較すると、表 2 のとおりである。表には参考として、JGSS-2012 と同じところに実施された回答者数の大きな調査の結果も掲載している。

ウェイトを用いた集計結果の主な特徴は、次のとおりである。

- (1) 男女、年齢階級区分については、ウェイト作成の際に補助情報として用いているので、ウェイトを用いた集計結果は参考値と一致する（母集団と一致する）。ウェイトを用いない場合、男性及び若年層の構成比が母集団に比べて小さめに推計されることが分かる。
- (2) 配偶関係の「有配偶」の構成比は、ウェイトを用いない場合、比較対象とした労働力調査をかなり上回っている。ウェイトを用いた場合もまだ差が見られるものの、その差は縮小している。この結果には調査方法の違いが影響している可能性もあるので一概に言えないが、ウェイトを用いることにより若年層の比重が高まり、母集団により近い推定値が得られていることが分かる。
- (3) 就業状態の構成比は、ウェイトによる補正の効果が概して小さい。「失業」「家事」「学生」などは、ウェイトを用いた場合のほうが労働力調査にやや近い推定値が得られているものの、「従業」はむしろウェイトを用いない場合のほうが労働力調査に近い値となっている。
- (4) ちなみに、ウェイト作成に用いた男女、年齢階級別で違いが大きいと考えられる意識項目、例えば、生活の程度に対する意識や政治意識について集計を行ってみると、ウェイトを用いた場合と用いない場合で構成比の推定値には表 2 に示す程度の差が生じる。

表 2 推計方法（単純集計、ウェイト付集計）による構成比の比較（％）－JGSS-2012

	単純集計 ¹⁾	ウェイト付集計 ²⁾	参考値	
男女【SEXA】				
男	46.0	48.5	48.5	2011 年 10 月現在 推計人口 ³⁾ (総務省)
女	54.0	51.5	51.5	
年齢【AGEB】				
20 ～ 29 歳	9.2	12.9	12.9	2011 年 10 月現在 推計人口 ³⁾ (総務省)
30 ～ 39	16.1	17.1	17.1	
40 ～ 49	16.8	16.6	16.6	
50 ～ 59	16.6	15.5	15.5	
60 ～ 69	21.2	18.0	18.0	
70 ～ 79	15.1	13.0	13.0	
80 ～ 89	5.0	6.9	6.9	
配偶関係【DOMARRY】				
有配偶	70.9	68.1	64.2	2012 年 1 月 労働力調査 ⁴⁾ (総務省)
離死別	13.6	13.6	14.2	
未婚	15.4	18.3	21.6	
就業状態 ⁵⁾ 【XJOB1WK】 , 【TP5UNEMP】				
従業	60.4	61.7	57.2	2012 年 1 月 労働力調査 ⁶⁾ (総務省)
休業	1.5	1.5	1.3	
失業	1.7	1.9	2.7	
家事	19.9	18.6	16.3	
学生	1.1	1.5	2.0	
その他	15.3	14.8	20.5	
生活の程度【OP5LEVK】				
上	0.8	0.8	0.9	2011 年 10 月 国民生活に関する 世論調査 ⁷⁾ (内閣府)
中の上	11.3	11.5	12.0	
中の中	43.1	42.8	57.0	
中の下	35.5	35.5	24.7	
下	9.2	9.4	5.4	
政治意識 (保革 5 段階) 【OP5RADCA】				
1 : 保守的	7.0	7.4	参考値なし	
2	20.5	20.8		
3	51.5	50.5		
4	16.8	16.9		
5 : 革新的	4.2	4.4		

1) 単純集計は、ウェイトを用いないで集計した結果であり、無回答者は集計対象から除いている。

2) ウェイト付集計は、ウェイトで重み付けを行って集計した結果であり、無回答者は集計対象から除いている。

3) 推計人口の集計は、20～89 歳の日本人についてである。

4) 労働力調査の集計は、20 歳以上の者についてであり、日本人以外や 90 歳以上の者も含む（15 歳以上人口の集計値から 15～19 歳を除いて算出）。配偶関係が不詳の者は集計対象から除いている。

5) 就業状態の単純集計、ウェイト付集計は、従業（XJOB1WK=1）、休業（XJOB1WK=2）、失業（TP5UNEMP=1）、家事（TP5UNEMP=4）、学生（TP5UNEMP=3）、その他（TP5UNEMP=2, 5, 6, 7, 9）と集計している。

6) 労働力調査の集計は 4) と同様である。集計の定義は、従業（就業者中の従業者）、休業（就業者中の休業者）、失業（完全失業者）、家事（非労働力人口中の家事）、学生（非労働力人口中の通学）、その他（非労働力人口中のその他）であり、就業状態不詳の者は集計対象から除いている。

7) 国民生活に関する世論調査の集計は、20 歳以上の日本人についてであり、90 歳以上の者も含み、「わからない」「無回答」は集計対象から除いている。また、質問文（お宅の生活の程度は、世間一般からみて、どうですか。この中から 1 つお答えください）や調査方法（面接）が、JGSS とは異なる。

付 ウエイトの改定について

ウエイトは、JGSS-2000～2005 まで、「地域ブロック（6 区分）×市郡（2 区分）×男女（2 区分）×年齢階級（6 区分）」の 144 区分ごとに計算してきた。しかし、平成の大合併のため多くの町村が市になったことにより、ウエイトの算出において市郡別で区分することの意味が低下するとともに、回答者数が少ない区分でウエイトの大きさが安定しないという弊害が目立つようになった。このため、JGSS-2006 のウエイトを計算するに当たって、東京大学社会学研究所助教授（当時）の松井博氏を中心に、その計算方法について全面的な見直しを行った。

現在用いられているウエイトの算出方法は、この見直しを行った後のものである。また、JGSS-2005 のウエイトについても、新しい方法で計算した値に改定し、改訂値は修正データとして JGSS のホームページから配布している。改訂の経緯についての詳細は、以下のとおりである。

- （１）市郡の区分は、郡の人口が全体の 15%を下回るような状況になり、ウエイトを算出する目的で層化を行うことの意味は低下したことが指摘された。
 - （２）また、これまでの区分の仕方だと、標本数が 0 又はごくわずかになる区分があり、そのためにウエイトが不自然に大きくなるなどの問題が生じていた。この問題は、市郡の区分を除くことである程度解決できるが、依然としてそのような事例が残ることが判明した。
 - （３）このようなことから、市郡の区分と地域ブロックの 2 つの区分を除き、「男女×年齢階級※」の区分だけでウエイトを作成することが提案された。
- ※年齢階級については、従来、標本数の関係で「70～89 歳」を一つの区分にまとめていたが、これを「70～79 歳」、「80～89 歳」の 2 つに区分することにした。その理由は、この 2 つの年齢層で回収率にかなりの差があることに示されているように、2 つの年齢層に分けることに層化の効果が見込まれること、及び、今後この年齢層の人口が増加し重要度が高まることである。
- （４）JGSS-2005 のデータについて実際に新しい方式でウエイトを計算し、それを用いて集計を行ってみたところ、従来のウエイトを用いた結果と大きな差は生じないことが確認できた。
 - （５）以上の検討に基づき、JGSS-2006 のウエイトの計算方法を「男女（2 区分）×年齢階級（7 区分）」の 14 区分ごとに計算する方式に変更した。
 - （６）同時に、第二期のウエイトの計算方法を統一する観点から、JGSS-2005 のウエイトもこの方式で計算した値に切り替えることにした。

佐々木 尚之

I.6 データの公開状況と入手方法

1. データセットの公開方針

現在作成済みの JGSS の公開データセットは、2 回の予備調査と 9 回の本調査（JGSS-2000, 2001, 2002, 2003, 2005, 2006, 2008, 2010, 2012）、1 回の特別調査（JGSS-2009LCS）、複数年のデータをひとまとまりにした JGSS 累積データ 2000-2003 および JGSS 累積データ 2000-2010 です。JGSS-2012 の公開データ寄託は、2015 年 1 月の予定です。

データセットを寄託しているデータ・アーカイブは、国内では、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブ（SSJDA）です。海外では、アメリカの ICPSR（Inter-university Consortium for Political and Social Research）およびドイツの GESIS（German Social Science Infrastructure Services）に寄託しています。1999 年に実施した予備調査のデータセットだけは、SSJ データ・アーカイブにしか寄託していません。他は全てのアーカイブに同じデータセットを寄託しています。

2. データセットの内容

寄託しているデータセットには、SPSS 形式のデータ・ファイル（OS に依存しない portable file）および ASCII（テキスト）形式（JGSS-2010 データからは CSV（カンマ区切り）形式）のデータ・ファイルが含まれています。分析に必要な関連資料（『基礎集計表・コードブック』の PDF ファイルなど）も含まれています。データセットの本質的な内容は、どのデータ・アーカイブでも同じですが、アーカイブによっては寄託したファイルを一部加工した上で公開しています。例えば、ICPSR で公開されているものには、STATA と SAS のデータ読み取りフォーマットが含まれています。

それぞれのデータセットは、日本語版と英語版が一組になっています。国内、海外いずれのデータ・アーカイブでも、日本語版・英語版両方のデータが 1 つのデータセットに含まれています。当初は日本語のみのデータセットを作成していましたが、現在は同時に英語版のデータを作成しています。英語版の作成は、全ての調査について遡及して行いましたので、現在公開されているデータセットには、全て日本語版と英語版が含まれています（予備調査を除く）。

3. データセット利用者の留意事項

JGSS では、データセットの利用者について以下のような制限・義務を設けています。ただし、データ・アーカイブによって若干方針に違いがあります。基本的に、詳細は各アーカイブの指示に従ってください。

学術研究目的の利用である限り、大学などの研究機関の研究者、大学院生、および教員の指導を受けている大学生は、データセットを利用することができます。また、教員は授業などの教育目的でデータセットを利用することも可能です。

研究目的の利用の場合、使用期間の期限はありませんので、一度入手したデータセットはそのまま使い続けることができます。一方、教育目的でデータセットを入手した場合、その使用期限は 1 年間です。つまり、同じ授業を毎年行う場合、毎年利用の申請を行ってください。これは、データに触れる学生にも誓約が必要なことと、教育目的の利用の程度を把握するためです。

利用者は、データ・アーカイブの定める誓約事項（目的外の利用の禁止、個別データの秘密保護、第三者への提供の禁止、利用期限終了後の対処など）を厳守しなければなりません。特に、データセットを利用して研究成果を論文などで発表する際には、Acknowledgement（謝辞）を明記する必要があります。

ることに注意してください。

また、論文などを発表した場合は、データ・アーカイブの定める所に従い、その成果をアーカイブに報告する必要があります。SSJDA でデータを入手した場合は、アーカイブ宛に論文などのコピーを2部送付してください。ICPSR や GESIS でデータを入手した場合は、その利用の成果が JGSS 研究センターまで届きません。お手数ですが、別途、発表された論文などのコピー（1部）を、郵送かメールの添付ファイルで、下記宛に送付ください。

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4丁目1-10

大阪商業大学 JGSS 研究センター

E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

また、データ内容などに修正が発生した場合、JGSS のホームページから随時情報を発信しています。2005年4月以降に発生した修正は、データ・アーカイブで公開中のデータセットには反映されていません。分析の前に必ず修正の有無を各自でご確認下さい。修正が必要な場合は、JGSS のホームページから SPSS の修正用シンタックスをダウンロードし、お持ちのデータに適用していただくことで修正が反映されます。

4. データセットの入手方法

データセットの具体的な入手方法は、データ・アーカイブによって異なります。利用の制限や義務についても、若干の違いがありますので、それぞれのアーカイブでご確認ください。

SSJDA <http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/>

ICPSR* <http://www.icpsr.umich.edu/>

GESIS <http://www.geis.org/en/institute/>

*ICPSR 国内利用協議会の会員機関に所属する研究者は、各所属機関の定める手順に従ってください。
詳細については、所属機関の担当部署にお問い合わせください。

以下に、参考のために SSJDA から JGSS のデータセットを入手する手順の概要を記します。詳細な手続きは、SSJDA のホームページの「データの利用」のページおよび「SSJDA Direct 利用マニュアル」に記されています。そちらに従ってください。

SSJDA では、データダウンロードシステム（SSJDA Direct）および郵送による配布の両方で、JGSS のデータセットを入手することができます。特別な理由がない限り、ダウンロードシステムを利用の方が簡便です。

SSJDA Direct（データダウンロードシステム）を利用するには、まずオンラインでユーザー登録を行います。登録した ID でログインすると、マイページから利用申請が行えます。データの一覧から必要なデータを選択し、研究計画（研究目的の場合）や授業名（教育目的の場合）などの必要事項を入力し、誓約事項に同意すれば、申請は完了です。申請が承認されると、後日、登録したメールアドレスに「利用承認のお知らせ」が届き、マイページからデータのダウンロードが可能になります。

利用者が学生の場合は、別途、教育指導員によるオンラインでの承認手続きが必要です。また、教育目的の利用の場合は、後日、受講者リストの郵送が必要です。

郵送でデータセットを入手する場合、まず「公開データリスト」で「JGSS」を検索します。表示される一覧から利用するデータセットを探し、調査番号等を控えて下さい。

「郵送利用申請」のページから申請書をダウンロードし、必要な事項を記入します。誓約事項が特殊なため、JGSS 専用の申請書が用意されています。間違えないように注意してください。データセットを共同利用する場合は、共同利用者全員の自署・押印が必要となります。教育目的で利用する場合、受講者全員の自署が必要となります。

記録用の生 CD-R と返信用封筒を同封した封書を SSJ データ・アーカイブまで郵送すると、追ってデータセットが記録された CD-R が返信されます。申請書の受領から返信までには、1 ヶ月程度を要しますので、早めに申請をする必要があります。

データを利用して論文などを発表する場合は、Acknowledgement（謝辞）を明記します。JGSS の Acknowledgement は、下のように定められています（SSJDA から入手した場合）ので、このまま記載してください。研究成果はそのつどアーカイブに報告する必要があります。SSJDA Direct のマイページから成果物登録を行い、論文などのコピー2部をアーカイブに提出してください。SSJDA からデータを入手した場合は、JGSS 研究センターへの送付は必要ありません。

JGSS の Acknowledgement（日本語・英語のいずれかを明記）

利用したデータセットのうち最新のものが JGSS-2006～2012 の場合

日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学 JGSS 研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が、東京大学社会科学研究所の協力を受けて実施している研究プロジェクトである。JGSS-2000～2008 は学術フロンティア推進拠点、JGSS-2010～2012 は共同研究拠点の推進事業と大阪商業大学の支援を受けている。

The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage / Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology), in collaboration with the Institute of Social Science at the University of Tokyo. The project is financially assisted by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology and Osaka University of Commerce.

利用したデータセットのうち最新のものが JGSS-2005 の場合

日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学比較地域研究所が、文部科学省から学術フロンティア推進拠点としての指定を受けて（1999～2008 年度）、東京大学社会科学研究所と共同で実施している研究プロジェクトである（研究代表：谷岡一郎・仁田道夫、代表幹事：岩井紀子、代表副幹事：保田時男）。

The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out at the Institute of Regional Studies at Osaka University of Commerce in collaboration with the Institute of Social Science at the University of Tokyo under the direction of Ichiro TANIOKA, Michio NITTA, Noriko IWAI and Tokio YASUDA. The project is financially assisted by Gakujutsu Frontier Grant from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology for 1999～2008 academic years.

利用したデータセットのうち最新のものが JGSS-2003 以前の場合

日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学比較地域研究所が、文部科学省から学術フロンティア推進拠点としての指定を受けて（1999-2003 年度）、東京大学社会科学研究所と共同で実施している研究プロジェクトである（研究代表：谷岡一郎・仁田道夫、代表幹事：佐藤博樹・岩井紀子、事務局長：大澤美苗）。

The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out at the Institute of Regional Studies at Osaka University of Commerce in collaboration with the Institute of Social Science at the University of Tokyo under the direction of Ichiro TANIOKA, Michio NITTA, Hiroki SATO and Noriko IWAI with Project Manager, Minae OSAWA. The project is financially assisted by Gakujutsu Frontier Grant from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology for 1999-2003 academic years.

佐々木 尚之

Ⅱ．JGSS-2012 集計と索引

Ⅱ.1 基礎集計・コード表：面接調査票

BLOCK 地域ブロック

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	北海道・東北	602	12.9
2	関東	1393	29.8
3	中部	948	20.3
4	近畿	708	15.2
5	中国・四国	491	10.5
6	九州	525	11.2
計		4667	100.0

PREF 都道府県名

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	北海道	216	4.6
2	青森	75	1.6
3	岩手	52	1.1
4	宮城	85	1.8
5	秋田	53	1.1
6	山形	52	1.1
7	福島	69	1.5
8	茨城	109	2.3
9	栃木	89	1.9
10	群馬	85	1.8
11	埼玉	246	5.3
12	千葉	213	4.6
13	東京	363	7.8
14	神奈川	288	6.2
15	新潟	103	2.2
16	富山	58	1.2
17	石川	51	1.1
18	福井	43	0.9
19	山梨	27	0.6
20	長野	91	1.9
21	岐阜	87	1.9
22	静岡	159	3.4
23	愛知	260	5.6
24	三重	69	1.5
25	滋賀	50	1.1
26	京都	88	1.9
27	大阪	302	6.5
28	兵庫	167	3.6
29	奈良	59	1.3
30	和歌山	42	0.9
31	鳥取	35	0.7
32	島根	12	0.3
33	岡山	87	1.9
34	広島	113	2.4
35	山口	87	1.9
36	徳島	39	0.8

37	香川	37	0.8
38	愛媛	48	1.0
39	高知	33	0.7
40	福岡	150	3.2
41	佐賀	35	0.7
42	長崎	55	1.2
43	熊本	56	1.2
44	大分	52	1.1
45	宮崎	57	1.2
46	鹿児島	65	1.4
47	沖縄	55	1.2
計		4667	100.0

SIZE 市郡規模

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	大都市	1085	23.2
2	人口 20 万人以上の市	1120	24.0
3	人口 20 万人未満の市	1967	42.1
4	町村	495	10.6
計		4667	100.0

SIZE2K 市郡規模(2000 年時点)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	13 大市	849	18.2
2	その他の市	2899	62.1
3	町村	919	19.7
計		4667	100.0

SEXA 性別

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	男	2148	46.0
2	女	2519	54.0
計		4667	100.0

DOBYEAR 生年

この変数の単純集計は掲載していません。

AGE 年齢

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	20～29 歳	430	9.2
	30～39 歳	751	16.1
	40～49 歳	783	16.8
	50～59 歳	774	16.6
	60～69 歳	989	21.2
	70～79 歳	705	15.1
	80～89 歳	235	5.0
計		4667	100.0

MARC 配偶者(DOMARRY の転記)

D 欄：婚姻状態（面接調査票 問 25 に対する回答を転記）

この変数の単純集計は記載していません。問 25 DOMARRY の集計をご覧ください。

FORM 留置票の種別

コード		ケース数	%
1	留置 A	2332	50.0
2	留置 B	2335	50.0
計		4667	100.0

問 1〔回答票 1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をする事になっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK 先週の就労経験

コード		ケース数	%
1	(ア) 仕事をした	2821	60.4
2	(イ) 仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	72	1.5
3	(ウ) 仕事をしていない	1774	38.0
9	無回答	0	0.0
計		4667	100.0

問 1に「1 (ア) 仕事をした」「2 (イ) 仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ」の場合

問 2 あなたは、先週、残業も含めて仕事を合計何時間しましたか。2つ以上仕事をおもちの場合は、主な仕事1つとそれ以外の仕事にわけて、それぞれの時間を教えてください。

XJOBHWK 就労時間数／週

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間	0	0.0
	1 ～ 9 時間	135	2.9
	10～19 時間	229	4.9
	20～29 時間	314	6.7
	30～39 時間	373	8.0
	40～49 時間	1094	23.4
	50～59 時間	378	8.1
	60～69 時間	203	4.3
	70～79 時間	62	1.3
	80 時間以上	46	1.0
999	無回答	59	2.0
計		2893	100.0
888	非該当	1774	
計		4667	

SZSJBHWK 副業就労時間数／週

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間	2818	60.4
	1 ～ 9 時間	28	0.6
	10～19 時間	16	0.3
	20～29 時間	13	0.3
	30～39 時間	5	0.1
	40～49 時間	3	0.1
	50 時間以上	1	0.0
999	無回答	9	0.3
計		2893	100.0
888	非該当	1774	
計		4667	

問 3-1〔回答票 2〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

TPJB 雇用関係

コード		ケース数	%
1	(ア) 雇われている人	2265	78.3
2	(イ) 会社などの役員	116	4.0
3	(ウ) 自営業主・自由業	379	13.1
4	(エ) 自家営業の手伝い	114	3.9
5	(オ) 内職	17	0.6
6	わからない	2	0.1
9	無回答	0	0.0
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

問 3-1 に「1 (ア) 雇われている人」の場合

問 3-2〔回答票 3〕あなたの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

TPJBS 雇用形態

コード		ケース数	%
1	(ア) 常時雇用の職員・従業員	1397	61.7
2	(イ) パート・アルバイト	656	29.0
3	(ウ) 派遣社員	57	2.5
4	(エ) 契約社員	93	4.1
5	(オ) 嘱託	53	2.3
6	わからない	7	0.3
9	無回答	2	0.1
計		2265	100.0
8	非該当	2402	
計		4667	

問 3-2 に「1 (ア) 常時雇用の職員・従業員」の場合

問 3-3〔回答票 4〕あなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPJOBP 役職

コード		ケース数	%
1	(ア) 役職なし	872	62.4
2	(イ) 職長・班長・組長など	105	7.5
3	(ウ) 係長（係長相当）	142	10.2
4	(エ) 課長（課長相当）	148	10.6
5	(オ) 部長（部長相当）	64	4.6
6	(カ) その他の役職（具体的に	7	0.5
7	わからない	3	0.2
9	無回答	56	4.0
計		1397	100.0
8	非該当	3270	
計		4667	

問 3-1 に「3 (ウ) 自営業主・自由業者」の場合

問 3-4 家族以外に従業員を雇っていますか (アルバイトを含みます)。

TPJBSE 従業員を持つ自営業者

コード		ケース数	%
1	はい	114	30.1
2	いいえ	257	67.8
9	無回答	8	2.1
計		379	100.0
8	非該当	4288	
計		4667	

問 4-1 [回答票 5] あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。

DOCMT 通勤の有無

コード		ケース数	%
1	(ア) およそ____時間____分	2517	87.0
2	(イ) 住まいと職場は同じ	316	10.9
3	(ウ) 日によって行き先が違う	56	1.9
9	無回答	4	0.1
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

問 4-1 に「1 (ア) およそ____時間____分」の場合

SZCMTHR 通勤時間:時間

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
実数記入	
88	非該当
99	無回答

SZCMTMIN 通勤時間:分

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
実数記入	
88	非該当
99	無回答

SZCMTTL 通勤時間:合計

コード		ケース数	%
実数記入	1～9 分	366	7.8
	10～19 分	727	15.6
	20～29 分	391	8.4
	30～39 分	368	7.9
	40～49 分	193	4.1
	50～59 分	76	1.6
	1 時間～1 時間半未満	313	6.7
	1 時間半～2 時間未満	58	1.2
	2 時間以上	19	0.4
9999	無回答	6	0.2
計		2517	100.0
8888	非該当	2150	
計		4667	

問 4-2〔回答票 6〕 通勤手段は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

CMTWALK～CMTETC 通勤手段

コード [*]				
0	非選択			
1	選択			
8	非該当			
9	無回答			
多重回答			選択者数	%
CMTWALK	1 (ア) 徒歩のみ		233	9.3
CMTBCYL	2 (イ) 自転車		322	12.8
CMTMCYL	3 (ウ) バイク		88	3.5
CMTBUS	4 (エ) バス		142	5.6
CMTTRAIN	5 (オ) 電車		500	19.9
CMTCAR	6 (カ) 自動車		1403	55.7
CMTBOAT	7 (キ) 船		1	0.0
CMTETC	8 (ク) その他		17	0.7
		該当者数	2517	100.0

問 5〔回答票 7〕 あなたが働く職場は、この中のどれにあたりますか。

TP4WPLA 事業所形態

コード [*]			ケース数	%
1	(ア) 官公庁		276	9.5
2	(イ) 単独事業所 (他に事業所はない)		1207	41.7
3	(ウ) 支店・支所 (本社・本店は他にある)		883	30.5
4	(エ) 本社・本店 (他に支店・支所などがある)		418	14.4
5	わからない		57	2.0
9	無回答		52	1.8
		計	2893	100.0
8	非該当		1774	
		計	4667	

問 6 あなたが働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

XXWPL 業種

コード [*]			ケース数	%
10	農業		100	3.5
30	漁業		7	0.2
40	鉱業		1	0.0
50	建設業		191	6.6
60	製造業		557	19.3
70	電気・ガス・熱供給・水道業		21	0.7
80	運輸業		139	4.8
91	卸売業		71	2.5
92	小売業		395	13.7
93	飲食店		121	4.2
100	金融・保険業		89	3.1
110	不動産業		32	1.1
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業		21	0.7
130	情報・通信サービス業		77	2.7
140	医療・福祉サービス業		361	12.5
150	教育・研究サービス業		118	4.1

160	法律・会計サービス業	22	0.8
170	その他のサービス業	414	14.3
180	公務	133	4.6
999	無回答	23	0.8
		計	2893
998	非該当	1774	100.0
		計	4667

問7 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。
 (例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

XXJOB 職種

コード		ケース数	%
501	自然科学系研究者	3	0.1
503	機械・電気・化学技術者	49	1.7
504	建築・土木技術者	16	0.6
505	農林技術者	2	0.1
506	情報処理技術者	42	1.5
507	その他の技師・技術者	3	0.1
508	医師	5	0.2
509	歯科医師	4	0.1
510	薬剤師	9	0.3
512	保健師（保健婦）	4	0.1
513	栄養士	8	0.3
514	看護師（看護婦・看護師）	62	2.1
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	7	0.2
516	その他の保健医療従事者	68	2.4
517	裁判官、検察官、弁護士	2	0.1
519	公認会計士、税理士	4	0.1
520	幼稚園教員	8	0.3
521	小学校教員	30	1.0
522	中学校教員	7	0.2
523	高等学校教員	20	0.7
524	大学教員	5	0.2
525	盲・ろう・養護学校教員	4	0.1
526	その他の教員	1	0.0
528	文芸家、著述家	1	0.0
529	記者、編集者	4	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.1
531	デザイナー	6	0.2
532	写真家、カメラマン	4	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	2	0.1
535	職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
537	保育士（保母、保父）	30	1.0
538	社会福祉事業専門職員	10	0.3
539	個人教師	48	1.7
541	経営コンサルタント	3	0.1
543	図書館司書	3	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	9	0.3
545	管理的公務員	7	0.2
547	地方議員	3	0.1
548	会社役員	30	1.0

550	会社・団体等の管理職員	49	1.7
553	その他の管理的職業従事者	3	0.1
554	総務・企画事務員	288	10.0
555	受付・案内事務員	39	1.3
556	出荷・受荷事務員	28	1.0
557	営業・販売事務員	87	3.0
558	その他の一般事務員	33	1.1
559	会計事務員	120	4.1
560	郵便・通信事務員	10	0.3
561	集金人	4	0.1
562	その他の外勤事務従事者	5	0.2
563	運輸事務員	15	0.5
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.1
565	電子計算機等操作員	10	0.3
566	小売店主	43	1.5
567	卸売店主	6	0.2
568	飲食店主	19	0.7
569	販売店員	129	4.5
572	商品仲立人	1	0.0
573	外交員（保険、不動産を除く）	117	4.0
574	保険代理人・外交員	21	0.7
575	不動産仲買人・売買人	13	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	10	0.3
578	家政婦、家事サービス職業従事者	66	2.3
579	理容師、美容師	37	1.3
580	クリーニング職、洗張職	8	0.3
581	料理人	55	1.9
583	給仕係	69	2.4
585	接客社交係	3	0.1
586	娯楽場等の接客員	10	0.3
588	その他の個人サービス職業従事者	1	0.0
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.0
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	20	0.7
592	その他のサービス職業従事者	31	1.1
593	自衛官	6	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	5	0.2
595	消防員	8	0.3
596	看守、守衛、監視員	22	0.8
597	その他の保安職業従事者	6	0.2
599	農耕・養蚕作業者	82	2.8
600	植木職、造園師	7	0.2
601	畜産作業者	10	0.3
602	林業作業者	2	0.1
604	漁業作業者	8	0.3
607	自動車運転者	100	3.5
614	その他の運輸従事者	8	0.3
615	無線通信士、無線技術士	1	0.0
617	電話交換手	3	0.1
618	郵便・電報外務員	3	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	4	0.1
624	石工	3	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	4	0.1

626	その他の窯業・土石製品製造作業	2	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	3	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	2	0.1
629	化学製品製造作業	12	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	22	0.8
631	鉄工、板金工	11	0.4
632	金属溶接工	3	0.1
633	一般機械組立工・修理工	76	2.6
634	電気機械器具組立工・修理工	42	1.5
635	自動車組立工・整備工	29	1.0
637	船舶ぎ装工（他に分類されない）	2	0.1
638	航空機組立工・整備工	1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業	2	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	3	0.1
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	19	0.7
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	59	2.0
646	たばこ製造工	1	0.0
647	酒類製造工	1	0.0
649	織布工、紡織作業	4	0.1
650	漂白工、染色工	2	0.1
651	洋服・和服仕立職	6	0.2
652	縫製工、裁断工	24	0.8
653	製材工、木工	3	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	3	0.1
658	印刷・製本作業	12	0.4
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	13	0.4
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	1	0.0
661	塗装工、画工、看板工	16	0.6
663	表具師、内張工	2	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	1	0.0
668	かばん・袋物製造工	2	0.1
670	製図工、現図工	8	0.3
672	その他の技能工・生産工程作業	44	1.5
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.1
675	その他の定置機関運転作業	15	0.5
676	発電員、変電員	5	0.2
677	電気工事・電話工事作業	21	0.7
678	土木・建築請負師	2	0.1
679	左官、とび職	11	0.4
680	れんが積工、配管工	7	0.2
681	畳職	1	0.0
682	土工、道路工夫	16	0.6
684	現場監督、その他の建設作業	31	1.1
685	倉庫夫、仲仕	23	0.8
686	運搬労務者	26	0.9
687	清掃員	48	1.7
688	その他の労務作業	31	1.1
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー	19	0.7
702	大工	19	0.7
703	教員	6	0.2
704	製品製造作業	5	0.2

999	不明、無回答	9	0.3
		計	2893
998	非該当	1774	100.0
		計	4667

XXJOBE 職種 (ISCO)

コード		ケース数	%
	Legislators, senior officials and managers	80	5.5
	Professionals	172	11.8
	Technicians and associate professionals	184	12.6
	Clerks	322	22.1
	Service workers and shop and market sales workers	257	17.6
	Skilled agricultural and fishery workers	53	3.6
	Craft and related trades workers	104	7.1
	Plant and machine operators and assemblers	186	12.7
	Elementary occupations	92	6.3
	Armed forces	4	0.3
99999	分類不能、不明、無回答	5	0.3
		計	1459
88888	非該当	3208	100.0
		計	4667

注) 留置調査票B票の回答者についてのみ、ISCO-88を用いてこの変数を作成した。集計はMajor groupにまとめた。

問 8 あなたはその仕事を先週何日しましたか。

XJOBWK 就労日数/週

コード		ケース数	%
実数記入	0 日	0	0.0
	1 日	60	2.1
	2 日	93	3.2
	3 日	188	6.5
	4 日	269	9.3
	5 日	1488	51.4
	6 日	596	20.6
	7 日	154	5.3
99	無回答	45	1.6
		計	2893
88	非該当	1774	100.0
		計	4667

問 9 あなたは、通常 1 週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

XJBSCB 通常労働時間数/週

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間	0	0.0
	1 ～ 9 時間	99	2.1
	10～19 時間	213	4.6
	20～29 時間	294	6.3
	30～39 時間	427	9.1
	40～49 時間	1457	31.2
	50～59 時間	120	2.6
	60～69 時間	92	2.0
	70～79 時間	37	0.8

	80 時間以上		15	0.3
999	無回答		139	4.8
			計	2893
888	非該当		1774	100.0
			計	4667

問 10 現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数でお答えください。

XJOBYR 就労年数

コード		ケース数	%	
実数記入	1 年未満	168	3.6	
	1 ～ 4 年	676	14.5	
	5 ～ 9 年	543	11.6	
	10～19 年	637	13.6	
	20～29 年	385	8.2	
	30 年以上	468	10.0	
	999 無回答	16	0.6	
		計	2893	100.0
888	非該当	1774		
		計	4667	

問 11 [回答票 8] 同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

SZTTLSTA 企業規模

コード		ケース数	%
1	(ア) 1 人	151	5.2
2	(イ) 2 ～ 4 人	360	12.4
3	(ウ) 5 ～ 9 人	227	7.8
4	(エ) 10～29 人	351	12.1
5	(オ) 30～99 人	390	13.5
6	(カ) 100～299 人	288	10.0
7	(キ) 300～499 人	149	5.2
8	(ク) 500～999 人	124	4.3
9	(ケ) 1,000～1,999 人	115	4.0
10	(コ) 2,000～9,999 人	167	5.8
11	(サ) 1 万人以上	132	4.6
12	(シ) 官公庁	276	9.5
13	わからない	144	5.0
99	無回答	19	0.7
		計	2893
88	非該当	1774	100.0
		計	4667

問 12〔回答票 9〕あなたは労働組合に入っていますか。この中から選んでください。

JOINUNI 労働組合加入の有無

コード		ケース数	%
1	(ア) 職場の労働組合に入っている	586	20.3
2	(イ) 職場以外の労働組合に入っている	35	1.2
3	(ウ) 入っていない	2197	75.9
4	わからない	61	2.1
9	無回答	14	0.5
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

問 13〔回答票 10〕現在の仕事にどのくらい満足していますか。この中から選んでください。

ST5JOB 現在の仕事の満足度

コード		ケース数	%
1	(ア) 満足している	867	30.0
2	(イ) どちらかといえば満足している	1179	40.8
3	(ウ) どちらともいえない	610	21.1
4	(エ) どちらかといえば不満である	168	5.8
5	(オ) 不満である	66	2.3
6	わからない	1	0.0
9	無回答	2	0.1
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

問 14〔回答票 11〕今働いている会社（自営の場合は今の事業）をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA 現在の会社・組織での就労継続意向

コード		ケース数	%
1	(ア) 近いうちにやめるつもり	220	7.6
2	(イ) 当分やめるつもりはない	1197	41.4
3	(ウ) まったくやめるつもりはない	1409	48.7
4	わからない	67	2.3
9	無回答	0	0.0
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

問 15〔回答票 12〕今後1年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

OP4UNEMP 失業の可能性

コード		ケース数	%
1	(ア) かなりある	88	3.0
2	(イ) ある程度ある	324	11.2
3	(ウ) あまりない	874	30.2
4	(エ) まったくない	1478	51.1
5	わからない	123	4.3
9	無回答	6	0.2
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

問 16〔回答票 13〕もし今の仕事をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

OP3NEWJB 再就労の容易さ

コード		ケース数	%
1	(ア) 非常に容易である	140	4.8
2	(イ) ある程度容易である	553	19.1
3	(ウ) 容易ではない	2025	70.0
4	わからない	171	5.9
9	無回答	4	0.1
計		2893	100.0
8	非該当	1774	
計		4667	

(現在働いていない人に)

問 17〔回答票 14〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP 不就労の理由

コード		ケース数	%
1	(ア) 失業中	80	4.5
2	(イ) 定年で退職している・高齢のため仕事をやめている	522	29.4
3	(ウ) 学生	51	2.9
4	(エ) 主に家事をしている	927	52.3
5	(オ) 心身上の事情で働けない	91	5.1
6	(カ) その他(具体的に)	24	1.4
7	わからない	2	0.1
9	無回答	77	4.3
計		1774	100.0
8	非該当	2893	
計		4667	

問 18 あなたは、これまでに収入をとまなう仕事をしたことがありますか。

XWORK 就労経験

コード		ケース数	%
1	はい	1679	94.6
2	いいえ	92	5.2
9	無回答	3	0.2
計		1774	100.0
8	非該当	2893	
計		4667	

問 18に「1 はい」の場合

問 19 最後に収入をとまなう主な仕事をやめたのはあなたが何歳のときですか。

AGESTPWK 離職年齢

コード		ケース数	%
実数記入	15～19 歳	12	0.3
	20～29 歳	253	5.4
	30～39 歳	160	3.4
	40～49 歳	119	2.5
	50～59 歳	277	5.9
	60～69 歳	594	12.7
	70～79 歳	138	3.0
	80～89 歳	18	0.4
999	無回答	108	6.4
計		1679	100.0
888	非該当	2988	
計		4667	

問 20〔回答票 15〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

XXSTPJB 離職理由

コード		ケース数	%
1	(ア) 定年など退職（引退）する年齢になった	509	30.3
2	(イ) 早期退職（引退）を選んだ	64	3.8
3	(ウ) 早期退職（引退）をさせられた	3	0.2
4	(エ) 健康上の理由で働けなくなった	235	14.0
5	(オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された	67	4.0
6	(カ) 解雇された	24	1.4
7	(キ) 雇用期間や契約期間が終了した	73	4.3
8	(ク) 仕事や労働条件等が不満だったので	62	3.7
9	(ケ) 開業や転職のため	9	0.5
10	(コ) 家族の介護のため	81	4.8
11	(サ) 結婚したため	163	9.7
12	(シ) 出産・育児のため	142	8.5
13	(ス) その他（具体的に	144	8.6
14	わからない	5	0.3
99	無回答	98	5.8
計		1679	100.0
88	非該当	2988	
計		4667	

問 21-1〔回答票 16〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

TPLSTJB 前職の雇用関係

コード		ケース数	%
1	(ア) 雇われている人	1355	80.7
2	(イ) 会社などの役員	50	3.0
3	(ウ) 自営業主・自由業者	141	8.4
4	(エ) 自家営業の手伝い	43	2.6
5	(オ) 内職	17	1.0
9	無回答	73	4.3
計		1679	100.0
8	非該当	2988	
計		4667	

問 21-1 に「1（ア）雇われている人」の場合

問 21-2〔回答票 17〕当時のあなたの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

TPLSTJBS 前職の雇用形態

コード		ケース数	%
1	(ア) 常時雇用の職員・従業員	797	58.8
2	(イ) パート・アルバイト	456	33.7
3	(ウ) 派遣社員	30	2.2
4	(エ) 契約社員	40	3.0
5	(オ) 嘱託	25	1.8
6	わからない	3	0.2
9	無回答	4	0.3
計		1355	100.0
8	非該当	3312	
計		4667	

問 21-2 に「1 (ア) 常時雇用の職員・従業員」の場合

問 21-3 [回答票 18] 当時のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPLSTJBP 前職の役職

コード		ケース数	%
1	(ア) 役職なし	530	66.5
2	(イ) 職長・班長・組長など	48	6.0
3	(ウ) 係長 (係長相当)	46	5.8
4	(エ) 課長 (課長相当)	70	8.8
5	(オ) 部長 (部長相当)	40	5.0
6	(カ) その他の役職 (具体的に)	7	0.9
7	わからない	2	0.3
9	無回答	54	6.8
計		797	100.0
8	非該当	3870	
計		4667	

問 22 あなたは、そこでどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

XXLSTJB 前職の職種

コード		ケース数	%
503	機械・電気・化学技術者	10	0.6
504	建築・土木技術者	9	0.5
505	農林技術者	1	0.1
506	情報処理技術者	1	0.1
508	医師	2	0.1
510	薬剤師	5	0.3
513	栄養士	5	0.3
514	看護婦・看護師	25	1.5
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.1
516	その他の保健医療従事者	18	1.1
520	幼稚園教員	5	0.3
521	小学校教員	16	1.0
522	中学校教員	2	0.1
523	高等学校教員	4	0.2
524	大学教員	2	0.1
525	盲・ろう・養護学校教員	1	0.1
527	宗教家	1	0.1
528	文芸家、著述家	2	0.1
529	記者、編集者	2	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.1
531	デザイナー	5	0.3
536	獣医師	2	0.1
537	保母、保父	18	1.1
538	社会福祉事業専門職員	2	0.1
539	個人教師	21	1.3
542	アナウンサー(ラジオ、テレビ)	1	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	3	0.2
545	管理的公務員	16	1.0
548	会社役員	24	1.4
549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	52	3.1
552	郵便局長、電報・電話局長	3	0.2

553	その他の管理的職業従事者	3	0.2
554	総務・企画事務員	203	12.1
555	受付・案内事務員	22	1.3
556	出荷・受荷事務員	6	0.4
557	営業・販売事務員	40	2.4
558	その他の一般事務員	22	1.3
559	会計事務員	50	3.0
560	郵便・通信事務員	8	0.5
561	集金人	6	0.4
562	その他の外勤事務従事者	2	0.1
563	運輸事務員	3	0.2
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	4	0.2
565	電子計算機等操作員	5	0.3
566	小売店主	15	0.9
567	卸売店主	1	0.1
568	飲食店主	16	1.0
569	販売店員	107	6.4
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	22	1.3
574	保険代理人・外交員	10	0.6
575	不動産仲買人・売買人	3	0.2
577	その他の販売類似職業従事者	9	0.5
578	女中、家政婦、家事サービス職業従事者	20	1.2
579	理容師、美容師	22	1.3
580	クリーニング職、洗張職	8	0.5
581	料理人	36	2.1
583	給仕係	62	3.7
585	接客社交係	2	0.1
586	娯楽場等の接客員	12	0.7
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	6	0.4
592	その他のサービス職業従事者	10	0.6
593	自衛官	4	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	8	0.5
597	その他の保安職業従事者	1	0.1
599	農耕・養蚕作業	39	2.3
600	植木職、造園師	6	0.4
601	畜産作業	2	0.1
602	林業作業	3	0.2
604	漁業作業	4	0.2
607	自動車運転者	37	2.2
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	1	0.1
614	その他の運輸従事者	3	0.2
617	電話交換手	6	0.4
618	郵便・電報外務員	1	0.1
622	その他の採掘作業	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	2	0.1
624	石工	3	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業	3	0.2
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	3	0.2
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	4	0.2

629	化学製品製造作業	7	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	14	0.8
631	鉄工、板金工	5	0.3
632	金属溶接工	2	0.1
633	一般機械組立工・修理工	24	1.4
634	電気機械器具組立工・修理工	38	2.3
635	自動車組立工・整備工	14	0.8
636	鉄道車両組立工・修理工	2	0.1
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	2	0.1
638	航空機組立工・整備工	1	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業	2	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	4	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	12	0.7
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	45	2.7
646	たばこ製造工	1	0.1
648	製糸作業	1	0.1
649	織布工、紡織作業	7	0.4
650	漂白工、染色工	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	13	0.8
652	縫製工、裁断工	31	1.8
653	製材工、木工	3	0.2
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	7	0.4
658	印刷・製本作業	10	0.6
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	4	0.2
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	1	0.1
661	塗装工、画工、看板工	2	0.1
662	漆塗師、まき絵師	1	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.1
670	製図工、現図工	4	0.2
672	その他の技能工・生産工程作業	23	1.4
673	汽かん士、汽かん火夫	2	0.1
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.2
675	その他の定置機関運転作業	3	0.2
676	発電員、変電員	1	0.1
677	電気工事・電話工事作業	5	0.3
679	左官、とび職	8	0.5
680	れんが積工、配管工	5	0.3
681	畳職	1	0.1
682	土工、道路工夫	20	1.2
683	鉄道線路工夫	1	0.1
684	現場監督、その他の建設作業	8	0.5
685	倉庫夫、仲仕	17	1.0
686	運搬労務者	16	1.0
687	清掃員	23	1.4
688	その他の労務作業	20	1.2
689	分類不能の職業	1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	11	0.7
702	大工	11	0.7
703	教員	8	0.5
704	製品製造作業	10	0.6

705	会社員	2	0.1
999	不明、無回答	86	5.1
		計	1679
998	非該当	2988	100.0
		計	4667

XXLSTJBE 前職の職種(ISCO)

コード		ケース数	%
	Legislators, senior officials and managers	70	8.4
	Professionals	48	5.7
	Technicians and associate professionals	58	6.9
	Clerks	191	22.8
	Service workers and shop and market sales workers	140	16.7
	Skilled agricultural and fishery workers	29	3.5
	Craft and related trades workers	51	6.1
	Plant and machine operators and assemblers	145	17.3
	Elementary occupations	60	7.2
	Armed forces	1	0.1
99999	分類不能、不明、無回答	44	5.3
		計	837
88888	非該当	3830	100.0
		計	4667

注) 留置調査票B票の回答者についてのみ、ISCO-88 を用いてこの変数を作成した。集計は Major group にまとめた。

問 23 [回答票 19] その会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

SZSTFLS 前職の企業規模(6分類)

コード		ケース数	%
1	(ア) 1 人	59	3.5
2	(イ) 小企業 (2~29 人)	563	33.5
3	(ウ) 中企業 (30~299 人)	416	24.8
4	(エ) 大企業 (300~999 人)	146	8.7
5	(オ) 大手大企業 (1,000 人以上)	228	13.6
6	(カ) 官公庁	138	8.2
7	わからない	45	2.7
9	無回答	84	5.0
		計	1679
8	非該当	2988	100.0
		計	4667

問 24 あなたは現在、仕事を探していますか。

DOLOOKJB 求職の有無(全員)

コード		ケース数	%
1	はい	330	7.1
2	いいえ	4252	91.1
9	無回答	85	1.8
		計	4667
			100.0

問 25〔回答票 20〕あなたは結婚していますか。この中から選んでください。

DOMARRY 結婚状況

コード		ケース数	%
1	(ア) 現在、配偶者がいる	3303	70.8
2	(イ) 離別	255	5.5
3	(ウ) 死別	376	8.1
4	(エ) 未婚	721	15.4
5	離婚を前提に別居中	4	0.1
6	同棲中	8	0.2
9	無回答	0	0.0
計		4667	100.0

問 25 に「1 (ア) 現在、配偶者がいる」「6 同棲中」の場合

問 26-1〔回答票 21〕配偶者の方は先週、収入をとまなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

SSJB1WK 先週の就労経験(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 仕事をした	1944	58.7
2	(イ) 仕事をもっているが、病気・休暇などで先週は仕事を休んだ	26	0.8
3	(ウ) 仕事をしていない	1337	40.4
9	無回答	4	0.1
計		3311	100.0
8	非該当	1356	
計		4667	

問 26-1 に「3 (ウ) 仕事をしていない」の場合

問 26-2〔回答票 22〕配偶者の方の先週の状態は、この中のどれにあたりますか。

SSTPUNEM 不就労の理由(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 失業中	19	1.4
2	(イ) 定年で退職している・高齢のため仕事をやめている	454	34.0
3	(ウ) 学生	1	0.1
4	(エ) 主に家事をしている	762	57.0
5	(オ) 心身上の事情で働けない	60	4.5
6	(カ) その他(具体的に)	17	1.3
7	わからない	0	0.0
9	無回答	24	1.8
計		1337	100.0
8	非該当	3330	
計		4667	

問 26-1 に「1 (ア) 仕事をした」「2 (イ) 仕事をもっているが、病気・休暇などで先週は仕事を休んだ」の場合
 問 27 配偶者の方は、先週、残業も含めて仕事を合計何時間しましたか。2 つ以上仕事をおもちの場合は、主な仕事 1 つとそれ以外の仕事にわけて、それぞれの時間を教えてください。

SSJBHRWK 就労時間数／週(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間	0	0.0
	1 ～ 9 時間	44	2.2
	10～19 時間	126	6.4
	20～29 時間	170	8.6
	30～39 時間	224	11.4
	40～49 時間	802	40.7
	50～59 時間	278	14.1
	60～69 時間	145	7.4
	70～79 時間	57	2.9
	80 時間以上	38	1.9
999	無回答	86	4.4
		計	1970
			100.0
888	非該当	2697	
		計	4667

SSSJBHWK 副業就労時間数／週(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間	1890	95.9
	1 ～ 9 時間	11	0.6
	10～19 時間	11	0.6
	20～29 時間	3	0.2
	30～39 時間	1	0.1
	40～49 時間	1	0.1
	50 時間以上	2	0.1
999	無回答	51	2.6
		計	1970
			100.0
888	非該当	2697	
		計	4667

問 28-1 [回答票 23] 配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

SSTPJB 雇用関係(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 雇われている人	1488	75.5
2	(イ) 会社などの役員	89	4.5
3	(ウ) 自営業主・自由業者	286	14.5
4	(エ) 自家営業の手伝い	99	5.0
5	(オ) 内職	4	0.2
6	わからない	1	0.1
9	無回答	3	0.2
		計	1970
			100.0
8	非該当	2697	
		計	4667

問 28-1 に「1 (ア) 雇われている人」の場合

問 28-2 〔回答票 24〕配偶者の方の雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

SSTPJBS 雇用形態(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 常時雇用の職員・従業員	993	66.7
2	(イ) パート・アルバイト	381	25.6
3	(ウ) 派遣社員	19	1.3
4	(エ) 契約社員	53	3.6
5	(オ) 嘱託	27	1.8
6	わからない	8	0.5
9	無回答	7	0.5
計		1488	100.0
8	非該当	3179	
計		4667	

問 28-2 に「1 (ア) 常時雇用の職員・従業員」の場合

問 28-3 〔回答票 25〕配偶者の方の役職は、この中のどれにあたりますか。

SSTPJOBP 役職(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 役職なし	519	52.3
2	(イ) 職長・班長・組長など	72	7.3
3	(ウ) 係長(係長相当)	94	9.5
4	(エ) 課長(課長相当)	122	12.3
5	(オ) 部長(部長相当)	60	6.0
6	(カ) その他の役職(具体的に)	4	0.4
7	わからない	45	4.5
9	無回答	77	7.8
計		993	100.0
8	非該当	3674	
計		4667	

問 28-1 に「3 (ウ) 自営業主・自由業者」の場合

問 28-4 配偶者の方は、家族以外に従業員を雇っていますか(アルバイトを含みます)。

SSTPJBSE 従業員を持つ自営業者(配偶者)

コード		ケース数	%
1	はい	96	33.6
2	いいえ	180	62.9
9	無回答	10	3.5
計		286	100.0
8	非該当	4381	
計		4667	

問 29 配偶者の方が働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

SSXXHQX 業種(配偶者)

コード		ケース数	%
10	農業	77	3.9
20	林業	5	0.3
30	漁業	5	0.3
50	建設業	171	8.7
60	製造業	348	17.7
70	電気・ガス・熱供給・水道業	8	0.4
80	運輸業	101	5.1

91	卸売業	58	2.9	
92	小売業	264	13.4	
93	飲食店	73	3.7	
100	金融・保険業	61	3.1	
110	不動産業	21	1.1	
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	17	0.9	
130	情報・通信サービス業	52	2.6	
140	医療・福祉サービス業	200	10.2	
150	教育・研究サービス業	81	4.1	
160	法律・会計サービス業	9	0.5	
170	その他のサービス業	286	14.5	
180	公務	108	5.5	
999	無回答	25	1.3	
		計	1970	100.0
998	非該当	2697		
		計	4667	

問 30 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。
 (例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

SSXXJOB 職種(配偶者)

コード		ケース数	%
501	自然科学系研究者	1	0.1
503	機械・電気・化学技術者	33	1.7
504	建築・土木技術者	15	0.8
506	情報処理技術者	27	1.4
508	医師	8	0.4
509	歯科医師	2	0.1
510	薬剤師	8	0.4
511	助産師(助産婦)	1	0.1
514	看護師(看護婦・看護師)	44	2.2
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	3	0.2
516	その他の保健医療従事者	40	2.0
517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.1
518	その他の法務従事者	2	0.1
519	公認会計士、税理士	3	0.2
520	幼稚園教員	3	0.2
521	小学校教員	16	0.8
522	中学校教員	14	0.7
523	高等学校教員	15	0.8
524	大学教員	9	0.5
525	盲・ろう・養護学校教員	4	0.2
526	その他の教員	1	0.1
527	宗教家	7	0.4
528	文芸家、著述家	1	0.1
529	記者、編集者	6	0.3
531	デザイナー	5	0.3
532	写真家、カメラマン	2	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家(個人に教授するものを除く)	2	0.1
536	獣医師	1	0.1
537	保育士(保母、保父)	17	0.9
538	社会福祉事業専門職員	6	0.3

539	個人教師	18	0.9
541	経営コンサルタント	2	0.1
542	アナウンサー(ラジオ・テレビ)	1	0.1
543	図書館司書	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	6	0.3
545	管理的公務員	8	0.4
547	地方議員	1	0.1
548	会社役員	24	1.2
549	その他の法人・団体の役員	2	0.1
550	会社・団体等の管理職員	39	2.0
551	駅長、区長	1	0.1
553	その他の管理的職業従事者	3	0.2
554	総務・企画事務員	200	10.2
555	受付・案内事務員	19	1.0
556	出荷・受荷事務員	11	0.6
557	営業・販売事務員	40	2.0
558	その他の一般事務員	20	1.0
559	会計事務員	78	4.0
560	郵便・通信事務員	6	0.3
561	集金人	3	0.2
562	その他の外勤事務従事者	1	0.1
563	運輸事務員	4	0.2
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	1	0.1
565	電子計算機等操作員	8	0.4
566	小売店主	22	1.1
567	卸売店主	6	0.3
568	飲食店主	11	0.6
569	販売店員	93	4.7
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
572	商品仲立人	5	0.3
573	外交員(保険、不動産を除く)	106	5.4
574	保険代理人・外交員	17	0.9
575	不動産仲買人・売買人	8	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	9	0.5
578	家政婦、家事サービス職業従事者	38	1.9
579	理容師、美容師	29	1.5
580	クリーニング職、洗張職	3	0.2
581	料理人	38	1.9
583	給仕係	41	2.1
586	娯楽場等の接客員	2	0.1
587	旅行・観光案内人	1	0.1
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	2	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	9	0.5
592	その他のサービス職業従事者	22	1.1
593	自衛官	10	0.5
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	7	0.4
595	消防員	3	0.2
596	看守、守衛、監視員	9	0.5
599	農耕・養蚕作業	64	3.2
600	植木職、造園師	7	0.4
601	畜産作業	8	0.4
602	林業作業	4	0.2

604	漁業作業者	5	0.3
606	電車・機関車運転士	1	0.1
607	自動車運転者	74	3.8
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.1
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	1	0.1
613	船員	1	0.1
614	その他の運輸従事者	4	0.2
617	電話交換手	1	0.1
618	郵便・電報外務員	1	0.1
622	その他の採掘作業者	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	2	0.1
624	石工	3	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業者	1	0.1
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	3	0.2
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	3	0.2
629	化学製品製造作業者	10	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	12	0.6
631	鉄工、板金工	14	0.7
632	金属溶接工	3	0.2
633	一般機械組立工・修理工	25	1.3
634	電気機械器具組立工・修理工	30	1.5
635	自動車組立工・整備工	26	1.3
636	鉄道車両組立工・修理工	3	0.2
638	航空機組立工・整備工	1	0.1
639	自転車組立工・修理工	1	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	3	0.2
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	3	0.2
643	精穀工、製粉工	1	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	7	0.4
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	37	1.9
647	酒類製造工	1	0.1
648	製糸作業者	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	3	0.2
652	縫製工、裁断工	2	0.1
653	製材工、木工	2	0.1
654	指物職、家具職、建具職	1	0.1
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者	1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	4	0.2
658	印刷・製本作業者	8	0.4
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	12	0.6
661	塗装工、画工、看板工	8	0.4
663	表具師、内張工	3	0.2
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.1
670	製図工、現図工	10	0.5
672	その他の技能工・生産工程作業者	21	1.1
674	起重機・建設機械運転作業者	7	0.4
675	その他の定置機関運転作業者	6	0.3
676	発電員、変電員	1	0.1
677	電気工事・電話工事作業者	17	0.9
678	土木・建築請負師	7	0.4
679	左官、とび職	9	0.5
680	れんが積工、配管工	10	0.5

681	昼職	1	0.1	
682	土工、道路工夫	24	1.2	
683	鉄道線路工夫	2	0.1	
684	現場監督、その他の建設作業	24	1.2	
685	倉庫夫、仲仕	9	0.5	
686	運搬労務者	16	0.8	
687	清掃員	24	1.2	
688	その他の労務作業	23	1.2	
689	分類不能の職業	3	0.2	
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー	15	0.8	
702	大工	23	1.2	
703	教員	5	0.3	
704	製品製造作業	4	0.2	
999	不明、無回答	14	0.7	
		計	1970	100.0
998	非該当	2697		
		計	4667	

SSXXJOBE 職種(配偶者)(ISCO)

コード		ケース数	%
	Legislator, senior officials and managers	63	6.6
	Professionals	100	10.4
	Technicians and associate professionals	132	13.8
	Clearks	183	19.1
	Service workers and shop and market sales workers	154	16.1
	Skilled agricultural and fishery workers	37	3.9
	Craft and related trades workers	93	9.7
	Plant and machine operators and assemblers	126	13.2
	Elementary occupations	62	6.5
	Armed forces	3	0.3
99999	分類不能、不明、無回答	5	0.5
		計	958
88888	非該当	3709	100.0
		計	4667

注) 留置調査票 B 票の回答者についてのみ、ISCO-88 を用いてこの変数を作成した。集計は Major group にまとめた。

問 31 配偶者の方はその仕事を先週何日しましたか。

SSJBDWK 就労日数/週(配偶者)

コード		ケース数	%	
実数記入	0 日	0	0.0	
	1 日	13	0.7	
	2 日	41	2.1	
	3 日	111	5.6	
	4 日	111	5.6	
	5 日	1030	52.3	
	6 日	508	25.8	
	7 日	110	5.6	
99	無回答	46	2.3	
		計	1970	100.0
88	非該当	2697		
		計	4667	

問 32 配偶者の方は、通常 1 週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。

自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

SSXJBSCH 通常労働時間数／週(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間	0	0.0
	1 ～ 9 時間	45	2.3
	10～19 時間	116	5.9
	20～29 時間	158	8.0
	30～39 時間	238	12.1
	40～49 時間	1032	52.4
	50～59 時間	119	6.0
	60～69 時間	76	3.9
	70～79 時間	26	1.3
	80 時間以上	10	0.5
999	無回答	150	7.6
		計	1970
			100.0
888	非該当	2697	
		計	4667

問 33 配偶者の方は、現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数をお答えください。

SSSZWKYR 就労年数(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	0 ～ 4 年	404	20.5
	5 ～ 9 年	336	17.1
	10～19 年	446	22.6
	20～29 年	346	17.6
	30 年以上	412	20.9
999	無回答	26	1.3
		計	1970
			100.0
888	非該当	2697	
		計	4667

問 34 [回答票 26] 同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、配偶者の方自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

SSSZSTFA 企業規模(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 1 人	108	5.5
2	(イ) 2 ～ 4 人	267	13.6
3	(ウ) 5 ～ 9 人	173	8.8
4	(エ) 10～29 人	235	11.9
5	(オ) 30～99 人	206	10.5
6	(カ) 100～299 人	129	6.5
7	(キ) 300～499 人	62	3.1
8	(ク) 500～999 人	62	3.1
9	(ケ) 1,000～1,999 人	74	3.8
10	(コ) 2,000～9,999 人	82	4.2
11	(サ) 1 万人以上	109	5.5
12	(シ) 官公庁	175	8.9
13	わからない	273	13.9
99	無回答	15	0.8
		計	1970
			100.0
88	非該当	2697	
		計	4667

問 35 配偶者の方の年齢を教えてください。

SPAGEX 配偶者の年齢

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	20～29 歳	122	3.7
	30～39 歳	481	14.5
	40～49 歳	604	18.2
	50～59 歳	649	19.6
	60～69 歳	769	23.2
	70～79 歳	513	15.5
	80～89 歳	140	4.2
	90 歳以上	10	0.3
999	無回答	23	0.7
		計	3311
			100.0
888	非該当	1356	
		計	4667

問 36 配偶者の方とは一緒に暮らしていますか。

SPLVTG 配偶者との同居

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	同居	3216	97.1
2	別居（単身赴任中）	62	1.9
3	別居（その他の理由）	33	1.0
9	無回答	0	0.0
		計	3311
			100.0
8	非該当	1356	
		計	4667

問 37-1 あなた自身のお父様とお母様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。

PPLVTG 父親：同居・生死

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	同居	590	12.6
2	別居	1275	27.3
3	死亡	2791	59.8
9	無回答	11	0.2
		計	4667
			100.0

MMLVTG 母親：同居・生死

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	同居	835	17.9
2	別居	1762	37.8
3	死亡	2062	44.2
9	無回答	8	0.2
		計	4667
			100.0

問 37-2 お父様、お母様の年齢を教えてください。

PPAGE 父親:年齢

コード		ケース数	%
実数記入	30～39 歳	0	0.0
	40～49 歳	40	2.1
	50～59 歳	285	15.2
	60～69 歳	648	34.5
	70～79 歳	503	26.8
	80～89 歳	280	14.9
	90 歳以上	44	2.3
999	無回答	76	4.1
		計	1876
888	非該当	2791	100.0
		計	4667

MMAGE 母親:年齢

コード		ケース数	%
実数記入	30～39 歳	0	0.0
	40～49 歳	77	3.0
	50～59 歳	429	16.5
	60～69 歳	770	29.6
	70～79 歳	652	25.0
	80～89 歳	448	17.2
	90 歳以上	167	6.4
999	無回答	62	2.4
		計	2605
888	非該当	2062	100.0
		計	4667

問 37-3 [回答票 27] お父様、お母様の現在の婚姻状態を教えてください。

PPMG 父親:結婚状況

コード		ケース数	%
1	(ア) 現在、配偶者がいる	1588	84.6
2	(イ) 離別	73	3.9
3	(ウ) 死別	142	7.6
4	(エ) 未婚	1	0.1
9	無回答	72	3.8
		計	1876
8	非該当	2791	100.0
		計	4667

MMMG 母親:結婚状況

コード		ケース数	%
1	(ア) 現在、配偶者がいる	1592	61.1
2	(イ) 離別	112	4.3
3	(ウ) 死別	797	30.6
4	(エ) 未婚	2	0.1
9	無回答	102	3.9
		計	2605
8	非該当	2062	100.0
		計	4667

問 37-4 お父様、お母様は、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。

PPJOB 父親:就労の有無

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	している	919	49.0
2	していない	875	46.6
9	無回答	82	4.4
		計	1876
8	非該当	2791	100.0
		計	4667

MMJOB 母親:就労の有無

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	している	802	30.8
2	していない	1718	66.0
9	無回答	85	3.3
		計	2605
8	非該当	2062	100.0
		計	4667

問 38-1 これまでにおもちになったお子様は何人ですか。独立した方、亡くなった方も含めてお答えください。

CCNUMTTL 子どもの人数

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	1037	22.2
	1 人	637	13.6
	2 人	2024	43.4
	3 人	824	17.7
	4 人	113	2.4
	5 人以上	27	0.6
999	無回答	5	0.1
		計	4667
			100.0

問 38-2 そのお子様の性別を教えてください。

CC[01-11]SEX 子ども[1-11]:性別

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	男
2	女
8	非該当 (その子どもはいない)
9	無回答

問 38-3 そのお子様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。

CC[01-11]LVTG 子ども[1-11]:同居:生死

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	同居
2	別居
3	死亡
8	非該当 (その子どもはいない)
9	無回答

問 38-4 そのお子様の年齢を教えてください。

CC[01-11]AGE 子ども[1-11]:年齢

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
実数記入	
888	非該当（その子どもはいない／その子どもは亡くなっている）
999	無回答

問 38-5 [回答票 27] そのお子様の現在の婚姻状態を教えてください。

CC[01-11]MG 子ども[1-11]:結婚状態

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	(ア) 現在、配偶者がいる
2	(イ) 離別
3	(ウ) 死別
4	(エ) 未婚
8	非該当（その子どもはいない／その子どもは亡くなっている）
9	無回答

問 38-6 そのお子様は、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。

CC[01-11]OB 子ども[1-11]:就労の有無

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	している
2	していない
8	非該当（その子どもはいない／その子どもは亡くなっている）
9	無回答

問 39-1 ここまでに、あなたの配偶者、あなた自身のご両親、お子様についてうかがいました。それ以外の方で、あなたと一緒に暮らしている方はいますか。例えば、お子様の配偶者、お孫さん、ごきょうだい、配偶者のご両親などです。いらっしゃる場合、その人数を教えてください。

SZFFOTHR その他の家族人数

コード		ケース数	%
実数記入	0 人	3794	81.3
	1 人	429	9.2
	2 人	221	4.7
	3 人	151	3.2
	4 人	53	1.1
	5 人以上	18	0.4
999	無回答	1	0.0
計		4667	100.0

問 39-2 その全員について、あなたからみた続柄、性別、年齢を教えてください。

FFH[01-08]REL その他の家族[1-8]:続柄

この変数の単純集計は記載していません。

続柄コード表

コード		コード		コード	
00	本人	30	孫（男）	62	義理の祖父
01	夫	31	孫（女）		（配偶者の祖父）
02	妻	32	孫の配偶者	63	義理の祖母
03	子	33	ひ孫（男）		（配偶者の祖母）
10	子（男）	34	ひ孫（女）	64	兄の子
11	長男	35	孫	65	弟の子
12	次男	40	父	66	姉の子
13	三男	41	母	67	妹の子
14	長男の妻	42	義父（配偶者の父）	68	甥
15	次男の妻	43	義母（配偶者の母）	69	姪
16	三男の妻	44	兄の妻	71	父母の兄弟姉妹
17	四男	45	弟の妻	72	父母の兄弟姉妹の
18	四男の妻	46	姉の夫		配偶者
19	五男	47	妹の夫	73	おじ
20	子（女）	50	兄	74	おば
21	長女	51	弟	75	おじ・おばの子
22	次女	52	姉	76	曾祖父
23	三女	53	妹	77	曾祖母
24	長女の夫	54	配偶者の兄	80	親（男）
25	次女の夫	55	配偶者の弟	81	親（女）
26	三女の夫	56	配偶者の姉	88	非該当
27	四女	57	配偶者の妹	90	使用人・雇い人
28	四女の夫	60	祖父	97	続柄がその他のもの
29	五女	61	祖母	99	無回答

FFH[01-08]SEX その他の家族[1-8]:性別

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	男
2	女
8	非該当
9	無回答

FFH[01-08]AGE その他の家族[1-8]:年齢

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
実数記入	
888	非該当
999	無回答

問 40 あなたと一緒に暮らしている方は、あなたをのぞいて何人になりますか。

SZFFONLY 家族人数(本人除く)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	510	10.9
	1 人	1345	28.8
	2 人	1091	23.4
	3 人	925	19.8
	4 人	445	9.5
	5 人以上	349	7.5
999	無回答	2	0.0
計		4667	100.0

SZFFTTL 家族人数(本人含む)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	1 人	510	10.9
	2 人	1345	28.8
	3 人	1091	23.4
	4 人	925	19.8
	5 人以上	794	17.0
999	無回答	2	0.0
計		4667	100.0

問 41 あなたの家の世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「夫の母」など、あなたからみた続柄でお答えください。

FFHEAD 世帯主

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
0	本人	2301	49.3
1	夫	1564	33.5
2	妻	4	0.1
11	長男	111	2.4
12	次男	12	0.3
14	長男の妻	1	0.0
21	長女	10	0.2
22	次女	6	0.1
23	三女	2	0.0
24	長女の夫	18	0.4
25	次女の夫	3	0.1
26	三女の夫	3	0.1
40	父	470	10.1
41	母	85	1.8
42	義父(配偶者の父)	32	0.7
43	義父(配偶者の母)	8	0.2
44	兄の妻	1	0.0
46	姉の夫	1	0.0
50	兄	5	0.1
51	弟	3	0.1
52	姉	5	0.1
53	妹	1	0.0
60	祖父	7	0.1
61	祖母	1	0.0
66	姉の子	1	0.0
97	続柄がその他のもの	2	0.0
99	無回答	10	0.2
計		4667	100.0

問 42-1 あなたには、ここにあげるような理由で（〔回答票 28〕を見せる）一時的に離れて暮らしているご家族がいますか。

SZFFOUT 一時的な別居家族人数

コード		ケース数	%
実数記入	0 人	4180	89.6
	1 人	356	7.6
	2 人	94	2.0
	3 人	24	0.5
	4 人	8	0.2
	5 人以上	3	0.1
999	無回答	2	0.0
計		4667	100.0

問 42-2 その全員について、うかがいます。

A あなたからみた続柄を教えてください。

FFO[01-07]REL 一時的な別居家族[1-7]

この変数の単純集計は記載していません。71 ページの続柄コード表参照

B その方と一時的に離れて暮らしている、主な理由を教えてください。

FFO[01-07]WHY 一時的な別居家族[1-7]: 別居理由

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	(ア) あなたの仕事の都合
2	(イ) あなたの学業
3	(ウ) 家族の仕事の都合
4	(エ) 家族の学業
5	(オ) 長期入院
6	(カ) 老人・福祉施設に入所
7	(キ) その他 ()
8	非該当
9	無回答

問 43-1 〔回答票 29〕現在、あなたの生計をまかなう収入源は何ですか。この中から、あてはまるものをすべて選んでください。

INCSELF~INCNOKN 現在の収入源:(全員)

コード	
0	非選択
1	選択
9	無回答

多重回答		選択者数	%
INCSELF	1 (ア) 自分の収入	2920	62.6
INCSP	2 (イ) 配偶者の収入	1972	42.3
INCPAR	3 (ウ) 親の収入	495	10.6
INCFAM	4 (エ) 配偶者・親以外の家族の収入	509	10.9
INCPEN	5 (オ) 年金	1863	39.9
INCUEB	6 (カ) 失業保険	22	0.5
INCSAVE	7 (キ) 貯蓄	315	6.7
INCSOC	8 (ク) 社会福祉 (生活保護、福祉手当等)	72	1.5
INCIRR	9 (ケ) 不定期的な仕事	20	0.4
INCRENT	10 (コ) 賃貸料所得 (家賃、土地、駐車場料金など)	119	2.5
INCOTHER	11 (サ) その他 (具体的に)	27	0.6
INCNOKN	12 わからない	8	0.2
該当者数		4667	

問 43-2〔回答票 29〕 そのうち、一番中心となる収入源を 1 つだけ教えてください。

INCMAIN 現在の収入源: 中心となるもの(全員)

コード		ケース数	%
1	(ア) 自分の収入	1662	35.6
2	(イ) 配偶者の収入	1157	24.8
3	(ウ) 親の収入	296	6.3
4	(エ) 配偶者・親以外の家族の収入	194	4.2
5	(オ) 年金	1130	24.2
6	(カ) 失業保険	9	0.2
7	(キ) 貯蓄	40	0.9
8	(ク) 社会福祉(生活保護、福祉手当等)	32	0.7
9	(ケ) 不定期的な仕事	3	0.1
10	(コ) 賃貸料所得(家賃、土地、駐車場料金など)	40	0.9
11	(サ) その他(具体的に)	6	0.1
12	わからない	18	0.4
99	無回答	80	1.7
計		4667	100.0

問 44〔回答票 30〕 かりに現在の日本の社会全体を、次のような 10 段階の層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入るとお考えですか。

OP10LVL 自分の位置する階層

コード		ケース数	%
1	一番上	24	0.5
2	・	52	1.1
3	・	246	5.3
4	・	424	9.1
5	・	1714	36.7
6	・	748	16.0
7	・	649	13.9
8	・	490	10.5
9	・	132	2.8
10	一番下	152	3.3
99	無回答	36	0.8
計		4667	100.0

問 45〔回答票 31〕 あなたが現在、お住まいの地域は、どのような地域だと思いますか。最も近いものを 1 つ選んでください。

SIZEHMT 居住地域の規模

コード		ケース数	%
1	(ア) 大都市の中心部	204	4.4
2	(イ) 大都市の郊外	730	15.6
3	(ウ) 中小都市	2038	43.7
4	(エ) 町村部	1494	32.0
5	(オ) 人家がまばらな農山漁村	193	4.1
9	無回答	8	0.2
計		4667	100.0

問 46-1〔回答票 32〕昨年 1 年間のあなたの家の世帯収入は、この中のどれにあたりますか。税金を差し引く前の収入でお答えください。仕事からの収入だけでなく、株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。

SZHSINCM 世帯年収

コード		ケース数	%
1	(ア) なし	6	0.1
2	(イ) 70 万円未満	39	0.8
3	(ウ) 70～100 万円未満	62	1.3
4	(エ) 100～130 万円未満	107	2.3
5	(オ) 130～150 万円未満	87	1.9
6	(カ) 150～250 万円未満	376	8.1
7	(キ) 250～350 万円未満	493	10.6
8	(ク) 350～450 万円未満	480	10.3
9	(ケ) 450～550 万円未満	385	8.2
10	(コ) 550～650 万円未満	355	7.6
11	(サ) 650～750 万円未満	279	6.0
12	(シ) 750～850 万円未満	230	4.9
13	(ス) 850～1,000 万円未満	235	5.0
14	(セ) 1,000～1,200 万円未満	151	3.2
15	(ソ) 1,200～1,400 万円未満	73	1.6
16	(タ) 1,400～1,600 万円未満	30	0.6
17	(チ) 1,600～1,850 万円未満	22	0.5
18	(ツ) 1,850～2,300 万円未満	16	0.3
19	(テ) 2,300 万円以上	34	0.7
20	回答したくない	430	9.2
21	わからない	735	15.7
99	無回答	42	0.9
計		4667	100.0

問 46-2〔回答票 32〕そのうち、あなたご自身の収入はどのくらいですか。仕事以外からの収入も含めてください。

SZINCOMA 本人年収:全体

コード		ケース数	%
1	(ア) なし	415	8.9
2	(イ) 70 万円未満	454	9.7
3	(ウ) 70～100 万円未満	404	8.7
4	(エ) 100～130 万円未満	354	7.6
5	(オ) 130～150 万円未満	192	4.1
6	(カ) 150～250 万円未満	588	12.6
7	(キ) 250～350 万円未満	520	11.1
8	(ク) 350～450 万円未満	334	7.2
9	(ケ) 450～550 万円未満	231	4.9
10	(コ) 550～650 万円未満	185	4.0
11	(サ) 650～750 万円未満	121	2.6
12	(シ) 750～850 万円未満	82	1.8
13	(ス) 850～1,000 万円未満	68	1.5
14	(セ) 1,000～1,200 万円未満	36	0.8
15	(ソ) 1,200～1,400 万円未満	13	0.3
16	(タ) 1,400～1,600 万円未満	5	0.1
17	(チ) 1,600～1,850 万円未満	10	0.2
18	(ツ) 1,850～2,300 万円未満	6	0.1
19	(テ) 2,300 万円以上	9	0.2

20	回答したくない	405	8.7
21	わからない	96	2.1
99	無回答	139	3.0
計		4667	100.0

問 46-3（仕事をしている方にのみ質問）〔回答票 32〕 あなたの収入は、先ほどいかがだった主なお仕事からの収入だけに限ると、どのくらいになりますか。

SZINCOMX 本人年収:主な仕事

コード		ケース数	%
1	(ア) なし	20	0.7
2	(イ) 70 万円未満	265	9.2
3	(ウ) 70～100 万円未満	247	8.5
4	(エ) 100～130 万円未満	203	7.0
5	(オ) 130～150 万円未満	113	3.9
6	(カ) 150～250 万円未満	337	11.6
7	(キ) 250～350 万円未満	326	11.3
8	(ク) 350～450 万円未満	280	9.7
9	(ケ) 450～550 万円未満	192	6.6
10	(コ) 550～650 万円未満	172	5.9
11	(サ) 650～750 万円未満	113	3.9
12	(シ) 750～850 万円未満	68	2.4
13	(ス) 850～1,000 万円未満	64	2.2
14	(セ) 1,000～1,200 万円未満	28	1.0
15	(ソ) 1,200～1,400 万円未満	9	0.3
16	(タ) 1,400～1,600 万円未満	3	0.1
17	(チ) 1,600～1,850 万円未満	9	0.3
18	(ツ) 1,850～2,300 万円未満	4	0.1
19	(テ) 2,300 万円以上	7	0.2
20	回答したくない	292	10.1
21	わからない	50	1.7
99	無回答	91	3.1
計		2893	100.0
23	仕事はしていない	1774	
計		4667	

問 46-4（現在、配偶者がいる方にのみ質問）〔回答票 32〕 配偶者の方の収入についても教えてください。仕事以外からの収入も含めてください。

SSSZINCA 配偶者年収:全体

コード		ケース数	%
1	(ア) なし	354	10.7
2	(イ) 70 万円未満	263	7.9
3	(ウ) 70～100 万円未満	250	7.6
4	(エ) 100～130 万円未満	185	5.6
5	(オ) 130～150 万円未満	129	3.9
6	(カ) 150～250 万円未満	285	8.6
7	(キ) 250～350 万円未満	284	8.6
8	(ク) 350～450 万円未満	228	6.9
9	(ケ) 450～550 万円未満	156	4.7
10	(コ) 550～650 万円未満	123	3.7
11	(サ) 650～750 万円未満	88	2.7
12	(シ) 750～850 万円未満	55	1.7
13	(ス) 850～1,000 万円未満	50	1.5

14	(セ) 1,000～1,200 万円未満	29	0.9
15	(ソ) 1,200～1,400 万円未満	8	0.2
16	(タ) 1,400～1,600 万円未満	4	0.1
17	(チ) 1,600～1,850 万円未満	5	0.2
18	(ツ) 1,850～2,300 万円未満	3	0.1
19	(テ) 2,300 万円以上	10	0.3
20	回答したくない	301	9.1
21	わからない	248	7.5
99	無回答	253	7.6
		計	3311 100.0
22	配偶者はいない	1356	
		計	4667

問 46-5 (配偶者が仕事をしている方に) [回答票 32] 配偶者の方の収入は、先ほどいかがだった主な仕事からの収入だけに限ると、どのくらいになりますか。

SSSZINCM 配偶者年収:主な仕事

コード		ケース数	%
1	(ア) なし	12	0.6
2	(イ) 70 万円未満	134	6.8
3	(ウ) 70～100 万円未満	129	6.5
4	(エ) 100～130 万円未満	113	5.7
5	(オ) 130～150 万円未満	75	3.8
6	(カ) 150～250 万円未満	154	7.8
7	(キ) 250～350 万円未満	196	9.9
8	(ク) 350～450 万円未満	197	10.0
9	(ケ) 450～550 万円未満	139	7.0
10	(コ) 550～650 万円未満	118	6.0
11	(サ) 650～750 万円未満	81	4.1
12	(シ) 750～850 万円未満	48	2.4
13	(ス) 850～1,000 万円未満	46	2.3
14	(セ) 1,000～1,200 万円未満	27	1.4
15	(ソ) 1,200～1,400 万円未満	7	0.4
16	(タ) 1,400～1,600 万円未満	2	0.1
17	(チ) 1,600～1,850 万円未満	4	0.2
18	(ツ) 1,850～2,300 万円未満	3	0.2
19	(テ) 2,300 万円以上	6	0.3
20	回答したくない	219	11.1
21	わからない	187	9.5
99	無回答	77	3.9
		計	1974 100.0
22	配偶者はいない	1356	
23	仕事はしていない	1337	
		計	4667

問 47-1 あなたの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった方も含めてお答えください。

兄

XNUMBROE 兄弟姉妹人数(兄)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2728	58.5
	1 人	1235	26.5
	2 人	449	9.6
	3 人	145	3.1
	4 人	53	1.1
	5 人以上	35	0.7
999	無回答	22	0.5
計		4667	100.0

姉

XNUMSISE 兄弟姉妹人数(姉)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2638	56.5
	1 人	1297	27.8
	2 人	446	9.6
	3 人	154	3.3
	4 人	67	1.4
	5 人以上	42	0.9
999	無回答	23	0.5
計		4667	100.0

弟

XNUMBROY 兄弟姉妹人数(弟)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2786	59.7
	1 人	1318	28.2
	2 人	393	8.4
	3 人	104	2.2
	4 人	39	0.8
	5 人以上	5	0.1
999	無回答	22	0.5
計		4667	100.0

妹

XNUMSISY 兄弟姉妹人数(妹)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2795	59.9
	1 人	1332	28.5
	2 人	385	8.2
	3 人	93	2.0
	4 人	25	0.5
	5 人以上	12	0.3
999	無回答	25	0.5
計		4667	100.0

問 47-2 現在、結婚されている方（あるいは配偶者の方と死別された方）は、配偶者の兄弟姉妹についても人数を教えてください。亡くなった方も含めてお答えください。

配偶者の兄

XSSNBROE 配偶者の兄弟姉妹人数(兄)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2043	55.4
	1 人	1050	28.4
	2 人	329	8.9
	3 人	120	3.3
	4 人	44	1.2
	5 人以上	27	0.7
999	無回答	78	2.1
		計	3691
			100.0
888	非該当	976	
		計	4667

配偶者の姉

XSSNSISE 配偶者の兄弟姉妹人数(姉)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2069	56.1
	1 人	1034	28.0
	2 人	316	8.6
	3 人	123	3.3
	4 人	42	1.1
	5 人以上	30	0.8
999	無回答	77	2.1
		計	3691
			100.0
888	非該当	976	
		計	4667

配偶者の弟

XSSNBROY 配偶者の兄弟姉妹人数(弟)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	0 人	2163	58.6
	1 人	1030	27.9
	2 人	302	8.2
	3 人	85	2.3
	4 人	23	0.6
	5 人以上	11	0.3
999	無回答	77	2.1
		計	3691
			100.0
888	非該当	976	
		計	4667

配偶者の妹

XSSNSISY 配偶者の兄弟姉妹人数(妹)

コード		ケース数	%
実数記入	0 人	2200	59.6
	1 人	1012	27.4
	2 人	285	7.7
	3 人	83	2.2
	4 人	24	0.7
	5 人以上	9	0.2
999	無回答	78	2.1
計		3691	100.0
888	非該当	976	
計		4667	

問 48-1 あなたが 15 歳の頃、どちらにお住まいでしたか。都道府県名をお答えください。

PREF15 15 歳の頃の居住地(本人):都道府県名

コード		ケース数	%
1	北海道	238	5.1
2	青森	96	2.1
3	岩手	71	1.5
4	宮城	77	1.6
5	秋田	61	1.3
6	山形	67	1.4
7	福島	96	2.1
8	茨城	97	2.1
9	栃木	96	2.1
10	群馬	100	2.1
11	埼玉	161	3.4
12	千葉	132	2.8
13	東京	318	6.8
14	神奈川	188	4.0
15	新潟	133	2.8
16	富山	63	1.3
17	石川	58	1.2
18	福井	45	1.0
19	山梨	31	0.7
20	長野	102	2.2
21	岐阜	83	1.8
22	静岡	171	3.7
23	愛知	228	4.9
24	三重	74	1.6
25	滋賀	53	1.1
26	京都	89	1.9
27	大阪	272	5.8
28	兵庫	162	3.5
29	奈良	50	1.1
30	和歌山	54	1.2
31	鳥取	41	0.9
32	島根	29	0.6
33	岡山	96	2.1
34	広島	99	2.1
35	山口	94	2.0

36	徳島	49	1.0
37	香川	37	0.8
38	愛媛	60	1.3
39	高知	45	1.0
40	福岡	144	3.1
41	佐賀	61	1.3
42	長崎	65	1.4
43	熊本	77	1.6
44	大分	70	1.5
45	宮崎	65	1.4
46	鹿児島	91	1.9
47	沖縄	59	1.3
48	外国	12	0.3
99	無回答	7	0.1
計		4667	100.0

問 48-2〔回答票 33〕当時、お住まいの地域は、この中のどれにあたったと思いますか。

TP5LOC15 15歳の頃の居住地(本人)

コード		ケース数	%
1	(ア) 大都市	567	12.1
2	(イ) 中小都市	1813	38.8
3	(ウ) 町	1628	34.9
4	(エ) 村	649	13.9
9	無回答	10	0.2
計		4667	100.0

問 48-3 そこは農山漁村地域でしたか。

REMOTE15 15歳の頃の居住地(本人): 農山村地域

コード		ケース数	%
1	はい	1747	37.4
2	いいえ	2905	62.2
9	無回答	15	0.3
計		4667	100.0

問 49-1〔回答票 34〕あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

PPJB15 15歳の頃の父: 雇用関係

コード		ケース数	%
1	(ア) 雇われている人	2351	50.4
2	(イ) 会社などの役員	153	3.3
3	(ウ) 自営業主・自由業者	1693	36.3
4	(エ) 自家営業の手伝い	51	1.1
5	(オ) 内職	1	0.0
6	(カ) 働いていなかった	60	1.3
7	(キ) 父はいなかった	317	6.8
8	わからない	31	0.7
99	無回答	10	0.2
計		4667	100.0

問 49-1に「1 (ア) 雇われている人」の場合

問 49-2〔回答票 35〕当時のお父さんの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15S 15歳の頃の父:雇用形態

コード		ケース数	%
1	(ア) 常時雇用の職員・従業員	2269	96.5
2	(イ) パート・アルバイト	25	1.1
3	(ウ) 派遣社員	3	0.1
4	(エ) 契約社員	10	0.4
5	(オ) 嘱託	8	0.3
6	わからない	26	1.1
9	無回答	10	0.4
計		2351	100.0
8	非該当	2316	
計		4667	

問 49-2に「1 (ア) 常時雇用の職員・従業員」の場合

問 49-3〔回答票 36〕当時のお父さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15P 15歳の頃の父:役職

コード		ケース数	%
1	(ア) 役職なし	776	34.2
2	(イ) 職長・班長・組長など	134	5.9
3	(ウ) 係長 (係長相当)	178	7.8
4	(エ) 課長 (課長相当)	280	12.3
5	(オ) 部長 (部長相当)	126	5.6
6	(カ) その他の役職	7	0.3
7	わからない	626	27.6
9	無回答	142	6.3
計		2269	100.0
8	非該当	2398	
計		4667	

問 49-1に「6 (カ) 働いていなかった」「7 (キ) 父はいなかった」以外の場合

問 50 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)。

PPJBXX15 15歳の頃の父:職種

コード		ケース数	%
501	自然科学系研究者	1	0.0
503	機械・電気・化学技術者	30	0.7
504	建築・土木技術者	29	0.7
505	農林技術者	7	0.2
506	情報処理技術者	6	0.1
507	その他の技師・技術者	2	0.0
508	医師	14	0.3
509	歯科医師	4	0.1
510	薬剤師	4	0.1
514	看護師 (看護婦・看護師)	2	0.0
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	8	0.2
516	その他の保健医療従事者	7	0.2
517	裁判官、検察官、弁護士	3	0.1
518	その他の法務従事者	2	0.0
519	公認会計士、税理士	4	0.1
521	小学校教員	16	0.4
522	中学校教員	26	0.6

523	高等学校教員	12	0.3
524	大学教員	8	0.2
526	その他の教員	2	0.0
527	宗教家	11	0.3
528	文芸家、著述家	2	0.0
529	記者、編集者	2	0.0
530	彫刻家、画家、工芸美術家	5	0.1
531	デザイナー	4	0.1
532	写真家、カメラマン	3	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	2	0.0
535	職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
538	社会福祉事業専門職員	2	0.0
539	個人教師	4	0.1
541	経営コンサルタント	1	0.0
544	その他の専門的・技術的職業従事者	3	0.1
545	管理的公務員	58	1.4
547	地方議員	7	0.2
548	会社役員	60	1.4
549	その他の法人・団体の役員	1	0.0
550	会社・団体等の管理職員	124	2.9
551	駅長、区長	4	0.1
552	郵便局長、電報・電話局長	5	0.1
553	その他の管理的職業従事者	18	0.4
554	総務・企画事務員	342	8.0
555	受付・案内事務員	4	0.1
556	出荷・受荷事務員	9	0.2
557	営業・販売事務員	41	1.0
558	その他の一般事務員	8	0.2
559	会計事務員	61	1.4
560	郵便・通信事務員	12	0.3
561	集金人	3	0.1
562	その他の外勤事務従事者	1	0.0
563	運輸事務員	11	0.3
565	電子計算機等操作員	2	0.0
566	小売店主	208	4.8
567	卸売店主	28	0.7
568	飲食店主	42	1.0
569	販売店員	42	1.0
570	行商人、呼売人、露天商	7	0.2
571	再生資源卸売人・回収人	2	0.0
572	商品仲立人	8	0.2
573	外交員（保険、不動産を除く）	100	2.3
574	保険代理人・外交員	20	0.5
575	不動産仲買人・売買人	26	0.6
577	その他の販売類似職業従事者	7	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	2	0.0
579	理容師、美容師	20	0.5
580	クリーニング職、洗張職	8	0.2
581	料理人	15	0.3
583	給仕係	7	0.2
586	娯楽場等の接客員	4	0.1
587	旅行・観光案内人	1	0.0

589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	11	0.3
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	2	0.0
592	その他のサービス職業従事者	6	0.1
593	自衛官	14	0.3
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	18	0.4
595	消防員	13	0.3
596	看守、守衛、監視員	18	0.4
597	その他の保安職業従事者	1	0.0
598	旧職業軍人	2	0.0
599	農耕・養蚕作業	656	15.3
600	植木職、造園師	15	0.3
601	畜産作業	26	0.6
602	林業作業	24	0.6
603	その他の農林業作業	2	0.0
604	漁業作業	51	1.2
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	3	0.1
606	電車・機関車運転士	14	0.3
607	自動車運転者	166	3.9
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	7	0.2
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	2	0.0
611	車掌	4	0.1
612	鉄道員	13	0.3
613	船員	16	0.4
614	その他の運輸従事者	5	0.1
615	無線通信士、無線技術士	3	0.1
616	有線通信士	2	0.0
618	郵便・電報外務員	7	0.2
620	採鉱員、採炭員	25	0.6
622	その他の採掘作業	2	0.0
623	陶磁器工、絵付作業	16	0.4
624	石工	18	0.4
625	ガラス・セメント製品製造作業	14	0.3
626	その他の窯業・土石製品製造作業	13	0.3
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	30	0.7
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	16	0.4
629	化学製品製造作業	25	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	42	1.0
631	鉄工、板金工	93	2.2
632	金属溶接工	12	0.3
633	一般機械組立工・修理工	61	1.4
634	電気機械器具組立工・修理工	33	0.8
635	自動車組立工・整備工	57	1.3
636	鉄道車両組立工・修理工	8	0.2
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	16	0.4
638	航空機組立工・整備工	1	0.0
639	自転車組立工・修理工	2	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業	2	0.0
641	時計組立工・修理工	2	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	7	0.2
643	精穀工、製粉工	3	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	22	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	35	0.8

646	たばこ製造工	1	0.0	
647	酒類製造工	6	0.1	
648	製糸作業	4	0.1	
649	織布工、紡織作業	34	0.8	
650	漂白工、染色工	7	0.2	
651	洋服・和服仕立職	25	0.6	
652	縫製工、裁断工	11	0.3	
653	製材工、木工	37	0.9	
654	指物職、家具職、建具職	17	0.4	
655	船大工	2	0.0	
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	13	0.3	
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	14	0.3	
658	印刷・製本作業	35	0.8	
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	14	0.3	
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	8	0.2	
661	塗装工、画工、看板工	25	0.6	
662	漆塗師、まき絵師	1	0.0	
663	表具師、内張工	5	0.1	
664	和がさ・ちょうちん・うちわ職	1	0.0	
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	3	0.1	
666	印判師	2	0.0	
667	洋傘組立工	1	0.0	
668	かばん・袋物製造工	3	0.1	
670	製図工、現図工	3	0.1	
672	その他の技能工・生産工程作業	8	0.2	
673	汽かん士、汽かん火夫	6	0.1	
674	起重機・建設機械運転作業	10	0.2	
675	その他の定置機関運転作業	10	0.2	
676	発電員、変電員	2	0.0	
677	電気工事・電話工事作業	45	1.0	
678	土木・建築請負師	18	0.4	
679	左官、とび職	34	0.8	
680	れんが積工、配管工	26	0.6	
681	畳職	8	0.2	
682	土工、道路工夫	100	2.3	
683	鉄道線路工夫	7	0.2	
684	現場監督、その他の建設作業	35	0.8	
685	倉庫夫、仲仕	14	0.3	
686	運搬労務者	6	0.1	
687	清掃員	13	0.3	
688	その他の労務作業	12	0.3	
689	分類不能の職業	12	0.3	
702	大工	163	3.8	
703	教員	42	1.0	
704	製品製造作業	60	1.4	
705	会社員	62	1.4	
707	特に父職で記入が「自営業」とあった場合	3	0.1	
987	兵役	1	0.0	
999	不明、無回答	120	2.8	
		計	4290	100.0
998	非該当	377		
		計	4667	

問 51 [回答票 37] お父さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お父さんの職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、お父さん自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

PPJBSZ15 15歳の頃の父:企業規模

コード		ケース数	%
1	(ア) 1人	434	10.1
2	(イ) 小企業 (2~29人)	1611	37.6
3	(ウ) 中企業 (30~299人)	549	12.8
4	(エ) 大企業 (300~999人)	185	4.3
5	(オ) 大手大企業 (1,000人以上)	456	10.6
6	(カ) 官公庁	497	11.6
7	わからない	461	10.7
9	無回答	97	2.3
計		4290	100.0
8	非該当	377	
計		4667	

問 52 [回答票 38] あなたが15歳の頃、お母さんは仕事をもって働いていましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

MMJBTP15 15歳の頃の母:就労地位

コード		ケース数	%
1	(ア) 仕事はもっていなかった	1461	31.3
2	(イ) 臨時雇用・パート・アルバイト	858	18.4
3	(ウ) 常時雇用:一般職・役職なし	448	9.6
4	(エ) 常時雇用:管理職	18	0.4
5	(オ) 常時雇用:専門的な仕事(看護師・教師など)	90	1.9
6	(カ) 常時雇用:仕事内容はわからない	23	0.5
7	(キ) 自営業・家族従業者:農林漁業	1257	26.9
8	(ク) 自営業・家族従業者:農林漁業以外	194	4.2
9	(ケ) 内職	103	2.2
10	(コ) 経営者・役員	23	0.5
11	(サ) 母はいなかった	110	2.4
12	わからない	61	1.3
99	無回答	21	0.4
計		4667	100.0

問 53 [回答票 39] あなたが最後に通った(または現在通っている)学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

XXLSTSCH 最終学校(本人)

コード		ケース数	%
1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	71	1.5
2	(イ) 旧制高等小学校	77	1.6
3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	99	2.1
4	(エ) 旧制実業・商業学校	15	0.3
5	(オ) 旧制師範学校	2	0.0
6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	28	0.6
7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	3	0.1
8	(ク) 新制中学校	562	12.0
9	(ケ) 新制高校	2042	43.8
10	(コ) 新制高専	209	4.5
11	(サ) 新制短大	456	9.8

12	(シ) 新制大学	995	21.3
13	(ス) 新制大学院	87	1.9
14	わからない	3	0.1
99	無回答	18	0.4
計		4667	100.0

SSLSTSCH 最終学校(配偶者)

コード		ケース数	%
1	(ア) 旧制尋常小学校 (国民学校を含む)	58	1.2
2	(イ) 旧制高等小学校	66	1.4
3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	82	1.8
4	(エ) 旧制実業・商業学校	12	0.3
5	(オ) 旧制師範学校	6	0.1
6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	23	0.5
7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	22	0.5
8	(ク) 新制中学校	448	9.6
9	(ケ) 新制高校	1626	34.8
10	(コ) 新制高専	184	3.9
11	(サ) 新制短大	279	6.0
12	(シ) 新制大学	733	15.7
13	(ス) 新制大学院	69	1.5
14	わからない	34	0.7
15	結婚したことはない・離別した	980	21.0
99	無回答	45	1.0
計		4667	100.0

PPLSTSCH 最終学校(父親)

コード		ケース数	%
1	(ア) 旧制尋常小学校 (国民学校を含む)	775	16.6
2	(イ) 旧制高等小学校	424	9.1
3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	384	8.2
4	(エ) 旧制実業・商業学校	58	1.2
5	(オ) 旧制師範学校	24	0.5
6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	124	2.7
7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	135	2.9
8	(ク) 新制中学校	380	8.1
9	(ケ) 新制高校	772	16.5
10	(コ) 新制高専	60	1.3
11	(サ) 新制短大	20	0.4
12	(シ) 新制大学	428	9.2
13	(ス) 新制大学院	17	0.4
14	わからない	891	19.1
99	無回答	175	3.7
計		4667	100.0

MMLSTSCH 最終学校(母親)

コード		ケース数	%
1	(ア) 旧制尋常小学校 (国民学校を含む)	776	16.6
2	(イ) 旧制高等小学校	422	9.0
3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	593	12.7
4	(エ) 旧制実業・商業学校	8	0.2
5	(オ) 旧制師範学校	32	0.7
6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	105	2.2
7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	17	0.4
8	(ク) 新制中学校	367	7.9
9	(ケ) 新制高校	955	20.5
10	(コ) 新制高専	65	1.4
11	(サ) 新制短大	174	3.7
12	(シ) 新制大学	142	3.0
13	(ス) 新制大学院	7	0.1
14	わからない	844	18.1
99	無回答	160	3.4
計		4667	100.0

問 54 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

DOLSTSCH 最終学校の卒業・中退(本人)

コード		ケース数	%
1	卒業 (歳の時)	4477	95.9
2	中退 (歳の時)	111	2.4
3	在学中 (年生)	71	1.5
9	無回答	8	0.2
計		4667	100.0

AGEGRD 最終学校の卒業年齢(本人)

コード		ケース数	%
実数記入	6 歳	1	0.0
	8 歳	1	0.0
	10 歳	1	0.0
	12 歳	19	0.4
	13 歳	22	0.5
	14 歳	45	1.0
	15 歳	485	10.8
	16 歳	47	1.0
	17 歳	51	1.1
	18 歳	1826	40.8
	19 歳	66	1.5
	20 歳	442	9.9
	21 歳	84	1.9
	22 歳	643	14.4
	23 歳	146	3.3
	24 歳	87	1.9
	25 歳	22	0.5
	26 歳	11	0.2
	27 歳	7	0.2
	28 歳	5	0.1
	29 歳	2	0.0
	30 歳	6	0.1

	32 歳		1	0.0	
	33 歳		1	0.0	
	34 歳		2	0.0	
	35 歳		4	0.1	
	36 歳		1	0.0	
	37 歳		1	0.0	
	40 歳		1	0.0	
	41 歳		1	0.0	
	45 歳		1	0.0	
	46 歳		2	0.0	
	47 歳		2	0.0	
	48 歳		1	0.0	
	50 歳		1	0.0	
	51 歳		1	0.0	
	55 歳		1	0.0	
	56 歳		1	0.0	
999	無回答		436	9.7	
			計	4477	100.0
888	非該当		190		
			計	4667	

AGEDRP 最終学校の中退年齢(本人)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>		<u>%</u>
実数記入	12 歳	1		0.9
	13 歳	3		2.7
	14 歳	5		4.5
	15 歳	5		4.5
	16 歳	20		18.0
	17 歳	35		31.5
	18 歳	4		3.6
	19 歳	9		8.1
	20 歳	12		10.8
	21 歳	10		9.0
	22 歳	1		0.9
	23 歳	1		0.9
	24 歳	2		1.8
	25 歳	1		0.9
999	無回答	2		1.8
		計	111	100.0
888	非該当		4556	
		計	4667	

XGRADE 在学中の場合の学年(本人)

コード		ケース数	%
実数記入	1 年生	5	7.0
	2 年生	20	28.2
	3 年生	22	31.0
	4 年生	21	29.6
	6 年生	2	2.8
99	無回答	1	1.4
計		71	100.0
88	非該当	4596	
計		4667	

問 55 あなたは専門学校・専修学校に通ったことがありますか。旧制専門学校や新制高専は含みません。

XSPSCH 専修学校・専門学校への通学経験(本人)

コード		ケース数	%
1	通ったことがある	773	16.6
2	通ったことがない	3850	82.5
9	無回答	44	0.9
計		4667	100.0

問 56 (問 53 の配偶者の学歴について答えた人にのみ) あなたの配偶者は最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

SSDOLSTS 最終学校の卒業・中退(配偶者)

コード		ケース数	%
1	卒業 (歳の時)	3513	97.4
2	中退 (歳の時)	69	1.9
3	在学中 (年生)	1	0.0
9	無回答	25	0.7
計		3608	100.0
8	非該当	1059	
計		4667	

SSAGEGRD 最終学校の卒業年齢(配偶者)

コード		ケース数	%
実数記入	6 歳	1	0.0
	8 歳	1	0.0
	10 歳	1	0.0
	11 歳	1	0.0
	12 歳	17	0.5
	13 歳	15	0.4
	14 歳	36	1.0
	15 歳	409	11.6
	16 歳	24	0.7
	17 歳	28	0.8
	18 歳	1501	42.7
	19 歳	34	1.0
	20 歳	324	9.2
	21 歳	30	0.9
	22 歳	501	14.3
	23 歳	118	3.4
	24 歳	60	1.7
	25 歳	24	0.7

	26 歳	10	0.3
	27 歳	4	0.1
	28 歳	2	0.1
	29 歳	1	0.0
	30 歳	2	0.1
	31 歳	1	0.0
	32 歳	1	0.0
	40 歳	1	0.0
	42 歳	2	0.1
	43 歳	1	0.0
	45 歳	1	0.0
999	無回答	362	10.3
		計	3513
888	非該当	1154	100.0
		計	4667

SSAGEDRP 最終学校の中退年齢(配偶者)

コード [*]		ケース数	%
実数記入	14 歳	2	2.9
	15 歳	2	2.9
	16 歳	9	13.0
	17 歳	18	26.1
	18 歳	5	7.2
	19 歳	8	11.6
	20 歳	14	20.3
	21 歳	3	4.3
	22 歳	1	1.4
	23 歳	2	2.9
	24 歳	1	1.4
999	無回答	4	5.8
		計	69
888	非該当	4598	100.0
		計	4667

SSXGRADE 在学中の場合の学年(配偶者)

コード [*]		ケース数	%
実数記入	2 年生	1	100.0
99	無回答	0	0.0
		計	1
88	非該当	4666	100.0
		計	4667

問 57 (問 53 の配偶者の学歴について答えた人にのみ) あなたの配偶者は専門学校・専修学校に通ったことがありますか。旧制専門学校や新制高専は含みません。

PSPSCH 専修学校・専門学校への通学経験(配偶者)

コード [*]		ケース数	%
1	通ったことがある	413	11.4
2	通ったことがない	3134	86.9
9	無回答	61	1.7
		計	3608
8	非該当	1059	100.0
		計	4667

問 58〔回答票 40〕あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。

XGETJOB 初職の就労時期

コード		ケース数	%
1	(ア) すぐついた (3ヶ月たたないうちについた)	3976	85.2
2	(イ) 3ヶ月以上たってからついた	472	10.1
3	(ウ) 仕事についたことはない	126	2.7
9	無回答	93	2.0
計		4667	100.0

問 58 に「1 (ア) すぐついた (3ヶ月たたないうちについた)」 「2 (イ) 3ヶ月以上たってからついた」 の場合

問 59-1〔回答票 41〕あなたが最初についた仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

TP1STJB 初職の雇用関係

コード		ケース数	%
1	(ア) 雇われている人	4117	92.3
2	(イ) 会社などの役員	7	0.2
3	(ウ) 自営業主・自由業者	101	2.3
4	(エ) 自家営業の手伝い	211	4.7
5	(オ) 内職	7	0.2
6	わからない	8	0.2
9	無回答	9	0.2
計		4460	100.0
8	非該当	207	
計		4667	

問 59-1 に「1 (ア) 雇われている人」 の場合

問 59-2〔回答票 42〕当時のあなたの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

TP1STJBS 初職の雇用形態

コード		ケース数	%
1	(ア) 常時雇用の職員・従業員	3702	89.9
2	(イ) パート・アルバイト	262	6.4
3	(ウ) 派遣社員	19	0.5
4	(エ) 契約社員	64	1.6
5	(オ) 嘱託	11	0.3
6	わからない	38	0.9
9	無回答	21	0.5
計		4117	100.0
8	非該当	550	
計		4667	

問 59-2 に「1 (ア) 常時雇用の職員・従業員」 の場合

問 59-3〔回答票 43〕当時のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPFSTJBP 初職の役職

コード		ケース数	%
1	(ア) 役職なし	3368	91.0
2	(イ) 職長・班長・組長など	17	0.5
3	(ウ) 係長 (係長相当)	9	0.2
4	(エ) 課長 (課長相当)	14	0.4
5	(オ) 部長 (部長相当)	3	0.1
6	(カ) その他の役職 (具体的に)	4	0.1
7	わからない	6	0.2
9	無回答	281	7.6
計		3702	100.0
8	非該当	965	
計		4667	

問 60 あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

XXFSTJB 初職の職種

コード		ケース数	%
501	自然科学系研究者	5	0.1
502	人文科学系研究者	1	0.0
503	機械・電気・化学技術者	77	1.7
504	建築・土木技術者	27	0.6
505	農林技術者	4	0.1
506	情報処理技術者	50	1.1
507	その他の技師・技術者	4	0.1
508	医師	9	0.2
509	歯科医師	5	0.1
510	薬剤師	13	0.3
512	保健師（保健婦）	4	0.1
513	栄養士	17	0.4
514	看護師（看護婦・看護師）	92	2.1
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	4	0.1
516	その他の保健医療従事者	67	1.5
517	裁判官、検察官、弁護士	2	0.0
518	その他の法務従事者	1	0.0
520	幼稚園教員	24	0.5
521	小学校教員	42	0.9
522	中学校教員	21	0.5
523	高等学校教員	21	0.5
524	大学教員	6	0.1
525	盲・ろう・養護学校教員	3	0.1
526	その他の教員	6	0.1
527	宗教家	2	0.0
528	文芸家、著述家	1	0.0
529	記者、編集者	8	0.2
530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.0
531	デザイナー	13	0.3
532	写真家、カメラマン	5	0.1
533	音楽家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
535	職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）	4	0.1
536	獣医師	2	0.0
537	保育士（保母、保父）	64	1.4
538	社会福祉事業専門職員	5	0.1
539	個人教師	32	0.7
542	アナウンサー（ラジオ・テレビ）	1	0.0
543	図書館司書	2	0.0
544	その他の専門的・技術的職業従事者	5	0.1
545	管理的公務員	4	0.1
550	会社・団体等の管理職員	5	0.1
554	総務・企画事務員	705	15.8
555	受付・案内事務員	51	1.1
556	出荷・受荷事務員	13	0.3
557	営業・販売事務員	81	1.8
558	その他の一般事務員	54	1.2

559	会計事務員	247	5.5
560	郵便・通信事務員	14	0.3
561	集金人	2	0.0
562	その他の外勤事務従事者	2	0.0
563	運輸事務員	10	0.2
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	16	0.4
565	電子計算機等操作員	16	0.4
566	小売店主	4	0.1
568	飲食店主	2	0.0
569	販売店員	348	7.8
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.0
572	商品仲立人	3	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	197	4.4
574	保険代理人・外交員	7	0.2
575	不動産仲買人・売買人	7	0.2
577	その他の販売類似職業従事者	8	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	55	1.2
579	理容師、美容師	89	2.0
580	クリーニング職、洗張職	9	0.2
581	料理人	44	1.0
582	バーテンダー	1	0.0
583	給仕係	120	2.7
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.0
585	接客社交係	3	0.1
586	娯楽場等の接客員	19	0.4
587	旅行・観光案内人	9	0.2
588	その他の個人サービス職業従事者	1	0.0
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.0
591	ファッションモデル	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	22	0.5
593	自衛官	24	0.5
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	8	0.2
595	消防員	7	0.2
596	看守、守衛、監視員	5	0.1
597	その他の保安職業従事者	2	0.0
598	旧職業軍人	1	0.0
599	農耕・養蚕作業	145	3.3
600	植木職、造園師	4	0.1
601	畜産作業	5	0.1
602	林業作業	5	0.1
603	その他の農林業作業	1	0.0
604	漁業作業	18	0.4
606	電車・機関車運転士	1	0.0
607	自動車運転者	38	0.9
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	2	0.0
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.0
611	車掌	21	0.5
612	鉄道員	8	0.2
613	船員	5	0.1
615	無線通信士、無線技術士	2	0.0
616	有線通信士	1	0.0
617	電話交換手	16	0.4

618	郵便・電報外務員	8	0.2
620	採鉱員、採炭員	7	0.2
623	陶磁器工、絵付作業	4	0.1
624	石工	5	0.1
625	ガラス・セメント製品製造業者	11	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造業者	3	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	7	0.2
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造業者	10	0.2
629	化学製品製造業者	35	0.8
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	36	0.8
631	鉄工、板金工	45	1.0
632	金属溶接工	2	0.0
633	一般機械組立工・修理工	89	2.0
634	電気機械器具組立工・修理工	106	2.4
635	自動車組立工・整備工	82	1.8
636	鉄道車両組立工・修理工	5	0.1
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	6	0.1
638	航空機組立工・整備工	5	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理業者	2	0.0
641	時計組立工・修理工	2	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	16	0.4
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	41	0.9
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造業者	47	1.1
646	たばこ製造工	1	0.0
647	酒類製造工	2	0.0
648	製糸業者	34	0.8
649	織布工、紡織業者	54	1.2
650	漂白工、染色工	5	0.1
651	洋服・和服仕立職	35	0.8
652	縫製工、裁断工	56	1.3
653	製材工、木工	13	0.3
654	指物職、家具職、建具職	11	0.2
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造業者	1	0.0
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造業者	7	0.2
658	印刷・製本業者	20	0.4
659	ゴム・プラスチック製品製造業者	15	0.3
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造業者	6	0.1
661	塗装工、画工、看板工	10	0.2
662	漆塗師、まき絵師	1	0.0
663	表具師、内張工	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	3	0.1
667	洋傘組立工	2	0.0
668	かばん・袋物製造工	2	0.0
670	製図工、現図工	20	0.4
672	その他の技能工・生産工程業者	29	0.7
674	起重機・建設機械運転業者	2	0.0
675	その他の定置機関運転業者	20	0.4
676	発電員、変電員	6	0.1
677	電気工事・電話工事業者	34	0.8
679	左官、とび職	12	0.3
680	れんが積工、配管工	12	0.3

681	昼職	1	0.0
682	土工、道路工夫	51	1.1
683	鉄道線路工夫	4	0.1
684	現場監督、その他の建設作業	31	0.7
685	倉庫夫、仲仕	15	0.3
686	運搬労務者	7	0.2
687	清掃員	4	0.1
688	その他の労務作業	22	0.5
689	分類不能の職業	7	0.2
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー	25	0.6
702	大工	44	1.0
703	教員	25	0.6
704	製品製造作業	38	0.9
705	会社員	20	0.4
999	不明、無回答	32	0.7
		計	4460
998	非該当	207	100.0
		計	4667

問 61 [回答票 44] 同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

SZSTFFST 初職の企業規模

コード		ケース数	%
1	(ア) 1 人	39	0.9
2	(イ) 2～4 人	421	9.4
3	(ウ) 5～9 人	280	6.3
4	(エ) 10～29 人	506	11.3
5	(オ) 30～99 人	589	13.2
6	(カ) 100～299 人	560	12.6
7	(キ) 300～499 人	239	5.4
8	(ク) 500～999 人	217	4.9
9	(ケ) 1,000～1,999 人	317	7.1
10	(コ) 2,000～9,999 人	308	6.9
11	(サ) 1 万人以上	256	5.7
12	(シ) 官公庁	378	8.5
13	わからない	326	7.3
99	無回答	24	0.5
		計	4460
88	非該当	207	100.0
		計	4667

問 62-1 あなたはこれまでに結婚したことがありますか。ある方は何回ありますか。

XMARRY 結婚経

コード		ケース数	%
1	____回結婚したことがある	3942	84.5
2	結婚したことがない	724	15.5
9	無回答	1	0.0
		計	4667
			100.0

問 62-1 に「1 結婚したことがある」の場合

NUMMARRY 結婚の回数

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	1 回	3779	95.9
	2 回	148	3.8
	3 回	11	0.3
99	無回答	4	0.1
		計	3942
88	非該当	725	100.0
		計	4667

問 62-2 結婚したのは、あなたが何歳の時ですか。複数ある場合はそれぞれの場合についてお答えください。

AGE1MG 初婚年齢

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	15～19 歳	104	2.6
	20～29 歳	3137	79.7
	30～39 歳	622	15.8
	40～49 歳	33	0.8
	50～59 歳	3	0.1
	60～69 歳	1	0.0
999	無回答	38	1.0
		計	3938
888	非該当	729	100.0
		計	4667

AGE2MG 結婚した年齢:2回目

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	20～29 歳	28	17.6
	30～39 歳	80	50.3
	40～49 歳	27	17.0
	50～59 歳	12	7.5
	60～69 歳	5	3.1
	70～79 歳	1	0.6
999	無回答	6	3.8
		計	159
888	非該当	4508	100.0
		計	4667

AGE3MG 結婚した年齢:3回目

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	20～29 歳	0	0.0
	30～39 歳	5	45.5
	40～49 歳	0	0.0
	50～59 歳	5	45.5
999	無回答	1	9.1
		計	11
888	非該当	4656	100.0
		計	4667

AGE4MG 結婚した年齢:4回目

該当者なし

問 62-3 あなたは、これまでに離婚したことがありますか。(あると答えた方に) 何回しましたか。

XDIV 離婚経験

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	ある ____ 回	374	9.5
2	ない	3564	90.4
9	無回答	4	0.1
計		3942	100.0
8	非該当	725	
計		4667	

問 62-3 に「1 ある」の場合

FQXDIV 離婚回数

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	1 回	344	92.0
	2 回	28	7.5
	3 回	2	0.5
99	無回答	0	0.0
計		374	100.0
88	非該当	4293	
計		4667	

問 62-4 離婚したのは、あなたが何歳の時ですか。複数ある場合はそれぞれの場合についてお答えください。

AGE1DIV 1回目の離婚年齢

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	16～19 歳	1	0.3
	20～29 歳	103	27.5
	30～39 歳	140	37.4
	40～49 歳	78	20.9
	50～59 歳	37	9.9
	60～69 歳	8	2.1
999	無回答	7	1.9
計		374	100.0
888	非該当	4293	
計		4667	

AGE2DIV 2回目の離婚年齢

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
実数記入	20～29 歳	2	6.7
	30～39 歳	14	46.7
	40～49 歳	6	20.0
	50～59 歳	6	20.0
999	無回答	2	6.7
計		30	100.0
888	非該当	4637	
計		4667	

AGE3DIV 3回目の離婚年齢

コード [※]		ケース数	%
実数記入	59 歳	1	50.0
999	無回答	1	50.0
		計	2
888	非該当	4665	100.0
		計	4667

問 62-5 あなたは、これまでに配偶者の方と死別したことがありますか。(あると答えた方に) 何回しましたか。

XWIDOW 配偶者との死別経験

コード [※]		ケース数	%
1	ある ____ 回	394	10.0
2	ない	3542	89.9
9	無回答	6	0.2
		計	3942
8	非該当	725	100.0
		計	4667

問 62-5 に「1 ある」の場合

FQWDW 配偶者との死別回数

コード [※]		ケース数	%
実数記入	1 回	388	98.5
	2 回	6	1.5
99	無回答	0	0.0
		計	394
88	非該当	4273	100.0
		計	4667

問 62-6 死別したのは、あなたが何歳の時ですか。複数ある場合はそれぞれの場合についてお答えください。

AGE1WDW 配偶者との1回目の死別年齢

コード [※]		ケース数	%
実数記入	20～29 歳	11	2.8
	30～39 歳	23	5.8
	40～49 歳	50	12.7
	50～59 歳	77	19.5
	60～69 歳	88	22.3
	70～79 歳	76	19.3
	80～89 歳	19	4.8
999	無回答	50	12.7
		計	394
888	非該当	4273	100.0
		計	4667

AGE2WDW 配偶者との2回目の死別年齢

コード		ケース数	%
実数記入	47 歳	1	16.7
	57 歳	1	16.7
	68 歳	1	16.7
	72 歳	1	16.7
	80 歳	1	16.7
999	無回答	1	16.7
		計	6
888	非該当	4661	100.0
		計	4667

問 62-1 に「1 結婚したことがある」の場合

問 62-7 [回答票 45] あなたは、結婚またはお子さんの誕生を機に、収入をとまなう仕事をやめたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

XQTJBMRG～XQTJBNO 結婚・出産時の離職経験

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
8	非該当		
多重回答			
XQTJBMRG	1 (ア) 結婚を機にやめた	837	21.2
XQTJBBTH	2 (イ) 子どもの誕生を機にやめた	556	14.1
XQTJBNO	3 (ウ) そのような経験はない・仕事についたことがない	2419	61.4
		該当者数	3942

〔調査員記入〕

F1 回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

COOP 調査員への質問:回答者の協力度

コード		ケース数	%
1	とても協力的	2975	63.7
2	どちらかといえば協力的	1406	30.1
3	それほど協力的ではなかった	251	5.4
4	まったく協力的ではなかった	10	0.2
9	無回答	25	0.5
		計	4667
			100.0

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

USTAND 調査員への質問:回答者の理解度

コード		ケース数	%
1	非常に良い	2951	63.2
2	どちらかといえば良い	1547	33.1
3	あまり良くない	130	2.8
4	まったく良くない	4	0.1
9	無回答	35	0.7
		計	4667
			100.0

F5 回答者の住んでいる地域は以下のどれですか。

AREA 調査員への質問: 回答者の居住地域

コード		ケース数	%
1	工場の多い地域	58	1.2
2	商店・事業所の多い地域	502	10.8
3	主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地）	1426	30.6
4	主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む）	1777	38.1
5	農山漁村	801	17.2
6	その他（具体的に）	0	0.0
9	無回答	103	2.2
計		4667	100.0

F6-1 対象者の家の種類はどれでしたか。

TPHOUSE 居住形態: 一戸建て

コード		ケース数	%
1	一戸建て	3600	77.1
2	集合住宅（アパート・マンションなど）	1031	22.1
9	無回答	36	0.8
計		4667	100.0

F6-1 に「2 集合住宅（アパート・マンションなど）」の場合

F6-2 その集合住宅の入り口はオートロックでしたか。

AUTOLOCK 集合住宅でのオートロックの有無

コード		ケース数	%
1	はい	228	22.1
2	いいえ	764	74.1
9	無回答	39	3.8
計		1031	100.0
8	非該当	3636	
計		4667	

F7 面接票と留置票のどちらを先に実施しましたか。

PROC 調査手順(留置／面接の順序)

コード		ケース数	%
1	面接が先	3965	85.0
2	留置が先	618	13.2
9	無回答	84	1.8
計		4667	100.0

F8 この面接調査票の調査時刻、所要時間を必ず記録して下さい。

DURATION 調査所要時間(分)

コード		ケース数	%
実数記入	10 分以内	14	0.3
	10～19 分	1158	24.8
	20～29 分	2247	48.1
	30～39 分	924	19.8
	40～49 分	172	3.7
	50～59 分	48	1.0
	60 分以上	34	0.7
999	無回答	70	1.5
計		4667	100.0

面接調査票冒頭 回収状況欄

DATE 面接完了日

MONTH 面接完了日:月

DAY 面接完了日:日

DATEB 留置回収完了日

MONTHB 留置回収完了日:月

DAYB 留置回収完了日:日

これらの変数の単純集計は記載していません。

WEIGHT ウェイト

この変数の単純集計は記載していません。

Ⅱ.2 基礎集計・コード表：留置調査票 A 票

Q1 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビをみますか。まったく見ない方は0(ゼロ)とご記入ください。

HRTV テレビ視聴時間 (AB 共通 B 票 Q1)

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間くらい	54	2.3
	1 時間くらい	308	13.2
	2 時間くらい	455	19.5
	3 時間くらい	489	21.0
	4 時間くらい	324	13.9
	5 時間くらい	322	13.8
	6 時間くらい	144	6.2
	7 時間くらい	58	2.5
	8 時間くらい	83	3.6
	9 時間くらい	6	0.3
	10 時間くらい	57	2.4
	11 時間以上	20	0.9
999	無回答	12	0.5
計		2332	100.0

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

FQ5READ 1ヶ月の読書冊数 (AB 共通 B 票 Q2)

コード		ケース数	%
0	ほとんど読まない	1180	50.6
1	1 冊程度	625	26.8
2	2 冊程度	266	11.4
3	3 冊程度	114	4.9
4	4 冊以上	138	5.9
9	無回答	9	0.4
計		2332	100.0

Q3 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

FQ5NEWSP 新聞を読む頻度 (AB 共通 B 票 Q3)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1487	63.8
2	週数回	268	11.5
3	週 1 回程度	107	4.6
4	それ以下	143	6.1
5	まったく読まない	319	13.7
9	無回答	8	0.3
計		2332	100.0

Q4-1 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。

DOCOMPJ~DONONEX 利用通信媒体 (AB 共通 B 票 Q4)

<u>コード</u>				
0		非選択		
1		選択		
9		無回答		
多重回答			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
DOCOMPJ	1	パソコン (職場・学校で)	755	32.4
DOCOMPP	2	パソコン (自宅で)	1127	48.3
DOPHS	3	携帯電話 (PHS を含む)	1842	79.0
DONONEX	4	いずれも利用していない	364	15.6
			該当者数	2332
				100.0

「1 パソコン (職場・学校で)」「2 パソコン (自宅で)」「3 携帯電話 (PHS を含む)」の場合

Q4-2 あなたは、パソコンまたは携帯電話 (PHS を含む) のインターネットを利用して、次のことを行なっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

DOINBR5~DOINNONE インターネットの利用

<u>コード</u>				
0		非選択		
1		選択		
8		非該当		
9		無回答		
多重回答			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
DOINBR5	1	情報検索	1329	67.6
DOINSHOP	2	インターネットショッピング	753	38.3
DOINBANK	3	インターネットバンキング	218	11.1
DOINHPB	4	ホームページの作成 (ブログを含む)	126	6.4
DOINGAME	5	インターネットゲーム	265	13.5
DOINNONE	6	いずれも行なっていない	529	26.9
			該当者数	1965
				100.0

Q5 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ (ウォーキング、水泳、野球など) を行なっていますか。

FQSPORT 定期的に行なうスポーツ:頻度 (AB 共通 B 票 Q5)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	週に数回以上	548	23.5
2	週に1回程度	346	14.8
3	月に1回程度	145	6.2
4	年に数回程度	175	7.5
5	ほとんどしない	1104	47.3
9	無回答	14	0.6
		計	2332
			100.0

Q6 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行 (仕事以外) をしますか。

FQ5TRIP 1泊以上の旅行頻度 (AB 共通 B 票 Q6)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	月に数回	7	0.3
2	月に1回程度	43	1.8
3	年に数回	709	30.4
4	年に1回程度	813	34.9
5	まったくしない	750	32.2
9	無回答	10	0.4
		計	2332
			100.0

Q7 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

A 家族と一緒に夕食

FQ7FFDNR 家族と一緒に夕食:頻度 (AB 共通 B 票 Q7A)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1528	65.5
2	週に数回	331	14.2
3	週に 1 回程度	143	6.1
4	月に 1 回程度	56	2.4
5	年に数回	84	3.6
6	年に 1 回程度	11	0.5
7	まったくしていない	156	6.7
9	無回答	23	1.0
計		2332	100.0

B 友人との会食や集まり

FQ7FRSEE 友人との会食:頻度 (AB 共通 B 票 Q7B)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	16	0.7
2	週に数回	141	6.0
3	週に 1 回程度	268	11.5
4	月に 1 回程度	664	28.5
5	年に数回	737	31.6
6	年に 1 回程度	192	8.2
7	まったくしていない	293	12.6
9	無回答	21	0.9
計		2332	100.0

C 夕食の用意

FQ7CKDNR 夕食の用意:頻度(本人) (AB 共通 B 票 Q7C)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1112	47.7
2	週に数回	268	11.5
3	週に 1 回程度	139	6.0
4	月に 1 回程度	103	4.4
5	年に数回	156	6.7
6	年に 1 回程度	35	1.5
7	まったくしていない	499	21.4
9	無回答	20	0.9
計		2332	100.0

D 洗濯

FQ7WASH 洗濯:頻度(本人) (AB 共通 B 票 Q7D)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	939	40.3
2	週に数回	449	19.3
3	週に 1 回程度	163	7.0
4	月に 1 回程度	82	3.5
5	年に数回	122	5.2
6	年に 1 回程度	45	1.9
7	まったくしていない	510	21.9
9	無回答	22	0.9
計		2332	100.0

E 買い物（日用品や食料品の買い物）

FQ7SHOP 買い物:頻度(本人) (AB 共通 B 票 Q7E)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	457	19.6
2	週に数回	858	36.8
3	週に 1 回程度	544	23.3
4	月に 1 回程度	171	7.3
5	年に数回	105	4.5
6	年に 1 回程度	10	0.4
7	まったくしていない	176	7.5
9	無回答	11	0.5
計		2332	100.0

F 家の掃除

FQ7CLEAN 家の掃除:頻度(本人) (AB 共通 B 票 Q7F)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	561	24.1
2	週に数回	590	25.3
3	週に 1 回程度	471	20.2
4	月に 1 回程度	233	10.0
5	年に数回	192	8.2
6	年に 1 回程度	49	2.1
7	まったくしていない	219	9.4
9	無回答	17	0.7
計		2332	100.0

G ゴミ出し

FQ7GARB ゴミ出し:頻度(本人) (AB 共通 B 票 Q7G)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	240	10.3
2	週に数回	1128	48.4
3	週に 1 回程度	307	13.2
4	月に 1 回程度	142	6.1
5	年に数回	115	4.9
6	年に 1 回程度	32	1.4
7	まったくしていない	358	15.4
9	無回答	10	0.4
計		2332	100.0

Q8 あなたは、以下のことをどのくらい行ないますか。

A ドライブ

FQ4DRIVE 娯楽の頻度:ドライブ

コード		ケース数	%
1	よくする	277	11.9
2	時々する	716	30.7
3	あまりしない	782	33.5
4	まったくしない／知らない	527	22.6
9	無回答	30	1.3
計		2332	100.0

B カラオケ

FQ4KARA 娯楽の頻度:カラオケ

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	よくする	62	2.7
2	時々する	342	14.7
3	あまりしない	844	36.2
4	まったくしない／知らない	1060	45.5
9	無回答	24	1.0
計		2332	100.0

C 映画鑑賞（ビデオ・DVD・オンラインなどを含む）

FQ4MOVIE 娯楽の頻度:映画鑑賞

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	よくする	339	14.5
2	時々する	818	35.1
3	あまりしない	599	25.7
4	まったくしない／知らない	547	23.5
9	無回答	29	1.2
計		2332	100.0

D 音楽鑑賞（CD・ラジオ・コンサートなど）

FQ4MUSIC 娯楽の頻度:音楽鑑賞

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	よくする	509	21.8
2	時々する	754	32.3
3	あまりしない	497	21.3
4	まったくしない／知らない	529	22.7
9	無回答	43	1.8
計		2332	100.0

E テレビゲーム（PC ゲーム・携帯用を含む）

FQ4GAME 娯楽の頻度:テレビゲーム

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	よくする	203	8.7
2	時々する	300	12.9
3	あまりしない	360	15.4
4	まったくしない／知らない	1405	60.2
9	無回答	64	2.7
計		2332	100.0

F 園芸・庭いじり

FQ4GREEN 娯楽の頻度:園芸・庭いじり

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	よくする	349	15.0
2	時々する	632	27.1
3	あまりしない	434	18.6
4	まったくしない／知らない	886	38.0
9	無回答	31	1.3
計		2332	100.0

G 将棋・囲碁

FQ4SHGIG 娯楽の頻度:将棋・囲碁

コード		ケース数	%
1	よくする	19	0.8
2	時々する	75	3.2
3	あまりしない	233	10.0
4	まったくしない／知らない	1972	84.6
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

H 宝くじ

FQ4LOTTO 娯楽の頻度:宝くじ

コード		ケース数	%
1	よくする	92	3.9
2	時々する	564	24.2
3	あまりしない	477	20.5
4	まったくしない／知らない	1173	50.3
9	無回答	26	1.1
計		2332	100.0

I パチンコ・パチスロ

FQ4PACHI 娯楽の頻度:パチンコ・パチスロ

コード		ケース数	%
1	よくする	75	3.2
2	時々する	178	7.6
3	あまりしない	175	7.5
4	まったくしない／知らない	1888	81.0
9	無回答	16	0.7
計		2332	100.0

Q9 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ 健康状態(本人)

コード		ケース数	%
1	良い	664	28.5
2	・	622	26.7
3	・	690	29.6
4	・	296	12.7
5	悪い	56	2.4
9	無回答	4	0.2
計		2332	100.0

Q10-1 あなたは煙草（タバコ）を吸いますか。

DOSMOKEX 喫煙経験

コード		ケース数	%
1	現在吸っている	505	21.7
2	以前は吸っていたがやめた	532	22.8
3	ほとんど／まったく吸ったことはない	1292	55.4
9	無回答	3	0.1
計		2332	100.0

「1 現在吸っている」の場合

Q10-2 禁煙しようと努力したことがありますか。

XQTSMOKE 禁煙努力

コード		ケース数	%
1	はい	274	54.3
2	いいえ	228	45.1
9	無回答	3	0.6
計		505	100.0
8	非該当	1827	
計		2332	

Q11 あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK 飲酒頻度

コード		ケース数	%
1	ほとんど毎日	502	21.5
2	週に数回	329	14.1
3	週に1回程度	230	9.9
4	月に1回程度	241	10.3
5	年に数回	270	11.6
6	年に1回程度	102	4.4
7	まったく飲まない	652	28.0
9	無回答	6	0.3
計		2332	100.0

Q12 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y トラウマの回数 (AB 共通 B 票 Q9)

コード		ケース数	%
0	なし	853	36.6
1	1回	682	29.2
2	2回	411	17.6
3	3回	215	9.2
4	4回以上	161	6.9
9	無回答	10	0.4
計		2332	100.0

Q13 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。回答例のように、それぞれについて番号（1～5）を1つ選んでください。

A 住んでいる地域

ST5AREAY 生活満足度: 居住地域 (AB 共通 B 票 Q10A)

コード		ケース数	%
1	満足	734	31.5
2	・	690	29.6
3	・	689	29.5
4	・	147	6.3
5	不満	40	1.7
9	無回答	32	1.4
計		2332	100.0

B 余暇の過ごし方

ST5LEISY 生活満足度:余暇利用 (AB 共通 B 票 Q10B)

コード		ケース数	%
1	満足	459	19.7
2	・	661	28.3
3	・	871	37.3
4	・	244	10.5
5	不満	64	2.7
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

C 家庭生活

ST5LIFEY 生活満足度:家庭生活 (AB 共通 B 票 Q10C)

コード		ケース数	%
1	満足	676	29.0
2	・	705	30.2
3	・	728	31.2
4	・	160	6.9
5	不満	30	1.3
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

D 現在の家計の状態

ST5ECNY 生活満足度:家計状態 (AB 共通 B 票 Q10D)

コード		ケース数	%
1	満足	354	15.2
2	・	533	22.9
3	・	860	36.9
4	・	384	16.5
5	不満	172	7.4
9	無回答	29	1.2
計		2332	100.0

E 友人関係

ST5FRIY 生活満足度:友人関係 (AB 共通 B 票 Q10E)

コード		ケース数	%
1	満足	564	24.2
2	・	685	29.4
3	・	865	37.1
4	・	158	6.8
5	不満	30	1.3
9	無回答	30	1.3
計		2332	100.0

F 健康状態

ST5HLTHY 生活満足度:健康状態 (AB 共通 B 票 Q10F)

コード		ケース数	%
1	満足	454	19.5
2	・	680	29.2
3	・	757	32.5
4	・	327	14.0
5	不満	89	3.8
9	無回答	25	1.1
計		2332	100.0

G 配偶者（夫や妻）との関係

ST5SSREL 生活満足度:配偶者との関係 (AB 共通 B 票 Q10G)

コード		ケース数	%
1	満足	612	26.2
2	・	471	20.2
3	・	429	18.4
4	・	78	3.3
5	不満	41	1.8
6	配偶者はいない	676	29.0
9	無回答	25	1.1
計		2332	100.0

Q14 あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ 幸福度

コード		ケース数	%
1	幸せ	801	34.3
2	・	745	31.9
3	・	620	26.6
4	・	124	5.3
5	不幸せ	26	1.1
9	無回答	16	0.7
計		2332	100.0

Q15 あなたは以下のことについて、どう思いますか。ご自身についてお答えください。

A 私には将来の希望がもてず、物事がよい方向に行くとは考えられない

NOFUTR 希望のなさ:将来の希望が持てない (AB 共通 B 票 Q12A)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	78	3.3
2	どちらかといえば賛成	258	11.1
3	どちらともいえない	1159	49.7
4	どちらかといえば反対	476	20.4
5	強く反対	332	14.2
9	無回答	29	1.2
計		2332	100.0

B 私が目指している目標は達成できないだろう

NOGOAL 目標は達成できない (AB 共通 B 票 Q12B)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	63	2.7
2	どちらかといえば賛成	243	10.4
3	どちらともいえない	1228	52.7
4	どちらかといえば反対	483	20.7
5	強く反対	280	12.0
9	無回答	35	1.5
計		2332	100.0

Q16 次にあげるのは、過去1カ月間に、あなたがどのように感じたかについての質問です。

A おちついていておだやかな気分でしたか

SFMHPEAC 精神的健康:おちついた気分 (AB 共通 B 票 Q13A)

コード		ケース数	%
1	いつも	208	8.9
2	ほとんどいつも	950	40.7
3	ときどき	806	34.6
4	まれに	251	10.8
5	ぜんぜんない	96	4.1
9	無回答	21	0.9
計		2332	100.0

B 活力（エネルギー）にあふれていましたか

SFMHENGY 精神的健康:活力にあふれる (AB 共通 B 票 Q13B)

コード		ケース数	%
1	いつも	149	6.4
2	ほとんどいつも	609	26.1
3	ときどき	951	40.8
4	まれに	416	17.8
5	ぜんぜんない	184	7.9
9	無回答	23	1.0
計		2332	100.0

C おちこんで、ゆううつな気分でしたか

SFMHDPRS 精神的健康:おちこんだ気分 (AB 共通 B 票 Q13C)

コード		ケース数	%
1	いつも	40	1.7
2	ほとんどいつも	138	5.9
3	ときどき	739	31.7
4	まれに	817	35.0
5	ぜんぜんない	578	24.8
9	無回答	20	0.9
計		2332	100.0

Q17 色についてお尋ねします。あなたがもっとも好きな色と、今の時代をあらわす色を、それぞれ 1つだけ○をつけてください。

A もっとも好きな色

COLFAV 好きな色 (AB 共通 B 票 Q14A)

コード		ケース数	%
1	赤色	164	7.0
2	だいだい色	167	7.2
3	黄色	130	5.6
4	黄緑色	111	4.8
5	緑色	340	14.6
6	青色	470	20.2
7	紫色	205	8.8
8	ピンク色	309	13.3
9	茶色	76	3.3
10	白色	153	6.6
11	灰色	30	1.3
12	黒色	138	5.9
99	無回答	39	1.7
計		2332	100.0

B 今の時代をあらわす色

COLMOD 今の時代をあらわす色 (AB 共通 B 票 Q14B)

コード		ケース数	%
1	赤色	38	1.6
2	だいだい色	46	2.0
3	黄色	93	4.0
4	黄緑色	56	2.4
5	緑色	79	3.4
6	青色	167	7.2
7	紫色	116	5.0
8	ピンク色	29	1.2
9	茶色	279	12.0
10	白色	95	4.1
11	灰色	1155	49.5
12	黒色	131	5.6
99	無回答	48	2.1
計		2332	100.0

Q18 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。

OWNHOUSE 居住形態: 持ち家 (AB 共通 B 票 Q15)

コード		ケース数	%
1	持ち家 (親などが持ち主の場合も含む)	1847	79.2
2	民間の賃貸住宅	345	14.8
3	社宅・公務員住宅等の給与住宅	52	2.2
4	公社・公団等の公営の賃貸住宅	74	3.2
5	その他 (具体的に)	9	0.4
9	無回答	5	0.2
計		2332	100.0

Q19 次の項目で、あなたのご自宅で利用しているものすべてに○をつけてください。

DOECSLP~DOECNONE エコ商品の利用 (AB 共通 B 票 Q16)

コード			
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
		選択者数	%
DOECSLP	1 ソーラーパネル (太陽光発電)	91	3.9
DOECMNP	2 深夜電力 (深夜電力の割引契約)	382	16.4
DOECWC	3 エコウィル (ガス発電給湯暖冷房システム) ・エコキュート (自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機) など	277	11.9
DOECLMC	4 低公害車 (LPG 車やハイブリッド車、電気自動車など)	181	7.8
DOECNONE	5 いずれも利用していない	1650	70.8
該当者数		2332	100.0

Q20 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。

A 電気は、こまめに消す

FQ4DENKI 電気はこまめに消す (AB 共通 B 票 Q17A)

コード		ケース数	%
1	よくする	1266	54.3
2	時々する	820	35.2
3	あまりしない	206	8.8
4	全くしない	31	1.3
9	無回答	9	0.4
計		2332	100.0

B 消費電力を減らす工夫をする

FQ4ELC 消費電力を減らす工夫 (AB 共通 B 票 Q17B)

コード		ケース数	%
1	よくする	712	30.5
2	時々する	1043	44.7
3	あまりしない	489	21.0
4	まったくしない	71	3.0
9	無回答	17	0.7
計		2332	100.0

Q21 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。

XLIVEYR 現在の居住地域への居住年数 (AB 共通 B 票 Q18)

コード		ケース数	%
1	生まれてからずっと	386	16.6
2	1 年未満	56	2.4
3	1 年～3 年未満	131	5.6
4	3 年～5 年未満	104	4.5
5	5 年～10 年未満	216	9.3
6	10 年～20 年未満	389	16.7
7	20 年～30 年未満	342	14.7
8	30 年以上	704	30.2
99	無回答	4	0.2
計		2332	100.0

Q22 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。

WLLIVE 現在の居住地域に住み続けたいか (AB 共通 B 票 Q19)

コード		ケース数	%
1	ずっと住みたい	1257	53.9
2	当分の間は住みたい	827	35.5
3	できれば他の地域に引越したい	222	9.5
4	すぐにも他の地域に引越したい	20	0.9
9	無回答	6	0.3
計		2332	100.0

Q23 あなたは、仕事とかかわりの深い実務講座（資格取得目的など）や仕事とかかわりの少ない教養講座（文化教室など）を受講したことがありますか。

A 実務講座（資格目的など）

XLRNJB 受講経験:実務講座

コード		ケース数	%
1	現在受講している	51	2.2
2	現在はしていないが過去に受講したことがある	974	41.8
3	受講したことはない	1284	55.1
9	無回答	23	1.0
計		2332	100.0

B 教養講座（文化教室など）

XLRNCLTR 受講経験:教養講座

コード		ケース数	%
1	現在受講している	108	4.6
2	現在はしていないが過去に受講したことがある	694	29.8
3	受講したことはない	1495	64.1
9	無回答	35	1.5
計		2332	100.0

Q24 あなたが 10 歳～12 歳（小学校高学年）の頃に、以下のような活動や習い事などにどのくらい参加していましたか。

A 進学教室・学習塾

AC10TUTR 10-12 歳頃の活動:学習塾

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	259	11.1
2	週に 1 回程度	321	13.8
3	年に数回	32	1.4
4	年に 1 回程度	16	0.7
5	まったくなかった	1613	69.2
9	無回答	91	3.9
計		2332	100.0

B ピアノ、習字、そろばん、絵画、バレエなどの習い事

AC10XTRA 10-12 歳頃の活動:ピアノなど習い事

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	334	14.3
2	週に 1 回程度	742	31.8
3	年に数回	41	1.8
4	年に 1 回程度	13	0.6
5	まったくなかった	1142	49.0
9	無回答	60	2.6
計		2332	100.0

C 水泳、バレーボール、キックベース、野球、サッカー、柔道などの地域活動と運動クラブ

AC10COMM 10-12 歳頃の活動:地域活動と運動クラブ

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	363	15.6
2	週に 1 回程度	316	13.6
3	年に数回	125	5.4
4	年に 1 回程度	43	1.8
5	まったくなかった	1392	59.7
9	無回答	93	4.0
計		2332	100.0

D 地域の清掃やリサイクル活動など

AC10CLN 10-12 歳頃の活動: 地域清掃やリサイクル活動

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	13	0.6
2	週に 1 回程度	55	2.4
3	年に数回	558	23.9
4	年に 1 回程度	326	14.0
5	まったくなかった	1296	55.6
9	無回答	84	3.6
計		2332	100.0

E 地域の伝統行事・お祭り

AC10FEST 10-12 歳頃の活動: 地域の伝統行事・お祭り

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	16	0.7
2	週に 1 回程度	20	0.9
3	年に数回	1021	43.8
4	年に 1 回程度	648	27.8
5	まったくなかった	586	25.1
9	無回答	41	1.8
計		2332	100.0

Q25 あなたは、どのくらいの頻度で次のような人たち（家族や親類を含む）と会話をする機会がありますか。

A 就学前の子ども

CONVPRE 会話の頻度: 就学前の子ども

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	546	23.4
2	週に 1 回程度	233	10.0
3	年に数回	548	23.5
4	年に 1 回程度	132	5.7
5	まったくない	804	34.5
9	無回答	69	3.0
計		2332	100.0

B 小学生

CONVELEM 会話の頻度: 小学生

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	499	21.4
2	週に 1 回程度	279	12.0
3	年に数回	545	23.4
4	年に 1 回程度	125	5.4
5	まったくない	821	35.2
9	無回答	63	2.7
計		2332	100.0

C 中学生・高校生

CONVHIGH 会話の頻度:中学生または高校生

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	420	18.0
2	週に1回程度	190	8.1
3	年に数回	541	23.2
4	年に1回程度	188	8.1
5	まったくない	903	38.7
9	無回答	90	3.9
計		2332	100.0

D 20歳代・30歳代くらいの人

CONV20S 会話の頻度:20-30歳代くらいの人

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	1250	53.6
2	週に1回程度	338	14.5
3	年に数回	351	15.1
4	年に1回程度	65	2.8
5	まったくない	262	11.2
9	無回答	66	2.8
計		2332	100.0

E 40歳代・50歳代くらいの人

CONV40S 会話の頻度:40-50歳代くらいの人

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	1472	63.1
2	週に1回程度	345	14.8
3	年に数回	287	12.3
4	年に1回程度	36	1.5
5	まったくない	139	6.0
9	無回答	53	2.3
計		2332	100.0

F 60歳代・70歳代くらいの人

CONV60S 会話の頻度:60-70歳代くらいの人

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	1325	56.8
2	週に1回程度	470	20.2
3	年に数回	359	15.4
4	年に1回程度	36	1.5
5	まったくない	106	4.5
9	無回答	36	1.5
計		2332	100.0

G 80歳以上の人

CONV80S 会話の頻度:80歳以上の人

コード		ケース数	%
1	週に数回以上	601	25.8
2	週に1回程度	385	16.5
3	年に数回	574	24.6
4	年に1回程度	164	7.0
5	まったくない	540	23.2
9	無回答	68	2.9
計		2332	100.0

Q26-1 家族や親類以外で、あなたには親しい友人が何人くらいいますか。

NUMFRND 親しい友人の数

コード		ケース数	%
1	0 人	113	4.8
2	1～2 人	368	15.8
3	3～4 人	701	30.1
4	5～9 人	715	30.7
5	10～19 人	266	11.4
6	20 人以上	128	5.5
9	無回答	41	1.8
計		2332	100.0

「2 1～2 人」「3 3～4 人」「4 5～9 人」「5 10～19 人」「6 20 人以上」の場合
Q26-2 これらの友人のうち、以下にあてはまる人はどの程度いますか。

A あなたと同性の人

FRNDSEX 親しい友人:あなたと同性の人

コード		ケース数	%
1	全員	1203	54.6
2	何人か	860	39.0
3	まったくいない	52	2.4
9	無回答	90	4.1
計		2205	100.0
8	非該当	127	
計		2332	

B あなたと同世代の人

FRNDGEN 親しい友人:あなたと同世代の人

コード		ケース数	%
1	全員	989	44.9
2	何人か	1079	48.9
3	まったくいない	50	2.3
9	無回答	87	3.9
計		2205	100.0
8	非該当	127	
計		2332	

C あなたと学歴が同じくらいの人

FRNDEDU 親しい友人:あなたと学歴が同じくらいの人

コード		ケース数	%
1	全員	597	27.1
2	何人か	1259	57.1
3	まったくいない	201	9.1
9	無回答	148	6.7
計		2205	100.0
8	非該当	127	
計		2332	

D あなたと収入が同じくらいの人

FRNDINC 親しい友人:あなたと収入が同じくらいの人

コード		ケース数	%
1	全員	316	14.3
2	何人か	1313	59.5
3	まったくいない	381	17.3
9	無回答	195	8.8
計		2205	100.0
8	非該当	127	
計		2332	

E 外国人

FRNDFRGN 親しい友人:外国人

コード		ケース数	%
1	全員	3	0.1
2	何人か	121	5.5
3	まったくいない	1894	85.9
9	無回答	187	8.5
計		2205	100.0
8	非該当	127	
計		2332	

Q27 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A 家計状態の変化 (AB 共通 B 票 Q20)

コード		ケース数	%
1	良くなった	194	8.3
2	悪くなった	984	42.2
3	変わらない	1136	48.7
9	無回答	18	0.8
計		2332	100.0

Q28 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX 世帯収入のレベル (AB 共通 B 票 Q21)

コード		ケース数	%
1	平均よりかなり少ない	253	10.8
2	平均より少ない	718	30.8
3	ほぼ平均	969	41.6
4	平均より多い	334	14.3
5	平均よりかなり多い	36	1.5
9	無回答	22	0.9
計		2332	100.0

Q29 あなたが15歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15 15歳の頃の世帯収入レベル (AB 共通 B 票 Q22)

コード		ケース数	%
1	平均よりかなり少ない	222	9.5
2	平均より少ない	600	25.7
3	ほぼ平均	1002	43.0
4	平均より多い	396	17.0
5	平均よりかなり多い	60	2.6
9	無回答	52	2.2
計		2332	100.0

Q30 中学3年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思いますか。戦前の学校の場合は、義務教育の最後の年の成績について、お答えください。

OP5SCHPF 中学3年生の頃の成績 (AB 共通 B 票 Q23)

コード		ケース数	%
1	下の方	162	6.9
2	やや下の方	372	16.0
3	真ん中のあたり	932	40.0
4	やや上の方	519	22.3
5	上の方	324	13.9
9	無回答	23	1.0
計		2332	100.0

Q31 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA 生活水準向上機会の有無 (AB 共通 B 票 Q24)

コード		ケース数	%
1	充分にある	63	2.7
2	少しはある	296	12.7
3	どちらともいえない	792	34.0
4	あまりない	884	37.9
5	まったくない	278	11.9
9	無回答	19	0.8
計		2332	100.0

Q32 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OP5PENSN 自分の年金額予想

コード		ケース数	%
1	かなり良くなっている	4	0.2
2	少し良くなっている	10	0.4
3	だいたい同じ	64	2.7
4	少し悪くなっている	326	14.0
5	かなり悪くなっている	1278	54.8
6	わからない	153	6.6
7	現在年金を受けている	479	20.5
9	無回答	18	0.8
計		2332	100.0

Q33 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入ると考えますか。

OP5LEVK 階層帰属意識 (AB 共通 B 票 Q25)

コード		ケース数	%
1	上	14	0.6
2	中の上	257	11.0
3	中の中	1020	43.7
4	中の下	816	35.0
5	下	209	9.0
9	無回答	16	0.7
計		2332	100.0

Q34 今後の生活について、経済的に不安を感じていますか。

AXECNSF 将来の経済的不安 (AB 共通 B 票 Q26)

コード		ケース数	%
1	とても感じている	574	24.6
2	ある程度感じている	1038	44.5
3	どちらともいえない	368	15.8
4	あまり感じていない	308	13.2
5	まったく感じていない	41	1.8
9	無回答	3	0.1
計		2332	100.0

Q35 以下の項目は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。それぞれについて番号（1～5）を1つ選んでください。

A 高齢者の生活保障（生活費）

OP5SRWFY 国か個人か: 高齢者の生活保障 (AB 共通 B 票 Q29A)

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	129	5.5
2	・	219	9.4
3	・	619	26.5
4	・	657	28.2
5	国や自治体の責任	679	29.1
9	無回答	29	1.2
計		2332	100.0

B 高齢者の医療・介護

OP5SRMDY 国か個人か: 高齢者の医療・介護 (AB 共通 B 票 Q29B)

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	59	2.5
2	・	137	5.9
3	・	507	21.7
4	・	801	34.3
5	国や自治体の責任	800	34.3
9	無回答	28	1.2
計		2332	100.0

C 子どもの教育

OP5CCED 国か個人か: 子どもの教育 (AB 共通 B 票 Q29C)

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	384	16.5
2	・	491	21.1
3	・	707	30.3
4	・	373	16.0
5	国や自治体の責任	334	14.3
9	無回答	43	1.8
計		2332	100.0

D 保育・育児

OP5CCARE 国が個人か:保育・育児 (AB 共通 B 票 Q29D)

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	346	14.8
2	・	463	19.9
3	・	719	30.8
4	・	420	18.0
5	国や自治体の責任	340	14.6
9	無回答	44	1.9
計		2332	100.0

Q36 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

OP5RADCA 政治意識(保革5段階) (AB 共通 B 票 Q30)

コード		ケース数	%
1	保守的	162	6.9
2	・	475	20.4
3	・	1144	49.1
4	・	390	16.7
5	革新的	93	4.0
9	無回答	68	2.9
計		2332	100.0

Q37 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

OP6TAXHI 所得税の負担感

コード		ケース数	%
1	低い	29	1.2
2	やや低い	26	1.1
3	適切	417	17.9
4	やや高い	612	26.2
5	高い	570	24.4
6	わからない	358	15.4
7	課せられていない	305	13.1
9	無回答	15	0.6
計		2332	100.0

Q38 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5GVEQAA 貧富解消政策への賛否 (AB 共通 B 票 Q31)

コード		ケース数	%
1	賛成	572	24.5
2	どちらかといえば賛成	670	28.7
3	どちらともいえない	817	35.0
4	どちらかといえば反対	188	8.1
5	反対	74	3.2
9	無回答	11	0.5
計		2332	100.0

Q39 現在、あなたはどの政党を支持していますか。 1つだけ選んでください。

XX8PLPTY 支持政党 (AB 共通 B 票 Q32)

コード		ケース数	%
1	自民党	351	15.1
2	民主党	178	7.6
3	公明党	71	3.0
4	共産党	43	1.8
5	社民党	19	0.8
6	みんなの党	83	3.6
7	その他の政党 ()	7	0.3
8	特に支持する政党はない	1383	59.3
9	わからない	176	7.5
10	国民新党	1	0.0
11	たちあがれ日本	1	0.0
12	大阪維新の会	8	0.3
13	沖縄社会大衆党	1	0.0
99	無回答	10	0.4
計		2332	100.0

コード「10～13」は「7 その他の政党」の具体的記述から追加した

Q40 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。あてはまるもの すべてに○をつけてください。

OLDPOK～OISHINOK 政権担当能力政党 (AB 共通 B 票 Q33)

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
OLDPOK	1 自民党	563	24.1
ODPOK	2 民主党	279	12.0
OKOMEIOK	3 公明党	90	3.9
OCOMMPOK	4 共産党	33	1.4
OSDPOK	5 社民党	21	0.9
OMINNAOK	6 みんなの党	90	3.9
OOTHEROK	7 その他の政党 ()	37	1.6
ONOPLOK	8 そのような政党はない	908	38.9
OPLPDONT	9 わからない	615	26.4
OKOKUMOK	国民新党	0	0.0
OTACHIOK	たちあがれ日本	3	0.1
OSHINTOK	新党日本	1	0.0
OISHINOK	大阪維新の会	14	0.6
該当者数		2332	100.0

OKOKUMOK～OISHINOK は「7 その他の政党」の具体的記述から追加した

Q41 今後、どのような政権ができるのが望ましいと思いますか。1つだけ選んでください。

DESADMIN 望ましい政権 (AB 共通 B 票 Q34)

コード		ケース数	%
1	民主党中心の政権	92	3.9
2	自民党中心の政権	235	10.1
3	民主党と自民党を中心とする連立政権	384	16.5
4	国（中央）の政党再編による新しい枠組みの政権	507	21.7
5	地方の政党を含む政党再編による新しい枠組みの政権	781	33.5
6	その他（具体的に）	172	7.4
9	無回答	161	6.9
計		2332	100.0

Q42 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRIINCR 外国人増加の賛否 (AB 共通 B 票 Q35)

コード		ケース数	%
1	賛成	946	40.6
2	反対	1274	54.6
9	無回答	112	4.8
計		2332	100.0

Q43 あなたの家から1キロ（徒歩15分程度）以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

FEARWALK 自宅周辺の危険な場所の有無 (AB 共通 B 票 Q36)

コード		ケース数	%
1	はい	1223	52.4
2	いいえ	1084	46.5
9	無回答	25	1.1
計		2332	100.0

Q44 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

XROBBD1Y 強盗等の被害経験 (AB 共通 B 票 Q37)

コード		ケース数	%
1	はい	22	0.9
2	いいえ	2304	98.8
9	無回答	6	0.3
計		2332	100.0

Q45 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLN1Y 空き巣被害経験 (AB 共通 B 票 Q38)

コード		ケース数	%
1	はい	50	2.1
2	いいえ	2278	97.7
9	無回答	4	0.2
計		2332	100.0

Q46 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCCNUM 理想的な子どもの人数(一般論) (AB 共通 B 票 Q39)

コード		ケース数	%
0	0 人	7	0.3
1	1 人	13	0.6
2	2 人	930	39.9
3	3 人	1251	53.6
4	4 人	88	3.8
5	5 人以上 (具体的に 人)	20	0.9
9	無回答	23	1.0
計		2332	100.0

「5 人以上 (具体的に 人)」の場合

APPCCNMX 理想的な子どもの人数:5人以上の場合(具体的記述)

コード		ケース数	%
実数記入	5 人	5	25.0
	6 人	2	10.0
	7 人	2	10.0
	10 人	2	10.0
	12 人	1	5.0
999	無回答	8	40.0
計		20	100.0
888	非該当	2312	
計		2332	

Q47 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

APPCCSXB 希望する子どもの性別

コード		ケース数	%
1	男の子	984	42.2
2	女の子	1240	53.2
9	無回答	108	4.6
計		2332	100.0

Q48 あなたは一般に、三世代同居(親・子・孫の同居)は望ましいことだと考えますか。

OP2GNN 三世代同居観 (AB 共通 B 票 Q40)

コード		ケース数	%
1	望ましい	1591	68.2
2	望ましくない	708	30.4
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

Q49「国民の生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q4SAVELC 意見への賛否:生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ (AB 共通 B 票 Q42)

コード		ケース数	%
1	賛成	368	15.8
2	どちらかといえば賛成	995	42.7
3	どちらかといえば反対	730	31.3
4	反対	185	7.9
9	無回答	54	2.3
計		2332	100.0

Q50 あなたは、日本が環太平洋経済連携協定（TPP）に参加することに賛成ですか、反対ですか。

Q2TPP 環太平洋経済連携協定（TPP）への賛否

コード		ケース数	%
1	賛成	1124	48.2
2	反対	971	41.6
9	無回答	237	10.2
計		2332	100.0

Q51 あなたは消費税をどのくらいにすべきだと思いますか。

OPCNSMTX 適切な消費税率への意見（AB 共通 B 票 Q43）

コード		ケース数	%
1	0 %	151	6.5
2	1 ~ 4 %	98	4.2
3	5 %（現在）	1130	48.5
4	6 ~ 9 %	487	20.9
5	10~14%	354	15.2
6	15%以上	76	3.3
9	無回答	36	1.5
計		2332	100.0

Q52 次の A~I の意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 結婚しても、相手に満足できないときは、いつでも離婚すればよい

Q4DIVOK 意見についての賛否：離婚（AB 共通 B 票 Q41A）

コード		ケース数	%
1	賛成	218	9.3
2	どちらかといえば賛成	576	24.7
3	どちらかといえば反対	1073	46.0
4	反対	434	18.6
9	無回答	31	1.3
計		2332	100.0

B 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい

Q4WWJBIA 意見についての賛否：妻の仕事（AB 共通 B 票 Q41B）

コード		ケース数	%
1	賛成	318	13.6
2	どちらかといえば賛成	686	29.4
3	どちらかといえば反対	912	39.1
4	反対	387	16.6
9	無回答	29	1.2
計		2332	100.0

C なんとんでも女性の幸福は結婚にある

Q4WNMGA 意見についての賛否：女性の幸福（AB 共通 B 票 Q41C）

コード		ケース数	%
1	賛成	280	12.0
2	どちらかといえば賛成	784	33.6
3	どちらかといえば反対	762	32.7
4	反対	449	19.3
9	無回答	57	2.4
計		2332	100.0

D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ

Q4MNCOOK 意見についての賛否:男性の家事

コード		ケース数	%
1	賛成	871	37.3
2	どちらかといえば賛成	1202	51.5
3	どちらかといえば反対	207	8.9
4	反対	26	1.1
9	無回答	26	1.1
計		2332	100.0

E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

Q4WWHHX 意見についての賛否:性役割分担 (AB 共通 B 票 Q41D)

コード		ケース数	%
1	賛成	245	10.5
2	どちらかといえば賛成	828	35.5
3	どちらかといえば反対	797	34.2
4	反対	432	18.5
9	無回答	30	1.3
計		2332	100.0

F なんといっても男性の幸福は結婚にある

Q4MNMGA 意見についての賛否:男性の幸福 (AB 共通 B 票 Q41E)

コード		ケース数	%
1	賛成	277	11.9
2	どちらかといえば賛成	867	37.2
3	どちらかといえば反対	719	30.8
4	反対	409	17.5
9	無回答	60	2.6
計		2332	100.0

G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによくない影響を与える

Q4JBMMCC 意見についての賛否:子どもへの影響

コード		ケース数	%
1	賛成	229	9.8
2	どちらかといえば賛成	770	33.0
3	どちらかといえば反対	841	36.1
4	反対	447	19.2
9	無回答	45	1.9
計		2332	100.0

H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない

Q4NOCCMG 意見についての賛否:子どもをもつ必要

コード		ケース数	%
1	賛成	278	11.9
2	どちらかといえば賛成	507	21.7
3	どちらかといえば反対	952	40.8
4	反対	547	23.5
9	無回答	48	2.1
計		2332	100.0

I 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である

Q4WWHPHH 意見についての賛否:妻は夫の手助け (AB 共通 B 票 Q41F)

コード		ケース数	%
1	賛成	227	9.7
2	どちらかといえば賛成	719	30.8
3	どちらかといえば反対	958	41.1
4	反対	374	16.0
9	無回答	54	2.3
計		2332	100.0

Q53 女性が天皇になることに、あなたは賛成ですか、反対ですか。

OPEMPF 女性天皇への賛否

コード		ケース数	%
1	賛成	863	37.0
2	どちらかといえば賛成	940	40.3
3	どちらかといえば反対	365	15.7
4	反対	108	4.6
9	無回答	56	2.4
計		2332	100.0

Q54 性別にかかわらず、天皇の第一子が次の天皇になることに、あなたは賛成ですか、反対ですか。

OPEMP1C 長子天皇への賛

コード		ケース数	%
1	賛成	742	31.8
2	どちらかといえば賛成	929	39.8
3	どちらかといえば反対	447	19.2
4	反対	149	6.4
9	無回答	65	2.8
計		2332	100.0

Q55 あなたは以下の意見についてどう思いますか。

A 私は、政治に対して関心がある

Q5POLINT 政治に関心がある

コード		ケース数	%
1	よくあてはまる	228	9.8
2	あてはまる	696	29.8
3	どちらともいえない	878	37.7
4	あてはまらない	360	15.4
5	まったくあてはまらない	153	6.6
9	無回答	17	0.7
計		2332	100.0

B 私は、社会のために役立ちたい

Q5CNTSOC 社会のために役立ちたい

コード		ケース数	%
1	よくあてはまる	222	9.5
2	あてはまる	851	36.5
3	どちらともいえない	930	39.9
4	あてはまらない	228	9.8
5	まったくあてはまらない	80	3.4
9	無回答	21	0.9
計		2332	100.0

C 近所の人は、お互いに気にかけている

OPNBMTCN 近隣状況:互いに気にかけている

コード		ケース数	%
1	よくあてはまる	246	10.5
2	あてはまる	903	38.7
3	どちらともいえない	839	36.0
4	あてはまらない	250	10.7
5	まったくあてはまらない	73	3.1
9	無回答	21	0.9
計		2332	100.0

D 近所の人は、私が困っていたら手助けしてくれる

OPNBASS 近隣状況:手助けしてくれる

コード		ケース数	%
1	よくあてはまる	194	8.3
2	あてはまる	787	33.7
3	どちらともいえない	937	40.2
4	あてはまらない	275	11.8
5	まったくあてはまらない	114	4.9
9	無回答	25	1.1
計		2332	100.0

E 自分の問題は、できるだけ他人に頼らずに解決したい

Q5SLVPRB 自分の問題は他人に頼らず解決したい

コード		ケース数	%
1	よくあてはまる	553	23.7
2	あてはまる	1132	48.5
3	どちらともいえない	489	21.0
4	あてはまらない	117	5.0
5	まったくあてはまらない	25	1.1
9	無回答	16	0.7
計		2332	100.0

Q56 現在いくつかの自治体において、カジノの合法化に関する議論が起こっています。あなたは賛成ですか、反対ですか。一番近いものに○をつけてください。

OPCASINO カジノ合法化の賛否

コード		ケース数	%
1	日本でのカジノの合法化には反対	572	24.5
2	特定の場所に限定するならば、合法化に賛成	674	28.9
3	日本でのカジノの合法化には賛成	149	6.4
4	賛成とも反対とも決められない	356	15.3
5	カジノについて、よく知らない	541	23.2
9	無回答	40	1.7
計		2332	100.0

Q57 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合うときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。

OP4TRUST 人への信頼感 (AB 共通 B 票 Q68)

コード		ケース数	%
1	ほとんどの場合、信用できる	86	3.7
2	たいていは、信用できる	1214	52.1
3	たいていは、用心したほうがよい	869	37.3
4	ほとんどの場合、用心したほうがよい	145	6.2
9	無回答	18	0.8
計		2332	100.0

Q58 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号(1～7)を1つ選んでください。

OP7GDEVO 人間観(一般):人間の本性 (AB 共通 B 票 Q66)

コード		ケース数	%
1	人間の本性は本来「悪」である	52	2.2
2	・	89	3.8
3	・	253	10.8
4	・	791	33.9
5	・	537	23.0
6	・	385	16.5
7	人間の本性は本来「善」である	196	8.4
9	無回答	29	1.2
計		2332	100.0

Q59 次のA～Dの意見について、あなたはどのように思いますか。

A 周囲の人はおおむね私に好意的である

ACPTFRND 社会的受容:周囲の人はおおむね私に好意的である

コード		ケース数	%
1	そう思う	281	12.0
2	どちらかといえばそう思う	1556	66.7
3	どちらかといえばそう思わない	371	15.9
4	そう思わない	81	3.5
9	無回答	43	1.8
計		2332	100.0

B 周囲の人からのけ者にされているように感じることもある

ACPTLEFT 社会的受容:周囲の人からのけ者にされているように感じることもある

コード		ケース数	%
1	そう思う	35	1.5
2	どちらかといえばそう思う	216	9.3
3	どちらかといえばそう思わない	1162	49.8
4	そう思わない	886	38.0
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

C 私の権利は社会から尊重されていると感じている

ACPTRGHT 社会的受容:私の権利は社会から尊重されていると感じている

コード		ケース数	%
1	そう思う	124	5.3
2	どちらかといえばそう思う	1163	49.9
3	どちらかといえばそう思わない	734	31.5
4	そう思わない	229	9.8
9	無回答	82	3.5
計		2332	100.0

D 私は人々から社会に貢献できる人間だと認められている

ACPTCONT 社会的受容:私は人々から社会に貢献できる人間だと認められている

コード		ケース数	%
1	そう思う	67	2.9
2	どちらかといえばそう思う	920	39.5
3	どちらかといえばそう思わない	927	39.8
4	そう思わない	346	14.8
9	無回答	72	3.1
計		2332	100.0

Q60 あなたには次のような間柄の人のなかに、悩み事や心配事を相談できる人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

TLKSS~TLKNO 相談相手

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
TLKSS	1 配偶者（夫または妻）	1419	60.8
TLKPM	2 親	787	33.7
TLKCC	3 子ども	935	40.1
TLKSIB	4 兄弟姉妹・その他の家族・親せき	980	42.0
TLKBOSS	5 職場の上司または部下	264	11.3
TLKCLLG	6 職場の同僚（上司・部下以外）	453	19.4
TLKWRK	7 その他の仕事関係の人	199	8.5
TLKNB	8 近所の人	240	10.3
TLKFRI	9 その他の友人・知人・恋人	1234	52.9
TLKNO	10 相談できる人はいない	81	3.5
該当者数		2332	100.0

Q61 あなたは、機会があれば今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。

WLVLDO ボランティア活動への参加:今後の意向 (AB 共通 B 票 Q27)

コード		ケース数	%
1	ぜひ参加したい	231	9.9
2	できれば参加したい	1407	60.3
3	参加したいと思わない	643	27.6
9	無回答	51	2.2
計		2332	100.0

Q62 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

A 政治関係の団体や会

MEMPLTGP 組織への所属:政治団体

コード		ケース数	%
1	はい	77	3.3
2	いいえ	2211	94.8
9	無回答	44	1.9
計		2332	100.0

B 業界団体・同業者団体

MEMIND 組織への所属:業界団体

コード		ケース数	%
1	はい	191	8.2
2	いいえ	2093	89.8
9	無回答	48	2.1
計		2332	100.0

C ボランティアのグループ

MEMVLNTR 組織への所属:組織への所属:ボランティアのグループ

コード		ケース数	%
1	はい	201	8.6
2	いいえ	2087	89.5
9	無回答	44	1.9
計		2332	100.0

D 市民運動・消費者運動のグループ

MEMCIVIL 組織への所属:組織への所属:市民運動のグループ

コード		ケース数	%
1	はい	58	2.5
2	いいえ	2224	95.4
9	無回答	50	2.1
計		2332	100.0

E 宗教の団体や会

MEMRL 宗教の団体や会

コード		ケース数	%
1	はい	162	6.9
2	いいえ	2130	91.3
9	無回答	40	1.7
計		2332	100.0

F スポーツ関係のグループやクラブ

MEMSPORT スポーツ関係のグループやクラブ

コード		ケース数	%
1	はい	442	19.0
2	いいえ	1847	79.2
9	無回答	43	1.8
計		2332	100.0

G 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど）

MEMHOBBY 趣味の会

コード		ケース数	%
1	はい	366	15.7
2	いいえ	1921	82.4
9	無回答	45	1.9
計		2332	100.0

H 消費生活協同組合（生協）

MEMCOOP 生協

コード		ケース数	%
1	はい	424	18.2
2	いいえ	1865	80.0
9	無回答	43	1.8
計		2332	100.0

Q63 あなたご自身は、どのくらいの頻度で、町内会・自治会の活動（これに関連した地域活動を含む）に参加していますか。

FQNBAS 町内会での活動頻度

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎週	34	1.5
2	月に2～3回	124	5.3
3	月に1回程度	182	7.8
4	年に数回	706	30.3
5	年に1回程度	395	16.9
6	まったく参加していない	880	37.7
9	無回答	11	0.5
計		2332	100.0

Q64 あなたは過去1年間に、以下のようなボランティア活動を行なったことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

XVLIMPRT～XVLDISAB ボランティア活動

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
XVLIMPRT	1 まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、道路に花を植える活動、まちおこしなど）	519	22.3
XVLNTENV	2 自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、リサイクル活動、ゴミを減らす活動など）	345	14.8
XVLSAFE	3 安全な生活のための活動（防犯パトロール、防災活動、交通安全活動など）	235	10.1
XVLSPTS	4 スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動（スポーツの指導、伝統文化の普及活動、知識や技術の提供など）	224	9.6
XVLELD	5 高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	202	8.7
XVLCC	6 子どもを対象とした活動（子ども会の世話、子育て支援、いじめ電話相談など）	200	8.6
XVLOTHR	7 その他のボランティア活動（具体的に ）	42	1.8
XVLNONE	8 いずれも行っていない	1269	54.4
XVLDISAB	障害者を対象とした活動	13	0.6
該当者数		2332	100.0

XVLDISAB は「7 その他のボランティア活動」の具体的記述から追加した

Q65-1 あなたは過去1年間に、以下の寄付をしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

XDNTREG~XDNTNONE 寄付の経験 (AB 共通 B 票 Q28-1)

<u>コード</u>		<u>選択者数</u>	<u>%</u>
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
XDNTREG	1 定期的に寄付をした	133	5.7
XDNTBOX	2 街かどやコンビニなどで募金箱に寄付した	1167	50.0
XDNTSCH	3 学校や地域の募金活動を通して寄付した	908	38.9
XDNTMASS	4 マスコミなどの呼びかけに応じて寄付した（銀行振込み・インターネット・電話など）	263	11.3
XDNTOTHR	5 その他（具体的に)	87	3.7
XDNTNONE	6 寄付はしていない	332	14.2
該当者数		2332	100.0

「1 定期的に寄付をした」「2 街かどやコンビニなどで募金箱に寄付した」「3 学校や地域の募金活動を通して寄付した」「4 マスコミなどの呼びかけに応じて寄付した（銀行振込み・インターネット・電話など）」「5 その他」の場合

Q65-2 過去1年間に、合計いくぐらい寄付しましたか。

SZDNT 寄付の金額 (AB 共通 B 票 Q28-2)

コード		ケース数	%	
1	500 円まで	332	17.4	
2	～1,000 円	554	29.0	
3	～5,000 円	553	28.9	
4	～10,000 円	264	13.8	
5	～50,000 円	149	7.8	
6	～100,000 円	25	1.3	
7	～200,000 円	10	0.5	
8	200,001 円以上	12	0.6	
99	無回答	12	0.6	
		計	1911	100.0
88	非該当	421		
		計	2332	

Q66 次にあげる A~O について、あなたはどれくらい信頼していますか。

A 大企業

TR3CORPZ 大企業

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	154	6.6
2	少しは信頼している	1290	55.3
3	ほとんど信頼していない	386	16.6
4	わからない	448	19.2
9	無回答	54	2.3
計		2332	100.0

B 宗教団体

TR3RLGPZ 宗教団体

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	55	2.4
2	少しは信頼している	216	9.3
3	ほとんど信頼していない	1523	65.3
4	わからない	500	21.4
9	無回答	38	1.6
計		2332	100.0

C 学校

TR3SCHLZ 学校

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	382	16.4
2	少しは信頼している	1447	62.0
3	ほとんど信頼していない	203	8.7
4	わからない	256	11.0
9	無回答	44	1.9
計		2332	100.0

D 中央官庁

TR3BCRAZ 中央官庁

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	84	3.6
2	少しは信頼している	941	40.4
3	ほとんど信頼していない	694	29.8
4	わからない	560	24.0
9	無回答	53	2.3
計		2332	100.0

E 労働組合

TR3UNNZ 労働組合

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	66	2.8
2	少しは信頼している	843	36.1
3	ほとんど信頼していない	580	24.9
4	わからない	788	33.8
9	無回答	55	2.4
計		2332	100.0

F 新聞

TR3NWSPZ 新聞

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	495	21.2
2	少しは信頼している	1500	64.3
3	ほとんど信頼していない	170	7.3
4	わからない	141	6.0
9	無回答	26	1.1
計		2332	100.0

G 病院

TR3HSPLZ 病院

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	691	29.6
2	少しは信頼している	1424	61.1
3	ほとんど信頼していない	98	4.2
4	わからない	88	3.8
9	無回答	31	1.3
計		2332	100.0

H テレビ

TR3TVZ テレビ

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	237	10.2
2	少しは信頼している	1500	64.3
3	ほとんど信頼していない	394	16.9
4	わからない	161	6.9
9	無回答	40	1.7
計		2332	100.0

I 裁判所

TR3SPCAZ 裁判所

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	511	21.9
2	少しは信頼している	1218	52.2
3	ほとんど信頼していない	144	6.2
4	わからない	419	18.0
9	無回答	40	1.7
計		2332	100.0

J 学者・研究者

TR3ACDAZ 学者・研究者

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	300	12.9
2	少しは信頼している	1225	52.5
3	ほとんど信頼していない	278	11.9
4	わからない	486	20.8
9	無回答	43	1.8
計		2332	100.0

K 国会議員

TR3CGMNZ 国会議員

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	24	1.0
2	少しは信頼している	545	23.4
3	ほとんど信頼していない	1290	55.3
4	わからない	435	18.7
9	無回答	38	1.6
計		2332	100.0

L 市区町村議会議員

TR3CITYZ 市区町村議会議員

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	55	2.4
2	少しは信頼している	813	34.9
3	ほとんど信頼していない	977	41.9
4	わからない	448	19.2
9	無回答	39	1.7
計		2332	100.0

M 自衛隊

TR3DEFZ 自衛隊

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	689	29.5
2	少しは信頼している	1147	49.2
3	ほとんど信頼していない	162	6.9
4	わからない	296	12.7
9	無回答	38	1.6
計		2332	100.0

N 警察

TR3COPZ 警察

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	462	19.8
2	少しは信頼している	1318	56.5
3	ほとんど信頼していない	300	12.9
4	わからない	220	9.4
9	無回答	32	1.4
計		2332	100.0

O 金融機関

TR3FINZ 金融機関

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	324	13.9
2	少しは信頼している	1309	56.1
3	ほとんど信頼していない	356	15.3
4	わからない	310	13.3
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

Q67 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

Q2DTHPY 死刑制度の賛否

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	賛成	1531	65.7
2	反対	164	7.0
3	わからない	616	26.4
9	無回答	21	0.9
計		2332	100.0

Q68-1 あなたは、信仰している宗教がありますか。

DORL 信仰する宗教の有無(本人) (AB 共通 B 票 Q44-1)

コード		ケース数	%
1	ある	210	9.0
2	特に信仰していないが、家の宗教はある	558	23.9
3	ない	1525	65.4
9	無回答	39	1.7
計		2332	100.0

「1 ある」「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」の場合

Q68-2 それは何ですか。

XXRL 信仰する宗教(本人) (AB 共通 B 票 Q44-2)

コード		ケース数	%
10	仏教	204	26.1
11	禅宗 (曹洞宗・臨済宗)	57	7.3
12	天台宗	15	1.9
13	浄土宗	43	5.5
14	浄土真宗 (本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏)	155	19.8
15	真言宗	36	4.6
16	日蓮宗	22	2.8
18	法華経・法華宗	3	0.4
19	本門佛立宗	2	0.3
20	神道	15	1.9
22	大山ねずの命神示教会	2	0.3
29	仏教+神道 (仏様・神様)	5	0.6
30	キリスト教	21	2.7
31	カトリック	10	1.3
32	プロテスタント	1	0.1
35	エホバの証人	6	0.8
41	創価学会	37	4.7
42	立正佼成会	1	0.1
43	霊友会	3	0.4
44	仏所護念会	1	0.1
45	幸福の科学	1	0.1
51	崇教真光・真光	2	0.3
52	天理教	11	1.4
53	真如苑	3	0.4
56	霊波之光	1	0.1
58	生長の家	1	0.1
59	金光教	2	0.3
80	先祖供養	7	.9
82	日蓮正宗	11	1.4
85	その他	19	2.4
87	わからない	5	0.6
99	無回答	81	10.3
計		783	100.0
88	非該当	1549	
計		2332	

Q68-3 あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

DO3PIOUS 信仰の度合い(本人) (AB 共通 B 票 Q44-3)

コード		ケース数	%
1	熱心である	55	7.0
2	まあまあ熱心である	205	26.2
3	そんなに熱心ではない	493	63.0
9	無回答	30	3.8
計		783	100.0
8	非該当	1549	
計		2332	

Q69 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような以下の大規模な災害が発生する可能性は、どの程度あると思いますか。

A 地震

DISQUAKE 災害発生の可能性:地震 (AB 共通 B 票 Q71A)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	897	38.5
2	かなり有りうる	551	23.6
3	ある程度有りうる	741	31.8
4	ほとんど有りえない	123	5.3
9	無回答	20	0.9
計		2332	100.0

B 津波

DISTSNM 災害発生の可能性:津波 (AB 共通 B 票 Q71B)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	217	9.3
2	かなり有りうる	173	7.4
3	ある程度有りうる	422	18.1
4	ほとんど有りえない	1482	63.6
9	無回答	38	1.6
計		2332	100.0

C 高潮や河川の氾濫による水害

DISFLOOD 災害発生の可能性:高潮 (AB 共通 B 票 Q71C)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	258	11.1
2	かなり有りうる	274	11.7
3	ある程度有りうる	767	32.9
4	ほとんど有りえない	992	42.5
9	無回答	41	1.8
計		2332	100.0

D 噴火による災害

DISVOLC 災害発生の可能性:噴火 (AB 共通 B 票 Q71D)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	77	3.3
2	かなり有りうる	106	4.5
3	ある程度有りうる	359	15.4
4	ほとんど有りえない	1738	74.5
9	無回答	52	2.2
計		2332	100.0

E 土砂災害（地滑り、土石流など）

DISLAND 災害発生の可能性:土砂 (AB 共通 B 票 Q71E)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	139	6.0
2	かなり有りうる	196	8.4
3	ある程度有りうる	602	25.8
4	ほとんど有りえない	1350	57.9
9	無回答	45	1.9
計		2332	100.0

F 原子力発電所の事故

DISNUC 災害発生の可能性:原子力 (AB 共通 B 票 Q71F)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	196	8.4
2	かなり有りうる	213	9.1
3	ある程度有りうる	560	24.0
4	ほとんど有りえない	1311	56.2
9	無回答	52	2.2
計		2332	100.0

Q70 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような大規模な災害が発生することに対して、どの程度不安を感じていますか。

AXDIS 災害発生に対する不安 (AB 共通 B 票 Q72)

コード		ケース数	%
1	とても不安	497	21.3
2	ある程度不安	895	38.4
3	少し不安	767	32.9
4	まったく不安ではない	153	6.6
9	無回答	20	0.9
計		2332	100.0

Q71 日本の原子力政策は、今後どの方向に進めるべきだとあなたは思いますか。

OPNUCPOL 原子力政策への意見 (AB 共通 B 票 Q73)

コード		ケース数	%
1	原子炉をさらに増やす	36	1.5
2	今ある原子炉は稼働し、数は増やさない	416	17.8
3	原子炉の数は減らすが、全廃はしない	559	24.0
4	原子炉を長期的にはすべて廃止する	910	39.0
5	原子炉を即時全廃する	308	13.2
9	無回答	103	4.4
計		2332	100.0

Q72 東日本大震災における政府の直後の対応について、あなたはどの程度評価しますか。

OPGOVAQK 震災直後の政府の対応への評価

コード		ケース数	%
1	大いに評価する	32	1.4
2	ある程度評価する	579	24.8
3	あまり評価しない	1075	46.1
4	まったく評価しない	615	26.4
9	無回答	31	1.3
計		2332	100.0

Q73 東日本大震災からの復興についての政府の現在の対応について、あなたはどの程度評価しますか。
OPGOVREC 震災復興に対する現在の政府の対応への評価

コード		ケース数	%
1	大いに評価する	29	1.2
2	ある程度評価する	536	23.0
3	あまり評価しない	1197	51.3
4	まったく評価しない	537	23.0
9	無回答	33	1.4
計		2332	100.0

Q74 過去1年間に、あなたは災害に関して以下のような活動をしましたか。あてはまるものすべてに
○をつけてください。

SUPMONEY～SUPNO 災害に対する支援活動 (AB 共通 B 票 Q74)

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
SUPMONEY	1 寄付金を出したり、募金に応じた	1769	75.9
SUPGOODS	2 物資を提供した	302	13.0
SUPPURCH	3 被災地の物品を購入した	605	25.9
SUPINV	4 被災地の企業などに投資した	12	0.5
SUPBONDS	5 復興国債を購入した	12	0.5
SUPVOLIN	6 被災地に行ってボランティア活動をした	28	1.2
SUPVOLOT	7 被災地以外の場所でボランティア活動をした(物資の仕分け、募金活動など)	65	2.8
SUPOTHER	8 その他(具体的に)	4	0.2
SUPNO	9 いずれも行なっていない	21	0.9
該当者数		2332	100.0

Q75 東日本大震災の後、普段の生活の中で次の人と話をする(電話やメールを含む)機会に変化はありましたか。

A 父親

CHCOPP 震災後の会話機会の変化:父親 (AB 共通 B 票 Q75A)

コード		ケース数	%
1	増えた	40	1.7
2	やや増えた	96	4.1
3	変わらない	744	31.9
4	やや減った	2	0.1
5	減った	6	0.3
6	父親はいない	1188	50.9
9	無回答	256	11.0
計		2332	100.0

B 母親

CHCOMM 震災後の会話機会の変化:母親 (AB 共通 B 票 Q75B)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	増えた	66	2.8
2	やや増えた	193	8.3
3	変わらない	957	41.0
4	やや減った	7	0.3
5	減った	25	1.1
6	母親はいない	855	36.7
9	無回答	229	9.8
計		2332	100.0

C 子ども

CHCOC 震災後の会話機会の変化:子ども (AB 共通 B 票 Q75C)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	増えた	183	7.8
2	やや増えた	406	17.4
3	変わらない	1130	48.5
4	やや減った	12	0.5
5	減った	11	0.5
6	子どもはいない	433	18.6
9	無回答	157	6.7
計		2332	100.0

D 配偶者や恋人

CHCOSS 震災後の会話機会の変化:配偶者や恋人 (AB 共通 B 票 Q75D)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	増えた	238	10.2
2	やや増えた	372	16.0
3	変わらない	1168	50.1
4	やや減った	7	0.3
5	減った	14	0.6
6	配偶者や恋人はいない	454	19.5
9	無回答	79	3.4
計		2332	100.0

Q76 東日本大震災により、あなたの仕事や職場に影響はありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。当時、仕事についていなかった方は、「14」に○をつけてください。

QKWRKHR～QKDWE 震災による仕事への影響 (AB 共通 B 票 Q76)

<u>コード</u>			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
0	非選択			
1	選択			
9	無回答			
多重回答				
QKWRKHR	1 就業時間が短縮された		110	4.7
QKWRKRED	2 仕事量が減った		258	11.1
QKHOME	3 自宅待機を指示された		84	3.6
QKBUSDAY	4 休業日が変更された		85	3.6
QKOVRTM	5 残業が増えた		79	3.4
QKBNKOWN	6 勤務先が倒産した		7	0.3
QKBNKCLI	7 取引先が倒産した		38	1.6
QKWGDWN	8 賃金がカットされた		55	2.4
QKFIRED	9 解雇された		3	0.1
QKNORENW	10 契約が更新されなかった		5	0.2
QKRETIRE	11 希望退職をした		8	0.3
QKOT	12 その他（具体的に)		17	0.7
QKNOINF	13 直接・間接の影響はまったくない		804	34.5
QKUNEMP	14 当時、仕事についていなかった		854	36.6
QKSPOW	節電・停電		11	0.5
QKSHOG	流通・交通障害・物資不足		33	1.4
QKHARR	放射線不安・風評被害		7	0.3
QKDECUS	売上減・顧客減		12	0.5
QKINCB	業務増		7	0.3
QKINCS	売上増		2	0.1
QKDWE	業務応援・震災・防災対応		10	0.4
該当者数			2332	100.0

QKSPOW～QKDWE は「12 その他」の具体的記述から追加した

Q77 あなたは、放射性物質による食品の汚染にどの程度不安を感じていますか。

AXFDRAD 放射性物質による食品汚染の不安感 (AB 共通 B 票 Q77)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても不安	490	21.0
2	ある程度不安	750	32.2
3	少し不安	850	36.4
4	まったく不安ではない	224	9.6
9	無回答	18	0.8
計		2332	100.0

Q78 あなたがお住まいの地域で、次の問題はどの程度深刻ですか。放射性物質に限らず、汚染全般について、お答えください。

A 大気汚染

ENHMAP 環境被害:大気汚染 (AB 共通 B 票 Q78A)

コード		ケース数	%
1	とても深刻	164	7.0
2	ある程度深刻	577	24.7
3	あまり深刻ではない	1164	49.9
4	まったく深刻ではない	397	17.0
9	無回答	30	1.3
計		2332	100.0

B 水質汚染

ENHMWP 環境被害:水質汚染 (AB 共通 B 票 Q78B)

コード		ケース数	%
1	とても深刻	145	6.2
2	ある程度深刻	500	21.4
3	あまり深刻ではない	1214	52.1
4	まったく深刻ではない	436	18.7
9	無回答	37	1.6
計		2332	100.0

C 土壌汚染

ENHMSP 環境被害:土壌汚染 (AB 共通 B 票 Q78C)

コード		ケース数	%
1	とても深刻	134	5.7
2	ある程度深刻	447	19.2
3	あまり深刻ではない	1235	53.0
4	まったく深刻ではない	479	20.5
9	無回答	37	1.6
計		2332	100.0

Q79 あなたの地域で自然災害が起こった場合、あなたの地域の人々は、お互いに協力して当面の危機を乗り切ることができると思いますか。

COMMDIS 自然災害時の地域の人どうしの協力 (AB 共通 B 票 Q63)

コード		ケース数	%
1	強くそう思う	143	6.1
2	そう思う	656	28.1
3	どちらかといえばそう思う	811	34.8
4	どちらともいえない	551	23.6
5	どちらかといえばそう思わない	100	4.3
6	そう思わない	49	2.1
7	強くそう思わない	14	0.6
9	無回答	8	0.3
計		2332	100.0

Q80 あなたは、東日本大震災の復興に必要な財源を確保するために、増税することに賛成ですか、反対ですか。

OPTAXQK 東日本大震災における復興増税への賛否 (AB 共通 B 票 Q79)

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	賛成	1282	55.0
2	反対	986	42.3
9	無回答	64	2.7
計		2332	100.0

Ⅱ.3 基礎集計・コード表：留置調査票 B 票

Q1 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は0(ゼロ)とご記入ください。

HRTV テレビ視聴時間 (AB 共通 A 票 Q1)

コード		ケース数	%
実数記入	0 時間くらい	58	2.5
	1 時間くらい	289	12.4
	2 時間くらい	491	21.0
	3 時間くらい	526	22.5
	4 時間くらい	320	13.7
	5 時間くらい	285	12.2
	6 時間くらい	162	6.9
	7 時間くらい	45	1.9
	8 時間くらい	50	2.1
	9 時間くらい	11	0.5
	10 時間くらい	47	2.0
	11 時間以上	35	1.5
999	無回答	16	0.7
計		2335	100.0

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

FQ5READ 1ヶ月の読書冊数 (AB 共通 A 票 Q2)

コード		ケース数	%
0	ほとんど読まない	1172	50.2
1	1 冊程度	651	27.9
2	2 冊程度	235	10.1
3	3 冊程度	115	4.9
4	4 冊以上	146	6.3
9	無回答	16	0.7
計		2335	100.0

Q3 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

FQ5NEWSP 新聞を読む頻度 (AB 共通 A 票 Q3)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1523	65.2
2	週数回	233	10.0
3	週1回程度	94	4.0
4	それ以下	158	6.8
5	まったく読まない	318	13.6
9	無回答	9	0.4
計		2335	100.0

Q4 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。

DOCOMPJ~DONONEX 利用通信媒体 (AB 共通 B 票 Q4-1)

コード				
0	非選択			
1	選択			
9	無回答			
多重回答			選択者数	%
DOCOMPJ	1 パソコン (職場・学校で)		819	35.1
DOCOMPP	2 パソコン (自宅で)		1197	51.3
DOPHS	3 携帯電話 (PHS を含む)		1968	84.3
DONONEX	4 いずれも利用していない		285	12.2
		該当者数	2332	100.0

Q5 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ (ウォーキング、水泳、野球など) を行なっていますか。

FQSPORT 定期的に行なうスポーツ:頻度 (AB 共通 A 票 Q5)

コード			ケース数	%
1	週に数回以上		535	22.9
2	週に 1 回程度		350	15.0
3	月に 1 回程度		141	6.0
4	年に数回程度		168	7.2
5	ほとんどしない		1133	48.5
9	無回答		8	0.3
		計	2335	100.0

Q6 あなたは、どのくらいの頻度で 1 泊以上の旅行 (仕事以外) をしますか。

FQ5TRIP 1 泊以上の旅行頻度 (AB 共通 A 票 Q6)

コード			ケース数	%
1	月に数回		10	0.4
2	月に 1 回程度		49	2.1
3	年に数回		739	31.6
4	年に 1 回程度		807	34.6
5	まったくしない		719	30.8
9	無回答		11	0.5
		計	2335	100.0

Q7 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

A 家族と一緒にの夕食

FQ7FFDNR 家族と一緒にの夕食:頻度 (AB 共通 A 票 Q7A)

コード			ケース数	%
1	ほぼ毎日		1530	65.5
2	週に数回		379	16.2
3	週に 1 回程度		119	5.1
4	月に 1 回程度		54	2.3
5	年に数回		69	3.0
6	年に 1 回程度		14	0.6
7	まったくしていない		156	6.7
9	無回答		14	0.6
		計	2335	100.0

B 友人との会食や集まり

FQ7FRSEE 友人との会食:頻度 (AB 共通 A 票 Q7B)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	19	0.8
2	週に数回	120	5.1
3	週に 1 回程度	296	12.7
4	月に 1 回程度	693	29.7
5	年に数回	709	30.4
6	年に 1 回程度	192	8.2
7	まったくしていない	290	12.4
9	無回答	16	0.7
計		2335	100.0

C 夕食の用意

FQ7CKDNR 夕食の用意:頻度(本人) (AB 共通 A 票 Q7C)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	1085	46.5
2	週に数回	236	10.1
3	週に 1 回程度	148	6.3
4	月に 1 回程度	101	4.3
5	年に数回	166	7.1
6	年に 1 回程度	47	2.0
7	まったくしていない	537	23.0
9	無回答	15	0.6
計		2335	100.0

D 洗濯

FQ7WASH 洗濯:頻度(本人) (AB 共通 A 票 Q7D)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	905	38.8
2	週に数回	435	18.6
3	週に 1 回程度	186	8.0
4	月に 1 回程度	67	2.9
5	年に数回	142	6.1
6	年に 1 回程度	39	1.7
7	まったくしていない	544	23.3
9	無回答	17	0.7
計		2335	100.0

E 買い物 (日用品や食料品の買い物)

FQ7SHOP 買い物:頻度(本人) (AB 共通 A 票 Q7E)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	452	19.4
2	週に数回	872	37.3
3	週に 1 回程度	530	22.7
4	月に 1 回程度	185	7.9
5	年に数回	96	4.1
6	年に 1 回程度	19	0.8
7	まったくしていない	171	7.3
9	無回答	10	0.4
計		2335	100.0

F 家の掃除

FQ7CLEAN 家の掃除:頻度(本人) (AB 共通 A 票 Q7F)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	558	23.9
2	週に数回	567	24.3
3	週に 1 回程度	484	20.7
4	月に 1 回程度	236	10.1
5	年に数回	201	8.6
6	年に 1 回程度	34	1.5
7	まったくしていない	246	10.5
9	無回答	9	0.4
計		2335	100.0

G ゴミ出し

FQ7GARB ゴミ出し:頻度(本人) (AB 共通 A 票 Q7G)

コード		ケース数	%
1	ほぼ毎日	252	10.8
2	週に数回	1092	46.8
3	週に 1 回程度	307	13.1
4	月に 1 回程度	145	6.2
5	年に数回	129	5.5
6	年に 1 回程度	38	1.6
7	まったくしていない	367	15.7
9	無回答	5	0.2
計		2335	100.0

Q8 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHE 健康状態(本人) (EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	非常に良い	410	17.6
2	・	729	31.2
3	・	884	37.9
4	・	273	11.7
5	非常に悪い	37	1.6
9	無回答	2	0.1
計		2335	100.0

Q9 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y トラウマの回数 (AB 共通 A 票 Q12)

コード		ケース数	%
0	なし	838	35.9
1	1 回	682	29.2
2	2 回	461	19.7
3	3 回	204	8.7
4	4 回以上	142	6.1
9	無回答	8	0.3
計		2335	100.0

Q10 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。回答例のように、それぞれについて番号（1～5）を1つ選んでください。

A 住んでいる地域

ST5AREAY 生活満足度:居住地域 (AB 共通 A 票 Q13A)

コード		ケース数	%
1	満足	703	30.1
2	・	671	28.7
3	・	695	29.8
4	・	194	8.3
5	不満	50	2.1
9	無回答	22	0.9
計		2335	100.0

B 余暇の過ごし方

ST5LEISY 生活満足度:余暇利用 (AB 共通 A 票 Q13B)

コード		ケース数	%
1	満足	453	19.4
2	・	652	27.9
3	・	892	38.2
4	・	241	10.3
5	不満	63	2.7
9	無回答	34	1.5
計		2335	100.0

C 家庭生活

ST5LIFEY 生活満足度:家庭生活 (AB 共通 A 票 Q13C)

コード		ケース数	%
1	満足	654	28.0
2	・	703	30.1
3	・	753	32.2
4	・	150	6.4
5	不満	52	2.2
9	無回答	23	1.0
計		2335	100.0

D 現在の家計の状態

ST5ECNY 生活満足度:家計状態 (AB 共通 A 票 Q13D)

コード		ケース数	%
1	満足	325	13.9
2	・	518	22.2
3	・	822	35.2
4	・	461	19.7
5	不満	184	7.9
9	無回答	25	1.1
計		2335	100.0

E 友人関係

ST5FRIY 生活満足度:友人関係 (AB 共通 A 票 Q13E)

コード		ケース数	%
1	満足	561	24.0
2	・	668	28.6
3	・	887	38.0
4	・	155	6.6
5	不満	34	1.5
9	無回答	30	1.3
計		2335	100.0

F 健康状態

ST5HLTHY 生活満足度:健康状態 (AB 共通 A 票 Q13F)

コード		ケース数	%
1	満足	387	16.6
2	・	658	28.2
3	・	869	37.2
4	・	327	14.0
5	不満	77	3.3
9	無回答	17	0.7
計		2335	100.0

G 配偶者（夫や妻）との関係

ST5SSREL 生活満足度:配偶者との関係 (AB 共通 A 票 Q13G)

コード		ケース数	%
1	満足	578	24.8
2	・	481	20.6
3	・	421	18.0
4	・	96	4.1
5	不満	54	2.3
6	配偶者はいない	680	29.1
9	無回答	25	1.1
計		2335	100.0

Q11 全体として、あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPE 幸福度(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	非常に幸せ	450	19.3
2	・	993	42.5
3	・	733	31.4
4	・	122	5.2
5	非常に不幸せ	26	1.1
9	無回答	11	0.5
計		2335	100.0

Q12 あなたは以下のことについて、どう思いますか。ご自身についてお答えください。

A 私には将来の希望がもてず、物事がよい方向に行くとは考えられない

NOFUTR 希望のなさ:将来の希望が持てない (AB 共通 A 票 Q15A)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	77	3.3
2	どちらかといえば賛成	260	11.1
3	どちらともいえない	1165	49.9
4	どちらかといえば反対	502	21.5
5	強く反対	310	13.3
9	無回答	21	0.9
計		2335	100.0

B 私が目指している目標は達成できないだろう

NOGOAL 希望のなさ:目標は達成できない (AB 共通 A 票 Q15B)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	74	3.2
2	どちらかといえば賛成	239	10.2
3	どちらともいえない	1259	53.9
4	どちらかといえば反対	458	19.6
5	強く反対	280	12.0
9	無回答	25	1.1
計		2335	100.0

Q13 次にあげるのは、過去1カ月間に、あなたがどのように感じたかについての質問です。

A おちついていておだやかな気分でしたか

SFMHPEAC 精神的健康:おちついた気分 (AB 共通 A 票 Q16A)

コード		ケース数	%
1	いつも	166	7.1
2	ほとんどいつも	969	41.5
3	ときどき	814	34.9
4	まれに	264	11.3
5	ぜんぜんない	111	4.8
9	無回答	11	0.5
計		2335	100.0

B 活力(エネルギー)にあふれていましたか

SFMHENGY 精神的健康:活力にあふれる (AB 共通 A 票 Q16B)

コード		ケース数	%
1	いつも	113	4.8
2	ほとんどいつも	629	26.9
3	ときどき	1013	43.4
4	まれに	403	17.3
5	ぜんぜんない	160	6.9
9	無回答	17	0.7
計		2335	100.0

C おちこんで、ゆううつな気分でしたか

SFMHDP RS 精神的健康:おちこんだ気分 (AB 共通 A 票 Q16C)

コード		ケース数	%
1	いつも	41	1.8
2	ほとんどいつも	146	6.3
3	ときどき	730	31.3
4	まれに	828	35.5
5	ぜんぜんない	582	24.9
9	無回答	8	0.3
計		2335	100.0

Q14 色についてお尋ねします。あなたがもっとも好きな色と、今の時代をあらわす色を、それぞれ1つだけ○をつけてください。

A もっとも好きな色

COLFAV 好きな色 (AB 共通 A 票 Q17A)

コード		ケース数	%
1	赤色	189	8.1
2	だいだい色	165	7.1
3	黄色	163	7.0
4	黄緑色	107	4.6
5	緑色	330	14.1
6	青色	456	19.5
7	紫色	186	8.0
8	ピンク色	285	12.2
9	茶色	78	3.3
10	白色	164	7.0
11	灰色	34	1.5
12	黒色	141	6.0
99	無回答	37	1.6
計		2335	100.0

B 今の時代をあらわす色

COLMOD 今の時代をあらわす色 (AB 共通 A 票 Q17B)

コード		ケース数	%
1	赤色	35	1.5
2	だいだい色	43	1.8
3	黄色	85	3.6
4	黄緑色	41	1.8
5	緑色	79	3.4
6	青色	167	7.2
7	紫色	111	4.8
8	ピンク色	30	1.3
9	茶色	282	12.1
10	白色	100	4.3
11	灰色	1192	51.0
12	黒色	122	5.2
99	無回答	48	2.1
計		2335	100.0

Q15 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。

OWNHOUSE 居住形態:持ち家 (AB 共通 A 票 Q18)

コード		ケース数	%
1	持ち家（親などが持ち主の場合も含む）	1859	79.6
2	民間の賃貸住宅	330	14.1
3	社宅・公務員住宅等の給与住宅	49	2.1
4	公社・公団等の公営の賃貸住宅	79	3.4
5	その他（具体的に	7	0.3
9	無回答	11	0.5
計		2335	100.0

Q16 次の項目で、あなたのご自宅で利用しているものすべてに○をつけてください。

DOECSLP～DOECNONE エコ商品の利用 (AB 共通 A 票 Q19)

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
DOECSLP	1 ソーラーパネル（太陽光発電）	93	4.0
DOECMNP	2 深夜電力（深夜電力の割引契約）	361	15.5
DOECWC	3 エコウィル（ガス発電給湯暖冷房システム）・エコキュート（自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機）など	250	10.7
DOECLMC	4 低公害車（LPG 車やハイブリッド車、電気自動車など）	186	8.0
DOECNONE	5 いずれも利用していない	1690	72.4
該当者数		2335	100.0

Q17 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。

A 電気は、こまめに消す

FQ4DENKI 電気はこまめに消す (AB 共通 A 票 Q20A)

コード		ケース数	%
1	よくする	1254	53.7
2	時々する	850	36.4
3	あまりしない	188	8.1
4	全くしない	39	1.7
9	無回答	4	0.2
計		2335	100.0

B 消費電力を減らす工夫をする

FQ4ELC 消費電力を減らす工夫 (AB 共通 A 票 Q20B)

コード		ケース数	%
1	よくする	718	30.7
2	時々する	1070	45.8
3	あまりしない	463	19.8
4	まったくしない	74	3.2
9	無回答	10	0.4
計		2335	100.0

Q18 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。

XLIVEYR 現在の居住地への居住年数 (AB 共通 A 票 Q21)

コード		ケース数	%
1	生まれてからずっと	388	16.6
2	1 年未満	55	2.4
3	1 年～3 年未満	122	5.2
4	3 年～5 年未満	100	4.3
5	5 年～10 年未満	238	10.2
6	10 年～20 年未満	411	17.6
7	20 年～30 年未満	326	14.0
8	30 年以上	689	29.5
99	無回答	6	0.3
計		2335	100.0

Q19 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。

WLLIVE 現在の居住地に住み続けたいか (AB 共通 A 票 Q22)

コード		ケース数	%
1	ずっと住みたい	1208	51.7
2	当分の間は住みたい	839	35.9
3	できれば他の地域に引越したい	258	11.0
4	すぐにも他の地域に引越したい	23	1.0
9	無回答	7	0.3
計		2335	100.0

Q20 この 2～3 年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A 家計状態の変化 (AB 共通 A 票 Q27)

コード		ケース数	%
1	良くなった	173	7.4
2	悪くなった	972	41.6
3	変わらない	1184	50.7
9	無回答	6	0.3
計		2335	100.0

Q21 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX 世帯収入のレベル (AB 共通 A 票 Q28)

コード		ケース数	%
1	平均よりかなり少ない	272	11.6
2	平均より少ない	761	32.6
3	ほぼ平均	952	40.8
4	平均より多い	305	13.1
5	平均よりかなり多い	25	1.1
9	無回答	20	0.9
計		2335	100.0

Q22 あなたが 15 歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15 15 歳の頃の世帯収入レベル (AB 共通 A 票 Q29)

コード		ケース数	%
1	平均よりかなり少ない	220	9.4
2	平均より少ない	578	24.8
3	ほぼ平均	1023	43.8
4	平均より多い	393	16.8
5	平均よりかなり多い	66	2.8
9	無回答	55	2.4
計		2335	100.0

Q23 中学 3 年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思いますか。戦前の学校の場合は、義務教育の最後の年の成績について、お答えください。

OP5SCHPF 中学3年生の頃の成績 (AB 共通 A 票 Q30)

コード		ケース数	%
1	下の方	173	7.4
2	やや下の方	365	15.6
3	真ん中のあたり	935	40.0
4	やや上の方	532	22.8
5	上の方	310	13.3
9	無回答	20	0.9
計		2335	100.0

Q24 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA 生活水準向上機会の有無 (AB 共通 A 票 Q31)

コード		ケース数	%
1	充分にある	56	2.4
2	少しはある	288	12.3
3	どちらともいえない	772	33.1
4	あまりない	937	40.1
5	まったくない	264	11.3
9	無回答	18	0.8
計		2335	100.0

Q25 かりに現在の日本の社会全体を、以下の 5 つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入ると思いますか。

OP5LEVK 階層帰属意識 (AB 共通 A 票 Q33)

コード		ケース数	%
1	上	22	0.9
2	中の上	268	11.5
3	中の中	977	41.8
4	中の下	829	35.5
5	下	218	9.3
9	無回答	21	0.9
計		2335	100.0

Q26 今後の生活について、経済的に不安を感じていますか。

AXECNSF 将来の経済的不安 (AB 共通 A 票 Q34)

コード		ケース数	%
1	とても感じている	583	25.0
2	ある程度感じている	1058	45.3
3	どちらともいえない	343	14.7
4	あまり感じていない	309	13.2
5	まったく感じていない	41	1.8
9	無回答	1	0.0
計		2335	100.0

Q27 あなたは、機会があれば今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。

WLVLDO ボランティア活動への参加: 今後の意向 (AB 共通 A 票 Q61)

コード		ケース数	%
1	ぜひ参加したい	164	7.0
2	できれば参加したい	1276	54.6
3	参加したいと思わない	876	37.5
9	無回答	19	0.8
計		2335	100.0

Q28-1 あなたは過去1年間に、以下の寄付をしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

XDNTREG~XDNTNONE 寄付の経験 (AB 共通 A 票 Q65-1)

コード			選択者数	%
0	非選択			
1	選択			
9	無回答			
多重回答				
XDNTREG	1	定期的に寄付をした	122	5.2
XDNTBOX	2	街かどやコンビニなどで募金箱に寄付した	1186	50.8
XDNTSCH	3	学校や地域の募金活動を通して寄付した	1067	45.7
XDNTMASS	4	マスコミなどの呼びかけに応じて寄付した (銀行振込み・インターネット・電話など)	303	13.0
XDNTOTHR	5	その他 (具体的に)	97	4.2
XDNTNONE	6	寄付はしていない	299	12.8
該当者数			2335	100.0

「1 定期的に寄付をした」「2 街かどやコンビニなどで募金箱に寄付した」「3 学校や地域の募金活動を通して寄付した」「4 マスコミなどの呼びかけに応じて寄付した (銀行振込み・インターネット・電話など)」「5 その他」の場合

Q28-2 過去1年間に、合計いくぐらい寄付しましたか。

SZDNT 寄付の金額 (AB 共通 A 票 Q65-2)

コード		ケース数	%
1	500 円まで	311	15.7
2	~1,000 円	532	26.9
3	~5,000 円	599	30.3
4	~10,000 円	260	13.1
5	~50,000 円	199	10.1
6	~100,000 円	36	1.8
7	~200,000 円	11	0.6
8	200,001 円以上	8	0.4
99	無回答	22	1.1
計		1978	100.0
88	非該当	357	
計		2335	

Q29 以下の項目は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。それぞれについて番号（１～５）を１つ選んでください。

A 高齢者の生活保障（生活費）

OP5SRWFY 国か個人か：高齢者の生活保障（AB 共通 A 票 Q35A）

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	143	6.1
2	・	252	10.8
3	・	644	27.6
4	・	642	27.5
5	国や自治体の責任	615	26.3
9	無回答	39	1.7
計		2335	100.0

B 高齢者の医療・介護

OP5SRMDY 国か個人か：高齢者の医療・介護（AB 共通 A 票 Q35B）

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	68	2.9
2	・	149	6.4
3	・	552	23.6
4	・	813	34.8
5	国や自治体の責任	712	30.5
9	無回答	41	1.8
計		2335	100.0

C 子どもの教育

OP5CCED 国か個人か：子どもの教育（AB 共通 A 票 Q35C）

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	430	18.4
2	・	494	21.2
3	・	723	31.0
4	・	344	14.7
5	国や自治体の責任	294	12.6
9	無回答	50	2.1
計		2335	100.0

D 保育・育児

OP5CCARE 国か個人か：保育・育児（AB 共通 A 票 Q3D）

コード		ケース数	%
1	個人や家族の責任	408	17.5
2	・	505	21.6
3	・	733	31.4
4	・	358	15.3
5	国や自治体の責任	279	11.9
9	無回答	52	2.2
計		2335	100.0

Q30 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

OP5RADCA 政治意識(保革5段階) (AB 共通 A 票 Q36)

コード		ケース数	%
1	保守的	156	6.7
2		452	19.4
3		1185	50.7
4		370	15.8
5	革新的	96	4.1
9	無回答	76	3.3
計		2335	100.0

Q31 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5GVEQAA 貧富解消政策への賛否 (AB 共通 A 票 Q38)

コード		ケース数	%
1	賛成	530	22.7
2	どちらかといえば賛成	733	31.4
3	どちらともいえない	827	35.4
4	どちらかといえば反対	172	7.4
5	反対	57	2.4
9	無回答	16	0.7
計		2335	100.0

Q32 現在、あなたはどの政党を支持していますか。1つだけ選んでください。

XX8PLPTY 支持政党 (AB 共通 A 票 Q39)

コード		ケース数	%
1	自民党	386	16.5
2	民主党	202	8.7
3	公明党	98	4.2
4	共産党	28	1.2
5	社民党	12	0.5
6	みんなの党	64	2.7
7	その他の政党 ()	4	0.2
8	特に支持する政党はない	1277	54.7
9	わからない	229	9.8
10	国民新党	3	0.1
11	たちあがれ日本	2	0.1
12	大阪維新の会	11	0.5
13	沖縄社会大衆党	0	0.0
99	無回答	19	0.8
計		2335	100.0

コード「10～13」は「7 その他の政党」の具体的記述から追加した。

Q33 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

OLDPOK～OISHINOK 政権担当能力政党 (AB 共通 A 票 Q40)

コード			選択者数	%
0	非選択			
1	選択			
9	無回答			
多重回答				
OLDPOK	1 自民党		570	24.4
ODPOK	2 民主党		273	11.7
OKOMEIOK	3 公明党		100	4.3
OCOMMPOK	4 共産党		21	0.9
OSDPOK	5 社民党		13	0.6
OMINNAOK	6 みんなの党		74	3.2
OOTHEROK	7 その他の政党 ()		11	0.5
ONOPLOK	8 そのような政党はない		911	39.0
OPLPDONT	9 わからない		617	26.4
OKOKUMOK	国民新党		1	0.0
OTACHIOK	たちあがれ日本		1	0.0
OSHINTOK	新党日本		0	0.0
OISHINOK	大阪維新の会		13	0.6
		該当者数	2335	100.0

OKOKUMOK～OISHINOK は「7 その他の政党」の具体的記述から追加した

Q34 今後、どのような政権ができるのが望ましいと思いますか。1つだけ選んでください。

DESADMIN 望ましい政権 (AB 共通 A 票 Q41)

コード		ケース数	%
1	民主党中心の政権	87	3.7
2	自民党中心の政権	279	11.9
3	民主党と自民党を中心とする連立政権	417	17.9
4	国（中央）の政党再編による新しい枠組みの政権	454	19.4
5	地方の政党を含む政党再編による新しい枠組みの政権	760	32.5
6	その他（具体的に	174	7.5
9	無回答	164	7.0
計		2335	100.0

Q35 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRIINCR 外国人増加の賛否 (AB 共通 A 票 Q42)

コード		ケース数	%	
1	賛成	934	40.0	
2	反対	1284	55.0	
9	無回答	117	5.0	
		計	2335	100.0

Q36 あなたの家から1キロ（徒歩15分程度）以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

FEARWALK 自宅周辺の危険な場所の有無 (AB 共通 A 票 Q43)

コード		ケース数	%
1	はい	1261	54.0
2	いいえ	1044	44.7
9	無回答	30	1.3
計		2335	100.0

Q37 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

XROBBD1Y 強盗等の被害経験 (AB 共通 A 票 Q44)

コード		ケース数	%
1	はい	18	0.8
2	いいえ	2311	99.0
9	無回答	6	0.3
計		2335	100.0

Q38 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLN1Y 空き巣被害経験 (AB 共通 A 票 Q45)

コード		ケース数	%
1	はい	38	1.6
2	いいえ	2291	98.1
9	無回答	6	0.3
計		2335	100.0

Q39 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCCNUM 理想的な子どもの人数(一般論) (AB 共通 A 票 Q46)

コード		ケース数	%
0	0人	6	0.3
1	1人	11	0.5
2	2人	1014	43.4
3	3人	1201	51.4
4	4人	67	2.9
5	5人以上(具体的に 人)	16	0.7
9	無回答	20	0.9
計		2335	100.0

「5人以上の場合」の場合

APPCCNMX 理想的な子どもの人数:5人以上の場合(具体的記述)

コード		ケース数	%
実数記入	5人	4	25.0
	6人	2	12.5
	7人	2	12.5
	9人	1	6.3
999	無回答	7	43.8
計		16	100.0
888	非該当	2319	
計		2335	

Q40 あなたは一般に、三世同居(親・子・孫の同居)は望ましいことだと考えますか。

OP2GNR 三世同居観 (AB 共通 A 票 Q48)

コード		ケース数	%
1	望ましい	1598	68.4
2	望ましくない	694	29.7
9	無回答	43	1.8
計		2335	100.0

Q41 次のA～Fの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 結婚しても、相手に満足できないときは、いつでも離婚すればよい

Q4DIVOK 意見についての賛否:離婚 (AB 共通 A 票 Q52A)

コード		ケース数	%
1	賛成	143	6.1
2	どちらかといえば賛成	556	23.8
3	どちらかといえば反対	1150	49.3
4	反対	443	19.0
9	無回答	43	1.8
計		2335	100.0

B 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい

Q4WWJBIA 意見についての賛否:妻の仕事 (AB 共通 A 票 Q52B)

コード		ケース数	%
1	賛成	323	13.8
2	どちらかといえば賛成	726	31.1
3	どちらかといえば反対	889	38.1
4	反対	358	15.3
9	無回答	39	1.7
計		2335	100.0

C なんといっても女性の幸福は結婚にある

Q4WNMGA 意見についての賛否:女性の幸福 (AB 共通 A 票 Q52C)

コード		ケース数	%
1	賛成	224	9.6
2	どちらかといえば賛成	811	34.7
3	どちらかといえば反対	820	35.1
4	反対	412	17.6
9	無回答	68	2.9
計		2335	100.0

D 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

Q4WWHHX 意見についての賛否:性役割分担 (AB 共通 A 票 Q52E)

コード		ケース数	%
1	賛成	274	11.7
2	どちらかといえば賛成	807	34.6
3	どちらかといえば反対	784	33.6
4	反対	418	17.9
9	無回答	52	2.2
計		2335	100.0

E なんといっても男性の幸福は結婚にある

Q4MNMGA 意見についての賛否:男性の幸福 (AB 共通 A 票 Q52F)

コード		ケース数	%
1	賛成	238	10.2
2	どちらかといえば賛成	842	36.1
3	どちらかといえば反対	781	33.4
4	反対	401	17.2
9	無回答	73	3.1
計		2335	100.0

F 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である

Q4WWHPHH 意見についての賛否:妻は夫の手助け (AB 共通 A 票 Q52I)

コード		ケース数	%
1	賛成	266	11.4
2	どちらかといえば賛成	791	33.9
3	どちらかといえば反対	878	37.6
4	反対	347	14.9
9	無回答	53	2.3
計		2335	100.0

Q42 「国民の生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q4SAVELC 意見への賛否:生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ (AB 共通 A 票 Q49)

コード		ケース数	%
1	賛成	311	13.3
2	どちらかといえば賛成	949	40.6
3	どちらかといえば反対	809	34.6
4	反対	199	8.5
9	無回答	67	2.9
計		2335	100.0

Q43 あなたは消費税をどのくらいにすべきだと思いますか。

OPCNSMTX 適切な消費税率への意見 (AB 共通 A 票 Q51)

コード		ケース数	%
1	0 %	137	5.9
2	1 ~ 4 %	82	3.5
3	5 % (現在)	1185	50.7
4	6 ~ 9 %	452	19.4
5	10~14%	375	16.1
6	15%以上	69	3.0
9	無回答	35	1.5
計		2335	100.0

Q44-1 あなたは、信仰している宗教がありますか。

DORL 信仰する宗教の有無(本人) (AB 共通 A 票 Q68-1)

コード		ケース数	%
1	ある	251	10.7
2	特に信仰していないが、家の宗教はある	522	22.4
3	ない	1520	65.1
9	無回答	42	1.8
計		2335	100.0

「1 ある」「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」の場合

Q44-2 それは何ですか。

XXRL 信仰する宗教(本人) (AB 共通 A 票 Q68-2)

コード		ケース数	%
10	仏教	190	23.8
11	禅宗(曹洞宗・臨済宗)	58	7.3
12	天台宗	5	0.6
13	浄土宗	35	4.4
14	浄土真宗(本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏)	176	22.1
15	真言宗	35	4.4

16	日蓮宗	14	1.8
18	法華経・法華宗	4	0.5
20	神道	21	2.6
22	大山ねずの命神示教会	2	0.3
29	仏教+神道（仏様・神様）	7	0.9
30	キリスト教	12	1.5
31	カトリック	4	0.5
32	プロテスタント	3	0.4
35	エホバの証人	5	0.6
36	世界救世教	1	0.1
37	統一教会（世界基督教統一神霊協会）	1	0.1
41	創価学会	59	7.4
42	立正佼成会	5	0.6
51	崇教真光・真光	1	0.1
52	天理教	13	1.6
53	真如苑	4	0.5
56	霊波之光	3	0.4
59	金光教	2	0.3
60	黒住教	1	0.1
80	先祖供養	2	0.3
82	日蓮正宗	4	0.5
85	その他	19	2.4
87	わからない	6	0.8
99	無回答	105	13.2
		計	797
88	非該当	1538	100.0
		計	2335

Q44-3 あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

DO3PIOUS 信仰の度合い(本人) (AB 共通 A 票 Q68-3)

コード		ケース数	%
1	熱心である	53	6.6
2	まあまあ熱心である	223	28.0
3	そんなに熱心ではない	484	60.7
9	無回答	37	4.6
		計	797
8	非該当	1538	100.0
		計	2335

Q45 あなたの主な勤め先は、公益的な団体（病院、学校、市役所、非営利組織等）ですか。

JOBNPO 主な勤め先の種類: 公益的団体

コード		ケース数	%
1	公益的な団体	324	13.9
2	それ以外	1084	46.4
3	現在、仕事をしていない	876	37.5
9	無回答	51	2.2
		計	2335
			100.0

Q46 あなたの配偶者の主な勤め先は、公益的な団体（病院、学校、市役所、非営利組織等）ですか。
SSJBNPO 配偶者の主な勤め先の種類:公益的団体

コード		ケース数	%
1	公益的な団体	191	8.2
2	それ以外	730	31.3
3	現在、仕事をしていない	695	29.8
4	配偶者はいない	680	29.1
9	無回答	39	1.7
計		2335	100.0

Q47 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか（インターネットなどでの活動も含む）。入っている場合は、どの程度積極的に参加していますか。次にあげる会や団体に入っていない場合には、「3」に○をつけてください。

A 政治関係の団体や会

PRTPLTGP 組織への積極的参加:政治団体

コード		ケース数	%
1	積極的に参加している	29	1.2
2	入っているが、積極的には参加していない	74	3.2
3	入っていない	2200	94.2
9	無回答	32	1.4
計		2335	100.0

B 地縁組織（自治会・町内会）

PRTNBAS 組織への積極的参加:地縁組織(自治会・町内会)

コード		ケース数	%
1	積極的に参加している	408	17.5
2	入っているが、積極的には参加していない	991	42.4
3	入っていない	905	38.8
9	無回答	31	1.3
計		2335	100.0

C ボランティア・NPO

PRTVLNTR 組織への積極的参加:ボランティア・NPO

コード		ケース数	%
1	積極的に参加している	78	3.3
2	入っているが、積極的には参加していない	97	4.2
3	入っていない	2118	90.7
9	無回答	42	1.8
計		2335	100.0

D 市民の会・消費者生活協同組合（生協）

PRTCIVIL 組織への積極的参加:市民の会・生協

コード		ケース数	%
1	積極的に参加している	63	2.7
2	入っているが、積極的には参加していない	304	13.0
3	入っていない	1930	82.7
9	無回答	38	1.6
計		2335	100.0

E 宗教の団体や会

PRTRL 組織への積極的参加:宗教の団体や会

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	積極的に参加している	83	3.6
2	入っているが、積極的には参加していない	154	6.6
3	入っていない	2064	88.4
9	無回答	34	1.5
計		2335	100.0

F 同窓会

PRTALUM 組織への積極的参加:同窓会

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	積極的に参加している	317	13.6
2	入っているが、積極的には参加していない	713	30.5
3	入っていない	1269	54.3
9	無回答	36	1.5
計		2335	100.0

G 趣味の会やスポーツクラブ

PRTHOBBY 組織への積極的参加:趣味の会やスポーツクラブ

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	積極的に参加している	467	20.0
2	入っているが、積極的には参加していない	245	10.5
3	入っていない	1591	68.1
9	無回答	32	1.4
計		2335	100.0

H 労働組合

PRTUNION 組織への積極的参加:労働組合

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	積極的に参加している	35	1.5
2	入っているが、積極的には参加していない	206	8.8
3	入っていない	1975	84.6
9	無回答	119	5.1
計		2335	100.0

I 専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体

PRTPROF 組織への積極的参加:専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	積極的に参加している	70	3.0
2	入っているが、積極的には参加していない	132	5.7
3	入っていない	2101	90.0
9	無回答	32	1.4
計		2335	100.0

Q48 過去1年間に、あなたがもっとも積極的に参加した会や組織はどれですか。1つだけ○をつけてください。

PRTMSTAT 過去1年間にもっとも積極的に参加した会や組織

コード		ケース数	%
1	政治関係の団体や会	12	0.5
2	地縁組織（自治会・町内会）	397	17.0
3	ボランティア・NPO	65	2.8
4	市民の会・消費者生活協同組合（生協）	23	1.0
5	宗教の団体や会	90	3.9
6	同窓会	189	8.1
7	趣味の会やスポーツクラブ	501	21.5
8	労働組合	74	3.2
9	専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体	69	3.0
10	いずれの会や組織にも入っていない	836	35.8
99	無回答	79	3.4
計		2335	100.0

コード「1～9」の場合

Q49 その会や組織のなかの人間関係は、以下の1～4のうちどれにもっとも近いですか。1つだけ○をつけてください。

ORGHIERA 参加している組織のなかの人間関係

コード		ケース数	%
1	上下関係が非常に明確である	147	10.2
2	役割としての上下関係はあるが、ときどき役割を交代する	287	19.9
3	上下関係は明確ではなく、だいたい平等である	476	32.9
4	完全に平等な関係にある	526	36.4
9	無回答	9	0.6
計		1445	100.0
8	非該当	890	
計		2335	

Q50 その会や組織の人たちの考え方や行動は、お互いに異なりますか。以下の1～4のうちもっとも近いものを1つ選んでください。

ORGHOMO 参加している組織内の人々の同質性

コード		ケース数	%
1	ほとんど全員が同じ考え方や行動をしている	216	14.9
2	同じ考え方や行動をしている人が多い	921	63.7
3	同じ考え方や行動をしている人は少ない	180	12.5
4	ほとんど全員が異なる考え方や行動をしている	102	7.1
9	無回答	26	1.8
計		1445	100.0
8	非該当	890	
計		2335	

全員の方に

Q51 あなたがふだん 1 日に接する家族や親類は、同居している人を除いて何人くらいですか（電話、手紙、メール、直接会うことなど、すべて含めます）。

PINTDFA ふだんの 1 日に接する人の数：家族・親族

コード		ケース数	%
1	0 人	682	29.2
2	1 ～ 2 人	897	38.4
3	3 ～ 4 人	379	16.2
4	5 ～ 9 人	238	10.2
5	10～19 人	70	3.0
6	20～49 人	30	1.3
7	50～99 人	9	0.4
8	100 人以上	1	0.0
99	無回答	29	1.2
計		2335	100.0

Q52 家族や親類以外で、あなたがふだん 1 日に接する人は、何人くらいですか（電話、手紙、メール、直接会うことなど、すべて含めます）。

PINTDOT ふだんの 1 日に接する人の数：家族・親族以外

コード		ケース数	%
1	0 人	136	5.8
2	1 ～ 2 人	459	19.7
3	3 ～ 4 人	404	17.3
4	5 ～ 9 人	427	18.3
5	10～19 人	401	17.2
6	20～49 人	332	14.2
7	50～99 人	102	4.4
8	100 人以上	53	2.3
99	無回答	21	0.9
計		2335	100.0

Q53 家族や親類以外で、あなたが普段よくお付き合いする方は、以下の 1 ～ 3 のうち、どれにもっとも近いですか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

NOKINST 1 日に接する家族や親類以外の人の地位

コード		ケース数	%
1	あなたよりも立場や地位の高い人が多い	305	13.1
2	あなたと立場や地位がほぼ同じ人が多い	1853	79.4
3	あなたよりも立場や地位の低い人が多い	121	5.2
9	無回答	56	2.4
計		2335	100.0

Q54 あなたの友人、知り合い、交流のある親類のなかで、以下のような職業の人はいますか。

A 大学教授

OCPPROF 交流のある知人の具体的な職業：大学教授

コード		ケース数	%
1	いる	354	15.2
2	いない	1909	81.8
9	無回答	72	3.1
計		2335	100.0

B 弁護士

OCPLAW 交流のある知人の具体的な職業: 弁護士

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	いる	253	10.8
2	いない	2004	85.8
9	無回答	78	3.3
計		2335	100.0

C 看護師

OCPNURS 交流のある知人の具体的な職業: 看護師

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	いる	1117	47.8
2	いない	1166	49.9
9	無回答	52	2.2
計		2335	100.0

D コンピュータプログラマー

OCPCOMP 交流のある知人の具体的な職業: コンピュータプログラマー

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	いる	483	20.7
2	いない	1765	75.6
9	無回答	87	3.7
計		2335	100.0

E 中学校の教員

OCPTTEACH 交流のある知人の具体的な職業: 中学校の教員

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	いる	580	24.8
2	いない	1693	72.5
9	無回答	62	2.7
計		2335	100.0

F 人事担当者

OCPPERS 交流のある知人の具体的な職業: 人事担当者

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	いる	421	18.0
2	いない	1831	78.4
9	無回答	83	3.6
計		2335	100.0

G 農業従事者

OCPFARM 交流のある知人の具体的な職業: 農業従事者

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	いる	1041	44.6
2	いない	1234	52.8
9	無回答	60	2.6
計		2335	100.0

H 美容師・理容師

OCPHAIR 交流のある知人の具体的な職業:美容師・理容師

コード		ケース数	%
1	いる	958	41.0
2	いない	1312	56.2
9	無回答	65	2.8
計		2335	100.0

I 受付係

OCPRCPT 交流のある知人の具体的な職業:受付係

コード		ケース数	%
1	いる	383	16.4
2	いない	1872	80.2
9	無回答	80	3.4
計		2335	100.0

J 警察官

OCPPOLIC 交流のある知人の具体的な職業:警察官

コード		ケース数	%
1	いる	509	21.8
2	いない	1761	75.4
9	無回答	65	2.8
計		2335	100.0

Q55 あなたの友人、知り合い、交流のある親類のなかに、以下のような人はいますか。

A 海外に住んでいる親類、友人、知り合い

ACQABRD 海外に住んでいる親類、友人、知り合い

コード		ケース数	%
1	いる	656	28.1
2	いない	1667	71.4
9	無回答	12	0.5
計		2335	100.0

B 外国人の知り合い

ACQFNRR 外国人の知り合い

コード		ケース数	%
1	いる	482	20.6
2	いない	1835	78.6
9	無回答	18	0.8
計		2335	100.0

Q56-1 現在の仕事を得る際に、あなたに協力してくれた親類、友人、知り合いは何人いましたか（情報提供、口利き、励ましなど）。現在仕事についていない方は、最後に収入を得ていた主な仕事についてお答えください。

JBNETNUM 職業紹介ネットワーク:就職の際に協力してくれた人の人数

コード		ケース数	%
0	0 人	592	25.4
1	1 人	395	16.9
2	2 人	362	15.5
3	3 人	296	12.7
4	4 人	91	3.9
5	5 人	68	2.9
6	6 人以上	271	11.6
7	仕事についたことはない	56	2.4
9	無回答	204	8.7
計		2335	100.0

「1 1人」「2 2人」「3 3人」「4 4人」「5 5人」「6 6人以上」の場合

Q56-2 その人たちからの協力は、仕事を得るのに役立ちましたか。

JBNETUSE 職業紹介ネットワーク:協力が役立った程度

コード		ケース数	%
1	役に立たなかった	106	7.1
2	少し役に立った	595	40.0
3	非常に役に立った	751	50.4
9	無回答	37	2.5
計		1489	100.0
8	非該当	846	
計		2335	

Q57-1 あなたは、家族や親類以外の3人以上の人と、どのくらいの頻度で外食したり飲みに行きますか。

EATNKFQ 家族や親類以外の人との外食頻度

コード		ケース数	%
1	非常に頻繁に	17	0.7
2	頻繁に	118	5.1
3	時々	1258	53.9
4	ほとんどない	528	22.6
5	まったくない	375	16.1
9	無回答	39	1.7
計		2335	100.0

「1 非常に頻繁に」「2 頻繁に」「3 時々」「4 ほとんどない」の場合

Q57-2 その際に、次のような状況になることはありますか。

A 地位の高い人が、最初に話し始めることが多い

EATNKHI 外食時の状況:地位の高い人が最初に話し始める

コード		ケース数	%
1	はい	415	21.6
2	いいえ	1394	72.5
9	無回答	114	5.9
計		1923	100.0
8	非該当	412	
計		2335	

B 1人か2人の人が、会話を支配することが多い

EATNKDOM 外食時の状況:1人か2人の人が会話を支配

コード		ケース数	%
1	はい	344	17.9
2	いいえ	1469	76.4
9	無回答	110	5.7
計		1923	100.0
8	非該当	412	
計		2335	

C 気軽な食事会でも、席順に注意を払うことが多い

EATNKSEA 外食時の状況:席順に注意を払う

コード		ケース数	%
1	はい	316	16.4
2	いいえ	1492	77.6
9	無回答	115	6.0
計		1923	100.0
8	非該当	412	
計		2335	

Q57-3 その際に、新しい知り合いができることは、どのくらいありますか。

EATNKNEW 外食時の状況:外食時に新しい知り合いができる頻度

コード		ケース数	%
1	非常に頻繁に	5	0.3
2	頻繁に	47	2.4
3	時々	627	32.6
4	ほとんどない	917	47.7
5	まったくない	268	13.9
9	無回答	59	3.1
計		1923	100.0
8	非該当	412	
計		2335	

Q58 次のA～Eの事柄について、一番最近の出来事を思いおこしてお答えください。

A あなたは、悩みや心理的な問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

HLPWRRY 援助を求める相手:悩みや心理的問題

コード		ケース数	%
1	同居家族	1059	45.4
2	その他の親族	183	7.8
3	職場の人	90	3.9
4	近所の人	6	0.3
5	友人	412	17.6
6	専門職の人(カウンセラー、精神科医など)	30	1.3
7	誰にも助けを求めなかった	277	11.9
8	そのような問題は経験したことがない	230	9.9
99	無回答	48	2.1
計		2335	100.0

B あなたは、健康上の問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

HPLHLTH 援助を求める相手:健康上の問題

コード		ケース数	%
1	同居家族	1512	64.8
2	その他の親族	148	6.3
3	職場の人	27	1.2
4	近所の人	7	0.3
5	友人	77	3.3
6	専門職の人（医師、健康管理士など）	262	11.2
7	誰にも助けを求めなかった	73	3.1
8	そのような問題は経験したことがない	208	8.9
99	無回答	21	0.9
計		2335	100.0

C あなたは、家事や育児、介護の問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

H LPCARE 援助を求める相手:家事や育児、介護の問題

コード		ケース数	%
1	同居家族	1266	54.2
2	その他の親族	216	9.3
3	職場の人	18	0.8
4	近所の人	8	0.3
5	友人	91	3.9
6	専門職の人（保育士、ヘルパーなど）	70	3.0
7	誰にも助けを求めなかった	72	3.1
8	そのような問題は経験したことがない	569	24.4
99	無回答	25	1.1
計		2335	100.0

D あなたは、金銭的な問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

HLPFIN 援助を求める相手:金銭的な問題

コード		ケース数	%
1	同居家族	1068	45.7
2	その他の親族	229	9.8
3	職場の人	18	0.8
4	近所の人	2	0.1
5	友人	49	2.1
6	専門職の人（金融機関や公的機関の人など）	52	2.2
7	誰にも助けを求めなかった	151	6.5
8	そのような問題は経験したことがない	742	31.8
99	無回答	24	1.0
計		2335	100.0

E あなたは、緊急時や災害時に、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

HLPDIS 援助を求める相手:緊急時や災害時の問題

コード		ケース数	%
1	同居家族	1113	47.7
2	その他の親族	132	5.7
3	職場の人	31	1.3
4	近所の人	45	1.9
5	友人	42	1.8
6	専門職の人（警察・消防など）	66	2.8
7	誰にも助けを求めなかった	98	4.2
8	そのような問題は経験したことがない	782	33.5
99	無回答	26	1.1
計		2335	100.0

Q59 あなたのご近所付き合いについてお聞きます。次にあげる項目にあてはまるご近所の方の人数をお答えください。

A ふだんの生活の中で、あいさつ程度の最小限のつきあいをしている近所の人

NNBGREET つきあいのある近所の人数:あいさつ程度

コード		ケース数	%
1	0人	128	5.5
2	1～2人	461	19.7
3	3～4人	689	29.5
4	5～9人	500	21.4
5	10人以上	537	23.0
9	無回答	20	0.9
計		2335	100.0

B 植木の水やりやペットの餌やりなどの頼み事や相談をする近所の人

NNBFAVOR つきあいのある近所の人数:頼み事や相談

コード		ケース数	%
1	0人	1390	59.5
2	1～2人	649	27.8
3	3～4人	192	8.2
4	5～9人	23	1.0
5	10人以上	21	0.9
9	無回答	60	2.6
計		2335	100.0

Q60 あなたは、社会問題や出来事について意見が違っていても、以下の人たちと話ができますか。

A あなたと立場や地位がほぼ同じ知り合いの人

SOTOLEQ 意見交換:立場や地位がほぼ同じ知り合い

コード		ケース数	%
1	よくできる	612	26.2
2	ある程度できる	1379	59.1
3	あまりできない	239	10.2
4	まったくできない	65	2.8
9	無回答	40	1.7
計		2335	100.0

B あなたより立場や地位が高い知り合いの人

SOTOLHI 意見交換:立場や地位が高い知り合い

コード		ケース数	%
1	よくできる	317	13.6
2	ある程度できる	1159	49.6
3	あまりできない	628	26.9
4	まったくできない	168	7.2
9	無回答	63	2.7
計		2335	100.0

C あなたより立場や地位が低い知り合いの人

SOTOLLO 意見交換:立場や地位が低い知り合い

コード		ケース数	%
1	よくできる	403	17.3
2	ある程度できる	1332	57.0
3	あまりできない	414	17.7
4	まったくできない	116	5.0
9	無回答	70	3.0
計		2335	100.0

Q61 過去1年間に、あなたは、地域における次のような問題について3人以上で話し合うことがどのくらいありましたか（集会や家族での話し合いやインターネットなどでのやりとりを含む）。

A 環境問題（大気汚染、水質汚染、騒音被害、ゴミ問題、黄砂など）

MEETENV 地域の会合:環境問題

コード		ケース数	%
1	まったくない	1104	47.3
2	数回	1000	42.8
3	ほぼ毎月	148	6.3
4	ほぼ毎週	65	2.8
9	無回答	18	0.8
計		2335	100.0

B 教育問題（いじめ、非行、教育費など）

MEETEDU 地域の会合:教育問題

コード		ケース数	%
1	まったくない	1232	52.8
2	数回	872	37.3
3	ほぼ毎月	140	6.0
4	ほぼ毎週	67	2.9
9	無回答	24	1.0
計		2335	100.0

C 安全・安心に関する問題（防災、防犯など）

MEETSAFE 地域の会合:安全・安心に関する問題

コード		ケース数	%
1	まったくない	884	37.9
2	数回	1146	49.1
3	ほぼ毎月	209	9.0
4	ほぼ毎週	74	3.2
9	無回答	22	0.9
計		2335	100.0

D 消費者問題（食の安全、商品の品質、詐欺など）

MEETCONS 地域の会合：消費者問題

コード		ケース数	%
1	まったくない	1023	43.8
2	数回	987	42.3
3	ほぼ毎月	217	9.3
4	ほぼ毎週	86	3.7
9	無回答	22	0.9
計		2335	100.0

Q62 過去1年間に、あなたは、以下のような活動に参加したことがありますか（インターネットなどでの活動も含む）。あてはまるものすべてに○をつけてください。

VOLCOMM～VOLNO 過去1年間のボランティア活動

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
VOLCOMM	1 自分の住んでいる地域をよくするためのボランティア活動（自然や環境を守るための活動、安全な生活のための活動、まちおこしなど）	408	17.5
VOLSPORT	2 スポーツ・文化・芸術・学術に関係したボランティア活動（スポーツの指導、伝統文化の普及活動、知識や技術の提供など）	251	10.7
VOLVULN	3 社会的な支援を必要とする人々を対象としたボランティア活動（子ども、高齢者、障がい者、被災者、日本に滞在する外国人などを対象とした活動）	201	8.6
VOLOOTHER	4 その他のボランティア活動（具体的に）	14	0.6
VOLPOL	5 政治や政策に関連する活動（署名をしたり、デモや抗議集会に参加するなど）	138	5.9
VOLNO	6 いずれも行なっていない	1581	67.7
該当者数		2335	100.0

Q63 あなたの地域で自然災害が起こった場合、あなたの地域の人々は、お互いに協力して当面の危機を乗り切ることができると思いますか。

COMMDIS 自然災害時の地域の人どうしの協力（AB 共通 A 票 Q79）

コード		ケース数	%
1	強くそう思う	139	6.0
2	そう思う	629	26.9
3	どちらかといえばそう思う	774	33.1
4	どちらともいえない	532	22.8
5	どちらかといえばそう思わない	131	5.6
6	そう思わない	94	4.0
7	強くそう思わない	21	0.9
9	無回答	15	0.6
計		2335	100.0

Q64 最近の主要な選挙のときに、あなたは特定の候補者への投票や、選挙運動への参加を頼まれましたか。あなたに頼んだ人すべてに○をつけてください。

ELCFAM～ELCNO 選挙運動の依頼

コード				
0	非選択			
1	選択			
9	無回答			
多重回答			選択者数	%
ELCFAM	1 家族・親類		352	15.1
ELCWORK	2 職場の人		251	10.7
ELCNB	3 近所の人		390	16.7
ELCFRI	4 友人		434	18.6
ELCRELIG	5 信仰しているお寺や神社や教会の人		77	3.3
ELCHOBBY	6 所属している趣味やスポーツの会やボランティア・グループの人		81	3.5
ELCCAMP	7 選挙運動員		390	16.7
ELCOTHER	8 その他の人（具体的に）		27	1.2
ELCNO	9 誰からも頼まれなかった		1060	45.4
		該当者数	2335	100.0

Q65 次にあげる人について、あなたはどれくらい信頼していますか。

A 親類

TR4RELAT 信頼感(EASS 尺度):親類

コード			ケース数	%
1	とても信頼している		941	40.3
2	ある程度信頼している		1159	49.6
3	あまり信頼していない		169	7.2
4	まったく信頼していない		37	1.6
9	無回答		29	1.2
		計	2335	100.0

B 友人

TR4FRI 信頼感(EASS 尺度):友人

コード			ケース数	%
1	とても信頼している		680	29.1
2	ある程度信頼している		1443	61.8
3	あまり信頼していない		154	6.6
4	まったく信頼していない		24	1.0
9	無回答		34	1.5
		計	2335	100.0

C 近所の人

TR4NB 信頼感(EASS 尺度):近所の人

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	118	5.1
2	ある程度信頼している	1338	57.3
3	あまり信頼していない	696	29.8
4	まったく信頼していない	133	5.7
9	無回答	50	2.1
計		2335	100.0

D 職場の人

TR4CLG 信頼感(EASS 尺度):職場の人

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	199	8.5
2	ある程度信頼している	1192	51.0
3	あまり信頼していない	419	17.9
4	まったく信頼していない	132	5.7
9	無回答	393	16.8
計		2335	100.0

E 初対面の人

TR4STRNG 信頼感(EASS 尺度):初対面の人

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	11	0.5
2	ある程度信頼している	295	12.6
3	あまり信頼していない	1179	50.5
4	まったく信頼していない	760	32.5
9	無回答	90	3.9
計		2335	100.0

F 医者

TR4PHYS 信頼感(EASS 尺度):医者

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	369	15.8
2	ある程度信頼している	1625	69.6
3	あまり信頼していない	261	11.2
4	まったく信頼していない	38	1.6
9	無回答	42	1.8
計		2335	100.0

G 銀行員

TR4BANK 信頼感(EASS 尺度):銀行員

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
1	とても信頼している	118	5.1
2	ある程度信頼している	1335	57.2
3	あまり信頼していない	671	28.7
4	まったく信頼していない	131	5.6
9	無回答	80	3.4
計		2335	100.0

H 企業経営者・役員

TR4EXEC 信頼感(EASS 尺度):企業経営者・役員

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	43	1.8
2	ある程度信頼している	870	37.3
3	あまり信頼していない	1023	43.8
4	まったく信頼していない	239	10.2
9	無回答	160	6.9
計		2335	100.0

I 報道関係者

TR4JRNL 信頼感(EASS 尺度):報道関係者

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	15	0.6
2	ある程度信頼している	616	26.4
3	あまり信頼していない	1187	50.8
4	まったく信頼していない	406	17.4
9	無回答	111	4.8
計		2335	100.0

J 非政府組織や非営利団体のリーダー

TR4NGO 信頼感(EASS 尺度):非政府組織や非営利団体のリーダー

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	13	0.6
2	ある程度信頼している	461	19.7
3	あまり信頼していない	1148	49.2
4	まったく信頼していない	551	23.6
9	無回答	162	6.9
計		2335	100.0

K 教員

TR4TEACH 信頼感(EASS 尺度):教員

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	100	4.3
2	ある程度信頼している	1337	57.3
3	あまり信頼していない	653	28.0
4	まったく信頼していない	157	6.7
9	無回答	88	3.8
計		2335	100.0

L 地方公務員

TR4LOGV 信頼感(EASS 尺度):地方公務員

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	46	2.0
2	ある程度信頼している	1094	46.9
3	あまり信頼していない	893	38.2
4	まったく信頼していない	210	9.0
9	無回答	92	3.9
計		2335	100.0

M 国家公務員

TR4CNTGV 信頼感(EASS 尺度):国家公務員

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	40	1.7
2	ある程度信頼している	986	42.2
3	あまり信頼していない	947	40.6
4	まったく信頼していない	259	11.1
9	無回答	103	4.4
計		2335	100.0

N 警察官

TR4POLIC 信頼感(EASS 尺度):警察官

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	185	7.9
2	ある程度信頼している	1383	59.2
3	あまり信頼していない	547	23.4
4	まったく信頼していない	146	6.3
9	無回答	74	3.2
計		2335	100.0

O 自衛隊員

TR4SDF 信頼感(EASS 尺度):自衛隊員

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	272	11.6
2	ある程度信頼している	1432	61.3
3	あまり信頼していない	432	18.5
4	まったく信頼していない	106	4.5
9	無回答	93	4.0
計		2335	100.0

P 裁判官

TR4JUDGE 信頼感(EASS 尺度):裁判官

コード		ケース数	%
1	とても信頼している	232	9.9
2	ある程度信頼している	1458	62.4
3	あまり信頼していない	432	18.5
4	まったく信頼していない	113	4.8
9	無回答	100	4.3
計		2335	100.0

Q66 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号(1～7)を1つ選んでください。

OP7GDEVO 人間観(一般):人間の本性 (AB 共通 A 票 Q58)

コード		ケース数	%
1	人間の本性は本来「悪」である	44	1.9
2	・	75	3.2
3	・	248	10.6
4	・	851	36.4
5	・	553	23.7
6	・	323	13.8
7	人間の本性は本来「善」である	182	7.8
9	無回答	59	2.5
計		2335	100.0

Q67 あなたは以下の意見についてどう思いますか。

A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない

Q7NOPWR 国民と政治のかかわり:市民の影響力(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	253	10.8
2	賛成	395	16.9
3	どちらかといえば賛成	468	20.0
4	どちらともいえない	696	29.8
5	どちらかといえば反対	288	12.3
6	反対	147	6.3
7	強く反対	43	1.8
9	無回答	45	1.9
計		2335	100.0

B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない

Q7GVC MPL 国民と政治のかかわり:理解度(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	207	8.9
2	賛成	411	17.6
3	どちらかといえば賛成	519	22.2
4	どちらともいえない	689	29.5
5	どちらかといえば反対	283	12.1
6	反対	125	5.4
7	強く反対	43	1.8
9	無回答	58	2.5
計		2335	100.0

C 私は、政治に対して関心がある

Q7POLINT 政治に関心がある(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	139	6.0
2	賛成	385	16.5
3	どちらかといえば賛成	615	26.3
4	どちらともいえない	763	32.7
5	どちらかといえば反対	221	9.5
6	反対	89	3.8
7	強く反対	74	3.2
9	無回答	49	2.1
計		2335	100.0

D 私は、社会のために役立ちたい

Q7CNTSOC 社会のために役立ちたい(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	135	5.8
2	賛成	454	19.4
3	どちらかといえば賛成	782	33.5
4	どちらともいえない	770	33.0
5	どちらかといえば反対	84	3.6
6	反対	29	1.2
7	強く反対	26	1.1
9	無回答	55	2.4
計		2335	100.0

E 近所の人は、お互いに気にかけている

Q7NBMTCN 近隣状況:互いに気にかけている(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	92	3.9
2	賛成	422	18.1
3	どちらかといえば賛成	765	32.8
4	どちらともいえない	785	33.6
5	どちらかといえば反対	139	6.0
6	反対	54	2.3
7	強く反対	32	1.4
9	無回答	46	2.0
計		2335	100.0

F 近所の人は、私が困っていたら手助けしてくれる

Q7NBASS 近隣状況:手助けしてくれる(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	69	3.0
2	賛成	335	14.3
3	どちらかといえば賛成	694	29.7
4	どちらともいえない	905	38.8
5	どちらかといえば反対	154	6.6
6	反対	83	3.6
7	強く反対	49	2.1
9	無回答	46	2.0
計		2335	100.0

G 自分の問題は、できるだけ他人に頼らずに解決したい

Q7SLVPRB 自分の問題は他人に頼らず解決したい(EASS 尺度)

コード		ケース数	%
1	強く賛成	400	17.1
2	賛成	755	32.3
3	どちらかといえば賛成	648	27.8
4	どちらともいえない	364	15.6
5	どちらかといえば反対	90	3.9
6	反対	24	1.0
7	強く反対	15	0.6
9	無回答	39	1.7
計		2335	100.0

Q68 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合うときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。

OP4TRUST 人への信頼感 (AB 共通 A 票 Q57)

コード		ケース数	%
1	ほとんどの場合、信用できる	99	4.2
2	たいていは、信用できる	1176	50.4
3	たいていは、用心したほうがよい	868	37.2
4	ほとんどの場合、用心したほうがよい	152	6.5
9	無回答	40	1.7
計		2335	100.0

Q69 あなたは、自分の人生を変えるような重大な決断をすることができると感じていますか。以下の1～4のうちもっとも近いものを選んでください。

POWCHGLF 人生に対する自己効力感

コード		ケース数	%
1	人生を変えることは、ほとんど <u>できない</u> と感じている	282	12.1
2	どちらかといえば、人生を変えることは <u>できない</u> と感じている	723	31.0
3	どちらかといえば、人生を変えることは <u>できる</u> と感じている	1000	42.8
4	人生を変えることは、十分に <u>できる</u> と感じている	288	12.3
9	無回答	42	1.8
計		2335	100.0

Q70 あなたは現在、以下の金融商品を保有していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

FINBOND～FINNO 保有金融商品

コード			
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答		選択者数	%
FINBOND	1 債券（国債、外国債、地方債、社債）	192	8.2
FINFRGN	2 外貨預金	119	5.1
FININVTR	3 投資信託	239	10.2
FINSTOCK	4 公開株	235	10.1
FINOTHER	5 その他（具体的に)	14	0.6
FINNO	6 いずれも保有していない	1761	75.4
該当者数		2335	100.0

Q71 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような以下の大規模な災害が発生する可能性は、どの程度あると思いますか。

A 地震

DISQUAKE 災害発生の可能性:地震 (AB 共通 A 票 Q69A)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	904	38.7
2	かなり有りうる	584	25.0
3	ある程度有りうる	724	31.0
4	ほとんど有りえない	101	4.3
9	無回答	22	0.9
計		2335	100.0

B 津波

DISTSNM 災害発生の可能性:津波 (AB 共通 A 票 Q69B)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	179	7.7
2	かなり有りうる	154	6.6
3	ある程度有りうる	401	17.2
4	ほとんど有りえない	1554	66.6
9	無回答	47	2.0
計		2335	100.0

C 高潮や河川の氾濫による水害

DISFLOOD 災害発生の可能性:高潮や河川の氾濫 (AB 共通 A 票 Q69C)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	234	10.0
2	かなり有りうる	291	12.5
3	ある程度有りうる	729	31.2
4	ほとんど有りえない	1040	44.5
9	無回答	41	1.8
計		2335	100.0

D 噴火による災害

DISVOLC 災害発生の可能性:噴火 (AB 共通 A 票 Q69D)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	72	3.1
2	かなり有りうる	85	3.6
3	ある程度有りうる	367	15.7
4	ほとんど有りえない	1762	75.5
9	無回答	49	2.1
計		2335	100.0

E 土砂災害(地滑り、土石流など)

DISLAND 災害発生の可能性:土砂災害 (AB 共通 A 票 Q69E)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	143	6.1
2	かなり有りうる	220	9.4
3	ある程度有りうる	541	23.2
4	ほとんど有りえない	1376	58.9
9	無回答	55	2.4
計		2335	100.0

F 原子力発電所の事故

DISNUC 災害発生の可能性:原子力発電所の事故 (AB 共通 A 票 Q69F)

コード		ケース数	%
1	大いに有りうる	194	8.3
2	かなり有りうる	222	9.5
3	ある程度有りうる	588	25.2
4	ほとんど有りえない	1289	55.2
9	無回答	42	1.8
計		2335	100.0

Q72 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような大規模な災害が発生することに対して、どの程度不安を感じていますか。

AXDIS 災害発生に対する不安 (AB 共通 A 票 Q70)

コード		ケース数	%
1	とても不安	469	20.1
2	ある程度不安	904	38.7
3	少し不安	791	33.9
4	まったく不安ではない	152	6.5
9	無回答	19	0.8
計		2335	100.0

Q73 日本の原子力政策は、今後どの方向に進めるべきだとあなたは思いますか。

OPNUCPOL 原子力政策への意見 (AB 共通 A 票 Q71)

コード		ケース数	%
1	原子炉をさらに増やす	31	1.3
2	今ある原子炉は稼働し、数は増やさない	422	18.1
3	原子炉の数は減らすが、全廃はしない	597	25.6
4	原子炉を長期的にはすべて廃止する	938	40.2
5	原子炉を即時全廃する	287	12.3
9	無回答	60	2.6
計		2335	100.0

Q74 過去1年間に、あなたは災害に関して以下のような活動をしましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

SUPMONEY～SUPNO 災害に対する支援活動 (AB 共通 A 票 Q74)

コード		選択者数	%
0	非選択		
1	選択		
9	無回答		
多重回答			
SUPMONEY	1 寄付金を出したり、募金に応じた	1808	77.4
SUPGOODS	2 物資を提供した	306	13.1
SUPPURCH	3 被災地の物品を購入した	640	27.4
SUPINV	4 被災地の企業などに投資した	9	0.4
SUPBONDS	5 復興国債を購入した	17	0.7
SUPVOLIN	6 被災地に行ってボランティア活動をした	25	1.1
SUPVOLOT	7 被災地以外の場所でボランティア活動をした(物資の仕分け、募金活動など)	69	3.0
SUPOTHER	8 その他(具体的に)	7	0.3
SUPNO	9 いずれも行なっていない	392	16.8
該当者数		2335	100.0

Q75 東日本大震災の後、普段の生活の中で次の人と話をする（電話やメールを含む）機会に変化はありましたか。

A 父親

CHCOPP 震災後の会話機会の変化：父親（AB 共通 A 票 Q75A）

コード		ケース数	%
1	増えた	53	2.3
2	やや増えた	126	5.4
3	変わらない	713	30.5
4	やや減った	3	0.1
5	減った	7	0.3
6	父親はいない	1168	50.0
9	無回答	265	11.3
計		2335	100.0

B 母親

CHCOMM 震災後の会話機会の変化：母親（AB 共通 A 票 Q75B）

コード		ケース数	%
1	増えた	85	3.6
2	やや増えた	231	9.9
3	変わらない	917	39.3
4	やや減った	6	0.3
5	減った	15	0.6
6	母親はいない	860	36.8
9	無回答	221	9.5
計		2335	100.0

C 子ども

CHCOCC 震災後の会話機会の変化：子ども（AB 共通 A 票 Q75C）

コード		ケース数	%
1	増えた	246	10.5
2	やや増えた	479	20.5
3	変わらない	1003	43.0
4	やや減った	6	0.3
5	減った	11	0.5
6	子どもはいない	445	19.1
9	無回答	145	6.2
計		2335	100.0

D 配偶者や恋人

CHCOSS 震災後の会話機会の変化：配偶者や恋人（AB 共通 A 票 Q75D）

コード		ケース数	%
1	増えた	298	12.8
2	やや増えた	447	19.1
3	変わらない	1016	43.5
4	やや減った	2	0.1
5	減った	9	0.4
6	配偶者や恋人はいない	479	20.5
9	無回答	84	3.6
計		2335	100.0

Q76 東日本大震災により、あなたの仕事や職場に影響はありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。当時、仕事についていなかった方は、「14」に○をつけてください。

QKWRKHR～QKDWE 震災による仕事への影響 (AB 共通 A 票 Q76)

コード [※]			選択者数	%
0	非選択			
1	選択			
9	無回答			
多重回答				
QKWRKHR	1	就業時間が短縮された	132	5.7
QKWRKRED	2	仕事量が減った	265	11.3
QKHOME	3	自宅待機を指示された	87	3.7
QKBUSDAY	4	休業日が変更された	92	3.9
QKOVRTM	5	残業が増えた	92	3.9
QKBNKOWN	6	勤務先が倒産した	3	0.1
QKBNKCLI	7	取り引き先が倒産した	36	1.5
QKWGDWN	8	賃金がカットされた	59	2.5
QKFIRED	9	解雇された	5	0.2
QKNORENW	10	契約が更新されなかった	3	0.1
QKRETIRE	11	希望退職をした	13	0.6
QKOT	12	その他（具体的に)	10	0.4
QKNOINF	13	直接・間接の影響はまったくない	797	34.1
QKUNEMP	14	当時、仕事についていなかった	854	36.6
QKSPOW		節電・停電	17	0.7
QKSHOG		流通・交通障害・物資不足	34	1.5
QKHARR		放射線不安・風評被害	4	0.2
QKDECUS		売上減・顧客減	15	0.6
QKINCB		業務増	3	0.1
QKINCS		売上増	5	0.2
QKDWE		業務応援・震災・防災対応	13	0.6
該当者数			2335	100.0

QKSPOW～QKDWE は「12 その他」の具体的記述から追加した。

Q77 あなたは、放射性物質による食品の汚染にどの程度不安を感じていますか。

AXFDRAD 放射性物質による食品汚染の不安感 (AB 共通 A 票 Q77)

コード [※]		ケース数	%
1	とても不安	463	19.8
2	ある程度不安	862	36.9
3	少し不安	779	33.4
4	まったく不安ではない	209	9.0
9	無回答	22	0.9
計		2335	100.0

Q78 あなたがお住まいの地域で、次の問題はどの程度深刻ですか。放射性物質に限らず、汚染全般について、お答えください。

A 大気汚染

ENHMAP 環境被害:大気汚染 (AB 共通 A 票 Q78A)

コード		ケース数	%
1	とても深刻	153	6.6
2	ある程度深刻	619	26.5
3	あまり深刻ではない	1158	49.6
4	まったく深刻ではない	377	16.1
9	無回答	28	1.2
計		2335	100.0

B 水質汚染

ENHMWP 環境被害:水質汚染 (AB 共通 A 票 Q78B)

コード		ケース数	%
1	とても深刻	146	6.3
2	ある程度深刻	523	22.4
3	あまり深刻ではない	1211	51.9
4	まったく深刻ではない	422	18.1
9	無回答	33	1.4
計		2335	100.0

C 土壌汚染

ENHMSP 環境被害:土壌汚染 (AB 共通 A 票 Q78C)

コード		ケース数	%
1	とても深刻	132	5.7
2	ある程度深刻	454	19.4
3	あまり深刻ではない	1251	53.6
4	まったく深刻ではない	460	19.7
9	無回答	38	1.6
計		2335	100.0

Q79 あなたは、東日本大震災の復興に必要な財源を確保するために、増税することに賛成ですか、反対ですか。

OPTAXQK 東日本大震災における復興増税への賛否 (AB 共通 A 票 Q80)

コード		ケース数	%
1	賛成	1233	52.8
2	反対	1044	44.7
9	無回答	58	2.5
計		2335	100.0

Ⅱ.4 事項索引

事項索引には、JGSS-2012 の変数を見出しの 50 音順に掲載している。それ以外の変数については JGSS ホームページを参照のこと。

[略号・記号]

面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票（面接調査票末尾），＊：調査票冒頭欄，F：調査員記入欄，◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

大見出し	小見出し	変数名	質問概要	調査票	質問番号
ウエイト	ウエイト	WEIGHT	ウエイト		◇
エコロジー	エコ行動	DOECSLP	エコ商品の利用：ソーラーパネル	留 A/B	Q19 1/Q16 1
		DOECMNP	エコ商品の利用：深夜電力	留 A/B	Q19 2/Q16 2
		DOECWC	エコ商品の利用：エコウィル・エコキュート	留 A/B	Q19 3/Q16 3
		DOECLMC	エコ商品の利用：低公害車	留 A/B	Q19 4/Q16 4
		DOECNONE	エコ商品の利用：いずれも利用していない	留 A/B	Q19 5/Q16 5
		FQ4DENKI	電気はこまめに消す	留 A/B	Q20A/Q17A
		FQ4ELC	消費電力を減らす工夫	留 A/B	Q20B/Q17B
	環境問題	Q4SAVELC	意見への賛否：生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ	留 A/B	Q49/Q42
		AXFDRAD	放射性物質による食品汚染の不安感	留 A/B	Q77/Q77
		ENHMSP	環境被害：土壌汚染	留 A/B	Q78C/Q78C
NSC モジュール	外国の知人	ACQABRD	海外に住んでいる親類、友人、知り合い	留 B	Q55A
		ACQFNRR	外国人の知り合い	留 B	Q55B
	求職	JBNETNUM	職業紹介ネットワーク：就職の際に協力してくれた人の人数	留 B	Q56-1
		JBNETUSE	職業紹介ネットワーク：協力が役立った程度	留 B	Q56-2
	金融商品	FINBOND	保有金融商品：債券	留 B	Q70 1
		FINFRGN	保有金融商品：外貨預金	留 B	Q70 2
		FININVTR	保有金融商品：投資信託	留 B	Q70 3
		FINSTOCK	保有金融商品：公開株	留 B	Q70 4
		FINOTHER	保有金融商品：その他	留 B	Q70 5
		FINNO	保有金融商品：いずれも保有していない	留 B	Q70 6
	知り合い	SOTOLEQ	意見交換：立場や地位がほぼ同じ知り合い	留 B	Q60A
		SOTOLHI	意見交換：立場や地位が高い知り合い	留 B	Q60B
		SOTOLLO	意見交換：立場や地位が低い知り合い	留 B	Q60C
	信頼	TR4RELAT	信頼感（EASS 尺度）：親類	留 B	Q65A
		TR4FRI	信頼感（EASS 尺度）：友人	留 B	Q65B
		TR4NB	信頼感（EASS 尺度）：近所の人	留 B	Q65C
		TR4CLG	信頼感（EASS 尺度）：職場の人	留 B	Q65D
		TR4STRNG	信頼感（EASS 尺度）：初対面の人	留 B	Q65E
		TR4PHYS	信頼感（EASS 尺度）：医者	留 B	Q65F

NSC モジュール	信頼	TR4BANK	信頼感 (EASS 尺度) : 銀行員	留 B	Q65G
		TR4EXEC	信頼感 (EASS 尺度) : 企業経営者・役員	留 B	Q65H
		TR4JRNL	信頼感 (EASS 尺度) : 報道関係者	留 B	Q65I
		TR4NGO	信頼感 (EASS 尺度) : 非政府組織や非営利団体のリーダー	留 B	Q65J
		TR4TEACH	信頼感 (EASS 尺度) : 教員	留 B	Q65K
		TR4LOCGV	信頼感 (EASS 尺度) : 地方公務員	留 B	Q65L
		TR4CNTGV	信頼感 (EASS 尺度) : 国家公務員	留 B	Q65M
		TR4POLIC	信頼感 (EASS 尺度) : 警察官	留 B	Q65N
		TR4SDF	信頼感 (EASS 尺度) : 自衛隊員	留 B	Q65O
		TR4JUDGE	信頼感 (EASS 尺度) : 裁判官	留 B	Q65P
	政治意識	Q7NOPWR	国民と政治のかかわり : 市民の影響力 (EASS 尺度)	留 B	Q67A
		Q7GVC MPL	国民と政治のかかわり : 理解度 (EASS 尺度)	留 B	Q67B
		Q7POLINT	政治に関心がある (EASS 尺度)	留 B	Q67C
		Q7CNTSOC	社会のために役立ちたい (EASS 尺度)	留 B	Q67D
	政治活動	VOLPOL	過去 1 年間の活動 : 政治や政策	留 B	Q62 5
		VOLNO	過去 1 年間の活動 : いずれも行っていない	留 B	Q62 6
		ELCFAM	選挙運動の依頼 : 家族・親類	留 B	Q64 1
		ELCWORK	選挙運動の依頼 : 職場の人	留 B	Q64 2
		ELCNB	選挙運動の依頼 : 近所の人	留 B	Q64 3
		ELCFRI	選挙運動の依頼 : 友人	留 B	Q64 4
		ELCRELIG	選挙運動の依頼 : 信仰しているお寺や神社や教会の人	留 B	Q64 5
		ELCHOB BY	選挙運動の依頼 : 所属している趣味やスポーツなどの会の人	留 B	Q64 6
		ELCCAMP	選挙運動の依頼 : 選挙運動員	留 B	Q64 7
		ELCOTHER	選挙運動の依頼 : その他	留 B	Q64 8
	相談相手	ELCNO	選挙運動の依頼 : 誰からも頼まれなかった	留 B	Q64 9
		HLPWRRY	援助を求める相手 : 悩みや心理的問題	留 B	Q58A
		HLP HLTH	援助を求める相手 : 健康上の問題	留 B	Q58B
		HLP CARE	援助を求める相手 : 家事や育児、介護の問題	留 B	Q58C
		HLPFIN	援助を求める相手 : 金銭的な問題	留 B	Q58D
	ソーシャルイーティング	HLPDIS	援助を求める相手 : 緊急時や災害時の問題	留 B	Q58E
		EATNKFQ	家族や親類以外の人との外食頻度	留 B	Q57-1
		EATNKHI	外食時の状況 : 地位の高い人が最初に話し始める	留 B	Q57-2A
		EATNKDOM	外食時の状況 : 1 人か 2 人の人が会話を支配	留 B	Q57-2B
		EATNKSEA	外食時の状況 : 席順に注意を払う	留 B	Q57-2C
	組織への所属	EATNKNEW	外食時の状況 : 外食時に新しい知り合いができる頻度	留 B	Q57-3
		PRTPLTGP	組織への積極的参加 : 政治団体	留 B	Q47A
		PRTNBAS	組織への積極的参加 : 地縁組織 (自治会・町内会)	留 B	Q47B
		PRTVLNTR	組織への積極的参加 : ボランティア・NPO	留 B	Q47C
		PRTCIVIL	組織への積極的参加 : 市民の会・生協	留 B	Q47D
		PRTRL	組織への積極的参加 : 宗教の団体や会	留 B	Q47E

NSC モジュール	組織への所属	PRTALUM	組織への積極的参加：同窓会	留 B	Q47F
		PRTHOBBY	組織への積極的参加：趣味の会やスポーツクラブ	留 B	Q47G
		PRTUNION	組織への積極的参加：労働組合	留 B	Q47H
		PRTPROF	組織への積極的参加：専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体	留 B	Q47I
		PRTMSTAT	過去1年間にもっとも積極的に参加した会や組織	留 B	Q48
		ORGHIERA	参加している組織のなかの人間関係	留 B	Q49
		ORGHOMO	参加している組織内の人々の同質性	留 B	Q50
	地域環境	NNBGREET	つきあいのある近所の人数：あいさつ程度	留 B	Q59A
		NNBFAVOR	つきあいのある近所の人数：頼み事や相談	留 B	Q59B
		MEETENV	地域の会合：環境問題	留 B	Q61A
		MEETEDU	地域の会合：教育問題	留 B	Q61B
		MEETSAFE	地域の会合：安全・安心に関する問題	留 B	Q61C
		MEETCONS	地域の会合：消費者問題	留 B	Q61D
		Q7NBMTCN	近隣状況：互いに気にかけている（EASS 尺度）	留 B	Q67E
		Q7NBASS	近隣状況：手助けしてくれる（EASS 尺度）	留 B	Q67F
		COMMDIS	自然災害時の地域の人どうしの協力	留 A/B	Q79/Q63
		Q7SLVPRB	自分の問題は他人に頼らず解決したい（EASS 尺度）	留 B	Q67G
	悩みの相談	POWCHGLF	人生に対する自己効力感	留 B	Q69
	ネットワーク	NOKINST	1日に接する家族や親類以外の人の地位	留 B	Q53
		OCPPROF	交流のある知人の具体的な職業：大学教授	留 B	Q54A
		OCPLAW	交流のある知人の具体的な職業：弁護士	留 B	Q54B
		OCPNURS	交流のある知人の具体的な職業：看護師	留 B	Q54C
		OCPCOMP	交流のある知人の具体的な職業：コンピュータプログラマー	留 B	Q54D
		OCPTEACH	交流のある知人の具体的な職業：中学校の教員	留 B	Q54E
		OCPERS	交流のある知人の具体的な職業：人事担当者	留 B	Q54F
		OCPFARM	交流のある知人の具体的な職業：農業従事者	留 B	Q54G
		OCPHAIR	交流のある知人の具体的な職業：美容師・理容師	留 B	Q54H
		OCPRCPT	交流のある知人の具体的な職業：受付係	留 B	Q54I
		OCPPOLIC	交流のある知人の具体的な職業：警察官	留 B	Q54J
	ボランティア	VOLCOMM	過去1年間のボランティア活動：自分の住んでいる地域をよくする	留 B	Q62 1
		VOLSPORT	過去1年間のボランティア活動：スポーツ・文化・芸術・学術	留 B	Q62 2
		VOLVULN	過去1年間のボランティア活動：社会的な支援を必要とする人々	留 B	Q62 3
		VLOOTHER	過去1年間のボランティア活動：その他	留 B	Q62 4
外国	外国人増加	QFNRINCR	外国人増加の賛否	留 A/B	Q42/Q35
階層	階層	OP5LEVK	階層帰属意識	留 A/B	Q33/Q25
		OP10LVL	自分の位置する階層	面	問 44
	家計状態	OP3ECN3A	家計状態の変化	留 A/B	Q27/Q20
	経済的不安	AXECNSF	将来の経済的不安	留 A/B	Q34/Q26
	向上機会	OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留 A/B	Q31/Q24

階層	世帯収入	OP5FFINX	世帯収入のレベル	留 A/B	Q28/Q21
		OPFFIX15	15 歳の頃の世帯収入レベル	留 A/B	Q29/Q22
家族	親	PPLVTG	父親：同居・生死	面	問 37-1
		MMLVTG	母親：同居・生死	面	問 37-1
		PPAGE	父親：年齢	面	問 37-2
		MMAGE	母親：年齢	面	問 37-2
		PPMG	父親：結婚状況	面	問 37-3
		MMMGM	母親：結婚状況	面	問 37-3
		PPJOB	父親：就労の有無	面	問 37-4
		MMJOB	母親：就労の有無	面	問 37-4
	義きょうだい	XSSNBROE	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	面	問 47-2
		XSSNBROY	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	面	問 47-2
		XSSNSISE	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	面	問 47-2
		XSSNSISY	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	面	問 47-2
	きょうだい	XNUMBROE	兄弟姉妹人数（兄）	面	問 47-1
		XNUMBROY	兄弟姉妹人数（弟）	面	問 47-1
		XNUMSISE	兄弟姉妹人数（姉）	面	問 47-1
		XNUMSISY	兄弟姉妹人数（妹）	面	問 47-1
	子ども	CCNUMTTL	子どもの人数	面	問 38-1
		CC[01-11]SEX	子ども[01-11]：性別	面	問 38-2
		CC[01-11]LVTG	子ども[01-11]：同居・生死	面	問 38-3
		CC[01-11]AGE	子ども[01-11]：年齢	面	問 38-4
		CC[01-11]MG	子ども[01-11]：結婚状況	面	問 38-5
		CC[01-11]JOB	子ども[01-11]：就労の有無	面	問 38-6
	婚姻	DOMARRY	結婚状況	面	問 25
		XMARRY	結婚経験	面	問 62-1
		AGE1MG	初婚年齢	面	問 62-2 1
		XDIV	離婚経験	面	問 62-3
		FQXDIV	離婚回数	面	問 62-3 1S
		AGE1DIV	1 回目の離婚年齢	面	問 62-4 1
		AGE2DIV	2 回目の離婚年齢	面	問 62-4 2
		AGE3DIV	3 回目の離婚年齢	面	問 62-4 3
		XWIDOW	配偶者との死別経験	面	問 62-5
		FQWDW	配偶者との死別回数	面	問 62-5 1S
		AGE1WDW	配偶者との 1 回目の死別年齢	面	問 62-6 1
		AGE2WDW	配偶者との 2 回目の死別年齢	面	問 62-6 2
	世帯員	SZFFONLY	家族人数（本人除く）	面	問 40
		SZFFTTL	家族人数（本人含む）	面	問 40
		FFHEAD	世帯主	面	問 41
		SZFFOUT	一時的な別居家族の人数	面	問 42-1

家族	世帯年収	SZHSINCM	世帯年収	面	問 46-1
	その他	SZFFOTHR	その他の家族の人数	面	問 39-1
		FFH[01-08]REL	その他の家族[01-08]：続柄	面	問 39-2
		FFH[01-08]SEX	その他の家族[01-08]：性別	面	問 39-3
		FFH[01-08]AGE	その他の家族[01-08]：年齢	面	問 39-4
	配偶者	SPAGEX	配偶者の年齢	面	問 35
		SPLVTG	配偶者との同居	面	問 36
	別居	FFO[01-07]REL	一時的な別居家族[01-07]：続柄	面	問 42-2A
		FFO[01-07]WHY	一時的な別居家族[01-07]：別居理由	面	問 42-2B
	離職経験	XQTJBMRG	結婚・出産時の離職経験：結婚	面	問 62-7 1
		XQTJBBTH	結婚・出産時の離職経験：出産	面	問 62-7 2
		XQTJBNO	結婚・出産時の離職経験：経験なし・仕事についたことはない	面	問 62-7 3
家族観・行動	家事	FQ7CKDNR	夕食の用意：頻度（本人）	留 A/B	Q7C/Q7C
		FQ7WASH	洗濯：頻度（本人）	留 A/B	Q7D/Q7D
		FQ7SHOP	買い物：頻度（本人）	留 A/B	Q7E/Q7E
		FQ7CLEAN	家の掃除：頻度（本人）	留 A/B	Q7F/Q7F
		FQ7GARB	ゴミ出し：頻度（本人）	留 A/B	Q7G/Q7G
	家族観	APPCCNMV	理想的な子どもの人数：5人以上の場合（具体的記述）	留 A/B	Q46 5S/Q39 5S
		APPCCNUM	理想的な子どもの人数（一般論）	留 A/B	Q46/Q39
		APPCCSXB	希望する子どもの性別	留 A	Q47
		OP2GMR	三世代同居観	留 A/B	Q48/Q40
		Q4DIVOK	意見についての賛否：離婚	留 A/B	Q52A/Q41A
	家族行動	FQ7FFDNR	家族と一緒にの夕食：頻度	留 A/B	Q7A/Q7A
	ジェンダー	Q4WWJBIA	意見についての賛否：妻の仕事	留 A/B	Q52B/Q41B
		Q4WNMGA	意見についての賛否：女性の幸福	留 A/B	Q52C/Q41C
		Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留 A	Q52D
		Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留 A/B	Q52E/Q41D
		Q4MNMGA	意見についての賛否：男性の幸福	留 A/B	Q52F/Q41E
		Q4JBMMCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留 A	Q52G
		Q4NOCCMG	意見についての賛否：子どもをもつ必要	留 A	Q52H
		Q4WWPHHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留 A/B	Q52I/Q41F
		OPEMPF	女性天皇への賛否	留 A	Q53
		OPEMPIC	長子天皇への賛否	留 A	Q54
	友人	FQ7FRSEE	友人との会食：頻度	留 A/B	Q7B/Q7B
家族モジュール	婚姻	NUMMARRY	結婚の回数	面	問 62-1 1S
		AGE2MG	結婚した年齢：2回目	面	問 62-2 2
		AGE3MG	結婚した年齢：3回目	面	問 62-2 3
		AGE4MG	結婚した年齢：4回目	面	問 62-2 4

教育歴	在学中	XGRADE	在学中の場合の学年（本人）	面	問 54 3S
	最終学歴	XXLSTSCH	最終学校（本人）	面	問 53
		DOLSTSCH	最終学校の卒業・中退（本人）	面	問 54
		AGEGRD	最終学校の卒業年齢（本人）	面	問 54 1S
		AGEDRP	最終学校の中退年齢（本人）	面	問 54 2S
	成績	OP5SCHPF	中学3年生の頃の成績	留 A/B	Q30/Q23
	父最終学歴	PPLSTSCH	最終学校（父親）	面	問 53
	通学経験	XSPSCH	専修学校・専門学校への通学経験（本人）	面	問 55
	配偶者在学中	SSXGRADE	在学中の場合の学年（配偶者）	面	問 56 3S
	配偶者最終学歴	SSLSTSCH	最終学校（配偶者）	面	問 53
		SSDOLSTS	最終学校の卒業・中退（配偶者）	面	問 56
		SSAGEGRD	最終学校の卒業年齢（配偶者）	面	問 56 1S
		SSAGEDRP	最終学校の中退年齢（配偶者）	面	問 56 2S
	配偶者通学経験	PSPSCH	専修学校・専門学校への通学経験（配偶者）	面	問 57
	母最終学歴	MMLSTSCH	最終学校（母親）	面	問 53
居住地域	居住年数	XLIVEYR	現在の居住地域への居住年数	留 A/B	Q21/Q18
	愛着	WLLIVE	現在の居住地域に住みたいか	留 A/B	Q22/Q19
健康	飲酒	DO7DRINK	飲酒頻度	留 A	Q11
	喫煙	DOSMOKE	喫煙経験	留 A	Q10-1
		XQTSMOKE	禁煙努力	留 A	Q10-2
	健康状態	OP5HLTHE	健康状態（本人）（EASS 尺度）	留 B	Q8
		OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留 A	Q9
	トラウマ	XTRAUM5Y	トラウマの回数	留 A/B	Q12/Q9
健康モジュール	SF12	SFMHPEAC	精神的健康：おちついた気分	留 A/B	Q16A/Q13A
		SFMHENG	精神的健康：活力にあふれる	留 A/B	Q16B/Q13B
		SFMHDPRS	精神的健康：おちこんだ気分	留 A/B	Q16C/Q13C
	希望	NOFUTR	希望のなさ：将来の希望が持てない	留 A/B	Q15A/Q12A
		NOGOAL	希望のなさ：目標は達成できない	留 A/B	Q15B/Q12B
	信頼	OP4TRUST	人への信頼感	留 A/B	Q57/Q68
	地域環境	OPNBMTCN	近隣状況：互いに気にかけている	留 A	Q55C
		OPNBASS	近隣状況：手助けしてくれる	留 A	Q55D
		ENHMAP	環境被害：大気汚染	留 A/B	Q78A/Q78A
		ENHMWP	環境被害：水質汚染	留 A/B	Q78B/Q78B
幸福度	幸福度	OP5HAPPE	幸福度（EASS 尺度）	留 B	Q11
		OP5HAPPZ	幸福度	留 A	Q14
	生活満足度	ST5AREAY	生活満足度：居住地域	留 A/B	Q13A/Q10A
		ST5LEISY	生活満足度：余暇利用	留 A/B	Q13B/Q10B
		ST5LIFEY	生活満足度：家庭生活	留 A/B	Q13C/Q10C
		ST5ECNY	生活満足度：家計状態	留 A/B	Q13D/Q10D

幸福度	生活満足度	ST5FRIY	生活満足度：友人関係	留 A/B	Q13E/Q10E
		ST5HLTHY	生活満足度：健康状態	留 A/B	Q13F/Q10F
		ST5SSREL	生活満足度：配偶者との関係	留 A/B	Q13G/Q10G
子どもの頃	居住地	PREF15	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問 48-1
		TP5LOC15	15歳の頃の居住地（本人）	面	問 48-2
		REMOTE15	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問 48-3
	父職	PPJB15	15歳の頃の父：雇用関係	面	問 49-1
		PPJBT15S	15歳の頃の父：雇用形態	面	問 49-2
		PPJBT15P	15歳の頃の父：役職	面	問 49-3
		PPJBXX15	15歳の頃の父：職種	面	問 50
		PPJBSZ15	15歳の頃の父：企業規模	面	問 51
	習い事・地域活動	AC10TUTR	10-12歳頃の活動：学習塾	留 A	Q24A
		AC10XTRA	10-12歳頃の活動：ピアノなど習い事	留 A	Q24B
		AC10COMM	10-12歳頃の活動：地域活動と運動クラブ	留 A	Q24C
		AC10CLN	10-12歳頃の活動：地域清掃やリサイクル活動	留 A	Q24D
		AC10FEST	10-12歳頃の活動：地域の伝統行事・お祭り	留 A	Q24E
	母職	MMJBTP15	15歳の頃の母：就労地位	面	問 52
災害	家族行動	CHCOPP	震災後の会話機会の変化：父親	留 A/B	Q75A/Q75A
		CHCOMM	震災後の会話機会の変化：母親	留 A/B	Q75B/Q75B
		CHCOCC	震災後の会話機会の変化：子ども	留 A/B	Q75C/Q75C
		CHCOSS	震災後の会話機会の変化：配偶者や恋人	留 A/B	Q75D/Q75D
	災害可能性	DISQUAKE	災害発生の可能性：地震	留 A/B	Q69A/Q71A
		DISTSNM	災害発生の可能性：津波	留 A/B	Q69B/Q71B
		DISFLOOD	災害発生の可能性：高潮や河川の氾濫	留 A/B	Q69C/Q71C
		DISVOLC	災害発生の可能性：噴火	留 A/B	Q69D/Q71D
		DISLAND	災害発生の可能性：土砂災害	留 A/B	Q69E/Q71E
		DISNUC	災害発生の可能性：原子力発電所の事故	留 A/B	Q69F/Q71F
		AXDIS	災害発生に対する不安	留 A/B	Q70/Q72
	就業	QKWRKHR	震災による仕事への影響：就業時間の短縮	留 A/B	Q76 1/Q76 1
		QKWRKRED	震災による仕事への影響：仕事量減少	留 A/B	Q76 2/Q76 2
		QKHOME	震災による仕事への影響：自宅待機	留 A/B	Q76 3/Q76 3
		QKBUSDAY	震災による仕事への影響：休業日の変更	留 A/B	Q76 4/Q76 4
		QKOVRTM	震災による仕事への影響：残業の増加	留 A/B	Q76 5/Q76 5
		QKBNKOWN	震災による仕事への影響：勤務先倒産	留 A/B	Q76 6/Q76 6
		QKBNKCLI	震災による仕事への影響：取引先倒産	留 A/B	Q76 7/Q76 7
		QKWGDWN	震災による仕事への影響：賃金カット	留 A/B	Q76 8/Q76 8
		QKFIRED	震災による仕事への影響：解雇	留 A/B	Q76 9/Q76 9
		QKNORENW	震災による仕事への影響：契約更新	留 A/B	Q76 10/Q76 10
		QKRETIRE	震災による仕事への影響：希望退職	留 A/B	Q76 11/Q76 11
		QKOT	震災による仕事への影響：その他	留 A/B	Q76 12/Q76 12

災害	就業	QKNOINF	震災による仕事への影響：直接・間接の影響はない	留 A/B	Q76 13/Q76 13
		QKUNEMP	震災による仕事への影響：仕事についていなかった	留 A/B	Q76 14/Q76 14
		QKSPOW	震災による仕事への影響：節電・停電	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
		QKSHOG	震災による仕事への影響：流通・交通障害・物資不足	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
		QKHARR	震災による仕事への影響：放射線不安・風評被害	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
		QKDECUS	震災による仕事への影響：売上減・顧客減	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
		QKINCB	震災による仕事への影響：業務増	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
		QKINCS	震災による仕事への影響：売上増	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
		QKDWE	震災による仕事への影響：業務応援・震災・防災対応	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
	政策	OPGOVAQK	震災直後の政府の対応への評価	留 A	Q72
		OPGOVREC	震災復興に対する現在の政府の対応への評価	留 A	Q73
		OPTAXQK	東日本大震災における復興増税への賛否	留 A/B	Q80/Q79
	ボランティア	SUPMONEY	災害に対する支援活動：寄付・募金	留 A/B	Q74 1/Q74 1
		SUPGOODS	災害に対する支援活動：物資提供	留 A/B	Q74 2/Q74 2
		SUPPURCH	災害に対する支援活動：被災地の物品購入	留 A/B	Q74 3/Q74 3
		SUPINV	災害に対する支援活動：被災地の企業に投資	留 A/B	Q74 4/Q74 4
		SUPBONDS	災害に対する支援活動：復興国債の購入	留 A/B	Q74 5/Q74 5
		SUPVOLIN	災害に対する支援活動：被災地でのボランティア活動	留 A/B	Q74 6/Q74 6
		SUPVOLOT	災害に対する支援活動：被災地以外でのボランティア活動	留 A/B	Q74 7/Q74 7
		SUPOTHER	災害に対する支援活動：その他	留 A/B	Q74 8/Q74 8
		SUPNO	災害に対する支援活動：いずれも行っていない	留 A/B	Q74 9/Q74 9
色彩	時代の色	COLMOD	今の時代をあらわす色	留 A/B	Q17B/Q14B
	好きな色	COLFAV	好きな色	留 A/B	Q17A/Q14A
住居	住居	TPHOUSE	居住形態：一戸建て	面	F6-1
		AUTOLOCK	集合住宅でのオートロックの有無	面	F6-2
		OWNHOUSE	居住形態：持ち家	留 A/B	Q18/Q15
集団参加	組織への所属	MEMPLTGP	組織への所属：政治団体	留 A	Q62A
		MEMIND	組織への所属：業界団体	留 A	Q62B
		MEMVLNTR	組織への所属：ボランティアのグループ	留 A	Q62C
		MEMCIVIL	組織への所属：市民運動のグループ	留 A	Q62D
		MEMRL	組織への所属：宗教の団体や会	留 A	Q62E
		MEMSPORT	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	留 A	Q62F
		MEMHOBBY	組織への所属：趣味の会	留 A	Q62G
		MEMCOOP	組織への所属：生協	留 A	Q62H
	町内会	FQNBAS	町内会での活動頻度	留 A	Q63
趣味	講座	XLRNJB	受講経験：実務講座	留 A	Q23A
		XLRNCLTR	受講経験：教養講座	留 A	Q23B
	娯楽	FQSPORT	定期的に行なうスポーツ：頻度	留 A/B	Q5/Q5
		FQ4DRIVE	娯楽の頻度：ドライブ	留 A	Q8A
		FQ4KARA	娯楽の頻度：カラオケ	留 A	Q8B

趣味	娯楽	FQ4MOVIE	娯楽の頻度：映画鑑賞	留 A	Q8C
		FQ4MUSIC	娯楽の頻度：音楽鑑賞	留 A	Q8D
		FQ4GAME	娯楽の頻度：テレビゲーム	留 A	Q8E
		FQ4GREEN	娯楽の頻度：園芸・庭いじり	留 A	Q8F
		FQ4SHGIG	娯楽の頻度：将棋・囲碁	留 A	Q8G
		FQ4LOTTO	娯楽の頻度：宝くじ	留 A	Q8H
		FQ4PACHI	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	留 A	Q8I
		OPCASINO	カジノ合法化の賛否	留 A	Q56
	旅行	FQ5TRIP	1泊以上の旅行頻度	留 A/B	Q6/Q6
信仰	宗教	DORL	信仰する宗教の有無（本人）	留 A/B	Q68-1/Q44-1
		XXRL	信仰する宗教（本人）	留 A/B	Q68-2/Q44-2
		DO3PIOUS	信仰の度合い（本人）	留 A/B	Q68-3/Q44-3
信頼	社会的受容	ACPTFRND	社会的受容：周囲の人はおおむね私に好意的である	留 A	Q59A
		ACPTLEFT	社会的受容：周囲の人からのけ者にされているように感じることもある	留 A	Q59B
		ACPTRGHT	社会的受容：私の権利は社会から尊重されていると感じている	留 A	Q59C
		ACPTCONT	社会的受容：私は人々から社会に貢献できる人間だと認められている	留 A	Q59D
	組織への信頼	TR3CORPZ	組織への信頼：大企業	留 A	Q66A
		TR3RLGPZ	組織への信頼：宗教団体	留 A	Q66B
		TR3SCHLZ	組織への信頼：学校	留 A	Q66C
		TR3BCRAZ	組織への信頼：中央官庁	留 A	Q66D
		TR3UNNZ	組織への信頼：労働組合	留 A	Q66E
		TR3NWSPZ	組織への信頼：新聞	留 A	Q66F
		TR3HSPLZ	組織への信頼：病院	留 A	Q66G
		TR3TVZ	組織への信頼：テレビ	留 A	Q66H
		TR3SPCAZ	組織への信頼：裁判所	留 A	Q66I
		TR3ACDAZ	組織への信頼：学者・研究者	留 A	Q66J
		TR3CGMNZ	組織への信頼：国会議員	留 A	Q66K
		TR3CITYZ	組織への信頼：市区町村議会議員	留 A	Q66L
		TR3DEFZ	組織への信頼：自衛隊	留 A	Q66M
		TR3COPZ	組織への信頼：警察	留 A	Q66N
		TR3FINZ	組織への信頼：金融機関	留 A	Q66O
	人間観	OP7GDEVO	人間観（一般）：人間の本性	留 A/B	Q58/Q66
政治	政策	OP5PENSND	自分の年金額予想	留 A	Q32
		OP5SRWFY	国か個人か：高齢者の生活保障	留 A/B	Q35A/Q29A
		OP5SRMDY	国か個人か：高齢者の医療・介護	留 A/B	Q35B/Q29B
		OP5CCED	国か個人か：子どもの教育	留 A/B	Q35C/Q29C
		OP5CCARE	国か個人か：保育・育児	留 A/B	Q35D/Q29D
		OP6TAXHI	所得税の負担感	留 A	Q37
		Q5GVEQAA	貧富解消政策への賛否	留 A/B	Q38/Q31
		Q2TPP	環太平洋経済連携協定（TPP）への賛否	留 A	Q50

政治	政策	OPCNSMTX	適切な消費税率への意見	留 A/B	Q51/Q43
		OPNUCPOL	原子力政策への意見	留 A/B	Q71/Q73
	政治意識	OP5RADCA	政治意識（保革 5 段階）	留 A/B	Q36/Q30
		Q5POLINT	政治に関心がある	留 A	Q55A
		Q5CNTSOC	社会のために役立ちたい	留 A	Q55B
	政党	XX8PLPTY	支持政党	留 A/B	Q39/Q32
		OLDPOK	政権担当能力政党：自民党	留 A/B	Q40 1/Q33 1
		ODPOK	政権担当能力政党：民主党	留 A/B	Q40 2/Q33 2
		OKOMEIOK	政権担当能力政党：公明党	留 A/B	Q40 3/Q33 3
		OCOMMPOK	政権担当能力政党：共産党	留 A/B	Q40 4/Q33 4
		OSDPOK	政権担当能力政党：社民党	留 A/B	Q40 5/Q33 5
		OMINNAOK	政権担当能力政党：みんなの党	留 A/B	Q40 6/Q33 6
		OOTHEROK	政権担当能力政党：その他の政党	留 A/B	Q40 7/Q33 7
		ONOPLOK	政権担当能力政党：ない	留 A/B	Q40 8/Q33 8
		OPLPDONT	政権担当能力政党：わからない	留 A/B	Q40 9/Q33 9
		OKOKUMOK	政権担当能力政党：国民新党	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
		OTACHIOK	政権担当能力政党：たちあがれ日本	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
		OSHINTOK	政権担当能力政党：新党日本	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
		OISHINOK	政権担当能力政党：大阪維新の会	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
		DESADMIN	望ましい政権	留 A/B	Q41/Q34
調査基本情報	回答者	AGEB	年齢	面	*
		DOBYEAR	生年	面	*
		MARC	配偶者（DOMARRY の転記）	面	*
		SEXA	性別	面/留	*
	居住地	BLOCK	地域ブロック		◇
		PREF	都道府県名		◇
		SIZE	市郡規模		◇
		SIZE2K	市郡規模（2000 年時点）		◇
		SIZEHMT	居住地域の規模	面	問 45
	調査員設問	COOP	調査員への質問：回答者の協力度	面	F1
		USTAND	調査員への質問：回答者の理解度	面	F2
		AREA	調査員への質問：回答者の居住地域	面	F5
	調査情報	DATE	面接完了日	面	*
		DATEB	留置回収完了日	面	*
		DAY	面接完了日：日	面	*
		DAYB	留置回収完了日：日	面	*
		FORM	留置票の種別	面	*
		MONTH	面接完了日：月	面	*
		MONTHB	留置回収完了日：月	面	*
		IDUSE	識別番号		◇

調査基本情報	調査情報	PROC	調査手順（留置／面接の順序）	面	F7
		DURATION	調査所要時間（分）	面	F8
ネットワーク	知り合い	CONVPRE	会話の頻度：就学前の子ども	留 A	Q25A
		CONVELEM	会話の頻度：小学生	留 A	Q25B
		CONVHIGH	会話の頻度：中学生または高校生	留 A	Q25C
		CONV20S	会話の頻度：20-30 歳代くらいの人	留 A	Q25D
		CONV40S	会話の頻度：40-50 歳代くらいの人	留 A	Q25E
		CONV60S	会話の頻度：60-70 歳代くらいの人	留 A	Q25F
		CONV80S	会話の頻度：80 歳以上の人	留 A	Q25G
		NUMFRND	親しい友人の数	留 A	Q26-1
		FRNDSEX	親しい友人：あなたと同性の人	留 A	Q26-2A
		FRNDGEN	親しい友人：あなたと同世代の人	留 A	Q26-2B
		FRNDEDU	親しい友人：あなたと学歴が同じくらいの人	留 A	Q26-2C
		FRNDINC	親しい友人：あなたと収入が同じくらいの人	留 A	Q26-2D
		FRNDFRGN	親しい友人：外国人	留 A	Q26-2E
	悩みの相談	Q5SLVPRB	自分の問題は他人に頼らず解決したい	留 A	Q55E
		TLKSS	相談相手：配偶者	留 A	Q60 1
		TLKPM	相談相手：親	留 A	Q60 2
		TLKCC	相談相手：子ども	留 A	Q60 3
		TLKSIB	相談相手：兄弟姉妹・その他家族・親せき	留 A	Q60 4
		TLKBOSS	相談相手：職場の上司または部下	留 A	Q60 5
		TLKCLLG	相談相手：職場の同僚	留 A	Q60 6
		TLKWRK	相談相手：その他の仕事関係の人	留 A	Q60 7
		TLKNB	相談相手：近所の人	留 A	Q60 8
		TLKFRI	相談相手：その他の友人・知人・恋人	留 A	Q60 9
		TLKNO	相談相手：相談できる人はいない	留 A	Q60 10
文化モジュール	NGO/NPO	JOBNPO	主な勤め先の種類：公益的団体	留 B	Q45
	配偶者 NGO/NPO	SSJBNPO	配偶者の主な勤め先の種類：公益的団体	留 B	Q46
	ネットワーク	PINTDFA	ふだんの 1 日に接する人の数：家族・親族	留 B	Q51
		PINTDOT	ふだんの 1 日に接する人の数：家族・親族以外	留 B	Q52
暴行・犯罪	空き巣	XSTOLN1Y	空き巣被害経験	留 A/B	Q45/Q38
	強盗	XROBBD1Y	強盗等の被害経験	留 A/B	Q44/Q37
	治安	FEARWALK	自宅周辺の危険な場所の有無	留 A/B	Q43/Q36
法律	死刑制度	Q2DTHPY	死刑制度の賛否	留 A	Q67
ボランティア	寄付	XDNTREG	寄付の経験：定期的な寄付	留 A/B	Q65-1 1/Q28-1 1
		XDNTBOX	寄付の経験：募金箱に寄付	留 A/B	Q65-1 2/Q28-1 2
		XDNTSCH	寄付の経験：学校や地域を通して	留 A/B	Q65-1 3/Q28-1 3
		XDNTMASS	寄付の経験：マスコミを通して	留 A/B	Q65-1 4/Q28-1 4
		XDNTOTHR	寄付の経験：その他	留 A/B	Q65-1 5/Q28-1 5
		XDNTNONE	寄付の経験：していない	留 A/B	Q65-1 6/Q28-1 6

ボランティア	寄付	SZDNT	寄付の金額	留 A/B	Q65-2/Q28-2
	参加	WLVLDO	ボランティア活動への参加：今後の意向	留 A/B	Q61/Q27
		XVLIMPRT	ボランティア活動：まちづくり	留 A	Q64 1
		XVLNTENV	ボランティア活動：自然や環境の保護	留 A	Q64 2
		XVLSAFE	ボランティア活動：安全な生活	留 A	Q64 3
		XVLSPTS	ボランティア活動：スポーツ・文化・芸術・学術	留 A	Q64 4
		XVLELD	ボランティア活動：高齢者	留 A	Q64 5
		XVLCC	ボランティア活動：子ども	留 A	Q64 6
		XVLOTHR	ボランティア活動：その他	留 A	Q64 7
		XVLNONE	ボランティア活動：いずれも行っていない	留 A	Q64 8
		XVLDISAB	ボランティア活動：障害者	留 A	Q64 7S
メディア	インターネット	DOINBRS	インターネットの利用：情報検索	留 A	Q4-2 1
		DOINSHOP	インターネットの利用：ショッピング	留 A	Q4-2 2
		DOINBANK	インターネットの利用：バンキング	留 A	Q4-2 3
		DOINHPB	インターネットの利用：ホームページの作成（ブログを含む）	留 A	Q4-2 4
		DOINGAME	インターネットの利用：インターネットゲーム	留 A	Q4-2 5
		DOINNONE	インターネットの利用：いずれも行っていない	留 A	Q4-2 6
	新聞	FQ5NEWSP	新聞を読む頻度	留 A/B	Q3/Q3
	通信媒体	DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（職場）	留 A/B	Q4-1 1/Q4 1
		DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（自宅）	留 A/B	Q4-1 2/Q4 2
		DOPHS	利用通信媒体：携帯電話または PHS	留 A/B	Q4-1 3/Q4 3
		DONONEX	利用通信媒体：いずれも利用していない	留 A/B	Q4-1 4/Q4 4
	テレビ	HRTV	テレビ視聴時間	留 A/B	Q1/Q1
	読書	FQ5READ	1ヶ月の読書冊数	留 A/B	Q2/Q2
労働	現職	XJOB1WK	先週の就労経験	面	問 1
		SZSJBHWK	副業就労時間数／週	面	問 2
		XJOBHWK	就労時間数／週	面	問 2
		TPJB	雇用関係	面	問 3-1
		TPJBS	雇用形態	面	問 3-2
		TPJOBP	役職	面	問 3-3
		TPJBSE	従業員を持つ自営業者	面	問 3-4
		TP4WPLA	事業所形態	面	問 5
		XXWPL	業種	面	問 6
		XXJOB	職種	面	問 7
		XXJOBE	職種（ISCO）	面	問 7
		XJOBDWK	就労日数／週	面	問 8
		XJBSC	通常労働時間数／週	面	問 9
		XJOBYR	就労年数	面	問 10
		SZTTLSTA	企業規模	面	問 11
		JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問 12

労働	現職	SZINCOMA	本人年収：全体	面	問 46-2
		SZINCOMX	本人年収：主な仕事	面	問 46-3
	就業	TP5UNEMP	不就労の理由	面	問 17
		XWORK	就労経験	面	問 18
		AGESTPWK	離職年齢	面	問 19
		XXSTPJB	離職理由	面	問 20
		DOLOOKJB	求職の有無（全員）	面	問 24
		ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問 13
	就業観	WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問 14
		OP4UNEMP	失業の可能性	面	問 15
		OP3NEWJB	再就労の容易さ	面	問 16
	収入源	INCSELF	現在の収入源：自分の収入（全員）	面	問 43-1 1
		INCSP	現在の収入源：配偶者の収入（全員）	面	問 43-1 2
		INCPAR	現在の収入源：親の収入（全員）	面	問 43-1 3
		INCFAM	現在の収入源：他の家族の収入（全員）	面	問 43-1 4
		INCPEN	現在の収入源：年金（全員）	面	問 43-1 5
		INCUEB	現在の収入源：失業保険（全員）	面	問 43-1 6
		INCSAVE	現在の収入源：貯蓄（全員）	面	問 43-1 7
		INCSOC	現在の収入源：社会福祉（全員）	面	問 43-1 8
		INCIRR	現在の収入源：不定期的な仕事（全員）	面	問 43-1 9
		INCRENT	現在の収入源：賃貸料所得（全員）	面	問 43-1 10
		INCOTHER	現在の収入源：その他（全員）	面	問 43-1 11
		INCNOKN	現在の収入源：わからない（全員）	面	問 43-1 12
		INCMAIN	現在の収入源：中心となるもの（全員）	面	問 43-2
	初職	XGETJOB	初職の就労時期	面	問 58
		TP1STJB	初職の雇用関係	面	問 59-1
		TP1STJBS	初職の雇用形態	面	問 59-2
		TPFSTJBP	初職の役職	面	問 59-3
		XXFSTJB	初職の職種	面	問 60
		SZSTFFST	初職の企業規模	面	問 61
	前職	TPLSTJB	前職の雇用関係	面	問 21-1
		TPLSTJBS	前職の雇用形態	面	問 21-2
		TPLSTJBP	前職の役職	面	問 21-3
		XXLSTJB	前職の職種	面	問 22
		XXLSTJBE	前職の職種（ISCO）	面	問 22
		SZSTFLS	前職の企業規模（6 分類）	面	問 23
	通勤	DOCMT	通勤の有無	面	問 4-1
		SZCMTTHR	通勤時間：時間	面	問 4-1 1S
		SZCMTMIN	通勤時間：分	面	問 4-1 1S
		SZCMTTL	通勤時間：合計	面	問 4-1 1S

労働	通勤	CMTWALK	通勤手段：徒歩のみ	面	問 4-2 1
		CMTBCYL	通勤手段：自転車	面	問 4-2 2
		CMTMCYL	通勤手段：バイク	面	問 4-2 3
		CMTBUS	通勤手段：バス	面	問 4-2 4
		CMTTRAIN	通勤手段：電車	面	問 4-2 5
		CMTCAR	通勤手段：自動車	面	問 4-2 6
		CMTBOAT	通勤手段：船	面	問 4-2 7
		CMTETC	通勤手段：その他	面	問 4-2 8
	配偶者現職	SSJB1WK	先週の就労経験（配偶者）	面	問 26-1
		SSTPUNEM	不就労の理由（配偶者）	面	問 26-2
		SSJBHRWK	就労時間数／週（配偶者）	面	問 27
		SSSJBHWK	副業就労時間数／週（配偶者）	面	問 27
		SSTPJB	雇用関係（配偶者）	面	問 28-1
		SSTPJBS	雇用形態（配偶者）	面	問 28-2
		SSTPJOBP	役職（配偶者）	面	問 28-3
		SSTPJBSE	従業員を持つ自営業者（配偶者）	面	問 28-4
		SSXXHQX	業種（配偶者）	面	問 29
		SSXXJOB	職種（配偶者）	面	問 30
		SSXXJOBE	職種（配偶者）（ISCO）	面	問 30
		SSJBDWK	就労日数／週（配偶者）	面	問 31
		SSXJBSCH	通常労働時間数／週（配偶者）	面	問 32
		SSSZWKYR	就労年数（配偶者）	面	問 33
		SSSZSTFA	企業規模（配偶者）	面	問 34
		SSSZINCA	配偶者年収：全体	面	問 46-4
		SSSZINCM	配偶者年収：主な仕事	面	問 46-5

Ⅱ.5 変数名索引

アルファベット順

[略号・記号]

面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票（面接調査票末尾）

＊：調査票冒頭欄，F：調査員記入欄，◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

変数名	質問概要	調査票	質問番号
AC10CLN	10-12 歳頃の活動：地域清掃やリサイクル活動	留 A	Q24D
AC10COMM	10-12 歳頃の活動：地域活動と運動クラブ	留 A	Q24C
AC10FEST	10-12 歳頃の活動：地域の伝統行事・お祭り	留 A	Q24E
AC10TUTR	10-12 歳頃の活動：学習塾	留 A	Q24A
AC10XTRA	10-12 歳頃の活動：ピアノなど習い事	留 A	Q24B
ACPTCONT	社会的受容：私は人々から社会に貢献できる人間だと認められている	留 A	Q59D
ACPTFRND	社会的受容：周囲の人はおおむね私に好意的である	留 A	Q59A
ACPTLEFT	社会的受容：周囲の人からのけ者にされているように感じることもある	留 A	Q59B
ACPTRGHT	社会的受容：私の権利は社会から尊重されていると感じている	留 A	Q59C
ACQABRD	海外に住んでいる親類、友人、知り合い	留 B	Q55A
ACQFNR	外国人の知り合い	留 B	Q55B
AGE1DIV	1 回目の離婚年齢	面	問 62-4 1
AGE1MG	初婚年齢	面	問 62-2 1
AGE1WDW	配偶者との 1 回目の死別年齢	面	問 62-6 1
AGE2DIV	2 回目の離婚年齢	面	問 62-4 2
AGE2MG	結婚した年齢：2 回目	面	問 62-2 2
AGE2WDW	配偶者との 2 回目の死別年齢	面	問 62-6 2
AGE3DIV	3 回目の離婚年齢	面	問 62-4 3
AGE3MG	結婚した年齢：3 回目	面	問 62-2 3
AGE4MG	結婚した年齢：4 回目	面	問 62-2 4
AGEB	年齢	面	＊
AGEDRP	最終学校の中退年齢（本人）	面	問 54 2S
AGEGRD	最終学校の卒業年齢（本人）	面	問 54 1S
AGESTPWK	離職年齢	面	問 19
APPCCNMX	理想的な子どもの人数：5 人以上の場合（具体的記述）	留 A/B	Q46 5S/Q39 5S
APPCCNUM	理想的な子どもの人数（一般論）	留 A/B	Q46/Q39
APPCCSXB	希望する子どもの性別	留 A	Q47
AREA	調査員への質問：回答者の居住地域	面	F5
AUTOLOCK	集合住宅でのオートロックの有無	面	F6-2
AXDIS	災害発生に対する不安	留 A/B	Q70/Q72
AXECNSF	将来の経済的不安	留 A/B	Q34/Q26
AXFDRAD	放射性物質による食品汚染の不安感	留 A/B	Q77/Q77
BLOCK	地域ブロック		◇
CC[01-11]LVTG	子ども[01-11]：同居・生死	面	問 38-3
CC[01-11]SEX	子ども[01-11]：性別	面	問 38-2
CC[01-11]AGE	子ども[01-11]：年齢	面	問 38-4
CC[01-11]JOB	子ども[01-11]：就労の有無	面	問 38-6
CC[01-11]MG	子ども[01-11]：結婚状況	面	問 38-5
CCNUMTTL	子どもの人数	面	問 38-1
CHCOCC	震災後の会話機会の変化：子ども	留 A/B	Q75C/Q75C
CHCOMM	震災後の会話機会の変化：母親	留 A/B	Q75B/Q75B
CHCOPP	震災後の会話機会の変化：父親	留 A/B	Q75A/Q75A
CHCOSS	震災後の会話機会の変化：配偶者や恋人	留 A/B	Q75D/Q75D
CMTBCYL	通勤手段：自転車	面	問 4-2 2
CMTBOAT	通勤手段：船	面	問 4-2 7

CMTBUS	通勤手段：バス	面	問 4-2 4
CMTCAR	通勤手段：自動車	面	問 4-2 6
CMTETC	通勤手段：その他	面	問 4-2 8
CMTMCYL	通勤手段：バイク	面	問 4-2 3
CMTTRAIN	通勤手段：電車	面	問 4-2 5
CMTWALK	通勤手段：徒歩のみ	面	問 4-2 1
COLFAV	好きな色	留 A/B	Q17A/Q14A
COLMOD	今の時代をあらわす色	留 A/B	Q17B/Q14B
COMMDIS	自然災害時の地域の人のどうしの協力	留 A/B	Q79/Q63
CONV20S	会話の頻度：20～30 歳代くらいの人	留 A	Q25D
CONV40S	会話の頻度：40～50 歳代くらいの人	留 A	Q25E
CONV60S	会話の頻度：60～70 歳代くらいの人	留 A	Q25F
CONV80S	会話の頻度：80 歳以上の人	留 A	Q25G
CONVELEM	会話の頻度：小学生	留 A	Q25B
CONVHIGH	会話の頻度：中学生または高校生	留 A	Q25C
CONVPRE	会話の頻度：就学前の子ども	留 A	Q25A
COOP	調査員への質問：回答者の協力度	面	F1
DATE	面接完了日	面	*
DATEB	留置回収完了日	面	*
DAY	面接完了日：日	面	*
DAYB	留置回収完了日：日	面	*
DESADMIN	望ましい政権	留 A/B	Q41/Q34
DISFLOOD	災害発生の可能性：高潮や河川の氾濫	留 A/B	Q69C/Q71C
DISLAND	災害発生の可能性：土砂災害	留 A/B	Q69E/Q71E
DISNUC	災害発生の可能性：原子力発電所の事故	留 A/B	Q69F/Q71F
DISQUAKE	災害発生の可能性：地震	留 A/B	Q69A/Q71A
DISTSNM	災害発生の可能性：津波	留 A/B	Q69B/Q71B
DISVOLC	災害発生の可能性：噴火	留 A/B	Q69D/Q71D
DO3PIOUS	信仰の度合い（本人）	留 A/B	Q68-3/Q44-3
DO7DRINK	飲酒頻度	留 A	Q11
DOBYEAR	生年	面	*
DOCMT	通勤の有無	面	問 4-1
DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（職場）	留 A/B	Q4-1 1/Q4 1
DOCOMPP	利用通信媒体：パソコン（自宅）	留 A/B	Q4-1 2/Q4 2
DOECLMC	エコ商品の利用：低公害車	留 A/B	Q19 4/Q16 4
DOECMNP	エコ商品の利用：深夜電力	留 A/B	Q19 2/Q16 2
DOECNONE	エコ商品の利用：いずれも利用していない	留 A/B	Q19 5/Q16 5
DOECSLP	エコ商品の利用：ソーラーパネル	留 A/B	Q19 1/Q16 1
DOECWC	エコ商品の利用：エコウィル・エコキュート	留 A/B	Q19 3/Q16 3
DOINBANK	インターネットの利用：バンキング	留 A	Q4-2 3
DOINBRS	インターネットの利用：情報検索	留 A	Q4-2 1
DOINGAME	インターネットの利用：インターネットゲーム	留 A	Q4-2 5
DOINHBP	インターネットの利用：ホームページの作成（ブログを含む）	留 A	Q4-2 4
DOINNONE	インターネットの利用：いずれも行っていない	留 A	Q4-2 6
DOINSHOP	インターネットの利用：ショッピング	留 A	Q4-2 2
DOLOOKJB	求職の有無（全員）	面	問 24
DOLSTSCH	最終学校の卒業・中退（本人）	面	問 54
DOMARRY	結婚状況	面	問 25
DONONEX	利用通信媒体：いずれも利用していない	留 A/B	Q4-1 4/Q4 4
DOPHS	利用通信媒体：携帯電話または PHS	留 A/B	Q4-1 3/Q4 3
DORL	信仰する宗教の有無（本人）	留 A/B	Q68-1/Q44-1
DOSMOKEX	喫煙経験	留 A	Q10-1
DURATION	調査所要時間（分）	面	F8
EATNKDOM	外食時の状況：1 人か 2 人の人が会話を支配	留 B	Q57-2B
EATNKFQ	家族や親類以外の人との外食頻度	留 B	Q57-1
EATNKHI	外食時の状況：地位の高い人が最初に話し始める	留 B	Q57-2A

EATNKNEW	外食時の状況：外食時に新しい知り合いができる頻度	留 B	Q57-3
EATNKSEA	外食時の状況：席順に注意を払う	留 B	Q57-2C
ELCCAMP	選挙運動の依頼：選挙運動員	留 B	Q64 7
ELCFAM	選挙運動の依頼：家族・親類	留 B	Q64 1
ELCFRI	選挙運動の依頼：友人	留 B	Q64 4
ELCHOB	選挙運動の依頼：所属している趣味やスポーツなどの会の人	留 B	Q64 6
ELCNB	選挙運動の依頼：近所の人	留 B	Q64 3
ELCNO	選挙運動の依頼：誰からも頼まれなかった	留 B	Q64 9
ELCOTHER	選挙運動の依頼：その他	留 B	Q64 8
ELCRELIG	選挙運動の依頼：信仰しているお寺や神社や教会の人	留 B	Q64 5
ELCWORK	選挙運動の依頼：職場の人	留 B	Q64 2
ENHMAP	環境被害：大気汚染	留 A/B	Q78A/Q78A
ENHMSP	環境被害：土壌汚染	留 A/B	Q78C/Q78C
ENHMWP	環境被害：水質汚染	留 A/B	Q78B/Q78B
FEARWALK	自宅周辺の危険な場所の有無	留 A/B	Q43/Q36
FFH[01-08]AGE	その他の家族[01-08]：年齢	面	問 39-4
FFH[01-08]REL	その他の家族[01-08]：続柄	面	問 39-2
FFH[01-08]SEX	その他の家族[01-08]：性別	面	問 39-3
FFHEAD	世帯主	面	問 41
FFO[01-07]REL	一時的な別居家族[01-07]：続柄	面	問 42-2A
FFO[01-07]WHY	一時的な別居家族[01-07]：別居理由	面	問 42-2B
FINBOND	保有金融商品：債券	留 B	Q70 1
FINFRGN	保有金融商品：外貨預金	留 B	Q70 2
FININVTR	保有金融商品：投資信託	留 B	Q70 3
FINNO	保有金融商品：いずれも保有していない	留 B	Q70 6
FINOTHER	保有金融商品：その他	留 B	Q70 5
FINSTOCK	保有金融商品：公開株	留 B	Q70 4
FORM	留置票の種別	面	*
FQ4DENKI	電気はこまめに消す	留 A/B	Q20A/Q17A
FQ4DRIVE	娯楽の頻度：ドライブ	留 A	Q8A
FQ4ELC	消費電力を減らす工夫	留 A/B	Q20B/Q17B
FQ4GAME	娯楽の頻度：テレビゲーム	留 A	Q8E
FQ4GREEN	娯楽の頻度：園芸・庭いじり	留 A	Q8F
FQ4KARA	娯楽の頻度：カラオケ	留 A	Q8B
FQ4LOTTO	娯楽の頻度：宝くじ	留 A	Q8H
FQ4MOVIE	娯楽の頻度：映画鑑賞	留 A	Q8C
FQ4MUSIC	娯楽の頻度：音楽鑑賞	留 A	Q8D
FQ4PACHI	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	留 A	Q8I
FQ4SHGIG	娯楽の頻度：将棋・囲碁	留 A	Q8G
FQ5NEWSP	新聞を読む頻度	留 A/B	Q3/Q3
FQ5READ	1ヶ月の読書冊数	留 A/B	Q2/Q2
FQ5TRIP	1泊以上の旅行頻度	留 A/B	Q6/Q6
FQ7CKDNR	夕食の用意：頻度（本人）	留 A/B	Q7C/Q7C
FQ7CLEAN	家の掃除：頻度（本人）	留 A/B	Q7F/Q7F
FQ7FFDNR	家族と一緒に夕食：頻度	留 A/B	Q7A/Q7A
FQ7FRSEE	友人との会食：頻度	留 A/B	Q7B/Q7B
FQ7GAR	ゴミ出し：頻度（本人）	留 A/B	Q7G/Q7G
FQ7SHOP	買い物：頻度（本人）	留 A/B	Q7E/Q7E
FQ7WASH	洗濯：頻度（本人）	留 A/B	Q7D/Q7D
FQNBAS	町内会での活動頻度	留 A	Q63
FQSPORT	定期的に行なうスポーツ：頻度	留 A/B	Q5/Q5
FQWDW	配偶者との死別回数	面	問 62-5 1S
FQXDIV	離婚回数	面	問 62-3 1S
FRNDEDU	親しい友人：あなたと学歴が同じくらいの人	留 A	Q26-2C
FRNDFRGN	親しい友人：外国人	留 A	Q26-2E
FRNDGEN	親しい友人：あなたと同世代の人	留 A	Q26-2B

FRNDINC	親しい友人：あなたと収入が同じくらいの人	留 A	Q26-2D
FRNDSEX	親しい友人：あなたと同性的な人	留 A	Q26-2A
H LPCARE	援助を求める相手：家事や育児、介護の問題	留 B	Q58C
HLPDIS	援助を求める相手：緊急時や災害時の問題	留 B	Q58E
HLPFIN	援助を求める相手：金銭的な問題	留 B	Q58D
HPLHLTH	援助を求める相手：健康上の問題	留 B	Q58B
HLPWRRY	援助を求める相手：悩みや心理的問題	留 B	Q58A
HRTV	テレビ視聴時間	留 A/B	Q1/Q1
IDUSE	識別番号		◇
INCFAM	現在の収入源：他の家族の収入（全員）	面	問 43-1 4
INCIRR	現在の収入源：不定期的な仕事（全員）	面	問 43-1 9
INCMAN	現在の収入源：中心となるもの（全員）	面	問 43-2
INCNOKN	現在の収入源：わからない（全員）	面	問 43-1 12
INCOTHER	現在の収入源：その他（全員）	面	問 43-1 11
INCPAR	現在の収入源：親の収入（全員）	面	問 43-1 3
INCPEN	現在の収入源：年金（全員）	面	問 43-1 5
INCRENT	現在の収入源：賃貸料所得（全員）	面	問 43-1 10
INCSAVE	現在の収入源：貯蓄（全員）	面	問 43-1 7
INCSOLF	現在の収入源：自分の収入（全員）	面	問 43-1 1
INCSOC	現在の収入源：社会福祉（全員）	面	問 43-1 8
INCSP	現在の収入源：配偶者の収入（全員）	面	問 43-1 2
INCUEB	現在の収入源：失業保険（全員）	面	問 43-1 6
JBNETNUM	職業紹介ネットワーク：就職の際に協力してくれた人の人数	留 B	Q56-1
JBNETUSE	職業紹介ネットワーク：協力が役立った程度	留 B	Q56-2
JOBNPO	主な勤め先の種類：公益的団体	留 B	Q45
JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問 12
MARC	配偶者（DOMARRY の転記）	面	*
MEETCONS	地域の会合：消費者問題	留 B	Q61D
MEETEDU	地域の会合：教育問題	留 B	Q61B
MEETENV	地域の会合：環境問題	留 B	Q61A
MEETSAFE	地域の会合：安全・安心に関する問題	留 B	Q61C
MEMCIVIL	組織への所属：市民運動のグループ	留 A	Q62D
MEMCOOP	組織への所属：生協	留 A	Q62H
MEMHOBBY	組織への所属：趣味の会	留 A	Q62G
MEMIND	組織への所属：業界団体	留 A	Q62B
MEMPLTGP	組織への所属：政治団体	留 A	Q62A
MEMRL	組織への所属：宗教の団体や会	留 A	Q62E
MEMSPORT	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	留 A	Q62F
MEMVLNTR	組織への所属：ボランティアのグループ	留 A	Q62C
MMAGE	母親：年齢	面	問 37-2
MMJBTP15	15 歳の頃の母：就労地位	面	問 52
MMJOB	母親：就労の有無	面	問 37-4
MMLSTSCH	最終学校（母親）	面	問 53
MMLVTG	母親：同居・生死	面	問 37-1
MMMGM	母親：結婚状況	面	問 37-3
MONTH	面接完了日：月	面	*
MONTHB	留置回収完了日：月	面	*
NNBFAVOR	つきあいのある近所の人数：頼み事や相談	留 B	Q59B
NNBGREET	つきあいのある近所の人数：あいさつ程度	留 B	Q59A
NOFUTR	希望のなさ：将来の希望が持てない	留 A/B	Q15A/Q12A
NOGOAL	希望のなさ：目標は達成できない	留 A/B	Q15B/Q12B
NOKINST	1 日に接する家族や親類以外の人の地位	留 B	Q53
NUMFRND	親しい友人の数	留 A	Q26-1
NUMMARRY	結婚の回数	面	問 62-1 1S
OCOMMPOK	政権担当能力政党：共産党	留 A/B	Q40 4/Q33 4
OCPCOMP	交流のある知人の具体的な職業：コンピュータプログラマー	留 B	Q54D

OCPFARM	交流のある知人の具体的な職業：農業従事者	留 B	Q54G
OCPHAIR	交流のある知人の具体的な職業：美容師・理容師	留 B	Q54H
OCPLAW	交流のある知人の具体的な職業：弁護士	留 B	Q54B
OCPNURS	交流のある知人の具体的な職業：看護師	留 B	Q54C
OCPPERS	交流のある知人の具体的な職業：人事担当者	留 B	Q54F
OCPPOLIC	交流のある知人の具体的な職業：警察官	留 B	Q54J
OCPPROF	交流のある知人の具体的な職業：大学教授	留 B	Q54A
OCPRCPT	交流のある知人の具体的な職業：受付係	留 B	Q54I
OCPTeach	交流のある知人の具体的な職業：中学校の教員	留 B	Q54E
ODPOK	政権担当能力政党：民主党	留 A/B	Q40 2/Q33 2
OISHINOK	政権担当能力政党：大阪維新の会	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
OKOKUMOK	政権担当能力政党：国民新党	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
OKOMEIOK	政権担当能力政党：公明党	留 A/B	Q40 3/Q33 3
OLDPOK	政権担当能力政党：自民党	留 A/B	Q40 1/Q33 1
OMINNAOK	政権担当能力政党：みんなの党	留 A/B	Q40 6/Q33 6
ONOPLOK	政権担当能力政党：ない	留 A/B	Q40 8/Q33 8
OOTHEROK	政権担当能力政党：その他の政党	留 A/B	Q40 7/Q33 7
OP10LVL	自分の位置する階層	面	問 44
OP2GMR	三世同居観	留 A/B	Q48/Q40
OP3ECN3A	家計状態の変化	留 A/B	Q27/Q20
OP3NEWJB	再就労の容易さ	面	問 16
OP4TRUST	人への信頼感	留 A/B	Q57/Q68
OP4UNEMP	失業の可能性	面	問 15
OP5CCARE	国か個人か：保育・育児	留 A/B	Q35D/Q29D
OP5CCED	国か個人か：子どもの教育	留 A/B	Q35C/Q29C
OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留 A/B	Q31/Q24
OP5FFINX	世帯収入のレベル	留 A/B	Q28/Q21
OP5HAPPE	幸福度（EASS 尺度）	留 B	Q11
OP5HAPPZ	幸福度	留 A	Q14
OP5HLTHE	健康状態（本人）（EASS 尺度）	留 B	Q8
OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留 A	Q9
OP5LEVK	階層帰属意識	留 A/B	Q33/Q25
OP5PENSN	自分の年金額予想	留 A	Q32
OP5RADCA	政治意識（保革 5 段階）	留 A/B	Q36/Q30
OP5SCHPF	中学 3 年生の頃の成績	留 A/B	Q30/Q23
OP5SRMDY	国か個人か：高齢者の医療・介護	留 A/B	Q35B/Q29B
OP5SRWFY	国か個人か：高齢者の生活保障	留 A/B	Q35A/Q29A
OP6TAXHI	所得税の負担感	留 A	Q37
OP7GDEVO	人間観（一般）：人間の本性	留 A/B	Q58/Q66
OPCASINO	カジノ合法化の賛否	留 A	Q56
OPCNSMTX	適切な消費税率への意見	留 A/B	Q51/Q43
OPEMPIC	長子天皇への賛否	留 A	Q54
OPEMPF	女性天皇への賛否	留 A	Q53
OPFFIX15	15 歳の頃の世帯収入レベル	留 A/B	Q29/Q22
OPGOVAQK	震災直後の政府の対応への評価	留 A	Q72
OPGOVREC	震災復興に対する現在の政府の対応への評価	留 A	Q73
OPLPDONT	政権担当能力政党：わからない	留 A/B	Q40 9/Q33 9
OPNBASS	近隣状況：手助けしてくれる	留 A	Q55D
OPNBMTCN	近隣状況：互いに気にかけている	留 A	Q55C
OPNUCPOL	原子力政策への意見	留 A/B	Q71/Q73
OPTAXQK	東日本大震災における復興増税への賛否	留 A/B	Q80/Q79
ORGHIERA	参加している組織のなかの人間関係	留 B	Q49
ORGHOMO	参加している組織内の人々の同質性	留 B	Q50
OSDPOK	政権担当能力政党：社民党	留 A/B	Q40 5/Q33 5
OSHINTOK	政権担当能力政党：新党日本	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S
OTACHIOK	政権担当能力政党：たちあがれ日本	留 A/B	Q40 7S/Q33 7S

OWNHOUSE	居住形態：持ち家	留 A/B	Q18/Q15
PINTDFA	ふだんの1日に接する人の数：家族・親族	留 B	Q51
PINTDOT	ふだんの1日に接する人の数：家族・親族以外	留 B	Q52
POWCHGLF	人生に対する自己効力感	留 B	Q69
PPAGE	父親：年齢	面	問 37-2
PPJB15	15歳の頃の父：雇用関係	面	問 49-1
PPJBSZ15	15歳の頃の父：企業規模	面	問 51
PPJBT15P	15歳の頃の父：役職	面	問 49-3
PPJBT15S	15歳の頃の父：雇用形態	面	問 49-2
PPJBXX15	15歳の頃の父：職種	面	問 50
PPJOB	父親：就労の有無	面	問 37-4
PPLSTSCH	最終学校（父親）	面	問 53
PPLVTG	父親：同居・生死	面	問 37-1
PPMG	父親：結婚状況	面	問 37-3
PREF	都道府県名		◇
PREF15	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問 48-1
PROC	調査手順（留置／面接の順序）	面	F7
PRTALUM	組織への積極的参加：同窓会	留 B	Q47F
PRTCIVIL	組織への積極的参加：市民の会・生協	留 B	Q47D
PRTHOBBY	組織への積極的参加：趣味の会やスポーツクラブ	留 B	Q47G
PRTMSTAT	過去1年間にもっとも積極的に参加した会や組織	留 B	Q48
PRTNBAS	組織への積極的参加：地縁組織（自治会・町内会）	留 B	Q47B
PRTPLTGP	組織への積極的参加：政治団体	留 B	Q47A
PRTPROF	組織への積極的参加：専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体	留 B	Q47I
PRTRL	組織への積極的参加：宗教の団体や会	留 B	Q47E
PRTUNION	組織への積極的参加：労働組合	留 B	Q47H
PRTVLNTR	組織への積極的参加：ボランティア・NPO	留 B	Q47C
PSPSCH	専修学校・専門学校への通学経験（配偶者）	面	問 57
Q2DTHPY	死刑制度の賛否	留 A	Q67
Q2TPP	環太平洋経済連携協定（TPP）への賛否	留 A	Q50
Q4DIVOK	意見についての賛否：離婚	留 A/B	Q52A/Q41A
Q4JBMMCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留 A	Q52G
Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留 A	Q52D
Q4MNMGA	意見についての賛否：男性の幸福	留 A/B	Q52F/Q41E
Q4NOCCMG	意見についての賛否：子どもをもつ必要	留 A	Q52H
Q4SAVELC	意見への賛否：生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ	留 A/B	Q49/Q42
Q4WNMGA	意見についての賛否：女性の幸福	留 A/B	Q52C/Q41C
Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留 A/B	Q52E/Q41D
Q4WWHPHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留 A/B	Q52I/Q41F
Q4WWJBIA	意見についての賛否：妻の仕事	留 A/B	Q52B/Q41B
Q5CNTSOC	社会のために役立ちたい	留 A	Q55B
Q5GVEQAA	貧富解消政策への賛否	留 A/B	Q38/Q31
Q5POLINT	政治に関心がある	留 A	Q55A
Q5SLVPRB	自分の問題は他人に頼らず解決したい	留 A	Q55E
Q7CNTSOC	社会のために役立ちたい（EASS 尺度）	留 B	Q67D
Q7GVC MPL	国民と政治のかかわり：理解度（EASS 尺度）	留 B	Q67B
Q7NBASS	近隣状況：手助けしてくれる（EASS 尺度）	留 B	Q67F
Q7NBMT CN	近隣状況：互いに気にかけている（EASS 尺度）	留 B	Q67E
Q7NOPWR	国民と政治のかかわり：市民の影響度（EASS 尺度）	留 B	Q67A
Q7POLINT	政治に関心がある（EASS 尺度）	留 B	Q67C
Q7SLVPRB	自分の問題は他人に頼らず解決したい（EASS 尺度）	留 B	Q67G
QFN RINCR	外国人増加の賛否	留 A/B	Q42/Q35
QKBNKCLI	震災による仕事への影響：取引先倒産	留 A/B	Q76 7/Q76 7
QKBNKOWN	震災による仕事への影響：勤務先倒産	留 A/B	Q76 6/Q76 6

QKBUSDAY	震災による仕事への影響：休業日の変更	留 A/B	Q76 4/Q76 4
QKDECUS	震災による仕事への影響：売上減・顧客減	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKDWE	震災による仕事への影響：業務応援・震災・防災対応	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKFIRED	震災による仕事への影響：解雇	留 A/B	Q76 9/Q76 9
QKHARR	震災による仕事への影響：放射線不安・風評被害	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKHOME	震災による仕事への影響：自宅待機	留 A/B	Q76 3/Q76 3
QKINCB	震災による仕事への影響：業務増	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKINCS	震災による仕事への影響：売上増	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKNINF	震災による仕事への影響：直接・間接の影響はない	留 A/B	Q76 13/Q76 13
QKNORENW	震災による仕事への影響：契約更新	留 A/B	Q76 10/Q76 10
QKOT	震災による仕事への影響：その他	留 A/B	Q76 12/Q76 12
QKOVRTM	震災による仕事への影響：残業の増加	留 A/B	Q76 5/Q76 5
QKRETIRE	震災による仕事への影響：希望退職	留 A/B	Q76 11/Q76 11
QKSHOG	震災による仕事への影響：流通・交通障害・物資不足	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKSPOW	震災による仕事への影響：節電・停電	留 A/B	Q76 12S/Q76 12S
QKUNEMP	震災による仕事への影響：仕事についていなかった	留 A/B	Q76 14/Q76 14
QKWGDWN	震災による仕事への影響：賃金カット	留 A/B	Q76 8/Q76 8
QKWRKHR	震災による仕事への影響：就業時間の短縮	留 A/B	Q76 1/Q76 1
QKWRKRED	震災による仕事への影響：仕事量減少	留 A/B	Q76 2/Q76 2
REMOTE15	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問 48-3
SEXA	性別	面/留	*
SFMHDPRS	精神的健康：おちこんだ気分	留 A/B	Q16C/Q13C
SFMHENGY	精神的健康：活力にあふれる	留 A/B	Q16B/Q13B
SFMHPEAC	精神的健康：おちついた気分	留 A/B	Q16A/Q13A
SIZE	市郡規模		◇
SIZE2K	市郡規模（2000年時点）		◇
SIZEHMT	居住地域の規模	面	問 45
SOTOLEQ	意見交換：立場や地位がほぼ同じ知り合い	留 B	Q60A
SOTOLHI	意見交換：立場や地位が高い知り合い	留 B	Q60B
SOTOLLO	意見交換：立場や地位が低い知り合い	留 B	Q60C
SPAGEX	配偶者の年齢	面	問 35
SPLVTG	配偶者との同居	面	問 36
SSAGEDRP	最終学校の中退年齢（配偶者）	面	問 56 2S
SSAGEGRD	最終学校の卒業年齢（配偶者）	面	問 56 1S
SSDOLSTS	最終学校の卒業・中退（配偶者）	面	問 56
SSJBIWK	先週の就労経験（配偶者）	面	問 26-1
SSJBDWK	就労日数／週（配偶者）	面	問 31
SSJBHRWK	就労時間数／週（配偶者）	面	問 27
SSJBNPO	配偶者の主な勤め先の種類：公益的団体	留 B	Q46
SSLSTSCH	最終学校（配偶者）	面	問 53
SSSJBHWK	副業就労時間数／週（配偶者）	面	問 27
SSSZINCA	配偶者年収：全体	面	問 46-4
SSSZINCM	配偶者年収：主な仕事	面	問 46-5
SSSZSTFA	企業規模（配偶者）	面	問 34
SSSZWKYR	就労年数（配偶者）	面	問 33
SSTPJB	雇用関係（配偶者）	面	問 28-1
SSTPJB5	雇用形態（配偶者）	面	問 28-2
SSTPJBSE	従業員を持つ自営業者（配偶者）	面	問 28-4
SSTPJOBP	役職（配偶者）	面	問 28-3
SSTPUNEM	不就労の理由（配偶者）	面	問 26-2
SSXGRADE	在学中の場合の学年（配偶者）	面	問 56 3S
SSXJBSCH	通常労働時間数／週（配偶者）	面	問 32
SSXXHQX	業種（配偶者）	面	問 29
SSXXJOB	職種（配偶者）	面	問 30
SSXXJOBE	職種（配偶者）（ISCO）	面	問 30
ST5AREAY	生活満足度：居住地域	留 A/B	Q13A/Q10A

ST5ECNY	生活満足度：家計状態	留 A/B	Q13D/Q10D
ST5FRIY	生活満足度：友人関係	留 A/B	Q13E/Q10E
ST5HLTHY	生活満足度：健康状態	留 A/B	Q13F/Q10F
ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問 13
ST5LEISY	生活満足度：余暇利用	留 A/B	Q13B/Q10B
ST5LIFEY	生活満足度：家庭生活	留 A/B	Q13C/Q10C
ST5SSREL	生活満足度：配偶者との関係	留 A/B	Q13G/Q10G
SUPBONDS	災害に対する支援活動：復興国債の購入	留 A/B	Q74 5/Q74 5
SUPGOODS	災害に対する支援活動：物資提供	留 A/B	Q74 2/Q74 2
SUPINV	災害に対する支援活動：被災地の企業に投資	留 A/B	Q74 4/Q74 4
SUPMONEY	災害に対する支援活動：寄付・募金	留 A/B	Q74 1/Q74 1
SUPNO	災害に対する支援活動：いずれも行なっていない	留 A/B	Q74 9/Q74 9
SUPOTHER	災害に対する支援活動：その他	留 A/B	Q74 8/Q74 8
SUPPURCH	災害に対する支援活動：被災地の物品購入	留 A/B	Q74 3/Q74 3
SUPVOLIN	災害に対する支援活動：被災地でのボランティア活動	留 A/B	Q74 6/Q74 6
SUPVOLOT	災害に対する支援活動：被災地以外でのボランティア活動	留 A/B	Q74 7/Q74 7
SZCMTHR	通勤時間：時間	面	問 4-1 1S
SZCMTMIN	通勤時間：分	面	問 4-1 1S
SZCMTTL	通勤時間：合計	面	問 4-1 1S
SZDNT	寄付の金額	留 A/B	Q65-2/Q28-2
SZFFONLY	家族人数（本人除く）	面	問 40
SZFFOTHR	その他の家族の人数	面	問 39-1
SZFFOUT	一時的な別居家族の人数	面	問 42-1
SZFFTTL	家族人数（本人含む）	面	問 40
SZHSINCM	世帯年収	面	問 46-1
SZINCOMA	本人年収：全体	面	問 46-2
SZINCOMX	本人年収：主な仕事	面	問 46-3
SZSJHWWK	副業就労時間数／週	面	問 2
SZSTFFST	初職の企業規模	面	問 61
SZSTFLS	前職の企業規模（6 分類）	面	問 23
SZTTLSTA	企業規模	面	問 11
TLKBOSS	相談相手：職場の上司または部下	留 A	Q60 5
TLKCC	相談相手：子ども	留 A	Q60 3
TLKCLLG	相談相手：職場の同僚	留 A	Q60 6
TLKFRI	相談相手：その他の友人・知人・恋人	留 A	Q60 9
TLKNB	相談相手：近所の人	留 A	Q60 8
TLKNO	相談相手：相談できる人はいない	留 A	Q60 10
TLKPM	相談相手：親	留 A	Q60 2
TLKSIB	相談相手：兄弟姉妹・その他家族・親せき	留 A	Q60 4
TLKSS	相談相手：配偶者	留 A	Q60 1
TLKWRK	相談相手：その他の仕事関係の人	留 A	Q60 7
TP1STJB	初職の雇用関係	面	問 59-1
TP1STJBS	初職の雇用形態	面	問 59-2
TP4WPLA	事業所形態	面	問 5
TP5LOC15	15 歳の頃の居住地（本人）	面	問 48-2
TP5UNEMP	不就労の理由	面	問 17
TPFSTJBP	初職の役職	面	問 59-3
TPHOUSE	居住形態：一戸建て	面	F6-1
TPJB	雇用関係	面	問 3-1
TPJBS	雇用形態	面	問 3-2
TPJBSE	従業員を持つ自営業者	面	問 3-4
TPJOBP	役職	面	問 3-3
TPLSTJB	前職の雇用関係	面	問 21-1
TPLSTJBP	前職の役職	面	問 21-3
TPLSTJBS	前職の雇用形態	面	問 21-2
TR3ACDAZ	組織への信頼：学者・研究者	留 A	Q66J

TR3BCRAZ	組織への信頼：中央官庁	留 A	Q66D
TR3CGMNZ	組織への信頼：国会議員	留 A	Q66K
TR3CITYZ	組織への信頼：市区町村議会議員	留 A	Q66L
TR3COPZ	組織への信頼：警察	留 A	Q66N
TR3CORPZ	組織への信頼：大企業	留 A	Q66A
TR3DEFZ	組織への信頼：自衛隊	留 A	Q66M
TR3FINZ	組織への信頼：金融機関	留 A	Q66O
TR3HSPLZ	組織への信頼：病院	留 A	Q66G
TR3NWSPZ	組織への信頼：新聞	留 A	Q66F
TR3RLGPZ	組織への信頼：宗教団体	留 A	Q66B
TR3SCHLZ	組織への信頼：学校	留 A	Q66C
TR3SPCAZ	組織への信頼：裁判所	留 A	Q66I
TR3TVZ	組織への信頼：テレビ	留 A	Q66H
TR3UNNZ	組織への信頼：労働組合	留 A	Q66E
TR4BANK	信頼感（EASS 尺度）：銀行員	留 B	Q65G
TR4CLG	信頼感（EASS 尺度）：職場の人	留 B	Q65D
TR4CNTGV	信頼感（EASS 尺度）：国家公務員	留 B	Q65M
TR4EXEC	信頼感（EASS 尺度）：企業経営者・役員	留 B	Q65H
TR4FRI	信頼感（EASS 尺度）：友人	留 B	Q65B
TR4JRNL	信頼感（EASS 尺度）：報道関係者	留 B	Q65I
TR4JUDGE	信頼感（EASS 尺度）：裁判官	留 B	Q65P
TR4LOCV	信頼感（EASS 尺度）：地方公務員	留 B	Q65L
TR4NB	信頼感（EASS 尺度）：近所の人	留 B	Q65C
TR4NGO	信頼感（EASS 尺度）：非政府組織や非営利団体のリーダー	留 B	Q65J
TR4PHYS	信頼感（EASS 尺度）：医者	留 B	Q65F
TR4POLIC	信頼感（EASS 尺度）：警察官	留 B	Q65N
TR4RELAT	信頼感（EASS 尺度）：親類	留 B	Q65A
TR4SDF	信頼感（EASS 尺度）：自衛隊員	留 B	Q65O
TR4STRNG	信頼感（EASS 尺度）：初対面の人	留 B	Q65E
TR4TEACH	信頼感（EASS 尺度）：教員	留 B	Q65K
USTAND	調査員への質問：回答者の理解度	面	F2
VOLCOMM	過去 1 年間のボランティア活動：自分の住んでいる地域をよくする	留 B	Q62 1
VOLNO	過去 1 年間の活動：いずれも行なっていない	留 B	Q62 6
VOLOTH	過去 1 年間のボランティア活動：その他	留 B	Q62 4
VOLPOL	過去 1 年間の活動：政治や政策	留 B	Q62 5
VOLSPORT	過去 1 年間のボランティア活動：スポーツ・文化・芸術・学術	留 B	Q62 2
VOLVULN	過去 1 年間のボランティア活動：社会的な支援を必要とする人々	留 B	Q62 3
WEIGHT	ウェイト		◇
WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問 14
WLLIVE	現在の居住地域に住み続けたいか	留 A/B	Q22/Q19
WLVLD	ボランティア活動への参加：今後の意向	留 A/B	Q61/Q27
XDIV	離婚経験	面	問 62-3
XDNTBOX	寄付の経験：募金箱に寄付	留 A/B	Q65-1 2/Q28-1 2
XDNTMASS	寄付の経験：マスコミを通して	留 A/B	Q65-1 4/Q28-1 4
XDNTNONE	寄付の経験：していない	留 A/B	Q65-1 6/Q28-1 6
XDNTOTHR	寄付の経験：その他	留 A/B	Q65-1 5/Q28-1 5
XDNTREG	寄付の経験：定期的な寄付	留 A/B	Q65-1 1/Q28-1 1
XDNTSCH	寄付の経験：学校や地域を通して	留 A/B	Q65-1 3/Q28-1 3
XGETJOB	初職の就労時期	面	問 58
XGRADE	在学中の場合の学年（本人）	面	問 54 3S
XJBSC	通常労働時間数／週	面	問 9
XJOB1WK	先週の就労経験	面	問 1
XJOBDWK	就労日数／週	面	問 8
XJOBHWK	就労時間数／週	面	問 2

XJOBYR	就労年数	面	問 10
XLIVEYR	現在の居住地域への居住年数	留 A/B	Q21/Q18
XLRNCLTR	受講経験：教養講座	留 A	Q23B
XLRNJB	受講経験：実務講座	留 A	Q23A
XMARRY	結婚経験	面	問 62-1
XNUMBROE	兄弟姉妹人数（兄）	面	問 47-1
XNUMBROY	兄弟姉妹人数（弟）	面	問 47-1
XNUMSISE	兄弟姉妹人数（姉）	面	問 47-1
XNUMSISY	兄弟姉妹人数（妹）	面	問 47-1
XQTJBBTH	結婚・出産時の離職経験：出産	面	問 62-7 2
XQTJBMRG	結婚・出産時の離職経験：結婚	面	問 62-7 1
XQTJBNO	結婚・出産時の離職経験：経験なし・仕事についたことはない	面	問 62-7 3
XQTSMOKE	禁煙努力	留 A	Q10-2
XROBDIY	強盗等の被害経験	留 A/B	Q44/Q37
XSPSCH	専修学校・専門学校への通学経験（本人）	面	問 55
XSSNBROE	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	面	問 47-2
XSSNBROY	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	面	問 47-2
XSSNSISE	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	面	問 47-2
XSSNSISY	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	面	問 47-2
XSTOLN1Y	空き巣被害経験	留 A/B	Q45/Q38
XTRAUM5Y	トラウマの回数	留 A/B	Q12/Q9
XVLCC	ボランティア活動：子ども	留 A	Q64 6
XVLDISAB	ボランティア活動：障害者	留 A	Q64 7S
XVLELD	ボランティア活動：高齢者	留 A	Q64 5
XVLIMPRT	ボランティア活動：まちづくり	留 A	Q64 1
XVLNONE	ボランティア活動：いずれも行っていない	留 A	Q64 8
XVLNTENV	ボランティア活動：自然や環境の保護	留 A	Q64 2
XVLOTHR	ボランティア活動：その他	留 A	Q64 7
XVLSAFE	ボランティア活動：安全な生活	留 A	Q64 3
XVLSPTS	ボランティア活動：スポーツ・文化・芸術・学術	留 A	Q64 4
XWIDOW	配偶者との死別経験	面	問 62-5
XWORK	就労経験	面	問 18
XX8PLPTY	支持政党	留 A/B	Q39/Q32
XXFSTJB	初職の職種	面	問 60
XXJOB	職種	面	問 7
XXJOBE	職種（ISCO）	面	問 7
XXLSTJB	前職の職種	面	問 22
XXLSTJBE	前職の職種（ISCO）	面	問 22
XXLSTSCH	最終学校（本人）	面	問 53
XXRL	信仰する宗教（本人）	留 A/B	Q68-2/Q44-2
XXSTPJB	離職理由	面	問 20
XXWPL	業種	面	問 6

Ⅲ. JGSS-2012 資料

Ⅲ.1 抽出地点リスト

都道府県	市・郡	地点数	標本数	都道府県	市・郡	地点数	標本数
北海道	札幌市	9	135	秋田県	横手市	1	15
北海道	函館市	2	32	秋田県	由利本荘市	1	15
北海道	小樽市	1	15	秋田県	南秋田郡	1	15
北海道	旭川市	1	16	山形県	山形市	1	15
北海道	室蘭市	1	15	山形県	米沢市	1	15
北海道	釧路市	1	15	山形県	鶴岡市	1	15
北海道	帯広市	1	15	山形県	新庄市	1	15
北海道	苫小牧市	1	15	山形県	天童市	1	15
北海道	江別市	1	15	山形県	最上郡	1	15
北海道	名寄市	1	15	福島県	福島市	1	15
北海道	深川市	1	15	福島県	会津若松市	1	15
北海道	伊達市	1	15	福島県	郡山市	1	15
北海道	二世郡	1	15	福島県	いわき市	2	30
北海道	勇払郡	1	15	福島県	二本松市	1	14
北海道	中川郡	1	15	福島県	伊達市	1	14
北海道	川上郡	1	15	福島県	大沼郡	1	15
青森県	青森市	2	31	福島県	田村郡	1	15
青森県	弘前市	1	15	茨城県	水戸市	2	32
青森県	八戸市	1	15	茨城県	日立市	1	16
青森県	黒石市	1	15	茨城県	古河市	1	15
青森県	三沢市	1	15	茨城県	常陸太田市	1	15
青森県	北津軽郡	1	15	茨城県	笠間市	1	15
青森県	三戸郡	1	15	茨城県	つくば市	1	15
岩手県	盛岡市	1	15	茨城県	ひたちなか市	1	15
岩手県	花巻市	1	15	茨城県	潮来市	1	15
岩手県	久慈市	1	15	茨城県	筑西市	1	15
岩手県	二戸市	1	15	茨城県	つくばみらい市	1	15
岩手県	奥州市	1	15	茨城県	稲敷郡	1	15
岩手県	紫波郡	1	15	栃木県	宇都宮市	2	30
宮城県	仙台市	5	73	栃木県	足利市	1	15
宮城県	塩竈市	1	15	栃木県	佐野市	1	15
宮城県	角田市	1	15	栃木県	鹿沼市	1	15
宮城県	登米市	1	15	栃木県	小山市	1	15
宮城県	大崎市	1	15	栃木県	大田原市	1	15
宮城県	柴田郡	1	15	栃木県	矢板市	1	15
宮城県	亘理郡※	1	15	栃木県	那須烏山市	1	15
宮城県	加美郡	1	15	栃木県	下野市	1	15
秋田県	秋田市	2	30	栃木県	下都賀郡	1	15

※調査員訪問段階で東日本大震災の被害により家屋が存在しないことが判明したため、同町内から別の地点を再抽出。

都道府県	市・郡	地点数	標本数	都道府県	市・郡	地点数	標本数
群馬県	前橋市	2	30	千葉県	習志野市	1	15
群馬県	高崎市	1	15	千葉県	柏市	2	30
群馬県	伊勢崎市	1	15	千葉県	市原市	1	15
群馬県	太田市	1	15	千葉県	流山市	1	15
群馬県	沼田市	1	15	千葉県	八千代市	1	15
群馬県	藤岡市	1	15	千葉県	我孫子市	1	15
群馬県	安中市	1	15	千葉県	君津市	1	15
群馬県	甘楽郡	1	15	千葉県	浦安市	1	15
群馬県	邑楽郡	1	15	千葉県	八街市	1	15
埼玉県	さいたま市	6	92	千葉県	富里市	1	15
埼玉県	川越市	2	30	千葉県	印旛郡	1	15
埼玉県	熊谷市	1	15	千葉県	長生郡	1	15
埼玉県	川口市	2	30	東京都	区部	42	630
埼玉県	所沢市	2	30	東京都	八王子市	3	45
埼玉県	本庄市	1	15	東京都	立川市	1	15
埼玉県	春日部市	1	15	東京都	三鷹市	1	15
埼玉県	鴻巣市	1	15	東京都	青梅市	1	15
埼玉県	上尾市	1	15	東京都	府中市	1	15
埼玉県	草加市	1	15	東京都	調布市	1	15
埼玉県	越谷市	2	30	東京都	町田市	2	30
埼玉県	蕨市	1	15	東京都	小金井市	1	15
埼玉県	入間市**	1	15	東京都	小平市	1	15
埼玉県	朝霞市	1	15	東京都	日野市	1	15
埼玉県	和光市	1	15	東京都	国分寺市	1	15
埼玉県	新座市	1	15	東京都	狛江市	1	15
埼玉県	久喜市	1	15	東京都	清瀬市	1	15
埼玉県	八潮市	1	15	東京都	多摩市	1	15
埼玉県	三郷市	1	15	東京都	稲城市	1	15
埼玉県	坂戸市	1	15	東京都	西東京市	1	15
埼玉県	鶴ヶ島市	1	15	神奈川県	横浜市	17	255
埼玉県	吉川市	1	15	神奈川県	川崎市	7	105
埼玉県	入間郡	1	15	神奈川県	相模原市	3	45
埼玉県	比企郡	1	15	神奈川県	横須賀市	2	30
千葉県	千葉市	4	60	神奈川県	平塚市	1	15
千葉県	銚子市	1	15	神奈川県	鎌倉市	1	15
千葉県	市川市	2	30	神奈川県	藤沢市	2	30
千葉県	船橋市	3	45	神奈川県	小田原市	1	15
千葉県	松戸市	2	30	神奈川県	茅ヶ崎市	1	15
千葉県	野田市	1	15	神奈川県	秦野市	1	15
千葉県	茂原市	1	15	神奈川県	厚木市	1	15
千葉県	成田市	1	15	神奈川県	大和市	1	15
千葉県	佐倉市	1	15	神奈川県	伊勢原市	1	15

※※埼玉県狭山市から住民基本台帳の閲覧を拒否されたため、代替地点として再抽出。

都道府県	市・郡	地点数	標本数	都道府県	市・郡	地点数	標本数
神奈川県	海老名市	1	15	岐阜県	羽島郡	1	16
神奈川県	座間市	1	15	岐阜県	揖斐郡	1	16
神奈川県	中郡	2	30	静岡県	静岡市	3	45
新潟県	新潟市	4	64	静岡県	浜松市	4	60
新潟県	長岡市	2	30	静岡県	沼津市	1	15
新潟県	柏崎市	1	16	静岡県	三島市	1	15
新潟県	十日町市	1	16	静岡県	富士市	1	15
新潟県	燕市	1	16	静岡県	磐田市	1	15
新潟県	上越市	1	15	静岡県	焼津市	1	15
新潟県	魚沼市	1	16	静岡県	掛川市	1	15
富山県	富山市	2	30	静岡県	藤枝市	1	15
富山県	高岡市	1	15	静岡県	袋井市	1	15
富山県	氷見市	1	15	静岡県	菊川市	1	15
富山県	南砺市	1	15	静岡県	牧之原市	1	15
石川県	金沢市	2	30	静岡県	駿東郡	1	15
石川県	小松市	1	15	愛知県	名古屋市	10	150
石川県	かほく市	1	15	愛知県	豊橋市	2	30
石川県	野々市市	1	15	愛知県	岡崎市	2	30
石川県	能美郡	1	16	愛知県	一宮市	1	15
福井県	福井市	1	15	愛知県	春日井市	2	30
福井県	鯖江市	1	15	愛知県	豊川市	1	15
福井県	坂井市	1	15	愛知県	津島市	1	15
福井県	三方郡	1	16	愛知県	刈谷市	1	15
山梨県	甲府市	1	15	愛知県	豊田市	2	28
山梨県	南アルプス市	1	15	愛知県	常滑市	1	15
山梨県	甲斐市	1	15	愛知県	小牧市	1	15
山梨県	中央市	1	15	愛知県	稲沢市	1	15
長野県	長野市	2	30	愛知県	東海市	1	15
長野県	松本市	1	15	愛知県	知多市	1	15
長野県	岡谷市	1	15	愛知県	豊明市	1	15
長野県	伊那市	1	15	愛知県	日進市	1	15
長野県	茅野市	1	15	愛知県	北名古屋市	1	15
長野県	佐久市	1	15	愛知県	弥富市	1	15
長野県	安曇野市	1	15	愛知県	長久手市	1	15
長野県	南佐久郡	1	16	愛知県	丹羽郡	1	15
長野県	下伊那郡	1	16	三重県	津市	1	14
岐阜県	岐阜市	2	30	三重県	四日市市	1	14
岐阜県	多治見市	1	15	三重県	松阪市	1	15
岐阜県	瑞浪市	1	15	三重県	桑名市	1	15
岐阜県	土岐市	1	15	三重県	鈴鹿市	1	15
岐阜県	可児市	1	15	三重県	鳥羽市	1	15
岐阜県	郡上市	1	15	三重県	伊賀市	1	15

都道府県	市・郡	地点数	標本数	都道府県	市・郡	地点数	標本数
三重県	桑名郡	1	15	兵庫県	伊丹市	1	15
三重県	北牟婁郡	1	15	兵庫県	加古川市	2	28
滋賀県	大津市	2	30	兵庫県	赤穂市	1	15
滋賀県	長浜市	1	15	兵庫県	宝塚市	1	14
滋賀県	草津市	1	15	兵庫県	高砂市	1	15
滋賀県	東近江市	1	15	兵庫県	川西市	1	15
滋賀県	蒲生郡	1	15	兵庫県	三田市	1	15
京都府	京都市	7	105	兵庫県	川辺郡	1	14
京都府	福知山市	1	15	兵庫県	佐用郡	1	14
京都府	宇治市	1	15	奈良県	奈良市	2	28
京都府	亀岡市	1	15	奈良県	大和郡山市	1	15
京都府	向日市	1	15	奈良県	橿原市	1	15
京都府	京田辺市	1	15	奈良県	御所市	1	15
大阪府	大阪市	12	180	奈良県	葛城市	1	15
大阪府	堺市	4	60	奈良県	磯城郡	1	14
大阪府	岸和田市	1	15	和歌山県	和歌山市	1	14
大阪府	豊中市	2	30	和歌山県	有田市	1	15
大阪府	池田市	1	15	和歌山県	田辺市	1	15
大阪府	吹田市	1	15	和歌山県	紀の川市	1	14
大阪府	高槻市	2	30	和歌山県	有田郡	1	14
大阪府	貝塚市	1	15	鳥取県	鳥取市	1	15
大阪府	枚方市	2	30	鳥取県	米子市	1	15
大阪府	茨木市	1	15	鳥取県	倉吉市	1	15
大阪府	八尾市	2	30	鳥取県	西伯郡	1	16
大阪府	富田林市	1	15	島根県	松江市	1	16
大阪府	寝屋川市	1	15	岡山県	岡山市	4	59
大阪府	松原市	1	15	岡山県	倉敷市	2	30
大阪府	大東市	1	15	岡山県	津山市	1	15
大阪府	箕面市	1	15	岡山県	笠岡市	1	15
大阪府	羽曳野市	1	15	岡山県	総社市	1	15
大阪府	門真市	1	15	広島県	広島市	5	70
大阪府	藤井寺市	1	15	広島県	呉市	3	45
大阪府	東大阪市	2	30	広島県	竹原市	1	15
大阪府	四條畷市	1	15	広島県	尾道市	1	15
大阪府	交野市	1	15	広島県	庄原市	1	15
大阪府	豊能郡	1	15	広島県	東広島市	1	15
兵庫県	神戸市	7	105	広島県	安芸郡	1	16
兵庫県	姫路市	3	45	山口県	下関市	2	30
兵庫県	尼崎市	2	30	山口県	宇部市	1	15
兵庫県	明石市	1	15	山口県	山口市	1	15
兵庫県	西宮市	2	29	山口県	萩市	1	15
兵庫県	芦屋市	1	15	山口県	下松市	1	15

都道府県	市・郡	地点数	標本数	都道府県	市・郡	地点数	標本数
山口県	岩国市	1	15	熊本県	熊本市	3	45
山口県	光市	1	15	熊本県	八代市	1	15
山口県	周南市	1	15	熊本県	玉名市	1	15
徳島県	徳島市	1	15	熊本県	宇土市	1	15
徳島県	鳴門市	1	15	熊本県	玉名郡	1	15
徳島県	阿南市	1	15	熊本県	上益城郡	1	14
徳島県	三好市	1	15	大分県	大分市	2	30
徳島県	名西郡	1	15	大分県	別府市	1	15
香川県	高松市	2	30	大分県	中津市	1	15
香川県	善通寺市	1	15	大分県	臼杵市	1	15
香川県	三豊市	1	15	大分県	宇佐市	1	15
香川県	綾歌郡	1	15	宮崎県	宮崎市	2	30
愛媛県	松山市	2	30	宮崎県	都城市	1	15
愛媛県	今治市	1	15	宮崎県	延岡市	1	15
愛媛県	新居浜市	1	15	宮崎県	日向市	1	15
愛媛県	伊予郡	1	15	宮崎県	東諸県郡	1	14
高知県	高知市	2	30	鹿児島県	鹿児島市	2	30
高知県	土佐市	1	14	鹿児島県	鹿屋市	1	15
高知県	幡多郡	1	15	鹿児島県	薩摩川内市	1	15
福岡県	北九州市	4	63	鹿児島県	いちき串木野市	1	15
福岡県	福岡市	7	105	鹿児島県	姦良市	1	14
福岡県	久留米市	1	16	鹿児島県	薩摩郡	1	14
福岡県	直方市	1	15	沖縄県	那覇市	2	30
福岡県	飯塚市	1	15	沖縄県	浦添市	1	14
福岡県	八女市	1	15	沖縄県	沖縄市	1	14
福岡県	豊前市	1	15	沖縄県	うるま市	1	14
福岡県	筑紫野市	1	15	沖縄県	中頭郡	1	14
福岡県	大野城市	1	15	計	600	9000	
福岡県	古賀市	1	15				
福岡県	嘉麻市	1	15				
福岡県	糸島市	1	15				
福岡県	糟屋郡	2	30				
福岡県	朝倉郡	1	15				
福岡県	京都郡	1	15				
佐賀県	佐賀市	1	16				
佐賀県	鳥栖市	1	15				
佐賀県	鹿島市	1	15				
佐賀県	杵島郡	1	15				
長崎県	長崎市	2	32				
長崎県	佐世保市	2	32				
長崎県	諫早市	1	15				
長崎県	大村市	1	15				

Ⅲ.2 産業コード

10	農業
20	林業
30	漁業
40	鉱業
50	建設業
60	製造業
70	電気・ガス・熱供給・水道業
80	運輸業
91	卸売業
92	小売業
93	飲食店
100	金融・保険業
110	不動産業
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業
130	情報・通信サービス業
140	医療・福祉サービス業
150	教育・研究サービス業
160	法律・会計サービス業
170	その他のサービス業
180	公務
190	分類不能の産業
987	兵役
998	非該当
999	無回答

産業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM 産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用した。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授(当時)の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。

Ⅲ.3 職業コード

501 (専門)	自然科学系研究者
502 (専門)	人文科学系研究者
503 (専門)	機械・電気・化学技術者
504 (専門)	建築・土木技術者
505 (専門)	農林技術者
506 (専門)	情報処理技術者
507 (専門)	その他の技師・技術者
508 (専門)	医師
509 (専門)	歯科医師
510 (専門)	薬剤師
511 (専門)	助産師 (助産婦)
512 (専門)	保健師 (保健婦)
513 (専門)	栄養士
514 (専門)	看護師 (看護婦、看護師)
515 (専門)	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
516 (専門)	その他の保健医療従事者
517 (専門)	裁判官、検察官、弁護士
518 (専門)	その他の法務従事者
519 (専門)	公認会計士、税理士
520 (専門)	幼稚園教員
521 (専門)	小学校教員
522 (専門)	中学校教員
523 (専門)	高等学校教員
524 (専門)	大学教員
525 (専門)	盲・ろう・養護学校教員
526 (専門)	その他の教員
527 (専門)	宗教家
528 (専門)	文芸家、著述家
529 (専門)	記者、編集者
530 (専門)	彫刻家、画家、工芸美術家
531 (専門)	デザイナー
532 (専門)	写真家、カメラマン
533 (専門)	音楽家 (個人に教授するものを除く)
534 (専門)	俳優、舞踊家、演芸家 (個人に教授するものを除く)
535 (専門)	職業スポーツ家 (個人に教授するものを除く)
536 (専門)	獣医師
537 (専門)	保育士 (保母、保父)
538 (専門)	社会福祉事業専門職員
539 (専門)	個人教師

540 (専門)	不動産鑑定士
541 (専門)	経営コンサルタント
542 (専門)	アナウンサー (ラジオ・テレビ)
543 (専門)	図書館司書
544 (専門)	その他の専門的・技術的職業従事者
545 (管理)	管理的公務員
546 (管理)	国会議員
547 (管理)	地方議員
548 (管理)	会社役員
549 (管理)	その他の法人・団体の役員
550 (管理)	会社・団体等の管理職員
551 (管理)	駅長、区長
552 (管理)	郵便局長、電報・電話局長
553 (管理)	その他の管理的職業従事者
554 (事務)	総務・企画事務員
555 (事務)	受付・案内事務員
556 (事務)	出荷・受荷事務員
557 (事務)	営業・販売事務員
558 (事務)	その他の一般事務員
559 (事務)	会計事務員
560 (事務)	郵便・通信事務員
561 (事務)	集金人
562 (事務)	その他の外勤事務従事者
563 (事務)	運輸事務員
564 (事務)	速記者、タイピスト、キーパンチャー
565 (事務)	電子計算機等操作員
566 (販売)	小売店主
567 (販売)	卸売店主
568 (販売)	飲食店主
569 (販売)	販売店員
570 (販売)	行商人、呼売人、露天商
571 (販売)	再生資源卸売人・回収人
572 (販売)	商品仲立人
573 (販売)	外交員 (保険、不動産を除く)
574 (販売)	保険代理人・外交員
575 (販売)	不動産仲買人・売買人
576 (販売)	質屋店主・店員
577 (販売)	その他の販売類似職業従事者
578 (非熟練)	家政婦、家事サービス職業従事者
579 (熟練)	理容師、美容師
580 (半熟練)	クリーニング職、洗張職
581 (熟練)	料理人

582 (販売)	バーテンダー
583 (販売)	給仕係
584 (販売)	スチュワーデス、スチュワード
585 (販売)	接客社交係
586 (事務)	娯楽場等の接客員
587 (販売)	旅行・観光案内人
588 (販売)	その他の個人サービス職業従事者
589 (販売)	旅館主人・番頭、ホテル支配人
590 (事務)	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
591 (非熟練)	ファッションモデル
592 (非熟練)	その他のサービス職業従事者
593 (事務)	自衛官
594 (事務)	警察官、海上保安官、鉄道公安員
595 (事務)	消防員
596 (事務)	看守、守衛、監視員
597 (事務)	その他の保安職業従事者
598 (事務)	旧職業軍人
599 (農林)	農耕・養蚕作業者
600 (農林)	植木職、造園師
601 (農林)	畜産作業者
602 (農林)	林業作業者
603 (農林)	その他の農林業作業者
604 (農林)	漁業作業者
605 (農林)	漁船の船長・航海士・機関長・機関士
606 (半熟練)	電車・機関車運転士
607 (半熟練)	自動車運転者
608 (管理)	船長・航海士（漁船を除く）、水先人
609 (専門)	船舶機関長・機関士（漁船を除く）
610 (専門)	航空機操縦士、航空士、航空機関士
611 (半熟練)	車掌
612 (半熟練)	鉄道員
613 (半熟練)	船員
614 (半熟練)	その他の運輸従事者
615 (専門)	無線通信士、無線技術士
616 (事務)	有線通信士
617 (事務)	電話交換手
618 (事務)	郵便・電報外務員
619 (事務)	その他の通信従事者
620 (非熟練)	採鉱員、採炭員
621 (非熟練)	石切出作業者
622 (非熟練)	その他の採掘作業者
623 (熟練)	陶磁器工、絵付作業者

624 (熟練)	石工
625 (半熟練)	ガラス・セメント製品製造作業
626 (熟練)	その他の窯業・土石製品製造作業
627 (半熟練)	製鉄工、製鋼工、精錬工
628 (熟練)	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業
629 (半熟練)	化学製品製造作業
630 (半熟練)	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業
631 (熟練)	鉄工、板金工
632 (半熟練)	金属溶接工
633 (熟練)	一般機械組立工・修理工
634 (半熟練)	電気機械器具組立工・修理工
635 (熟練)	自動車組立工・整備工
636 (熟練)	鉄道車両組立工・修理工
637 (熟練)	船舶ぎ装工 (他に分類されない)
638 (熟練)	航空機組立工・整備工
639 (熟練)	自転車組立工・修理工
640 (熟練)	その他の輸送機械組立・修理作業
641 (熟練)	時計組立工・修理工
642 (熟練)	光学機械・精密機械器具組立工・修理工
643 (熟練)	精穀工、製粉工
644 (熟練)	パン・菓子・めん類・豆腐製造工
645 (半熟練)	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲料品製造作業
646 (半熟練)	たばこ製造工
647 (熟練)	酒類製造工
648 (半熟練)	製糸作業
649 (半熟練)	織布工、紡織作業
650 (半熟練)	漂白工、染色工
651 (熟練)	洋服・和服仕立職
652 (半熟練)	縫製工、裁断工
653 (半熟練)	製材工、木工
654 (熟練)	指物職、家具職、建具職
655 (熟練)	船大工
656 (熟練)	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業
657 (半熟練)	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業
658 (熟練)	印刷・製本作業
659 (半熟練)	ゴム・プラスチック製品製造作業
660 (熟練)	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業
661 (熟練)	塗装工、画工、看板工
662 (熟練)	漆塗師、まき絵師
663 (熟練)	表具師、内張工
664 (熟練)	和がさ・ちょうちん・うちわ職
665 (熟練)	貴金属・宝石・甲・角等細工

666 (熟練)	印判師
667 (半熟練)	洋傘組立工
668 (熟練)	かばん・袋物製造工
669 (半熟練)	がん具製造工
670 (熟練)	製図工、現図工
671 (熟練)	映写技士
672 (半熟練)	その他の技能工・生産工程作業
673 (熟練)	汽かん士、汽かん火夫
674 (熟練)	起重機・建設機械運転作業
675 (熟練)	その他の定置機関運転作業
676 (半熟練)	発電員、変電員
677 (熟練)	電気工事・電話工事作業
678 (熟練)	土木・建築請負師
679 (熟練)	左官、とび職
680 (熟練)	れんが積工、配管工
681 (熟練)	畳職
682 (非熟練)	土工、道路工夫
683 (非熟練)	鉄道線路工夫
684 (熟練)	現場監督、その他の建設作業
685 (非熟練)	倉庫夫、仲仕
686 (非熟練)	運搬労務者
687 (非熟練)	清掃員
688 (非熟練)	その他の労務作業
689 (分類不能)	分類不能の職業
690 (分類不能)	旧地主
691 (分類不能)	名目上の役員
701 (事務)	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
702 (分類不能)	大工
703 (専門)	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
704 (分類不能)	製品製造作業：(特に父職で) 作っている製品が明記されていない場合
705 (分類不能)	会社員：(特に父職で) 記入が「会社員」とあった場合
707 (分類不能)	自営業：(特に父職で) 記入が「自営業」とあった場合
986 (分類不能)	無職
987 (分類不能)	兵役
998 (非該当)	非該当
999 (無回答)	不明、無回答

※括弧内の分類は、JGSS 累積データ 2000-2003 コードブック内で、基礎集計を示すにあたって便宜的に用いた分類カテゴリーの割り当てであり、参考までに記した。

職業の職種分類コードについては、『SSM 産業分類・職業分類（95年版）』（1995年 SSM 調査研究会）における 1995 年 SSM 分類を参考に、自由記述の内容にアフターコードを割り当てている。1995 年 SSM 分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。JGSS 分類と SSM 分類との相違点は、以下のとおりである。

SSM 分類と内容が若干異なるコード

511	助産師（助産婦）
512	保健師（保健婦）
514	看護師（看護婦、看護師）
537	保育士（保母、保父）
578	家政婦、家事サービス職業従事者

SSM 分類にはないコード

701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー：「559 会計事務員」から分離
702	大工：「679 大工・左官、とび職」から分離
703	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合に用いた
704	製品製造作業員：（特に父職で）作っている製品が明記されていない場合に用いた
705	会社員：（特に父職で）記入が「会社員」とあった場合
707	自営業：（特に父職で）記入が「自営業」とあった場合

SSM 分類には存在するが、JGSS にはあてはまらないので含まれないコード

988	大学生、短大生
989	大学院生
990	その他の生徒・学生

また、職業・産業自動コーディングシステムの開発にご尽力いただいた下記の研究者にも、謝意を表したい（所属は 2005 年 3 月現在）。

高橋 和子（敬愛大学国際学部 助教授）
 奥村 学（東京工業大学精密工学研究所 助教授）
 高村 大也（東京工業大学精密工学研究所 助手）
 須山 敦（東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻修士 2 年）
 村山 紀文（東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻修士 2 年）

Ⅲ. 4 国際標準職業分類 (ISCO)

国際標準職業分類 (International Standard Classification of Occupations: ISCO) は、国際労働機関 (International Labour Organization: ILO) が定めている職業分類コード (詳細は <http://www.ilo.org/>) である。JGSS-2012 では、留置調査票 B 票の回答者のみ、本人と配偶者の職種、本人の前職について ISCO-88 を用いて従来の職業分類とは別に変数を作成した。コーディングはもっとも細かい 4 桁 (Unit group) の水準で行ったが、基礎集計は Major group にまとめている。

MAJOR GROUP 1: LEGISLATORS, SENIOR OFFICIALS AND MANAGERS

11 LEGISLATORS AND SENIOR OFFICIALS

111 LEGISLATORS

1110 Legislators

112 SENIOR GOVERNMENT OFFICIALS

1120 Senior government officials

113 TRADITIONAL CHIEFS AND HEADS OF VILLAGES

1130 Traditional chiefs and heads of villages

114 SENIOR OFFICIALS OF SPECIAL-INTEREST ORGANISATIONS

1141 Senior officials of political-party organisations

1142 Senior officials of employers', workers' and other economic-interest organisations

1143 Senior officials of humanitarian and other special-interest organisations

12 CORPORATE MANAGERS

121 DIRECTORS AND CHIEF EXECUTIVES

1210 Directors and chief executives

122 PRODUCTION AND OPERATIONS DEPARTMENT MANAGERS

1221 Production and operations department managers in agriculture, hunting, forestry and fishing

1222 Production and operations department managers in manufacturing

1223 Production and operations department managers in construction

1224 Production and operations department managers in wholesale and retail trade

1225 Production and operations department managers in restaurants and hotels

1226 Production and operations department managers in transport, storage and communications

1227 Production and operations department managers in business services

1228 Production and operations department managers in personal care, cleaning and related services

1229 Production and operations department managers not elsewhere classified

123 OTHER DEPARTMENT MANAGERS

1231 Finance and administration department managers

1232 Personnel and industrial relations department managers

1233 Sales and marketing department managers

1234 Advertising and public relations department managers

1235 Supply and distribution department managers

1236 Computing services department managers

1237 Research and development department managers

1239 Other department managers not elsewhere classified

13 GENERAL MANAGERS

131 GENERAL MANAGERS

1311 General managers in agriculture, hunting, forestry/ and fishing

1312 General managers in manufacturing

1313 General managers in construction

1314 General managers in wholesale and retail trade

1315 General managers of restaurants and hotels

1316 General managers in transport, storage and communications

1317 General managers of business services

1318 General managers in personal care, cleaning and related services

1319 General managers not elsewhere classified

MAJOR GROUP 2: PROFESSIONALS

21 PHYSICAL, MATHEMATICAL AND ENGINEERING SCIENCE PROFESSIONALS

211 PHYSICISTS, CHEMISTS AND RELATED PROFESSIONALS

2111 Physicists and astronomers

2112 Meteorologists

2113 Chemists

2114 Geologists and geophysicists

212 MATHEMATICIANS, STATISTICIANS AND RELATED PROFESSIONALS

2121 Mathematicians and related professionals

2122 Statisticians

213 COMPUTING PROFESSIONALS

2131 Computer systems designers and analysts

2132 Computer programmers

2139 Computing professionals not elsewhere classified

214 ARCHITECTS, ENGINEERS AND RELATED PROFESSIONALS

2141 Architects, town and traffic planners

2142 Civil engineers

2143 Electrical engineers

2144 Electronics and telecommunications engineers

2145 Mechanical engineers

2146 Chemical engineers

2147 Mining engineers, metallurgists and related professionals

2148 Cartographers and surveyors

2149 Architects, engineers and related professionals not elsewhere classified

22 LIFE SCIENCE AND HEALTH PROFESSIONALS

221 LIFE SCIENCE PROFESSIONALS

2211 Biologists, botanists, zoologists and related professionals

2212 Pharmacologists, pathologists and related professionals

2213 Agronomists and related professionals

222 HEALTH PROFESSIONALS (except nursing)

2221 Medical doctors

2222 Dentists

2223 Veterinarians

2224 Pharmacists

2229 Health professionals (except nursing) not elsewhere classified

223 NURSING AND MIDWIFERY PROFESSIONALS

2230 Nursing and midwifery professionals

23 TEACHING PROFESSIONALS

231 COLLEGE, UNIVERSITY AND HIGHER EDUCATION TEACHING PROFESSIONALS

2310 College, university and higher education teaching professionals

232 SECONDARY EDUCATION TEACHING PROFESSIONALS

2320 Secondary education teaching professionals

233 PRIMARY AND PRE-PRIMARY EDUCATION TEACHING PROFESSIONALS

2331 Primary education teaching professionals

2332 Pre-primary education teaching professionals

234 SPECIAL EDUCATION TEACHING PROFESSIONALS

2340 Special education teaching professionals

235 OTHER TEACHING PROFESSIONALS

2351 Education methods specialists

2352 School inspectors

2359 Other teaching professionals not elsewhere classified

24 OTHER PROFESSIONALS

241 BUSINESS PROFESSIONALS

2411 Accountants

2412 Personnel and careers professionals

- 2419 Business professionals not elsewhere classified
- 242 LEGAL PROFESSIONALS
 - 2421 Lawyers
 - 2422 Judges
 - 2429 Legal professionals not elsewhere classified
- 243 ARCHIVISTS, LIBRARIANS AND RELATED INFORMATION PROFESSIONALS
 - 2431 Archivists and curators
 - 2432 Librarians and related information professionals
- 244 SOCIAL SCIENCE AND RELATED PROFESSIONALS
 - 2441 Economists
 - 2442 Sociologists, anthropologists and related professionals
 - 2443 Philosophers, historians and political scientists
 - 2444 Philologists, translators and interpreters
 - 2445 Psychologists
 - 2446 Social work professionals
- 245 WRITERS AND CREATIVE OR PERFORMING ARTISTS
 - 2451 Authors, journalists and other writers
 - 2452 Sculptors, painters and related artists
 - 2453 Composers, musicians and singers
 - 2454 Choreographers and dancers
 - 2455 Film, stage and related actors and directors
- 246 RELIGIOUS PROFESSIONALS
 - 2460 Religious professionals

MAJOR GROUP 3: TECHNICIANS AND ASSOCIATE PROFESSIONALS

- 31 PHYSICAL AND ENGINEERING SCIENCE ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 311 PHYSICAL AND ENGINEERING SCIENCE TECHNICIANS
 - 3111 Chemical and physical science technicians
 - 3112 Civil engineering technicians
 - 3113 Electrical engineering technicians
 - 3114 Electronics and telecommunications engineering technicians
 - 3115 Mechanical engineering technicians
 - 3116 Chemical engineering technicians
 - 3117 Mining and metallurgical technicians
 - 3118 Draughtspersons
 - 3119 Physical and engineering science technicians not elsewhere classified
 - 312 COMPUTER ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3121 Computer assistants
 - 3122 Computer equipment operators
 - 3123 Industrial robot controllers
 - 313 OPTICAL AND ELECTRONIC EQUIPMENT OPERATORS
 - 3131 Photographers and image and sound recording equipment operators
 - 3132 Broadcasting and telecommunications equipment operators
 - 3133 Medical equipment operators
 - 3139 Optical and electronic equipment operators not elsewhere classified
 - 314 SHIP AND AIRCRAFT CONTROLLERS AND TECHNICIANS
 - 3141 Ships' engineers
 - 3142 Ships' deck officers and pilots
 - 3143 Aircraft pilots and related associate professionals
 - 3144 Air traffic controllers
 - 3145 Air traffic safety technicians
 - 315 SAFETY AND QUALITY INSPECTORS
 - 3151 Building and fire inspectors
 - 3152 Safety, health and quality inspectors
- 32 LIFE SCIENCE AND HEALTH ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 321 LIFE SCIENCE TECHNICIANS AND RELATED ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3211 Life science technicians

- 3212 Agronomy and forestry technicians
- 3213 Farming and forestry advisers
- 322 MODERN HEALTH ASSOCIATE PROFESSIONALS (except nursing)
 - 3221 Medical assistants
 - 3222 Sanitarians
 - 3223 Dieticians and nutritionists
 - 3224 Optometrists and opticians
 - 3225 Dental assistants
 - 3226 Physiotherapists and related associate professionals
 - 3227 Veterinary assistants
 - 3228 Pharmaceutical assistants
 - 3229 Modern health associate professionals (except nursing) not elsewhere classified
- 323 NURSING AND MIDWIFERY ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3231 Nursing associate professionals
 - 3232 Midwifery associate professionals
- 324 TRADITIONAL MEDICINE PRACTITIONERS AND FAITH HEALERS
 - 3241 Traditional medicine practitioners
 - 3242 Faith healers
- 33 TEACHING ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 331 PRIMARY EDUCATION TEACHING ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3310 Primary education teaching associate professionals
 - 332 PRE-PRIMARY EDUCATION TEACHING ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3320 Pre-primary education teaching associate professionals
 - 333 SPECIAL EDUCATION TEACHING ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3330 Special education teaching associate professionals
 - 334 OTHER TEACHING ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3340 Other teaching associate professionals
- 34 OTHER ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 341 FINANCE AND SALES ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3411 Securities and finance dealers and brokers
 - 3412 Insurance representatives
 - 3413 Estate agents
 - 3414 Travel consultants and organisers
 - 3415 Technical and commercial sales representatives
 - 3416 Buyers
 - 3417 Appraisers, valuers and auctioneers
 - 3419 Finance and sales associate professionals not elsewhere classified
 - 342 BUSINESS SERVICES AGENTS AND TRADE BROKERS
 - 3421 Trade brokers
 - 3422 Clearing and forwarding agents
 - 3423 Employment agents and labour contractors
 - 3429 Business services agents and trade brokers not elsewhere classified
 - 343 ADMINISTRATIVE ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3431 Administrative secretaries and related associate professionals
 - 3432 Legal and related business associate professionals
 - 3433 Bookkeepers
 - 3434 Statistical, mathematical and related associate professionals
 - 3439 Administrative associate professionals not elsewhere classified
 - 344 CUSTOMS, TAX AND RELATED GOVERNMENT ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3441 Customs and border inspectors
 - 3442 Government tax and excise officials
 - 3443 Government social benefits officials
 - 3444 Government licensing officials
 - 3449 Customs, tax and related government associate professionals not elsewhere classified
 - 345 POLICE INSPECTORS AND DETECTIVES
 - 3450 Police inspectors and detectives
 - 346 SOCIAL WORK ASSOCIATE PROFESSIONALS

- 3460 Social work associate professionals
- 347 ARTISTIC, ENTERTAINMENT AND SPORTS ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3471 Decorators and commercial designers
 - 3472 Radio, television and other announcers
 - 3473 Street, night-club and related musicians, singers and dancers
 - 3474 Clowns, magicians, acrobats and related associate professionals
 - 3475 Athletes, sportspersons and related associate professionals
- 348 RELIGIOUS ASSOCIATE PROFESSIONALS
 - 3480 Religious associate professionals

MAJOR GROUP 4: CLERKS

- 41 OFFICE CLERKS
 - 411 SECRETARIES AND KEYBOARD-OPERATING CLERKS
 - 4111 Stenographers and typists
 - 4112 Word-processor and related operators
 - 4113 Data entry operators
 - 4114 Calculating-machine operators
 - 4115 Secretaries
 - 412 NUMERICAL CLERKS
 - 4121 Accounting and bookkeeping clerks
 - 4122 Statistical and finance clerks
 - 413 MATERIAL-RECORDING AND TRANSPORT CLERKS
 - 4131 Stock clerks
 - 4132 Production clerks
 - 4133 Transport clerks
 - 414 LIBRARY, MAIL AND RELATED CLERKS
 - 4141 Library and filing clerks
 - 4142 Mail carriers and sorting clerks
 - 4143 Coding, proof-reading and related clerks
 - 4144 Scribes and related workers
 - 419 OTHER OFFICE CLERKS
 - 4190 Other office clerks
- 42 CUSTOMER SERVICES CLERKS
 - 421 CASHIERS, TELLERS AND RELATED CLERKS
 - 4211 Cashiers and ticket clerks
 - 4212 Tellers and other counter clerks
 - 4213 Bookmakers and croupiers
 - 4214 Pawnbrokers and money-lenders
 - 4215 Debt-collectors and related workers
 - 422 CLIENT INFORMATION CLERKS
 - 4221 Travel agency and related clerks
 - 4222 Receptionists and information clerks
 - 4223 Telephone switchboard operators

MAJOR GROUP 5: SERVICE WORKERS AND SHOP AND MARKET SALES WORKERS

- 51 PERSONAL AND PROTECTIVE SERVICES WORKERS
 - 511 TRAVEL ATTENDANTS AND RELATED WORKERS
 - 5111 Travel attendants and travel stewards
 - 5112 Transport conductors
 - 5113 Travel guides
 - 512 HOUSEKEEPING AND RESTAURANT SERVICES WORKERS
 - 5121 Housekeepers and related workers
 - 5122 Cooks
 - 5123 Waiters, waitresses and bartenders
 - 513 PERSONAL CARE AND RELATED WORKERS
 - 5131 Child-care workers
 - 5132 Institution-based personal care workers

- 5133 Home-based personal care workers
- 5139 Personal care and related workers not elsewhere classified
- 514 OTHER PERSONAL SERVICES WORKERS
 - 5141 Hairdressers, barbers, beauticians and related workers
 - 5142 Companions and valets
 - 5143 Undertakers and embalmers
 - 5149 Other personal services workers not elsewhere classified
- 515 ASTROLOGERS, FORTUNE-TELLERS AND RELATED WORKERS
 - 5151 Astrologers and related workers
 - 5152 Fortune-tellers, palmists and related workers
- 516 PROTECTIVE SERVICES WORKERS
 - 5161 Fire-fighters
 - 5162 Police officers
 - 5163 Prison guards
 - 5169 Protective services workers not elsewhere classified
- 52 MODELS, SALESPERSONS AND DEMONSTRATORS
 - 521 FASHION AND OTHER MODELS
 - 5210 Fashion and other models
 - 522 SHOP SALESPERSONS AND DEMONSTRATORS
 - 5220 Shop salespersons and demonstrators
 - 523 STALL AND MARKET SALESPERSONS
 - 5230 Stall and market salespersons
- MAJOR GROUP 6: SKILLED AGRICULTURAL AND FISHERY WORKERS
- 61 MARKET-ORIENTED SKILLED AGRICULTURAL AND FISHERY WORKERS
 - 611 MARKET GARDENERS AND CROP GROWERS
 - 6111 Field crop and vegetable growers
 - 6112 Tree and shrub crop growers
 - 6113 Gardeners, horticultural and nursery growers
 - 6114 Mixed-crop growers
 - 612 MARKET-ORIENTED ANIMAL PRODUCERS AND RELATED WORKERS
 - 6121 Dairy and livestock producers
 - 6122 Poultry producers
 - 6123 Apiarists and sericulturists
 - 6124 Mixed-animal producers
 - 6129 Market-oriented animal producers and related workers not elsewhere classified
 - 613 MARKET-ORIENTED CROP AND ANIMAL PRODUCERS
 - 6130 Market-oriented crop and animal producers
 - 614 FORESTRY AND RELATED WORKERS
 - 6141 Forestry workers and loggers
 - 6142 Charcoal burners and related workers
 - 615 FISHERY WORKERS, HUNTERS AND TRAPPERS
 - 6151 Aquatic-life cultivation workers
 - 6152 Inland and coastal waters fishery workers
 - 6153 Deep-sea fishery workers
 - 6154 Hunters and trappers
- 62 SUBSISTENCE AGRICULTURAL AND FISHERY WORKERS
 - 621 SUBSISTENCE AGRICULTURAL AND FISHERY WORKERS
 - 6210 Subsistence agricultural and fishery workers

MAJOR GROUP 7: CRAFT AND RELATED TRADES WORKERS

- 71 EXTRACTION AND BUILDING TRADES WORKERS
 - 711 MINERS, SHOTFIRERS, STONE CUTTERS AND CARVERS
 - 7111 Miners and quarry workers
 - 7112 Shotfirers and blasters
 - 7113 Stone splitters, cutters and carvers
 - 712 BUILDING FRAME AND RELATED TRADES WORKERS

- 7121 Builders, traditional materials
- 7122 Bricklayers and stonemasons
- 7123 Concrete placers, concrete finishers and related workers
- 7124 Carpenters and joiners
- 7129 Building frame and related trades workers not elsewhere classified
- 713 BUILDING FINISHERS AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7131 Roofers
 - 7132 Floor layers and tile setters
 - 7133 Plasterers
 - 7134 Insulation workers
 - 7135 Glaziers
 - 7136 Plumbers and pipe fitters
 - 7137 Building and related electricians
- 714 PAINTERS, BUILDING STRUCTURE CLEANERS AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7141 Painters and related workers
 - 7142 Varnishers and related painters
 - 7143 Building structure cleaners
- 72 METAL, MACHINERY AND RELATED TRADES WORKERS
 - 721 METAL MOULDERS, WELDERS, SHEET-METAL WORKERS, STRUCTURAL- METAL PREPARERS, AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7211 Metal moulders and coremakers
 - 7212 Welders and flamecutters
 - 7213 Sheet metal workers
 - 7214 Structural-metal preparers and erectors
 - 7215 Riggers and cable splicers
 - 7216 Underwater workers
 - 722 BLACKSMITHS, TOOL-MAKERS AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7221 Blacksmiths, hammer-smiths and forging-press workers
 - 7222 Tool-makers and related workers
 - 7223 Machine-tool setters and setter-operators
 - 7224 Metal wheel-grinders, polishers and tool sharpeners
 - 723 MACHINERY MECHANICS AND FITTERS
 - 7231 Motor vehicle mechanics and fitters
 - 7232 Aircraft engine mechanics and fitters
 - 7233 Agricultural- or industrial-machinery mechanics and fitters
 - 724 ELECTRICAL AND ELECTRONIC EQUIPMENT MECHANICS AND FITTERS
 - 7241 Electrical mechanics and fitters
 - 7242 Electronics fitters
 - 7243 Electronics mechanics and servicers
 - 7244 Telegraph and telephone installers and servicers
 - 7245 Electrical line installers, repairers and cable jointers
- 73 PRECISION, HANDICRAFT, PRINTING AND RELATED TRADES WORKERS
 - 731 PRECISION WORKERS IN METAL AND RELATED MATERIALS
 - 7311 Precision-instrument makers and repairers
 - 7312 Musical instrument makers and tuners
 - 7313 Jewellery and precious-metal workers
 - 732 POTTERS, GLASS-MAKERS AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7321 Abrasive wheel formers, potters and related workers
 - 7322 Glass makers, cutters, grinders and finishers
 - 7323 Glass engravers and etchers
 - 7324 Glass, ceramics and related decorative painters
 - 733 HANDICRAFT WORKERS IN WOOD,TEXTILE, LEATHER AND RELATED MATERIALS
 - 7331 Handicraft workers in wood and related materials
 - 7332 Handicraft workers in textile, leather and related materials
 - 734 PRINTING AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7341 Compositors, typesetters and related workers
 - 7342 Stereotypers and electrotypers
 - 7343 Printing engravers and etchers

- 7344 Photographic and related workers
- 7345 Bookbinders and related workers
- 7346 Silk-screen, block and textile printers
- 74 OTHER CRAFT AND RELATED TRADES WORKERS
 - 741 FOOD PROCESSING AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7411 Butchers, fishmongers and related food preparers
 - 7412 Bakers, pastry-cooks and confectionery makers
 - 7413 Dairy-products makers
 - 7414 Fruit, vegetable and related preservers
 - 7415 Food and beverage tasters and graders
 - 7416 Tobacco preparers and tobacco products makers
 - 742 WOOD TREATERS, CABINET-MAKERS AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7421 Wood treaters
 - 7422 Cabinet makers and related workers
 - 7423 Woodworking machine setters and setter-operators
 - 7424 Basketry weavers, brush makers and related workers
 - 743 TEXTILE, GARMENT AND RELATED TRADES WORKERS
 - 7431 Fibre preparers
 - 7432 Weavers, knitters and related workers
 - 7433 Tailors, dressmakers and hatters
 - 7434 Furriers and related workers
 - 7435 Textile, leather and related pattern-makers and cutters
 - 7436 Sewers, embroiderers and related workers
 - 7437 Upholsterers and related workers
 - 744 PELT, LEATHER AND SHOEMAKING TRADES WORKERS
 - 7441 Pelt dressers, tanners and fellmongers
 - 7442 Shoe-makers and related workers

MAJOR GROUP 8: PLANT AND MACHINE OPERATORS AND ASSEMBLERS

- 81 STATIONARY-PLANT AND RELATED OPERATORS
 - 811 MINING- AND MINERAL-PROCESSING-PLANT OPERATORS
 - 8111 Mining-plant operators
 - 8112 Mineral-ore- and stone-processing-plant operators
 - 8113 Well drillers and borers and related workers
 - 812 METAL-PROCESSING-PLANT OPERATORS
 - 8121 Ore and metal furnace operators
 - 8122 Metal melters, casters and rolling-mill operators
 - 8123 Metal-heat-treating-plant operators
 - 8124 Metal drawers and extruders
 - 813 GLASS, CERAMICS AND RELATED PLANT OPERATORS
 - 8131 Glass and ceramics kiln and related machine operators
 - 8139 Glass, ceramics and related plant operators not elsewhere classified
 - 814 WOOD-PROCESSING- AND PAPERMAKING-PLANT OPERATORS
 - 8141 Wood-processing-plant operators
 - 8142 Paper-pulp plant operators
 - 8143 Papermaking-plant operators
 - 815 CHEMICAL-PROCESSING-PLANT OPERATORS
 - 8151 Crushing-, grinding- and chemical-mixing-machinery operators
 - 8152 Chemical-heat-treating-plant operators
 - 8153 Chemical-filtering- and separating-equipment operators
 - 8154 Chemical-still and reactor operators (except petroleum and natural gas)
 - 8155 Petroleum- and natural-gas-refining-plant operators
 - 8159 Chemical-processing-plant operators not elsewhere classified
 - 816 POWER-PRODUCTION AND RELATED PLANT OPERATORS
 - 8161 Power-production plant operators
 - 8162 Steam-engine and boiler operators
 - 8163 Incinerator, water-treatment and related plant operators

- 817 AUTOMATED-ASSEMBLY-LINE AND INDUSTRIAL-ROBOT OPERATORS
 - 8171 Automated-assembly-line operators
 - 8172 Industrial-robot operators
- 82 MACHINE OPERATORS AND ASSEMBLERS
 - 821 METAL- AND MINERAL-PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8211 Machine-tool operators
 - 8212 Cement and other mineral products machine operators
 - 822 CHEMICAL-PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8221 Pharmaceutical- and toiletry-products machine operators
 - 8222 Ammunition- and explosive-products machine operators
 - 8223 Metal finishing-, plating- and coating-machine operators
 - 8224 Photographic-products machine operators
 - 8229 Chemical-products machine operators not elsewhere classified
 - 823 RUBBER- AND PLASTIC-PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8231 Rubber-products machine operators
 - 8232 Plastic-products machine operators
 - 824 WOOD-PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8240 Wood-products machine operators
 - 825 PRINTING-, BINDING- AND PAPER-PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8251 Printing-machine operators
 - 8252 Bookbinding-machine operators
 - 8253 Paper-products machine operators
 - 826 TEXTILE-, FUR- AND LEATHER-PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8261 Fibre-preparing-, spinning- and winding-machine operators
 - 8262 Weaving- and knitting-machine operators
 - 8263 Sewing-machine operators
 - 8264 Bleaching-, dyeing- and cleaning-machine operators
 - 8265 Fur and leather-preparing-machine operators
 - 8266 Shoemaking- and related machine operators
 - 8269 Textile-, fur- and leather-products machine operators not elsewhere classified
 - 827 FOOD AND RELATED PRODUCTS MACHINE OPERATORS
 - 8271 Meat- and fish-processing-machine operators
 - 8272 Dairy-products machine operators
 - 8273 Grain- and spice-milling-machine operators
 - 8274 Baked-goods, cereal and chocolate-products machine operators
 - 8275 Fruit-, vegetable- and nut-processing-machine operators
 - 8276 Sugar production machine operators
 - 8277 Tea-, coffee-, and cocoa-processing-machine operators
 - 8278 Brewers, wine and other beverage machine operators
 - 8279 Tobacco production machine operators
 - 828 ASSEMBLERS
 - 8281 Mechanical-machinery assemblers
 - 8282 Electrical-equipment assemblers
 - 8283 Electronic-equipment assemblers
 - 8284 Metal-, rubber- and plastic-products assemblers
 - 8285 Wood and related products assemblers
 - 8286 Paperboard, textile and related products assemblers
 - 829 OTHER MACHINE OPERATORS AND ASSEMBLERS
 - 8290 Other machine operators and assemblers
- 83 DRIVERS AND MOBILE-PLANT OPERATORS
 - 831 LOCOMOTIVE-ENGINE DRIVERS AND RELATED WORKERS
 - 8311 Locomotive-engine drivers
 - 8312 Railway brakemen, signallers and shunters
 - 832 MOTOR-VEHICLE DRIVERS
 - 8321 Motor-cycle drivers
 - 8322 Car, taxi and van drivers
 - 8323 Bus and tram drivers

- 8324 Heavy-truck and lorry drivers
- 833 AGRICULTURAL AND OTHER MOBILE-PLANT OPERATORS
 - 8331 Motorised farm and forestry plant operators
 - 8332 Earth-moving- and related plant operators
 - 8333 Crane, hoist and related plant operators
 - 8334 Lifting-truck operators
- 834 SHIPS' DECK CREWS AND RELATED WORKERS
 - 8340 Ships' deck crews and related workers

MAJOR GROUP 9: ELEMENTARY OCCUPATIONS

- 91 SALES AND SERVICES ELEMENTARY OCCUPATIONS
 - 911 STREET VENDORS AND RELATED WORKERS
 - 9111 Street food vendors
 - 9112 Street vendors, non-food products
 - 9113 Door-to-door and telephone salespersons
 - 912 SHOE CLEANING AND OTHER STREET SERVICES ELEMENTARY OCCUPATIONS
 - 9120 Shoe cleaning and other street services elementary occupations
 - 913 DOMESTIC AND RELATED HELPERS, CLEANERS AND LAUNDERERS
 - 9131 Domestic helpers and cleaners
 - 9132 Helpers and cleaners in offices, hotels and other establishments
 - 9133 Hand-laundrers and pressers
 - 914 BUILDING CARETAKERS, WINDOW AND RELATED CLEANERS
 - 9141 Building caretakers
 - 9142 Vehicle, window and related cleaners
 - 915 MESSENGERS, PORTERS, DOORKEEPERS AND RELATED WORKERS
 - 9151 Messengers, package and luggage porters and deliverers
 - 9152 Doorkeepers, watchpersons and related workers
 - 9153 Vending-machine money collectors, meter readers and related workers
 - 916 GARBAGE COLLECTORS AND RELATED LABOURERS
 - 9161 Garbage collectors
 - 9162 Sweepers and related labourers
- 92 AGRICULTURAL, FISHERY AND RELATED LABOURERS
 - 921 AGRICULTURAL, FISHERY AND RELATED LABOURERS
 - 9211 Farm-hands and labourers
 - 9212 Forestry labourers
 - 9213 Fishery, hunting and trapping labourers
- 93 LABOURERS IN MINING, CONSTRUCTION, MANUFACTURING AND TRANSPORT
 - 931 MINING AND CONSTRUCTION LABOURERS
 - 9311 Mining and quarrying labourers
 - 9312 Construction and maintenance labourers: roads, dams and similar constructions
 - 9313 Building construction labourers
 - 932 MANUFACTURING LABOURERS
 - 9321 Assembling labourers
 - 9322 Hand packers and other manufacturing labourers
 - 933 TRANSPORT LABOURERS AND FREIGHT HANDLERS
 - 9331 Hand or pedal vehicle drivers
 - 9332 Drivers of animal-drawn vehicles and machinery
 - 9333 Freight handlers

MAJOR GROUP 0: ARMED FORCES

- 01 ARMED FORCES
 - 011 ARMED FORCES
 - 0110 Armed forces

Ⅲ.5 GSS・世論調査と JGSS-2012 調査項目（面接調査票）の対応表

注：1）GSS ならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。

2）GSS は 1972 年から 2010 年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。

3）※：主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものを意味する。（例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など）

質問番号	質問概要	JGSS 変数名	GSS 変数名	最近の世論調査など
	識別番号	IDUSE		
	地域ブロック	BLOCK	REGION	※
	都道府県名	PREF		※
	市郡規模	SIZE	SIZE SRCBELT XNORCSIZ	※
	市郡規模（2000 年時点）	SIZE2K	SIZE SRCBELT XNORCSIZ	※
冒頭欄	性別	SEXA	SEX	※
	生年	DOBYEAR	COHORT	※
	年齢	AGEB	AGE	※
	配偶者（DOMARRY の転記）	MARC	MARITAL POSSLQ	※
	留置票の種別	FORM	VERSION	
	面接完了日	DATE	DATEINTV	
	面接完了日：月	MONTH	DATEINTV	
	面接完了日：日	DAY	DATEINTV	
	留置回収完了日	DATEB		
	留置回収完了日：月	MONTHB		
	留置回収完了日：日	DAYB		
問 1	先週の就労経験	XJOB1WK	CURWKPAY WORKNOW WRKSTAT	※
問 2	就労時間数／週	XJOBHWK	HRS1-2 (WORKWEEK)	※
問 2	副業就労時間数／週	SZSJHWWK	OTHHRS (MOREDAYS) (OTHERWRK) (SECONDWK)	※
問 3-1	雇用関係	TPJB	EMPLOYER WKFAMBIZ WRKSLF	※
問 3-2	雇用形態	TPJBS	PARTFULL WRKTYPE	※
問 3-3	役職	TPJOBP		※
問 3-4	従業員を持つ自営業者	TPJBSE	EMPLOYER NUMEMPS NUMEMPLY PAIDEMPS	2002.8 国民生活金融公庫総合研究所「自己雇用者（≡自営業者）に関する実態調査」 2003.11 リクルートワークス研究所「個人事業主（サービス業）の独立開業に関する実態調査 2004」
問 4-1	通勤の有無	DOCMT	COMMUTE PLACEWRK	2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」（JLPS）
問 4-1 1S	通勤時間：時間	SZCMTHR	COMMUTE	2001, 2006, 2011 総務省「社会生活基本調査」 2004 内閣府「住宅に関する世論調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」（NFRJ03） 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」（JLPS） 2009.2 内閣府男女共同参画局「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査 2009」
問 4-1 1S	通勤時間：分	SZCMTMIN	COMMUTE	
問 4-1 1S	通勤時間：合計	SZCMTTL	COMMUTE	

問 4-2 1	通勤手段：徒歩のみ	CMTWALK		1994 連合総合生活開発研究所「大都市圏通勤者の通勤事情調査」 2009.7 内閣府「歩いて暮らせるまちづくりに関する世論調査」 2010.10 総務省「平成 22 年度国勢調査」
問 4-2 2	通勤手段：自転車	CMTBCYL		
問 4-2 3	通勤手段：バイク	CMTMCYL		
問 4-2 4	通勤手段：バス	CMTBUS		
問 4-2 5	通勤手段：電車	CMTTRAIN		
問 4-2 6	通勤手段：自動車	CMTCAR		
問 4-2 7	通勤手段：船	CMTBOAT		
問 4-2 8	通勤手段：その他	CMTETC		
問 5	事業所形態	TP4WPLA	NUMSITES PARTORG TYPEORG WRKGOVT	※
問 6	業種	XXWPL	INDUS80 INDUSTRY WORKFOR	※
問 7	職種	XXJOB	ISCO68 ISCO681 ISCO88 OCC OCC80 PRESTG80 PRESTIGE	※
問 7	職種 (ISCO)	XXJOBE	ISCO68 ISCO681 ISCO88 OCC OCC80 PRESTG80 PRESTIGE	※
問 8	就労日数／週	XJOBDWK		※
問 9	通常労働時間数／週	XJBSCH		2001～ 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2004.1 労働政策研究・研修機構「労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 10	就労年数	XJOBYR	CUREMPYR EMPYEARS JOBYEAS OTHYRS YEARSJOB	※
問 11	企業規模	SZTTLSTA	NUMEMPS NUMORG ORGSIZE TOTALNUM	※
問 12	労働組合加入の有無	JOINUNI	MEMUNION UNION	※
問 13	現在の仕事の満足度	ST5JOB	JOB SAT SATJOB SATJOB1 SATJOB7 (WKTOPSAT)	※
問 14	現在の会社・組織での就労継続意向	WLKEEPJA	CHNGEORG LEAVEJOB TRYNEWJB	※
問 15	失業の可能性	OP4UNEMP	JOBLOSE LOSEJB12 WORRYJOB	2001～ 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2004.8 労働政策研究・研修機構「勤労生活に関する調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)

問 16	再就労の容易さ	OP3NEWJB	FINDNWJB JOBEASY JOBFIND JOBFIND1	1999, 2003, 2004, 2005, 2006 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」 2004.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
問 17	不就労の理由	TP5UNEMP	WRKSTAT	※
問 18	就労経験	XWORK	EVJOB EVWORK NEVERWK	2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 19	離職年齢	AGESTPWK	LASTWKYR YRJOBEND	※
問 20	離職理由	XXSTPJJB	LEAVEJB WHYJBEND WHYLEAVE WHYJBCT1 WHYJBCT2 WHYNOJB1 WHYNOJB2	※
問 21-1	前職の雇用関係	TPLSTJB	(FIRSTSLF) (WRKSLFST)	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 21-2	前職の雇用形態	TPLSTJBS	(PARTFULL)	
問 21-3	前職の役職	TPLSTJBP		
問 22	前職の職種	XXLSTJB	(LASTJOB)	※
問 22	前職の職種 (ISCO)	XXLSTJBE	(LASTJOB)	※
問 23	前職の企業規模 (6 分類)	SZSTFLS		※
問 24	求職の有無 (全員)	DOLOOKJB	LOOKJOB	※
問 25	結婚状況	DOMARRY	MARITAL MARUNION POSSLQ	※
問 26-1	先週の就労経験 (配偶者)	SSJB1WK	SPWRKSTA	※
問 26-2	不就労の理由 (配偶者)	SSTPUNEM	SPWRKSTA	
問 27	就労時間数/週 (配偶者)	SSJBHRWK	SPHRS1 SPHRS2	※
問 27	副業就労時間数/週 (配偶者)	SSSJBHWK		1996.4 マルチプルジョブホルダー研究委員会「サラリーマンの社外活動の実態と支援策に関する調査」
問 28-1	雇用関係 (配偶者)	SSTPJB	SPWRKSLF	※
問 28-2	雇用形態 (配偶者)	SSTPJBS	SPWRKSTA	
問 28-3	役職 (配偶者)	SSTPJOBP		1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 28-4	従業員を持つ自営業者 (配偶者)	SSTPJBSE		
問 29	業種 (配偶者)	SSXXHQX	SPIND SPIND80	※
問 30	職種 (配偶者)	SSXXJOB	SPISC681 SPISCO68 SPISCO88 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPPRES80	※
問 30	職種 (配偶者) (ISCO)	SSXXJOBE	SPISC681 SPISCO68 SPISCO88 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPPRES80	※
問 31	就労日数/週 (配偶者)	SSJBDWK		※
問 32	通常労働時間数/週 (配偶者)	SSXJBSC		2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 33	就労年数 (配偶者)	SSSZWKYR		

問 34	企業規模（配偶者）	SSSZSTFA	SPLOCNUM	※
問 35	配偶者の年齢	SPAGEX	SPYRBORN	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2002.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「戦後日本の家族の歩み」(NFRJ-S01) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
問 36	配偶者との同居	SPLVTG		1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2002.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「戦後日本の家族の歩み」(NFRJ-S01) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 37-1	父親：同居・生死	PPLVTG	PADEATH PALIVE PALIVE1	1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2002.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「戦後日本の家族の歩み」(NFRJ-S01) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
問 37-1	母親：同居・生死	MMLVTG	MADEATH MALIVE MALIVE1	
問 37-2	父親：年齢	PPAGE	PAYRBORN	1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 37-2	母親：年齢	MMAGE	MAYRBORN	
問 37-3	父親：結婚状況	PPMG		2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03)
問 37-3	母親：結婚状況	MMMGMG		
問 37-4	父親：就労の有無	PPJOB		1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
問 37-4	母親：就労の有無	MMJOB		
問 38-1	子どもの人数	CCNUMTTL	CHILDS	1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2002.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「戦後日本の家族の歩み」(NFRJ-S01) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)

問 38-2	子ども[01-11]: 性別	CC[01-11]SEX	KDSEX1-9	※
問 38-3	子ども[01-11]: 同居・生死	CC[01-11]LVTG	KDALIVE1-9	※
問 38-4	子ども[01-11]: 年齢	CC[01-11]AGE	KDYRBRN1-9	※
問 38-5	子ども[01-11]: 結婚状況	CC[01-11]MG		2002.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「戦後日本の家族の歩み」(NFRJ-S01)
問 38-6	子ども[01-11]: 就労の有無	CC[01-11]JOB	KDWORK1-2	1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第1回全国家族調査」(NFRJ98) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08)
問 39-1	その他の家族の人数	SZFFOTHR	(HOMPOP)	
問 39-2	その他の家族[01-08]: 続柄	FFH[01-08]REL	RELATE1-14 RELHH1-14 RELHHD1-14	※
問 39-3	その他の家族[01-08]: 性別	FFH[01-08]SEX	GENDER1-14	※
問 39-4	その他の家族[01-08]: 年齢	FFH[01-08]AGE	OLD1-14	※
問 40	家族人数 (本人除く)	SZFFONLY	HOMPOP	2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08)
問 40	家族人数 (本人含む)	SZFFTTL	HOMPOP	※
問 41	世帯主	FFHEAD	RPLACE	※
問 42-1	一時的な別居家族の人数	SZFFOUT		
問 42-2 A	一時的な別居家族[01-07]: 続柄	FFO[01-07]REL	RELATE1-14 RELHH1-14 RELHHD1-14	※
問 42-2 B	一時的な別居家族[01-07]: 別居理由	FFO[01-07]WHY	WHERE1-14	
問 43-1 1	現在の収入源: 自分の収入 (全員)	INCSELF	(EARNSHH)	2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」
問 43-1 2	現在の収入源: 配偶者の収入 (全員)	INCSP	ECONSUP (EARNSHH)	
問 43-1 3	現在の収入源: 親の収入 (全員)	INCPAR	ECONSUP	
問 43-1 4	現在の収入源: 他の家族の収入 (全員)	INCFAM	ECONSUP	
問 43-1 5	現在の収入源: 年金 (全員)	INCPEN	ECONSUP	
問 43-1 6	現在の収入源: 失業保険 (全員)	INCUEB	ECONSUP	2003.2 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング「若年者のキャリア形成に関する実態調査」
問 43-1 7	現在の収入源: 貯蓄 (全員)	INCSAVE		2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」
問 43-1 8	現在の収入源: 社会福祉 (全員)	INCSOC	ECONSUP	
問 43-1 9	現在の収入源: 不定期的な仕事 (全員)	INCIRR	ECONSUP	2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」
問 43-1 10	現在の収入源: 賃貸料所得 (全員)	INCRENT		
問 43-1 11	現在の収入源: その他 (全員)	INCOTHER	ECONSUP	2003.2 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング「若年者のキャリア形成に関する実態調査」
問 43-1 12	現在の収入源: わからない (全員)	INCNOKN		
問 43-2	現在の収入源: 中心となるもの (全員)	INCMAIN	ECONSUP	※
問 44	自分の位置する階層	OP10LVL	FAMRNK RANK	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2001~ 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001, 2004, 2007, 2012 労働政策研究・研修機構「勤労生活に関する調査」 2004 読売新聞「読売全国世論調査」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2007.8 池田謙一 (東京大学)「アジアンパロメーター2+ CSES3 パネル調査」

問 45	居住地域の規模	SIZEHMT	COMTYPE	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 46-1	世帯年収	SZHSINCM	INCOME INCOME72 INCOME77 INCOME82 INCOME86 INCOME91 INCOME98 INCOME06 REALINC	※
問 46-2	本人年収：全体	SZINCOMA	REALRINC RINCOM77 RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91 RINCOM98 RINCOM06 RINCOME	※
問 46-3	本人年収：主な仕事	SZINCOMX	REALRINC RINCOM77 RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91 RINCOM98 RINCOM06 RINCOME	※
問 46-4	配偶者年収：全体	SSSZINCA		1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
問 46-5	配偶者年収：主な仕事	SSSZINCM		※
問 47-1	兄弟姉妹人数（兄）	XNUMBROE	BRONUM SIBORDER (SIBS)	※
問 47-1	兄弟姉妹人数（姉）	XNUMSISE		
問 47-1	兄弟姉妹人数（弟）	XNUMBROY		
問 47-1	兄弟姉妹人数（妹）	XNUMSISY		
問 47-2	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	XSSNBROE	(SPSIBS)	1999.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 1 回全国家族調査」(NFRJ98) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
問 47-2	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	XSSNSISE		
問 47-2	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	XSSNBROY		
問 47-2	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	XSSNSISY		
問 48-1	15 歳の頃の居住地（本人）： 都道府県名	PREF15	REG16	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 48-2	15 歳の頃の居住地（本人）	TP5LOC15	RES16	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 48-3	15 歳の頃の居住地（本人）： 農山村地域	REMOTE15	RES16	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 49-1	15 歳の頃の父：雇用関係	PPJB15	PASLF PAWRKSFL	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 49-2	15 歳の頃の父：雇用形態	PPJBT15S		
問 49-3	15 歳の頃の父：役職	PPJBT15P		

問 50	15 歳の頃の父：職種	PPJBXX15	PAJOB PAOCC16 PAOCC80 PAPRES16 PAPRES80	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 51	15 歳の頃の父：企業規模	PPJBSZ15		
問 52	15 歳の頃の母：就労地位	MMJBTP15	MAOCC80 MAPRES80 MAWK16 MAWRKSLF	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 53	最終学校（本人）	XXLSTSCH	COLDEG1 DEGREE EDUC	※
問 53	最終学校（配偶者）	SSLSTSCH	SPDEG SPEDUC	※
問 53	最終学校（父親）	PPLSTSCH	PADEG PAEDUC	※
問 53	最終学校（母親）	MMLSTSCH	MADEG MAEDUC	※
問 54	最終学校の卒業・中退（本人）	DOLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問 54 1S	最終学校の卒業年齢（本人）	AGEGRD	DATESCH	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 54 2S	最終学校の中退年齢（本人）	AGEDRP	DATESCH	
問 54 3S	在学中の場合の学年（本人）	XGRADE		
問 55	専修学校・専門学校への通学経験（本人）	XSPSCH	OCCTRAIN	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 56	最終学校の卒業・中退（配偶者）	SSDOLSTS		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 56 1S	最終学校の卒業年齢（配偶者）	SSAGEGRD	(SPEDUC)	
問 56 2S	最終学校の中退年齢（配偶者）	SSAGEDRP	(SPEDUC)	
問 56 3S	在学中の場合の学年（配偶者）	SSXGRADE		
問 57	専修学校・専門学校への通学経験（配偶者）	PSPSCH		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 58	初職の就労時期	XGETJOB	NEVERWK	1995.10 1995 年 SSM 調査研究会「1995 年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
問 59-1	初職の雇用関係	TP1STJB	FIRSTSLF WRKSLFST	
問 59-2	初職の雇用形態	TP1STJBS		
問 59-3	初職の役職	TPFSTJBP		
問 60	初職の職種	XXFSTJB	FIRSTJOB OCCFIRST PRESFRST	
問 61	初職の企業規模	SZSTFFST		
問 62-1	結婚経験	XMARRY	MARITAL MARUNION	※
問 62-1 1S	結婚の回数	NUMMARRY	MARNUM	2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 62-2 1	初婚年齢	AGE1MG	AGEWED AGEWEDCR	※
問 62-2 2	結婚した年齢：2 回目	AGE2MG	AGEWEDCR	
問 62-2 3	結婚した年齢：3 回目	AGE3MG	AGEWEDCR	
問 62-2 4	結婚した年齢：4 回目	AGE4MG	AGEWEDCR	
問 62-3	離婚経験	XDIV	DIVORCE DIVORCE5 EVDIV	※
問 62-3 1S	離婚回数	FQXDIV		※
問 62-4 1	1 回目の離婚年齢	AGE1DIV		
問 62-4 2	2 回目の離婚年齢	AGE2DIV		
問 62-4 3	3 回目の離婚年齢	AGE3DIV		

問 62-5	配偶者との死別経験	XWIDOW		2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J)
問 62-5 1S	配偶者との死別回数	FQWDW		
問 62-6 1	配偶者との 1 回目の死別年齢	AGE1WDW		
問 62-6 2	配偶者との 2 回目の死別年齢	AGE2WDW		
問 62-7 1	結婚・出産時の離職経験：結婚	XQTJBMRG	(SPWKNOKD)	2008.7 国立社会保障・人口問題研究所「第 4 回全国家庭動向調査」 2010.6 国立社会保障・人口問題研究所「第 14 回出生動向基本調査」
問 62-7 2	結婚・出産時の離職経験：出産	XQTJBBTH	(SPWKBABY)	
問 62-7 3	結婚・出産時の離職経験：経験なし・仕事についていたことはない	XQTJBNO		
末尾 F1	調査員への質問：回答者の協力度	COOP	COOP COOP2	
末尾 F2	調査員への質問：回答者の理解度	USTAND	COMPREND	
末尾 F5	調査員への質問：回答者の居住地域	AREA	COMTYPE	1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
末尾 F6-1	調査員への質問：回答者の居住形態	TPHOUSE	DWELLING	2001 内閣府「循環型社会の形成に関する調査」 2001-2012 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001-2012 内閣府「国民生活選好度調査」 2003 内閣府「高齢者介護に関する世論調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2004 内閣府「社会資本の整備に関する世論調査」 2004 内閣府「住宅に関する世論調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
末尾 F6-2	集合住宅でのオートロックの有無	AUTOLOCK		
末尾 F7	調査手順（留置／面接の順序）	PROC		
末尾 F8	調査所要時間（分）	DURATION	LNGTHINV	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2007.8 池田謙一（東京大学）「アジアンパロメーター2+CSSES3 パネル調査」

木村雅文・杉田陽出

Ⅲ.6 GSS・世論調査と JGSS-2012 調査項目（留置調査票）の対応表

注：1）GSS ならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。

2）GSS は 1972 年から 2010 年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。

質問番号	質問概要	JGSS 変数名	GSS 変数名	最近の世論調査など
A:Q1 B:Q1	テレビ視聴時間	HRTV	TVHOURS	2000～ NHK 放送文化研究所「全国個人視聴率調査」 2001.3 NHK 放送文化研究所「メディアと生活」調査（『放送研究と調査』01.8） 2002.1 NHK 放送文化研究所「家族の中のテレビ2002 調査」（『放送研究と調査』02.8） 2002.10 NHK 放送文化研究所「テレビ 50 年調査」（『放送研究と調査』03.5） 2002.11 NHK 放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」 2005.10, 2010.10 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」 2007.3 NHK 放送文化研究所「ネットワーク社会の中のテレビに関する世論調査」（『放送研究と調査』07.8） 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」（『放送研究と調査』10.8） 2012.1 NHK 放送文化研究所「世論調査『日本人とメディア』」（『放送研究と調査』12.8）
A:Q2 B:Q2	1 ヶ月の読書冊数	FQ5READ		2000.1, 2005.1, 2010.10 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」 2000.1 読売新聞「読書」（『日本の世論』） 2009.9 毎日新聞「第 63 回読書世論調査」（毎日新聞 09.10.26） 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」 2011.6 毎日新聞「第 65 回読書世論調査」 2012.1 NHK 放送文化研究所「世論調査『日本人とメディア』」
A:Q3 B:Q3	新聞を読む頻度	FQ5NEWSP	NEWS NEWSPRNT	2000.10, 2005.10, 2010.10 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」 2001.9 読売新聞「メディア」（読売新聞社世論調査部『日本の世論』02） 2003.2 朝日新聞「新聞読者基本調査」（高山雄二「新聞読者基本調査に見る新聞の読まれ方」『朝日総研レポート』04.6） 2005.10 日本新聞協会「全国メディア接触・評価調査」（『中央調査報』06.7） 2008.12, 2009.9, 2011.9 新聞通信調査会「メディアに関する全国世論調査」（『中央調査報』09.4,10.5,12.5） 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010 年情報行動調査」（『日本人の情報行動 2010』） 2010.10, 2011.9 新聞通信調査会「メディアに関する全国世論調査」（『中央調査報』11.4, 12.5） 2011.8 中央調査社「新聞に関する世論調査」（『中央調査報』11.11） 2011.11-12 日本新聞協会「2011 年全国メディア接触・評価調査」 2012.1 NHK 放送文化研究所「世論調査『日本人とメディア』」
A:Q4-1 1 B:Q4 1	利用通信媒体：パソコン（職場）	DOCOMPJ	COMPUSE COMPWORK WKCOMPTR (JOBMINW) (WORK12)	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第 2 回調査 2001.3 NHK 放送文化研究所「メディアと生活」調査 2001.9 読売新聞「メディア」（『日本の世論』） 2001.10, 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』） 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」

A:Q4-1 2 B:Q4 2	利用通信媒体:パソコン(自宅)	DOCOMPP	COMPUSE USEHOME	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK 放送文化研究所「メディアと生活」調査 2001.6 NHK 放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.10, 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』) 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2007.1, 2009.3, 2009.12, 2012.2 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」(『中央調査報』07.2,09.6,10.3,12.4) 2009.1 NHK 放送文化研究所「日本人とメディアに関する世論調査」(『放送研究と調査』09.12) 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010年情報行動調査」 2012.1 NHK 放送文化研究所「世論調査『日本人とメディア』」 2012.1-2 総務省「平成23年通信利用動向調査」 2012.3 NHK 放送文化研究所「メディア利用の生活時間調査」
A:Q4-1 3 B:Q4 3	利用通信媒体:携帯電話またはPHS	DOPHS	INTACCSS (WEBMOB)	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK 放送文化研究所「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」(『[続]変わりゆく日本人』) 2001.6 NHK 放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.10, 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』) 2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.10 全国消費者協会連合会「携帯電話についての調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2004.12, 2011.12 時事通信社「携帯電話に関する世論調査」(『中央調査報』05.2,12.3) 2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第3回日本人の情報行動調査」 2007.1, 2009.3, 2009.12, 2012.2 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2008.1 NHK 放送文化研究所「日本人とメディア」世論調査 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010年情報行動調査」 2012.1 NHK 放送文化研究所「世論調査『日本人とメディア』」 2012.1-2 総務省「平成23年通信利用動向調査」 2012.3 NHK 放送文化研究所「メディア利用の生活時間調査」
A:Q4-1 4 B:Q4 4	利用通信媒体:いずれも利用していない	DONONEX		2005.10 NHK 放送文化研究所「2005年国民生活時間調査」

A:Q4-2 1	インターネットの利用:情報検索	DOINBRS	ARTINFO ARTMUS1 CANINF1-14 COOK30 FIN30 GOVT30 HEALTH12 HLTHWWW INTRHOME JOBONWWW LITSITE LOCATE12 MUSICINF NEWJOB12 POL30 POLINF12 POLWWW SRCHENG WORK12	2005.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2005 調査」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2005.6, 2010.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2005.10, 2010.10 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2006.12 朝日新聞「定期国民意識調査 ロストジェネレーション」(『朝日総研レポート』07.2) 2007.1, 2009.3, 2009.12, 2012.2 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2007.11 内閣府「インターネット上の安全確保に関する世論調査」 2008.3 NHK 放送文化研究所「検索エンジン利用実態調査」(『放送研究と調査』08.8) 2008 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査 2009.1 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2010.3 NHK 放送文化研究所「日本人とテレビ・2010 調査」 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010 年情報行動調査」 2012.1 NHK 放送文化研究所「世論調査『日本人とメディア』」 2012.1-2 総務省「平成 23 年通信利用動向調査」 2012.3 NHK 放送文化研究所「メディア利用の生活時間調査」
A:Q4-2 2	インターネットの利用:ショッピング	DOINSHOP	BUYINF12 BUYIT12 ECOMHRH ECOMHRO ECOMHRW ECOMMINH ECOMMINO ECOMMINW	2005.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」 2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.1, 2009.3, 2009.12 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010 年情報行動調査」
A:Q4-2 3	インターネットの利用:バンキング	DOINBANK	ECOMHRH ECOMHRO ECOMHRW ECOMMINH ECOMMINO ECOMMINW HMEFIN12	2005.3 東京大学社会情報研究所「第 3 回日本人の情報行動調査」 2005.10, 2010.10 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2007.1, 2009.3, 2009.12 中央調査社「パーソナル先端商品の利用状況」 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010 年情報行動調査」 2012.1-2 総務省「平成 23 年通信利用動向調査」
A:Q4-2 4	インターネットの利用:ホームページの作成(ブログを含む)	DOINHPB		2001, 2002, 2004 大阪大学「情報化社会に関する全国調査」 2004.4 時事通信社「時事世論調査」 2004.11 朝日新聞「IT・少子化問題調査」 2006.10 NHK 放送文化研究所「IT 時代の生活時間調査・2006」 2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2007.3 NHK 放送文化研究所「ネットワーク社会の中のテレビに関する世論調査」 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010 年情報行動調査」 2010.10 NHK 放送文化研究所「2010 年国民生活時間調査」 2012.1-2 総務省「平成 23 年通信利用動向調査」 2012.3 NHK 放送文化研究所「メディア利用の生活時間調査」

A:Q4-2 5	インターネットの利用:インターネットゲーム	DOINGAME	GAME12 GAMES30	2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」 2006, 2007, 2009, 2010 日本生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2010.1 日本生産性本部「レジャー白書 2010」 2010.6 東大橋元研・電通総研「2010 年情報行動調査」 2010.10 NHK 放送文化研究所「2010 年国民生活時間調査」 2012.1-2 総務省「平成 23 年通信利用行動調査」 2012.3 NHK 放送文化研究所「メディア利用の生活時間調査」
A:Q4-2 6	インターネットの利用:いずれも行っていない	DOINNONE	INTACCSS INTRHOME WWWHRH WWWHRO WWWHRW WWWMINH WWWMINO WWWMINW	2007.7 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2010.10 NHK 放送文化研究所「2010 年国民生活時間調査」
A:Q5 B:Q5	定期的に行なうスポーツ:頻度	FQSPORT	DOSPORTS GRPSPORT	2003.9 朝日新聞「スポーツ」(『朝日総研』03.12) 2004, 2006, 2009 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」(『放送研究と調査』08.4) 2007, 2008, 2009, 2011 時事通信社「健康とスポーツに関する世論調査」(『中央調査報』07.5,08.6,09.12,11.6) 2010.10 NHK 放送文化研究所「2010 年国民生活時間調査」
A:Q6 B:Q6	1 泊以上の旅行頻度	FQ5TRIP		2000, 2003, 2006, 2009 野村総研「生活者 1 万人アンケート調査」 2003.8 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」
A:Q7 A B:Q7 A	家族と一緒の夕食:頻度	FQ7FFDNR		2003.10 味の素(株)「AMC 調査」(『中央調査報』07.5) 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03)
A:Q7 B B:Q7 B	友人との会食:頻度	FQ7FRSEE	BSTVISIT FRIVISIT SOCFREND	2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M)
A:Q7 C B:Q7 C	夕食の用意:頻度(本人)	FQ7CKDNR	COOKING1 HWDUTIES RHHWORK	2002.11 NHK 放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.11, 2007.3 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
A:Q7 D B:Q7 D	洗濯:頻度(本人)	FQ7WASH	HWDUTIES LAUNDRY1 RHHWORK	2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2002.11 NHK 放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 2 回全国家族調査」(NFRJ03) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)

A:Q7 E B:Q7 E	買い物：頻度（本人）	FQ7SHOP	HWDUTIES RHHWORK SHOP1	2002.11 NHK 放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08)
A:Q7 F B:Q7 F	家の掃除：頻度（本人）	FQ7CLEAN	CLEAN1 HWDUTIES RHHWORK	2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.11, 2007.3 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08)
A:Q7 G B:Q7 G	ゴミ出し：頻度（本人）	FQ7GARB	HWDUTIES RHHWORK	
A:Q8 A	娯楽の頻度：ドライブ	FQ4DRIVE		2006.2, 2007.1 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参力の実態調査」(『レジャー白書』06,07) 2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」 2009.1, 2011.8, 2012.1 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」(『レジャー白書』09,11,12)
A:Q8 B	娯楽の頻度：カラオケ	FQ4KARA		2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」 2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2011, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」
A:Q8 C	娯楽の頻度：映画鑑賞	FQ4MOVIE	SEEFILM SEEMOVIE	2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」 2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2011, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」
A:Q8 D	娯楽の頻度：音楽鑑賞	FQ4MUSIC	GOMUSIC MUSICDIF MUSICLKE MUSICNEW POPMUSIC WWWCLASS WWWCNTRY WWWGTHIC WWWJAZZ WWWOLDIE WWWRAP WWWRELIG WWWROCK WWWORLD	2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2011, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」

A:Q8 E	娯楽の頻度：テレビゲーム	FQ4GAME	GAME12 GAMEGN GAMES30	2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2010, 2011, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」 2010.1 日本生産性本部「レジャー白書 2010」
A:Q8 F	娯楽の頻度：園芸・庭いじり	FQ4GREEN	GARDEN	2011.10 総務省「社会生活基本調査」 2012.1 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
A:Q8 G	娯楽の頻度：将棋・囲碁	FQ4SHGIG		2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」(『レジャー白書』03) 2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」
A:Q8 H	娯楽の頻度：宝くじ	FQ4LOTTO		2006.7 時事通信社「ギャンブルに関する世論調査」(『中央調査報』06.9) 2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2010, 2011, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」
A:Q8 I	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	FQ4PACHI		2006.7 時事通信社「ギャンブルに関する世論調査」 2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2006, 2007 社会経済生産性本部「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2009, 2010, 2012 日本生産性本部・余暇創研「国民の余暇意識及び余暇活動の参加の実態調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」
A:Q9	健康状態（本人）	OP5HLTHZ	HEALTH HEALTH1	2000.2 総理府「生活習慣病に関する世論調査」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」 2004, 2006, 2009 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2008.4, 2011.4 時事通信社「健康とスポーツに関する世論調査」(『中央調査報』08.6,11.6) 2009.2 NHK 放送文化研究所「健康に関する世論調査」(『放送研究と調査』09.8) 2011.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『健康』」
A:Q10-1	喫煙経験	DOSMOKE	CIGWEEK EVSMOKE SMOKE SMOKECIG	2007.6, 2008.6 時事通信社「喫煙に関する世論調査」(『中央調査報』07.8,08.8) 2008.11, 2009.11, 2010.11 厚生労働省「国民健康・栄養調査」 2011.9 国立精神・神経センター精神保健研究所薬物依存研究部「飲酒・喫煙・くすりの使用についてのアンケート調査」 2011.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『健康』」
A:Q10-2	禁煙努力	XQTSMOKE	QUITSMK	2007.6, 2008.6 時事通信社「喫煙に関する世論調査」 2008.11, 2009.11, 2010.11 厚生労働省「国民健康・栄養調査」
A:Q11	飲酒頻度	DO7DRINK	DRINK DRINKYR EVDRINK	2003.5 時事通信社「飲酒に関する世論調査」(『中央調査報』03.6) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2009,11, 2010.11 厚生労働省「国民健康・栄養調査」 2011.9 国立精神・神経センター精神保健研究所薬物依存研究部「飲酒・喫煙・くすりの使用についてのアンケート調査」 2011.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『健康』」

A:Q12 B:Q9	トラウマの回数	XTRAUM5Y	TRAUMA5	1996.7 生命保険文化センター「日本人の生活価値観」第4回調査
A:Q13 A B:Q10 A	生活満足度：居住地域	ST5AREAY	SATCITY	2001.6 内閣府「国土の将来像に関する世論調査」 2002.10, 2010.3, 2012.3 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.6 NHK 放送文化研究所 第7回「日本人の意識調査・2003」 2004.6 内閣府政府広報室「社会資本の整備に関する世論調査」 2004, 2006, 2008, 2010, 2012 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2006.10 朝日新聞「面接調査（地方自治）」（『朝日総研リポート』06.12） 2008.10 時事通信社「地域社会に関する世論調査」（『中央調査報』08.12）
A:Q13 B B:Q10 B	生活満足度：余暇利用	ST5LEISY	SATHOBBY	2000.6 読売新聞「余暇・レジャー」（『日本の世論』） 2003.8 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2004, 2006, 2008, 2010, 2012 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2007.11 NHK 放送文化研究所「余暇とスポーツ 2007 調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査
A:Q13 C B:Q10 C	生活満足度：家庭生活	ST5LIFEY	SATFAM SATFAM7	2001.1 読売新聞「家族像」（『日本の世論』） 2002.10, 2010.3 内閣府「国民生活選好度調査」 2002.11 NHK 放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」（『放送研究と調査』03.4） 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査
A:Q13 D B:Q10 D	生活満足度：家計状態	ST5ECNY	SATFIN	2002.10, 2010.3, 2012.3 内閣府「国民生活選好度調査」 2004, 2006, 2008, 2012 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査
A:Q13 E B:Q10 E	生活満足度：友人関係	ST5FRIY	SATFRND	2003.6 NHK 放送文化研究所 第7回「日本人の意識調査・2003」 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」（JLPS-Y） 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」（JLPS-M） 2010.3, 2012.3 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q13 F B:Q10 F	生活満足度：健康状態	ST5HLTHY	SATHEALT	2002.10, 2010.3 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2009.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」（JLPS） 2010.6 厚生労働省「国民生活基礎調査」
A:Q13 G B:Q10 G	生活満足度：配偶者との関係	ST5SSREL		
A:Q14	幸福度	OP5HAPPZ	HAPPY HAPPY7 HAPUNHAP	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2004.2 大阪大学 COE「くらしの好みと満足度についてのアンケート」（『中央調査報』05.12） 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」（『朝日総研リポート』08.5） 2008.2, 2011.3, 2012.3 内閣府「国民生活選好度調査」 2010.1 大阪大学社会経済研究所「くらしの好みと満足度についてのアンケート」 2012.2 朝日新聞「郵送調査『日本人と絆』」
A:Q15 A B:Q12 A	希望のなさ：将来の希望が持てない	NOFUTR	HOPELESS OPTIMIST PESSIMST	2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2009.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」（JLPS）
A:Q15 B B:Q12 B	希望のなさ：目標は達成できない	NOGOAL	PESSIMST (HOPELESS)	2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活に関する世論調査」

A:Q16 A B:Q13 A	精神的健康:おちついた気分	SFMHPEAC	PEACEFUL ATEASE CALM FIDGETY	2009 NPO 法人健康医療評価研究機構「SF 健康調査票 SF-12v2」 2009.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
A:Q16 B B:Q13 B	精神的健康:活力にあふれる	SFMHENGY	ENERGY EXCITED	2009 NPO 法人健康医療評価研究機構「SF 健康調査票 SF-12v2」
A:Q16 C B:Q13 C	精神的健康:おちこんだ気分	SFMHDPRS	DOWNBLUE NOCHEER SHAKEBLU	2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2009 NPO 法人健康医療評価研究機構「SF 健康調査票 SF-12v2」 2009.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
A:Q17 A B:Q14 A	好きな色	COLFAV		
A:Q17 B B:Q14 B	今の時代をあらわす色	COLMOD		
A:Q18 B:Q15	居住形態:持ち家	OWNHOUSE	DWELOWN	2001 内閣府「循環型社会の形成に関する調査」 2001, 2002, 2003, 2004, 2006, 2008, 2010 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2003 内閣府「高齢者介護に関する世論調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2004 内閣府「社会資本の整備に関する世論調査」 2004 内閣府「住宅に関する世論調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2009.1 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q19 1 B:Q16 1	エコ商品の利用:ソーラーパネル	DOECSLP		2008.3 NHK 放送文化研究所「環境に関する世論調査」 2010.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『環境』」
A:Q19 2 B:Q16 2	エコ商品の利用:深夜電力	DOECMNP		2009.5 内閣府「クールビズに関する特別世論調査」
A:Q19 3 B:Q16 3	エコ商品の利用:エコウィル・エコキュート	DOECWC		2008.3 NHK 放送文化研究所「環境に関する世論調査」
A:Q19 4 B:Q16 4	エコ商品の利用:低公害車	DOECLMC	(MOREMPG)	2009.5 内閣府「クールビズに関する特別世論調査」
A:Q19 5 B:Q16 5	エコ商品の利用:いずれも利用していない	DOECNONE		
A:Q20 A B:Q17 A	電気はこまめに消す	FQ4DENKI	(REDCEHME)	2007.12 朝日新聞「定期国民意識調査(暮らしと地球環境)」(『朝日総研リポート』08.2) 2010.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『環境』」
A:Q20 B B:Q17 B	消費電力を減らす工夫	FQ4ELC	(REDCEHME)	
A:Q21 B:Q18	現在の居住地域への居住年数	XLIVEYR	COMYEAR LIVECOM LIVECOM1 LOCLIVED	1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」 2008.2 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」 2010.1, 2011.3, 2012.4 内閣府「社会意識に関する世論調査」
A:Q22 B:Q19	現在の居住地域に住み続けたいか	WLLIVE	MOVENEI MOVENOAM MOVESTAT MOVETOWN MOVEUSA	1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
A:Q23 A	受講経験:実務講座	XLRNJB		1995.11 国民生活センター「団塊世代の生活実態調査」 1996.10 総務庁「社会生活基本調査」 1998 経済企画庁「国民生活選好度調査」 1999.12 総理府「生涯学習に関する世論調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」
A:Q23 B	受講経験:教養講座	XLRNCLTR		1995.11 国民生活センター「団塊世代の生活実態調査」 1996.10 総務庁「社会生活基本調査」 1999.12 総理府「生涯学習に関する世論調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」

A:Q24 A	10-12 歳頃の活動：学習塾	AC10TUTR		2006.3 文部科学省「地域の教育力に関する実態調査」 2007.11 文部科学省「児童・生徒の学習塾等での学習状況及び保護者の意識に関する実態調査報告」 2008.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2008.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2010.7 厚生労働省「第8回 21世紀出生児縦断調査」
A:Q24 B	10-12 歳頃の活動：ピアノなど習い事	AC10XTRA		2007.11 文部科学省「児童・生徒の学習塾等での学習状況及び保護者の意識に関する実態調査報告」 2006.3 文部科学省「地域の教育力に関する実態調査」
A:Q24 C	10-12 歳頃の活動：地域活動と運動クラブ	AC10COMM		2006.3 文部科学省「地域の教育力に関する実態調査」
A:Q24 D	10-12 歳頃の活動：地域清掃やリサイクル活動	AC10CLN		
A:Q24 E	10-12 歳頃の活動：地域の伝統行事・お祭り	AC10FEST		
A:Q25 A	会話の頻度：就学前の子ども	CONVPRE		
A:Q25 B	会話の頻度：小学生	CONVELEM		
A:Q25 C	会話の頻度：中学生または高校生	CONVHIGH		
A:Q25 D	会話の頻度：20-30 歳代くらいの人	CONV20S		
A:Q25 E	会話の頻度：40-50 歳代くらいの人	CONV40S		
A:Q25 F	会話の頻度：60-70 歳代くらいの人	CONV60S		
A:Q25 G	会話の頻度：80 歳以上の人	CONV80S		
A:Q26-1	親しい友人の数	NUMFRND	FRINUM NEIFRD NUMFRIEND OTHFRD	
A:Q26-2 A	親しい友人：あなたと同性の人	FRNDSEX	FRISEX	
A:Q26-2 B	親しい友人：あなたと同世代の人	FRNDGEN		
A:Q26-2 C	親しい友人：あなたと学歴が同じくらいの人	FRNDEDU		
A:Q26-2 D	親しい友人：あなたと収入が同じくらいの人	FRNDINC		
A:Q26-2 E	親しい友人：外国人	FRNDFRGN	(ACQMYRAC)	
A:Q27 B:Q20	家計状態の変化	OP3ECN3A	FINALTER	1999.8 生命保険文化センター「核家族世帯における家計の現状」 2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2001.4 読売新聞「暮らし」(『日本の世論』) 2001～ 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002.9 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査(第15回)」(『中央調査報』03.2) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」(乳井泰彦「日本人の価値観 四半世紀で大きく変化」『朝日総研リポート』03.2) 2003-2004 早稲田大学 21世紀 COE「開かれた政治経済制度の構築」「開かれた社会に関する意識調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2004.7 NHK 放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」(『放送研究と調査』04.10) 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査
A:Q28 B:Q21	世帯収入のレベル	OP5FFINX	FINRELA	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1999.8 生命保険文化センター「核家族世帯における家計の現状」 2001～ 連合総合生活開発研究所「労働者の仕事と暮らしについてのアンケート」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査

A:Q29 B:Q22	15歳の頃の世帯収入レベル	OPFFIX15	INCOM16	1995.10 1995年SSM調査研究会「1995年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005年SSM調査研究会「2005年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M)
A:Q30 B:Q23	中学3年生の頃の成績	OP5SCHPF		1995.10 1995年SSM調査研究会「1995年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 2005.11 2005年SSM調査研究会「2005年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.1, 2008.1 大阪大学21世紀COE「選好パラメータアンケート調査(2006年度, 2007年度 日本)」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2007, 2008 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007, 2008 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M)
A:Q31 B:Q24	生活水準向上機会の有無	OP5CHNCA	GOODLIFE	2001.4 読売新聞「景気・雇用」(『日本の世論』) 2002, 2007 内閣府「国民生活選好度調査」 2007.5 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」
A:Q32	自分の年金額予想	OP5PENSN	SOCSECT	1996.7 生命保険文化センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.6 貯蓄広報中央委員会「貯蓄と消費に関する世論調査」 1999.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」
A:Q33 B:Q25	階層帰属意識	OP5LEVK	CLASS CLASSY FAMRNK	1995.10 1995年SSM調査研究会「1995年社会階層と社会移動全国調査」(SSM95) 1995, 2000, 2005 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001～ 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001～ 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2005.3 朝日新聞「日・韓・中・国際調査」(『朝日総研リポート』05.6) 2005.11 2005年SSM調査研究会「2005年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2+CSES3パネル調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査
A:Q34 B:Q26	将来の経済的不安	AXECNSF		1999.8 生命保険文化センター「核家族世帯における家計の現状」 2000.9 生命保険文化センター「ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査」 2001～ 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2003-2004 早稲田大学21世紀COE「開かれた政治経済制度の構築」「開かれた社会に関する意識調査」 2007.4, 2010.4 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」
A:Q35 A B:Q29 A	国か個人か:高齢者の生活保障	OP5SRWFY	AIDOLD EQUAL4 KIDPARS	1996, 2006 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.9 読売新聞「社会保障」(『日本の世論』) 2002, 2004, 2005, 2006, 2007 内閣府「社会意識に関する世論調査」
A:Q35 B B:Q29 B	国か個人か:高齢者の医療・介護	OP5SRMDY	EQUAL4 KIDPARS OBTHELP	1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.9 毎日新聞「2001年高齢社会世論調査」 2003.7 内閣府「高齢者介護に関する世論調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」(『朝日総研リポート』08.3) 2009.10 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2009.12 朝日新聞「定期国民意識調査『家族はいま』」

A:Q35 C B:Q29 C	国か個人か：子どもの教育	OP5CCED	GOVEDOP	1983.1 生命保険文化センター「家族の変化と生活設計に関する調査」 2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」
A:Q35 D B:Q29 D	国か個人か：保育・育児	OP5CCARE	AIDKIDS	1983.1 生命保険文化センター「家族の変化と生活設計に関する調査」 2001.7 生命保険文化センター「生活者の価値観に関する調査」 2007.1 内閣府「社会意識に関する世論調査」
A:Q36 B:Q30	政治意識（保革5段階）	OP5RADCA	POLVIEWS POLVIEWY	1971～ 明推協「明るい選挙推進協会調査」 1983.6-1984.1 日本人の選挙行動研究会「日本人の選挙行動」(JES) 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2005.11-2007.2 早稲田大学 21世紀 COE「開かれた政治経済制度の構築」 「21世紀日本人の社会・政治意識に関する調査」(GLOPE2005-07) 2007.4-5 朝日新聞「全国世論調査『あなたにとって政治とは』」 2010.2 朝日新聞「政治意識調査」(『ジャーナリズム』10.5)
A:Q37	所得税の負担感	OP6TAXHI	INCTAX TAX	2001.11 読売新聞「税金」(『日本の世論』)
A:Q38 B:Q31	貧富解消政策への賛否	Q5GVEQAA	EQINCOME EQUALIZE EQWLTH EQWLTHY GOVEQINC HELPPOR	2009, 2010 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2011.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS)
A:Q39 B:Q32	支持政党	XX8PLPTY	PARTYID	1971～ 明るい選挙推進協会「衆議院総選挙／参議院選挙の実態調査」 1998～ NHK「政治意識月例調査」 2000 NES2000pre/post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002調査」 2002 NES2002pre/post 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジア・バロメータ」 2003-2004 早稲田大学 21世紀 COE「開かれた社会に関する意識調査」 2003.9-2005.9 東京大学蒲島・谷口研究室&朝日新聞「2003年衆院選-04年参院選-05年衆院選世論調査」(『日本政治研究』2-1;3-1) 2005-2007 早稲田大学 21世紀 COE「21世紀日本人の社会・政治意識に関する調査」(GLOPE2005-07) 2007.4-5 朝日新聞「全国世論調査『あなたにとって政治とは』」(『朝日総研レポート』07.9) 2007.5-6～2007.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2007年参院選世論調査」(『日本政治研究』5) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007-2009 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2008.6 NHK 放送文化研究所 第8回「日本人の意識調査・2008」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2009.8-10～2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009年衆院選-10年参院選世論調査」 2010.6 朝日新聞「緊急世論調査」(『ジャーナリズム』10.7)

A:Q40 1 B:Q33 1	政権担当能力政党：自民党	OLDPOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2007.5-6～2007.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2007 年参院選世論調査」（『日本政治研究』5） 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」 2009.6 朝日新聞「郵送調査『流動化する投票行動』（『ジャーナリズム』09.9） （自民・民主のみ） 2009.8-10～2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009 年衆院選-10 年参院選世論調査」
A:Q40 2 B:Q33 2	政権担当能力政党：民主党	ODPOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2007.5-6～2007.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2007 年参院選世論調査」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」 2009.8-10～2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009 年衆院選-10 年参院選世論調査」
A:Q40 3 B:Q33 3	政権担当能力政党：公明党	OKOMEIOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2007.5-6～2007.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2007 年参院選世論調査」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」 2009.8-10～2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009 年衆院選-10 年参院選世論調査」
A:Q40 4 B:Q33 4	政権担当能力政党：共産党	OCOMMPOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2007.5-6～2007.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2007 年参院選世論調査」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」 2009.8-10～2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009 年衆院選-10 年参院選世論調査」
A:Q40 5 B:Q33 5	政権担当能力政党：社民党	OSDPOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」
A:Q40 6 B:Q33 6	政権担当能力政党：みんなの党	OMINNAOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」
A:Q40 7 B:Q33 7	政権担当能力政党：その他の政党	OOTHEROK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」
A:Q40 8 B:Q33 8	政権担当能力政党：ない	ONOPLPOK		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」
A:Q40 9 B:Q33 9	政権担当能力政党：わからない	OPLPDONT		2000 NES2000pre 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002pre 2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」
A:Q47S1 B:Q33 7S	政権担当能力政党：国民新党	OKOKUMOK		2007 JESIV 「2007 年調査（選挙後調査）」 2009 JESIV 「2009 年調査（選挙後調査）」
A:Q47S2 B:Q33 7S	政権担当能力政党：たちあがれ日本	OTACHIOK		
A:Q47S3 B:Q33 7S	政権担当能力政党：新党日本	OSHINTOK		
A:Q47S4 B:Q33 7S	政権担当能力政党：大阪維新の会	OISHINOK		
A:Q41 B:Q34	望ましい政権	DESADMIN	PARTYID	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2009.8-10～2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009 年衆院選-10 年参院選世論調査」 2009.10 明るい選挙推進協会「第 45 回衆議院総選挙の実態」
A:Q42 B:Q35	外国人増加の賛否	QFNINCR	ETHCHNG LETIN LETIN1 LETINASN LETINEUR LETINHSP (EXCLDMM)	2000.11 内閣府「外国人労働者問題に関する世論調査」 2003.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『ナショナルアイデンティティ』」 2004.5 内閣府「外国人労働者の受入れに関する世論調査」 2005.8 大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター「多文化共生に関する都市実態調査」 研究会「ともに生きる住みよい町づくりアンケート」

A:Q43 B:Q36	自宅周辺の危険な場所の有無	FEARWALK	FEAR	2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2004.1 朝日新聞「定期国民意識調査」(『朝日総研リポート』04.4) 2004.7, 2006.12 内閣府「治安に関する世論調査」 2012.7 内閣府「治安に関する特別世論調査」
A:Q44 B:Q37	強盗等の被害経験	XROBBD1Y	LAW1 ROBBRY	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」 2004.7, 2006.12 内閣府「治安に関する世論調査」
A:Q45 B:Q38	空き巣被害経験	XSTOLN1Y	BURGLR LAW3	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」 2004.1 朝日新聞「定期国民意識調査」 2004.7, 2006.12 内閣府「治安に関する世論調査」
A:Q46 B:Q39	理想的な子どもの人数(一般論)	APPCCNUM	CHLDIDEL FOURKIDS NOKIDS NUMKIDS ONEKID THREKIDS TWOKIDS	1997, 2002, 2005, 2010 国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 2000, 2005 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2002, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2003.1 内閣府「若年層の意識実態調査」 2003.6 NHK 放送文化研究所 第7回「日本人の意識調査・2003」 2004.2 厚生労働省「少子化に関する意識調査」 2005.1 内閣府「国民生活選好度調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M)
A:Q46 5S B:Q39 5S	理想的な子どもの人数:5人以上の場合(具体的記述)	APPCCNMX	CHLDIDEL NUMKIDS	
A:Q47	希望する子どもの性別	APPCCSXB	(CHLDSEX) (CHLDSEX1)	1995.7 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1997, 2002, 2005, 2010 国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」 1998, 2003, 2008 統数研「日本人の国民性」全国調査 2000, 2005, 2006 家計経済研究所「消費生活に関するパネル調査」 2009.2 内閣府「アジア地域(韓国、シンガポール、日本)における少子化社会対策の比較調査」
A:Q48 B:Q40	三世帯同居観	OP2GNR	AGED	2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2008.6 NHK 放送文化研究所 第8回「日本人の意識調査・2008」 2009.12 朝日新聞「定期国民意識調査『家族はいま』」 2010.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」
A:Q49 B:Q42	意見への賛否:生活水準が低くなくても、電力消費を少なくするべきだ	Q4SAVELC	(GRNSOL)	
A:Q50	環太平洋経済連携協定(TPP)への賛否	Q2TPP	(NAFTA2) (NAFTA2A) (FREETRDE)	2011.11 朝日新聞「定例 RDD 調査」 2012.7-8 朝日新聞「郵送調査(原発・TPP・社会保障)」
A:Q51 B:Q43	適切な消費税率への意見	OPCNSMTX		
A:Q52 A B:Q41 A	意見についての賛否:離婚	Q4DIVOK	DIVBEST MARDIV MARNOMAR	2002, 2004, 2007, 2009 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2005.1 内閣府「国民生活選好度調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08)
A:Q52 B B:Q41 B	意見についての賛否:妻の仕事	Q4WWJBIA	FEWORK FEWORKIF	1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個性に関する調査」 2002, 2004, 2007, 2009 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2005 第一生命経済研究所「定点調査から見えてくる家族の変化」(『中央調査報』06.11) 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2007.4 日本大学人口研究所「全国調査『仕事と家族』」(『中央調査報』08.4)

A:Q52 C B:Q41 C	意見についての賛否:女性の幸福	Q4WNMGA	FEMARRY	2003.6, 2008.6 NHK 放送文化研究所「日本人の意識調査」 2004.11 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2004.12 NHK 放送文化研究所「現代日本人のライフスタイル 2004」(『放送研究と調査』05.5) 2009.12 朝日新聞「定期国民意識調査『家族はいま』」
A:Q52 D	意見についての賛否:男性の家事	Q4MNCOOK	MEHHWORK	2004.11, 2007.8, 2009.10 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2005 第一生命経済研究所「定点調査から見えてくる家族の変化」 2009.12 朝日新聞「定期国民意識調査『家族はいま』」
A:Q52 E B:Q41 D	意見についての賛否:性役割分担	Q4WWHHX	FEFAM FEHOME HUBBYWK1 HUBBYWRK MRMOM TRADMOD	2002.11 NHK 放送文化研究所「家庭と男女と役割に関する調査」 2003.6, 2008.6 NHK 放送文化研究所「日本人の意識調査」 2003.7 国立社会保障・人口問題研究所「第3回全国家庭動向調査」 2004.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第2回全国家族調査」(NFRJ03) 2004.11, 2007.8, 2009.10 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2005 第一生命経済研究所「定点調査から見えてくる家族の変化」 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2006.1 内閣府男女共同参画局「男女の働き方と仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する調査」 2007.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2008.7 国立社会保障・人口問題研究所「第4回全国家庭動向調査」 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08) 2010.3 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q52 F B:Q41 E	意見についての賛否:男性の幸福	Q4MNMGA	MEMARRY	2003.6, 2008.6 NHK 放送文化研究所「日本人の意識調査」 2004.12 NHK 放送文化研究所「現代日本人のライフスタイル 2004」
A:Q52 G	意見についての賛否:子どもへの影響	Q4JBMCC	FEPRESCH KIDSUFFR	2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」
A:Q52 H	意見についての賛否:子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	IMPKIDS KIDLESS MARKIDS NOKIDS	2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』) 2003.6 NHK 放送文化研究所 第7回「日本人の意識調査・2003」 2004.4 毎日新聞「人口・家族・世代」第1回世論調査 2004.11, 2007.8, 2009.10 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2004.12 NHK 放送文化研究所「現代日本人のライフスタイル 2004」 2005.1 内閣府「国民生活選好度調査」 2005 第一生命経済研究所「定点調査から見えてくる家族の変化」 2008.6 NHK 放送文化研究所 第8回「日本人の意識調査・2008」 2011.12 NHK 放送文化研究所「防災・エネルギー・生活に関する世論調査」
A:Q52 I B:Q41 F	意見についての賛否:妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	FEHELP	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」
A:Q53	女性天皇への賛否	OPEMPF		2005.11 朝日新聞「全国世論調査」 2005.12 読売新聞「読売全国世論調査」 2006.10 時事通信社「『女性天皇』についての世論調査」(『中央調査報』01.12)
A:Q54	長子天皇への賛否	OPEMP1C		2005.11 朝日新聞「全国世論調査」 2005.12 読売新聞「読売全国世論調査」

A:Q55 A	政治に関心がある	Q5POLINT	CIVIC INTPOL POLEFF8 POLINT POLINT1 WATCHGOV	2000 National Election Survey (NES) 2000pre 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 National Election Survey (NES) 2002pre/post 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジア・バロメータ」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2005.11-2007.2 早稲田大学 21 世紀 COE「開かれた政治経済制度の構築」「21 世紀日本人の社会・政治意識に関する調査 (GLOPE2005-07)」 2007.4-5 朝日新聞「全国世論調査『あなたにとって政治とは』」 2009.8-10~2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009 年衆院選-10 年参院選世論調査」 2009.10 明るい選挙推進協会「第 45 回衆議院総選挙の実態」 2011.11-12 朝日新聞「全国世論調査『あなたにとって政治とは』」(『ジャーナリズム』12.3)
A:Q55 B	社会のために役立ちたい	Q5CNTSOC		2012.1 内閣府「社会意識に関する世論調査」
A:Q55 C	近隣状況:互いに気にかけている	OPNBMTCN	(ANOMIA9)	
A:Q55 D	近隣状況:手助けしてくれる	OPNBASS	(HELPFUL)	
A:Q55 E	自分の問題は他人に頼らず解決したい	Q5SLVPRB		
A:Q56	カジノ合法化の賛否	OPCASINO		
A:Q57 B:Q68	人への信頼感	OP4TRUST	CANTRUST TRUST TRUST5 TRUSTY (FEWTRSTY) (TRUSTPEO)	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2005.11 2005 年 SSM 調査研究会「2005 年社会階層と社会移動日本調査」(SSM2005-J) 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
A:Q58 B:Q66	人間観 (一般): 人間の本性	OP7GDEVO	WORLD4	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第 11 次全国調査 2008.10 統数研「日本人の国民性」第 12 次全国調査
A:Q59 A	社会的受容:周囲の人はおおむね私に好意的である	ACPTFRND		
A:Q59 B	社会的受容:周囲の人からのけ者にされているように感じることがある	ACPTLEFT	ALIENAT4	
A:Q59 C	社会的受容:私の権利は社会から尊重されていると感じている	ACPTRGHT		
A:Q59 D	社会的受容:私は人々から社会に貢献できる人間だと認められている	ACPTCONT		
A:Q60 1	相談相手:配偶者	TLKSS	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2007.10 内閣府「第 8 回世界青年意識調査」 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
A:Q60 2	相談相手:親	TLKPM	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	
A:Q60 3	相談相手:子ども	TLKCC	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)
A:Q60 4	相談相手:兄弟姉妹・その他家族・親せき	TLKSIB	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2007.10 内閣府「第 8 回世界青年意識調査」 2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第 3 回全国家族調査」(NFRJ08)

A:Q60 5	相談相手:職場の上司または部下	TLKBOSS	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2007.10 内閣府「第8回世界青年意識調査」
A:Q60 6	相談相手:職場の同僚	TLKCLLG	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2007.10 内閣府「第8回世界青年意識調査」
A:Q60 7	相談相手:その他の仕事関係の人	TLKWWRK	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M)
A:Q60 8	相談相手:近所の人	TLKNNB	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.10 内閣府「第8回世界青年意識調査」
A:Q60 9	相談相手:その他の友人・知人・恋人	TLKFRI	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3	2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・若年パネル調査」(JLPS-Y) 2007.1 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト「東大社研・壮年パネル調査」(JLPS-M) 2007.10 内閣府「第8回世界青年意識調査」
A:Q60 10	相談相手:相談できる人はいない	TLKNO	DOWN1-2 DOWN1A-2A PROBHLP1-3 SOLVEOWN	
A:Q61 B:Q27	ボランティア活動への参加:今後の意向	WLVLD0		
A:Q62 A	組織への所属:政治団体	MEMPLTGP	GRPPARTY GRPPOL MEMPOLIT TYPOLIT	2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
A:Q62 B	組織への所属:業界団体	MEMIND	GRPUNION GRPWORK MEMFARM MEMPROF TYPFARM TYPFARM TYPFARM	2002 NES2002post 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジア・バロメータ」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2007.8 池田謙一「アジア・バロメータ2+CSSES3 パネル調査」 2009 JESIV「2009年調査(選挙後調査)」
A:Q62 C	組織への所属:ボランティアのグループ	MEMVLNTR	GRPCHRTY MEMSERV TYPFARM	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」 2000 NES2000post 2000.1 JED「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002post 2002.11 NHK放送文化研究所「転換期の政治意識・2002調査」(『放送研究と調査』03.4) 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジア・バロメータ」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2007.8 池田謙一「アジア・バロメータ2+CSSES3 パネル調査」 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2009 JESIV「2009年調査(選挙後調査)」 2010.3, 2011.3 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q62 D	組織への所属:市民運動のグループ	MEMCIVIL	FEJOIN GRNGROUP MEMNAT RACJOIN	2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002post 2002.11 NHK放送文化研究所「転換期の政治意識・2002調査」 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジア・バロメータ」 2007.8 池田謙一「アジア・バロメータ2+CSSES3 パネル調査」 2009 JESIV「2009年調査(選挙後調査)」

A:Q62 E	組織への所属:宗教の団体や会	MEMRL	CHURCHMEN CHURCHTX GRPCHURH GRPRELIG MEMCHURH TYPCHURCH	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2+CSES3 パネル調査」 2009 JESIV「2009年調査(選挙後調査)」
A:Q62 F	組織への所属:スポーツ関係のグループやクラブ	MEMSPORT	GRPSPORT GRPSPTS MEMSPORT TYPSPORT	2000, 2006, 2009 内閣府「体力とスポーツに関する世論調査」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」
A:Q62 G	組織への所属:趣味の会	MEMHOBBY	MEMHOBBY MEMLIT TYPHOBBY TYPLIT	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2+CSES3 パネル調査」 2009 JESIV「2009年調査(選挙後調査)」
A:Q62 H	組織への所属:生協	MEMCOOP		2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2+CSES3 パネル調査」 2009 JESIV「2009年調査(選挙後調査)」
A:Q63	町内会での活動頻度	FQNBAS	(LOCPROB)	2002.12 階層調査研究会「仕事と暮らしに関する全国調査」 2004.9, 2007.9 社会安全研究財団「社会生活における不安感に関するアンケート」 2011.3 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q64 1	ボランティア活動:まちづくり	XVLIMPRT	VOLFOUND VOLPUB	2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活選好度調査」 2012.2 朝日新聞「郵送調査『日本人と絆』」
A:Q64 2	ボランティア活動:自然や環境の保護	XVLNTENV	VOLENVIR	2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q64 3	ボランティア活動:安全な生活	XVLSAFE		2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活選好度調査」 2012.2 朝日新聞「郵送調査『日本人と絆』」
A:Q64 4	ボランティア活動:スポーツ・文化・芸術・学術	XVLSPTS	VOLART VOLARTS VOLEDOC VOLREC	
A:Q64 5	ボランティア活動:高齢者	XVLELD	VOLHUMAN VOLWKCHR	
A:Q64 6	ボランティア活動:子ども	XVLCC	VOLEDOC VOLYOUTH	2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活選好度調査」 2012.2 朝日新聞「郵送調査『日本人と絆』」
A:Q64 7	ボランティア活動:その他	XVLOTHR	VOLHLTH VOLINFRM VOLINTL VOLOTH VOLPOL VOLRELIG VOLWORK	
A:Q64 8	ボランティア活動:いずれも行っていない	XVLNONE		
A:Q647S	ボランティア活動:障害者	XVLDISAB		2006.10 総務省「社会生活基本調査」 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q65-1 1 B:Q28-1 1	寄付の経験:定期的な寄付	XDNTREG	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」

A:Q65-1 2 B:Q28-1 2	寄付の経験：募金箱に寄付	XDNTBOX	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」
A:Q65-1 3 B:Q28-1 3	寄付の経験：学校や地域を通して	XDNTSCH	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」
A:Q65-1 4 B:Q28-1 4	寄付の経験：マスコミを通して	XDNTMASS	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」

A:Q65-1 5 B:Q28-1 5	寄付の経験：その他	XDNTOTHR	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」
A:Q65-1 6 B:Q28-1 6	寄付の経験：していない	XDNTNONE	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」 2012.3 内閣府「国民生活選好度調査」
A:Q65-2 B:Q28-2	寄付の金額	SZDNT	GIVEARTS GIVECONG GIVEOTH GIVEREL TITHING TOTART TOTEDUC TOTENVIR TOTFOUND TOTHLTH TOTHUMAN TOTINFRM TOTINTL TOTOTH TOTPOL TOTPUB TOTREC TOTRELIG TOTWORK TOTYOUTH	2000.5 経済企画庁「国民生活選好度調査」

A:Q66 A	組織への信頼：大企業	TR3CORPZ	CONBIZ CONBUS CONBUSY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2002.11 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002 調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」(『中央調査報』07.9,08.10,10.4)
A:Q66 B	組織への信頼：宗教団体	TR3RLGPZ	CONCHURH CONCLERG CONCLERY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」(『朝日総研レポート』08.5)
A:Q66 C	組織への信頼：学校	TR3SCHLZ	CONEDUC CONEDUCY CONSCHLS	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.2 読売新聞「教育」(『日本の世論』) 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」
A:Q66 D	組織への信頼：中央官庁	TR3BCRAZ	CONFED CONFEDY CONGOVT FEDTRUST	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.11 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002 調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2+CSSES3 パネル調査」 2010.9 NHK 放送文化研究所「政治と社会に関する意識・2010」(『放送研究と調査』11.1)
A:Q66 E	組織への信頼：労働組合	TR3UNNZ	CONLABOR CONLABOY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」
A:Q66 F	組織への信頼：新聞	TR3NWSPZ	CONPRESS CONPRESY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2002.11 NHK 放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」(『放送研究と調査』03.3) 2002.11 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002 調査」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2010.9 NHK 放送文化研究所「政治と社会に関する意識・2010」(『放送研究と調査』11.1) 2011.9 新聞通信調査会「メディアに関する全国世論調査」(『中央調査報』12.5)

A:Q66 G	組織への信頼：病院	TR3HSPLZ	CONMEDIC CONMEDIY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2001.9 読売新聞「社会保障」(『日本の世論』) 2002.1 NHK 放送文化研究所「科学技術・生命倫理に関する世論調査」 2002.3 朝日新聞「医療」(朝日新聞総合研究センター『朝日総研リポート』02.6) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2011.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『健康』」
A:Q66 H	組織への信頼：テレビ	TR3TVZ	CONTV CONTVY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2002.11 NHK 放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」 2002.11 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002 調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2010.9 NHK 放送文化研究所「政治と社会に関する意識・2010」(『放送研究と調査』11.1) 2011.9 新聞通信調査会「メディアに関する全国世論調査」
A:Q66 I	組織への信頼：裁判所	TR3SPCAZ	CONCOURT CONJUDGE CONJUDGY	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2007.8 池田謙一「アジアンパロメーター2+CSSES3 パネル調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2008.12 朝日新聞「定期国民意識調査「あなたと法律・裁判」」(『ジャーナリズム』09.2)
A:Q66 J	組織への信頼：学者・研究者	TR3ACDAZ	CONSCI CONSCIY TRSTPROF	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」
A:Q66 K	組織への信頼：国会議員	TR3CGMNZ	CONCONG CONLEGIS CONLEGIY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.5 読売新聞「政治意識」(『日本の世論』) 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.11 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002 調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2009.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2010.9 NHK 放送文化研究所「政治と社会に関する意識・2010」(『放送研究と調査』11.1)
A:Q66 L	組織への信頼：市区町村議会議員	TR3CITYZ	LOCCARE LOCTRUST	1999.3 読売新聞「地域住民意識」(『日本の世論』)
A:Q66 M	組織への信頼：自衛隊	TR3DEFZ	CONARMY CONARMYY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2006.2, 2009.1 内閣府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」

A:Q66 N	組織への信頼：警察	TR3COPZ	(TRTCOPS)	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2000.11 読売新聞「治安」(『日本の世論』) 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2001.12 朝日新聞「揺らぐ『生活の安全』」(『朝日総研レポート』02.4) 2002.11 NHK放送文化研究所「転換期の政治意識・2002調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2008.12 朝日新聞「定期国民意識調査「あなたと法律・裁判」」 2010.9 NHK放送文化研究所「政治と社会に関する意識・2010」(『放送研究と調査』11.1)
A:Q66 O	組織への信頼：金融機関	TR3FINZ	CONFINAN CONFINAY	
A:Q67	死刑制度の賛否	Q2DTHPY	CAPPUN CAPPUN2 DEATHPEN	2004, 2009 内閣府「基本的法制度に関する世論調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2008.12 朝日新聞「定期国民意識調査（あなたと法律・裁判）」
A:Q68-1 B:Q44-1	信仰する宗教の有無（本人）	DORL	RELIG	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.12 読売新聞「宗教観」(『日本の世論』) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2003.7, 2008.6 NHK放送文化研究所「日本人の意識調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」(『朝日総研レポート』08.3) 2008.10 統数研「日本人の国民性」第12次全国調査 2008.11 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『宗教』」
A:Q68-2 B:Q44-2	信仰する宗教（本人）	XXRL	RELIG	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2008.11 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『宗教』」
A:Q68-3 B:Q44-3	信仰の度合い（本人）	DO3PIOUS	FEELREL RELITEN RELPERSN	
A:Q69 A B:Q71 A	災害発生の可能性：地震	DISQUAKE		2011.12 NHK放送文化研究所「防災・エネルギー・生活に関する世論調査」
A:Q69 B B:Q71 B	災害発生の可能性：津波	DISTSNM		
A:Q69 C B:Q71 C	災害発生の可能性：高潮や河川の氾濫	DISFLOOD		
A:Q69 D B:Q71 D	災害発生の可能性：噴火	DISVOLC		
A:Q69 E B:Q71 E	災害発生の可能性：土砂災害	DISLAND		
A:Q69 F B:Q71 F	災害発生の可能性：原子力発電所の事故	DISNUC	NUKEACC	
A:Q70 B:Q72	災害発生に対する不安	AXDIS		
A:Q71 B:Q73	原子力政策への意見	OPNUCPOL	ENERGY FUTENRGY NUKEELEC (NUKEGEN) (NUKEFAM)	2009.10 内閣府「原子力に関する特別世論調査」 2011.5 時事通信社「東日本大震災と原子力発電に関する全国世論調査」(『中央調査報』11.7) 2011.12 NHK放送文化研究所「防災・エネルギー・生活に関する世論調査」 2011.12, 2012.2, 2012.3 朝日新聞「定例 RDD 調査」
A:Q72	震災直後の政府の対応への評価	OPGOVAQK		2011.11 朝日新聞「朝日郵送調査『あなたにとって政治とは』」(『ジャーナリズム』12.3)
A:Q73	震災復興に対する現在の政府の対応への評価	OPGOVREC		2011.11 朝日新聞「朝日郵送調査『あなたにとって政治とは』」
A:Q74 1 B:Q74 1	災害に対する支援活動：寄付・募金	SUPMONEY		2012.4 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」

A:Q74 2 B:Q74 2	災害に対する支援活動:物資提供	SUPGOODS		
A:Q74 3 B:Q74 3	災害に対する支援活動:被災地の物品購入	SUPPURCH		2012.4 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q74 4 B:Q74 4	災害に対する支援活動:被災地の企業に投資	SUPINV		
A:Q74 5 B:Q74 5	災害に対する支援活動:復興国債の購入	SUPBONDS		
A:Q74 6 B:Q74 6	災害に対する支援活動:被災地でのボランティア活動	SUPVOLIN		2012.4 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q74 7 B:Q74 7	災害に対する支援活動:被災地以外でのボランティア活動	SUPVOLOT		2012.4 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q74 8 B:Q74 8	災害に対する支援活動:その他	SUPOTHER		
A:Q74 9 B:Q74 9	災害に対する支援活動:いずれも行っていない	SUPNO		
A:Q75 A B:Q75 A	震災後の会話機会の変化:父親	CHCOPP		
A:Q75 B B:Q75 B	震災後の会話機会の変化:母親	CHCOMM		
A:Q75 C B:Q75 C	震災後の会話機会の変化:子ども	CHCOCC		
A:Q75 D B:Q75 D	震災後の会話機会の変化:配偶者や恋人	CHCOSS		
A:Q76 1 B:Q76 1	震災による仕事への影響:就業時間の短縮	QKWRKHR		2011.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q76 2 B:Q76 2	震災による仕事への影響:仕事量減少	QKWRKRED		
A:Q76 3 B:Q76 3	震災による仕事への影響:自宅待機	QKHOME		
A:Q76 4 B:Q76 4	震災による仕事への影響:休業日の変更	QKBUSDAY		2011.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q76 5 B:Q76 5	震災による仕事への影響:残業の増加	QKOVRTM		
A:Q76 6 B:Q76 6	震災による仕事への影響:勤務先倒産	QKBNKOWN	(OUTOFBIZ)	
A:Q76 7 B:Q76 7	震災による仕事への影響:取引先倒産	QKBNKCLI		
A:Q76 8 B:Q76 8	震災による仕事への影響:賃金カット	QKWGDWN		
A:Q76 9 B:Q76 9	震災による仕事への影響:解雇	QKFIRE		
A:Q76 10 B:Q76 10	震災による仕事への影響:契約更新	QKNORENW		2011.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q76 11 B:Q76 11	震災による仕事への影響:希望退職	QKRETIRE		
A:Q76 12 B:Q76 12	震災による仕事への影響:その他	QKOT		2011.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q76 13 B:Q76 13	震災による仕事への影響:直接・間接の影響はない	QKNOINF		2011.10 連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査」
A:Q76 14 B:Q76 14	震災による仕事への影響:仕事についていなかった	QKUNEMP		
A:Q76 12S1 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:節電・停電	QKSPOW		
A:Q7612S 2 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:流通・交通障害・物資不足	QKSHOG		
A:Q7612S 3 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:放射線不安・風評被害	QKHARR		
A:Q76 12S 4 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:売上減・顧客減	QKDECUS		
A:Q76 12S 5 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:業務増	QKINCB		

A:Q76 12S 6 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:売上増	QKINCS		
A:Q76 12S 7 B:Q76 12S	震災による仕事への影響:業務応援・震災・防災対応	QKDWE		
A:Q77 B:Q77	放射性物質による食品汚染の不安感	AXFDRAD	(GRNCON) (ENPRBUS) (ENPRBFAM) (NUKEFAM)	2012.7-8 朝日新聞「郵送調査(原発・TPP・社会保障)」
A:Q78 A B:Q78 A	環境被害:大気汚染	ENHMAP	(CARSFAM) (ENPRBFAM) (GRNCON) (GRNEFFME) (INDUSFAM)	2003.6 内閣府「生活環境、生活型公害に関する世論調査」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」
A:Q78 B B:Q78 B	環境被害:水質汚染	ENHMWP	(ENPRBFAM) (GRNCON) (GRNEFFME) (WATERFAM)	
A:Q78 C B:Q78 C	環境被害:土壌汚染	ENHMSP	(GRNCON) (GRNEFFME)	
A:Q79 B:Q63	自然災害時の地域の人どうしの協力	COMMDIS		
A:Q80 B:Q79	東日本大震災における復興増税への賛否	OPTAXQK		2011.11 朝日新聞「定例 RDD 調査」
B:Q8	健康状態(本人)(EASS 尺度)	OP5HLTHE	HEALTH HEALTH1	2000.2 総理府「生活習慣病に関する世論調査」 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」 2004, 2006 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2008.4, 2011.4 時事通信社「健康とスポーツに関する世論調査」(『中央調査報』08.6,11.6) 2009.1 東京大学社会科学研究所「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査」(JLPS) 2009.2 NHK 放送文化研究所「健康に関する世論調査」(『放送研究と調査』09.8)
B:Q11	幸福度 (EASS 尺度)	OP5HAPPE	HAPPY HAPPY7 HAPUNHAP	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2004.2 大阪大学 COE「くらしの好みと満足度についてのアンケート」(『中央調査報』05.12) 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」(『朝日総研リポート』08.5) 2008, 2010, 2011, 2012 内閣府「国民生活選好度調査」 2010.1 大阪大学社会経済研究所「くらしの好みと満足度についてのアンケート」 2012.2 朝日新聞「郵送調査『日本人と絆』」
B:Q45	主な勤め先の種類:公益的団体	JOBNPO	WORKFOR WRKGOVT	2003.1 第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」
B:Q46	配偶者の主な勤め先の種類:公益的団体	SSJBNPO	SPWRKGV	
B:Q47 A	組織への積極的参加:政治団体	PRTPLTGP	ACTPOLIT GRPPARTY GRPPOL MEMPOLIT TYPPOLIT	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q47 B	組織への積極的参加:地縁組織(自治会・町内会)	PRTNBAS	GRPNEI	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2011.3 内閣府「国民生活選好度調査」
B:Q47 C	組織への積極的参加:ボランティア・NPO	PRTVLNTR	ACTSERV GRPCHRTY MEMSERV TYPSEV	
B:Q47 D	組織への積極的参加:市民の会・生協	PRTCIVIL	FEJOIN GRNGROUP MEMNAT RACJOIN	

B:Q47 E	組織への積極的参加:宗教の団体や会	PRTRL	ACTCHURH CHURHACT CHURCHMEN CHURCHTX GRPCHURH GRPRELIG MEMCHURH TYPCHURCH RELACTIV1	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q47 F	組織への積極的参加:同窓会	PRTALUM	ACTGREEK MEMGREEK	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q47 G	組織への積極的参加:趣味の会やスポーツクラブ	PRTHOBBY	ACTHOBBY ACTLIT ACTSPORT GRPSPORT MEMHOBBY MEMLIT TYPHOBBY TYPLIT	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2011.3 内閣府「国民生活選好度調査」
B:Q47 H	組織への積極的参加:労働組合	PRTUNION	ACTUNION MEMUNION UNION	2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q47 I	組織への積極的参加:専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体	PRTPROF	ACTFARM ACTPROF GRPUNION GRPWORK MEMFARM MEMPROF TYPFARM TYPPROF	
B:Q48	過去 1 年間にもっとも積極的に参加した会や組織	PRTMSTAT	MOSTACT CAREGRP	
B:Q49	参加している組織のなかの人間関係	ORGHIERA		2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q50	参加している組織内の人々の同質性	ORGHOMO		2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q51	ふだんの 1 日に接する人の数:家族・親族	PINTDFA	(BROCALL) (BROVISIT) (BYEMAIL) (BYEMPROB) (BYPHONE) (COUSINS) (DAUCALL) (DAUVISIT) (INPERSON) (KIDCALL) (KIDVISIT) (LETTERS) (MACALL) (MACALL1) (MAVISIT) (MAVISIT1) (MEETINGS) (NIECENEP) (NUMCNTCT) (PACALL) (PACALL1) (PARSLAW) (PAVISIT) (PAVISIT1) (PEOCNTCT) (RELCALL) (RELVISIT) (SIBINLAW)	2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際調査『政府の役割』」

			(SIBCALL) (SIBVISIT) (SISCALL) (SISVISIT) (SOCPARS) (SOCREL) (SOCSIBS) (SONCALL) (SONVISIT) (UNCAUNTS)	
B:Q52	ふだんの1日に接する人の数：家族・親族以外	PINTDOT	PEOCNTCT (BSTCALL) (BSTVISIT) (BYEMAIL) (BYEMPROB) (BYPHONE) (FRICALL) (FRIVISIT) (INPERSON) (LETTERS) (MEETINGS) (NUMCNTCT)	2006.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際調査『政府の役割』」
B:Q53	1日に接する家族や親類以外の人の地位	NOKINST		
B:Q54 A	交流のある知人の具体的な職業：大学教授	OCPPROF		
B:Q54 B	交流のある知人の具体的な職業：弁護士	OCP LAW	ACQLAWS	
B:Q54 C	交流のある知人の具体的な職業：看護師	OCPNURS		
B:Q54 D	交流のある知人の具体的な職業：コンピュータプログラマー	OCPCOMP		
B:Q54 E	交流のある知人の具体的な職業：中学校の教員	OCPTEACH		
B:Q54 F	交流のある知人の具体的な職業：人事担当者	OCP PERS		
B:Q54 G	交流のある知人の具体的な職業：農業従事者	OCPFARM		
B:Q54 H	交流のある知人の具体的な職業：美容師・理容師	OCPHAIR		
B:Q54 I	交流のある知人の具体的な職業：受付係	OCPRCPT		
B:Q54 J	交流のある知人の具体的な職業：警察官	OCPPOLIC	ACQCOPS	
B:Q55 A	海外に住んでいる親類、友人、知り合い	ACQABRD		
B:Q55 B	外国人の知り合い	ACQFNR	(ACQMYRAC) (ACQNHASN) (ACQNHBLCL) (ACQNHHSPL) (ACQNHWHST) (ACQWKASN) (ACQWKBLCL) (ACQWKHSPL) (ACQWKWHST) (ACQVAASN) (ACQVABLK) (ACQVAHSPL) (ACQVAWHST) (ASNCOM) (ASNSCHL) (ASNWRK) (BLKCOM)	2006.7 中央大学法学部猪口研究室「アジア・バロメータ―2006」 2007.2-3 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジア・バロメータ第2波」

			(BLKSCHL) (BLCWRK) (HISPCOM) (HISPSCHL) (HISWRK) (JEWSCOM) (JEWSSCHL) (JEWSWRK) (KNWASN) (KNWBLK) (KNWHISP) (KNWJEW) (KNWWHT) (WHTCOM) (WHTSCHL) (WHTWRK)	
B:Q56-1	職業紹介ネットワーク:就職の際に協力してくれた人の人数	JBNETNUM	(ASKHELP) (FNDJOB2) (FINDJOB3) (FINDJOB4) (LEARNJOB)	
B:Q56-2	職業紹介ネットワーク:協力が役立った程度	JBNETUSE	(FNDJOB2) (FINDJOB3) (FINDJOB4)	
B:Q57-1	家族や親類以外の人との外食頻度	EATNKFQ	(SOCOMMUN) (SOCFRIEND)	
B:Q57-2 A	外食時の状況:地位の高い人が最初に話し始める	EATNKHI		
B:Q57-2 B	外食時の状況:1人か2人の人が会話を支配	EATNKDOM		
B:Q57-2 C	外食時の状況:席順に注意を払う	EATNKSEA		
B:Q57-3	外食時の状況:外食時に新しい知り合いができる頻度	EATNKNEW		
B:Q58 A	援助を求める相手:悩みや心理的問題	HLPWRRY	(BRKDDO1) (BRKDHL1) (CHANGE1) (DOWN1) (DOWN1A) (MNILDO1) (UPSET1)	
B:Q58 B	援助を求める相手:健康上の問題	HLPPLTH	(SICK1) (SICK1A)	
B:Q58 C	援助を求める相手:家事や育児、介護の問題	HLPCARE	(CHORES1)	2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08) 2006.3 文部科学省「地域の教育力に関する実態調査」
B:Q58 D	援助を求める相手:金銭的な問題	HLPPIN	BORROWED WHOLOAND (BORROW1) (BORROW1A)	2009.1 日本家族社会学会全国家族調査委員会「第3回全国家族調査」(NFRJ08)
B:Q58 E	援助を求める相手:緊急時や災害時の問題	HLPDIS	(CHANGE1)	
B:Q59 A	つきあいのある近所の人数:あいさつ程度	NNBGREET	(NEIFRD)	
B:Q59 B	つきあいのある近所の人数:頼み事や相談	NNBFAVOR	(HELPAWAY) (NEIFRD)	
B:Q60 A	意見交換:立場や地位がほぼ同じ知り合い	SOTOLEQ		
B:Q60 B	意見交換:立場や地位が高い知り合い	SOTOLHI		
B:Q60 C	意見交換:立場や地位が低い知り合い	SOTOLLO		

B:Q61 A	地域の会合：環境問題	MEETENV	ENVIRO12 GRNDEMO	
B:Q61 B	地域の会合：教育問題	MEETEDU		
B:Q61 C	地域の会合：安全・安心に関する問題	MEETSAFE		
B:Q61 D	地域の会合：消費者問題	MEETCONS		
B:Q62 1	過去1年間のボランティア活動：自分の住んでいる地域をよくする	VOLCOMM	VOLENVIR VOLPUB VOLFOUND	2011.3 内閣府「国民生活選好度調査」 2011.10 総務省「社会生活基本調査」
B:Q62 2	過去1年間のボランティア活動：スポーツ・文化・芸術・学術	VOLSPORT	VOLEDUC VOLREC VOLART VOLYOUTH	
B:Q62 3	過去1年間のボランティア活動：社会的な支援を必要とする人々	VOLVULN	VOLHUMAN VOLINTL VOLWKCHR	
B:Q62 4	過去1年間のボランティア活動：その他	VOLOTH	VOLINFRM VOLOTH	
B:Q62 5	過去1年間の活動：政治や政策	VOLPOL	SWAYVOTE VOLPOL MONPOL HRSPOL VOLWKPOL OTHLOBBY PETITION CONTACT MEETING SIGNPET PROTEST CONOFFCL GIVCHNG HLPNEEDY PARTTHON RACWRITE RACGIVE RACJOIN FEWRITE FEGIVE FEJOIN POLRALLY WORKPOL LOCLOBBY LOBBYGRP RPRTST15 RPRTST35 CIVRIGHT ANTIWAR PROWAR SCHOOL GIVPOL GAVEPOL SIGNDPET AVOIDBUY JOINDEM ATTRALLY CNTCTGOV POLFUNDS USEMEDIA	
B:Q62 6	過去1年間の活動：いずれも行なっていない	VOLNO		
B:Q64 1	選挙運動の依頼：家族・親類	ELCFAM		2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q64 2	選挙運動の依頼：職場の人	ELCWORK		
B:Q64 3	選挙運動の依頼：近所の人	ELCNB		
B:Q64 4	選挙運動の依頼：友人	ELCFRI		

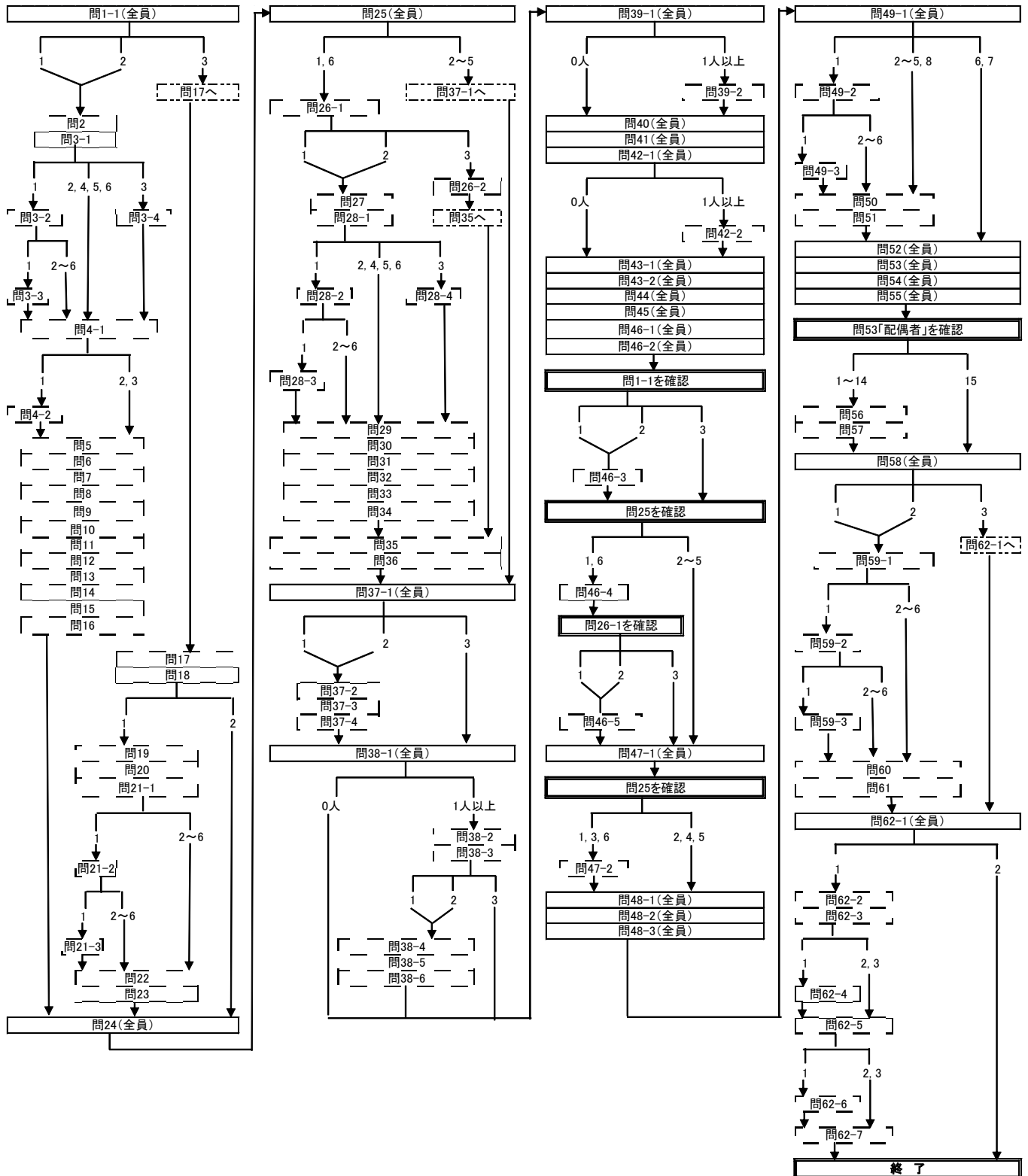
B:Q64 5	選挙運動の依頼:信仰しているお寺や神社や教会の人	ELCRELIG		
B:Q64 6	選挙運動の依頼:所属している趣味やスポーツなどの会の人	ELCHOBBY		2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q64 7	選挙運動の依頼:選挙運動員	ELCCAMP		
B:Q64 8	選挙運動の依頼:その他	ELCOTHER		2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
B:Q64 9	選挙運動の依頼:誰からも頼まれなかった	ELCNO		
B:Q65 A	信頼感 (EASS 尺度): 親類	TR4RELAT		
B:Q65 B	信頼感 (EASS 尺度): 友人	TR4FRI		
B:Q65 C	信頼感 (EASS 尺度): 近所の人	TR4NB		
B:Q65 D	信頼感 (EASS 尺度): 職場の人	TR4CLG		
B:Q65 E	信頼感 (EASS 尺度): 初対面の人	TR4STRNG		
B:Q65 F	信頼感 (EASS 尺度): 医者	TR4PHYS	CONMEDIC CONMEDIY DOC15-20 DOC15A-20A	2011.11 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『健康』」
B:Q65 G	信頼感 (EASS 尺度): 銀行員	TR4BANK	CONFINAN CONFINAY	
B:Q65 H	信頼感 (EASS 尺度): 企業経営者・役員	TR4EXEC	CONBIZ CONBUS CONBUSY	
B:Q65 I	信頼感 (EASS 尺度): 報道関係者	TR4JRNL	CONPRESS CONPRESY CONTV CONTVY	
B:Q65 J	信頼感 (EASS 尺度): 非政府組織や非営利団体のリーダー	TR4NGO		
B:Q65 K	信頼感 (EASS 尺度): 教員	TR4TEACH	CONEDUC CONEDUCY CONSCHLS	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.2 読売新聞「教育」(『日本の世論』) 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002.12 朝日新聞「第25 回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」
B:Q65 L	信頼感 (EASS 尺度): 地方公務員	TR4LOCGV	LOCTRUST	
B:Q65 M	信頼感 (EASS 尺度): 国家公務員	TR4CNTGV	CONFED CONFEDY CONGOVT FEDTRUST	
B:Q65 N	信頼感 (EASS 尺度): 警察官	TR4POLIC	(TRTCOPS)	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2000.11 読売新聞「治安」(『日本の世論』) 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2001.12 朝日新聞「揺らぐ『生活の安全』」(『朝日総研レポート』02.4) 2002.11 NHK 放送文化研究所「転換期の政治意識・2002 調査」 2002.12 朝日新聞「第25 回定期国民意識調査」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2008.12 朝日新聞「定期国民意識調査「あなたと法律・裁判」」 2010.9 NHK 放送文化研究所「政治と社会に関する意識・2010」

B:Q65 O	信頼感 (EASS 尺度): 自衛隊員	TR4SDF	CONARMY CONARMYY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2006.2, 2009.1 内閣府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」 2007.7, 2008.38, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」
B:Q65 P	信頼感 (EASS 尺度): 裁判官	TR4JUDGE	CONCOURT CONJUDGE CONJUDGY	2000.7, 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2007.7, 2008.8, 2009.12 中央調査社「議員・官僚・大企業・警察等の信頼感調査」 2007.8 池田謙一「アジアンバロメーター2+CSSES3 パネル調査」 2008.2 朝日新聞「政治・社会意識基本調査」 2008.12 朝日新聞「定期国民意識調査「あなたと法律・裁判」」(『ジャーナリズム』09.2) 2010.9 NHK「政治と社会に関する意識・2010」
B:Q67 A	国民と政治のかかわり: 市民の影響力 (EASS 尺度)	Q7NOPWR	POLEFF1 POLEFF3 POLEFF6 POLEFF11	2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2000, 2009, 2010 内閣府「社会意識に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002post 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジアン・バロメータ」 2003-2004 早稲田大学 21世紀 COE「開かれた社会に関する意識調査」 2005 早稲田大学 21世紀 COE「21世紀日本人の社会・政治意識に関する調査 (GLOPE2005)」 2007 JESIV「2007年調査 (選挙後調査)」 2009 JESIV「2009年調査 (選挙後調査)」
B:Q67 B	国民と政治のかかわり: 理解度 (EASS 尺度)	Q7GVCMLP	CIVIC POLEFF13 POLEFF19	2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 NES2002post 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジアン・バロメータ」 2003-2004 早稲田大学 21世紀 COE「開かれた社会に関する意識調査」 2005 早稲田大学 21世紀 COE「21世紀日本人の社会・政治意識に関する調査 (GLOPE2005)」 2007 JESIV「2007年調査 (選挙後調査)」 2009 JESIV「2009年調査 (選挙後調査)」
B:Q67 C	政治に関心がある (EASS 尺度)	Q7POLINT	CIVIC INTPOL POLEFF8 POLINT POLINT1 WATCHGOV	2000 National Election Survey (NES) 2000pre 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001.7-2005.9 JESIII 研究会「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2002 National Election Survey (NES) 2002pre/post 2002.1 Asian Barometer (池田謙一ほか)「アジアン・バロメータ」 2005.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査 2005」 2005.11-2007.2 早稲田大学 21世紀 COE「開かれた政治経済制度の構築」21世紀日本人の社会・政治意識に関する調査 (GLOPE 2005-07)」 2007.4-5 朝日新聞「全国世論調査『あなたにとって政治とは』」 2009.8-10~2010.7-8 東京大学谷口研究室・朝日新聞「2009年衆院選-10年参院選世論調査」 2009.10 明るい選挙推進協会「第45回衆議院総選挙の実態」 2011.11 朝日新聞「郵送調査『あなたにとって政治とは』」
B:Q67 D	社会のために役立ちたい (EASS 尺度)	Q7CNTSOC	(LOCALGVT)	2012.4 内閣府「社会意識に関する世論調査」

B:Q67 E	近隣状況:互いに気にかけている (EASS 尺度)	Q7NBMTCN		
B:Q67 F	近隣状況:手助けしてくれる (EASS 尺度)	Q7NBASS		
B:Q67 G	自分の問題は他人に頼らず解決したい (EASS 尺度)	Q7SLVPRB	DECSELF SOLVEOWN	
B:Q69	人生に対する自己効力感	POWCHGLF	LITCNTRL OWNDOING (FATALISM) (PREDETER)	
B:Q70 1	保有金融商品:債券	FINBOND		2010.1 大阪大学社会経済研究所「くらしの好みと満足度についてのアンケート」 2011.10 金融広報委員会「家計の金融行動に関する世論調査」
B:Q70 2	保有金融商品:外貨預金	FINFRGN		
B:Q70 3	保有金融商品:投資信託	FININVTR	(INVEST12) (INVESTGN)	
B:Q70 4	保有金融商品:公開株	FINSTOCK	BUYVAL OWNSTOCK OPS2005 OPS2009 STOCKOPS (INVEST12) (INVESTGN)	
B:Q70 5	保有金融商品:その他	FINOTHER		
B:Q70 6	保有金融商品:いずれも保有していない	FINNO		
最後尾	ウエイト	WEIGHT	FORMWT. OVERSAMP WTSS WTSSALL WTSSNR	

木村雅文・杉田陽出

Ⅲ. 7 面接調査票 フローチャート





文部科学省指定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

2012 年 2 月
JGSS-2012 面接調査票

「第 9 回 生活と意識についての国際比較調査」

調査企画：大阪商業大学 JGSS 研究センター
協力：東京大学社会科学研究所
調査実施：社団法人中央調査社

IDUSE 識別番号
BLOCK 地域ブロック
PREF 都道府県名
SIZE 市郡規模
SIZE2K 市郡規模(2000 年時点)

	訪問日	訪問時間	話をした人
1	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
2	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
3	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
4	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
5	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
6	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
7	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
8	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
9	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在
10	月 日 ()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在

対象者本人に会えるまでの訪問を全て記録する。
10 回を越えた訪問の記録は不要。
接触ができるまで、必ず 4 日以上訪問する。
(同日に 2 度訪問しても 1 日と数えるが、同日の訪問を禁止するわけではない)

回収状況
面接票 1 面接完了 DATE (月 日) MONTH DAY 2 面接不能 留置票 1 回収完了 DATEB (月 日) MONTHB DAYB 2 回収不能 一方で調査不能の場合、次のページを忘れず記入する。
留置票の受取予定日時

SEXA		DOBYEAR		AGEB		MARC		FORM			
支局 番号	地点 番号	対象 番号	性別 A 欄	生年月 B 欄			12/31 年齢 C 欄	婚姻状態 D 欄	留置票 E 欄	点検者	
			男 = 1 女 = 2	大正 = 2 昭和 = 3 平成 = 4		年	月		1 2 3 4 5 6		

D 欄は問 25 の回答番号に○をする。留置票表紙 D 欄にも面接票問 25 の回答番号に○をする。

面接票か留置票の一方でも調査不能であった場合、このページを必ず記入する。

N1 調査不能と決定した日時

	月		日	1 午前		時		分頃
				2 午後				

N2-1 対象者の家の種類

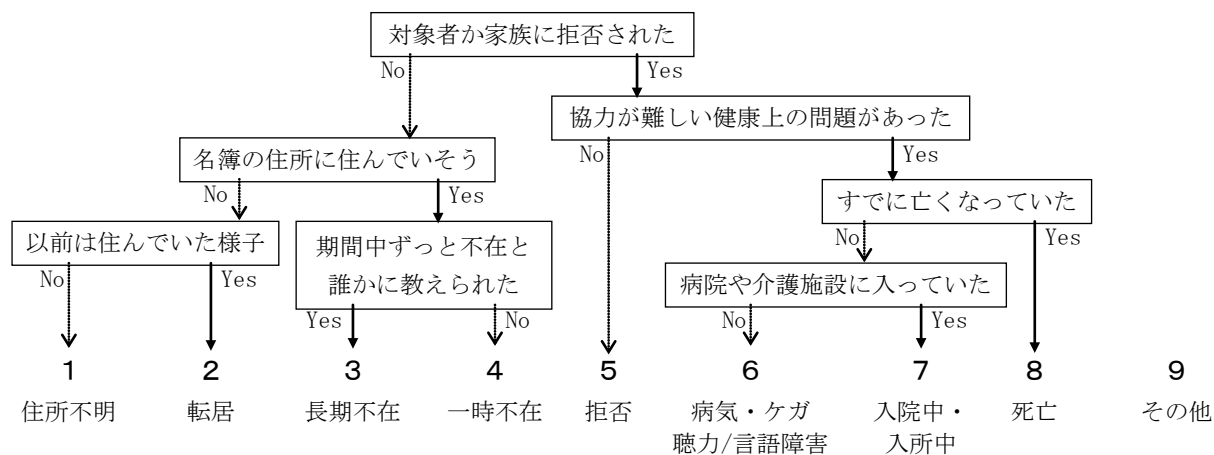
- 1 一戸建て 2 集合住宅（アパート・マンションなど） 3 不明



N2-2 その集合住宅の入口は、オートロックでしたか。

- 1 はい 2 いいえ

N3 調査不能の理由



上の流れ図に沿って理由を分類する。

結果に違和感がある場合や変わった状況の場合は、「9 その他」に○をつけ、下の欄を詳しく記入する。

ここで○をつけた番号は、対象者名簿の「欠票 No」に転記する。

N4 調査不能の具体的な状況（複雑な状況については、詳しく記入してください）

はじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問 1〔回答票 1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をする事になっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK

1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)
仕事をした	仕事をもっているが、 病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	仕事をしていない
↓		↓
		6 ページ 問 17 へ

問 2 あなたは、先週、残業も含めて仕事を合計何時間しましたか。2 つ以上仕事をおもちの場合は、主な仕事 1 つとそれ以外の仕事にわけて、それぞれの時間を教えてください。

サービス残業も含め、実際に働いた時間数を答えてもらう。

副業をもっていない場合は、副業の時間数に 0 (ゼロ) と記入する。

先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、ふだんの状態について答えてもらう。

主な仕事を週合計で

--	--	--

時間

XJOBHWK

副業を週合計で

--	--	--

時間

SZSJBHWK

お仕事について少し詳しくおうかがいします。2 つ以上仕事をおもちの方は、主な仕事 1 つについてお答えください。

問 3-1〔回答票 2〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

2 (イ)「会社などの役員」と 3 (ウ)「自営業主・自由業者」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

TPJB

1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)	4 (エ)	5 (オ)	6
雇われて いる人	会社などの 役員	自営業主・ 自由業者	自家営業の 手伝い	内職	わからない
↓		↓			

問 3-2〔回答票 3〕あなたの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

TPJBS

- 1 (ア) 常時雇用の職員・従業員
- 2 (イ) パート・アルバイト
- 3 (ウ) 派遣社員
- 4 (エ) 契約社員
- 5 (オ) 嘱託
- 6 わからない

問 3-3〔回答票 4〕あなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPJOBP

- 1 (ア) 役職なし
- 2 (イ) 職長・班長・組長など
- 3 (ウ) 係長 (係長相当)
- 4 (エ) 課長 (課長相当)
- 5 (オ) 部長 (部長相当)
- 6 (カ) その他の役職
(具体的に)
- 7 わからない

問 3-4 家族以外に従業員を雇っていますか (アルバイトを含みます)。

TPJBSE

- 1 はい
- 2 いいえ

問 4-1〔回答票 5〕あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。

DOCMT

	1	2	3
	(ア)	(イ)	(ウ)
SZCMTTL			
およそ	時間	住まいと 職場は同じ	日によって 行き先が違う
	SZCMTTHR	SZCMTMIN	

問 4-2〔回答票 6〕通勤手段は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|----------|------------|
| CMTWALK | 1 (ア) 徒歩のみ |
| CMTBCYL | 2 (イ) 自転車 |
| CMTMCYL | 3 (ウ) バイク |
| CMTBUS | 4 (エ) バス |
| CMTTRAIN | 5 (オ) 電車 |
| CMTCAR | 6 (カ) 自動車 |
| CMTBOAT | 7 (キ) 船 |
| CMTETC | 8 (ク) その他 |

問 5〔回答票 7〕あなたが働く職場は、この中のどれにあたりますか。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

TP4WPLA

- 1 (ア) 官公庁
- 2 (イ) 単独事業所（他に事業所はない）
- 3 (ウ) 支店・支所（本社・本店は他にある）
- 4 (エ) 本社・本店（他に支店・支所などがある）
- 5 わからない

問 6 あなたが働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

XXWPL

（できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可）

問 7 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

XXJOB

XXJOBE

（できるだけ詳しく具体的に）

問 8 あなたはその仕事を先週何日しましたか。

先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、ふだんの状態について答えてもらう。

XJOBWK

週 日

問 9 あなたは、通常 1 週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

XJBSC

週合計で 時間

問 10 現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数でお答えください。

XJOBYR

--	--	--

年間

1 年未満の場合は 0（ゼロ）と記入。

問 11〔回答票 8〕同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

SZTTLSTA

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|
| 1 (ア) 1 人 | 5 (オ) 30～99 人 | 9 (ケ) 1,000～1,999 人 |
| 2 (イ) 2～4 人 | 6 (カ) 100～299 人 | 10 (コ) 2,000～9,999 人 |
| 3 (ウ) 5～9 人 | 7 (キ) 300～499 人 | 11 (サ) 1 万人以上 |
| 4 (エ) 10～29 人 | 8 (ク) 500～999 人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

問 12〔回答票 9〕あなたは労働組合に入っていますか。この中から選んでください。

JOINUNI

- | | | | |
|-------------------|---------------------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4 |
| 職場の労働組合に
入っている | 職場以外の労働組合に
入っている | 入っていない | わからない |

問 13〔回答票 10〕現在の仕事にどのくらい満足していますか。この中から選んでください。

ST5JOB

- | | | | | | |
|----------|--------------------|---------------|-------------------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4
(エ) | 5
(オ) | 6 |
| 満足している | どちらかといえば
満足している | どちらとも
いえない | どちらかといえば
不満である | 不満である | わからない |

問 14〔回答票 11〕今働いている会社（自営の場合は今の事業）をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA

- | | | | |
|-----------------|-----------------|-------------------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4 |
| 近いうちに
やめるつもり | 当分やめる
つもりはない | まったくやめる
つもりはない | わからない |

問 15〔回答票 12〕今後 1 年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

自営業主が倒産などで失職する場合も含む。

OP4UNEMP

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4
(エ) | 5 |
| かなりある | ある程度ある | あまりない | まったくない | わからない |

問 16〔回答票 13〕もし今の仕事をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

OP3NEWJB

- | | | | |
|--------------|---------------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4 |
| 非常に
容易である | ある程度
容易である | 容易ではない | わからない |

7 ページ問 24 へ

(現在働いていない人に)

問 17〔回答票 14〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1 (ア) 失業中 | 4 (エ) 主に家事をしている |
| 2 (イ) 定年で退職している・高齢のため
仕事をやめている | 5 (オ) 心身上の事情で働けない |
| 3 (ウ) 学生 | 6 (カ) その他(具体的に) |
| | 7 わからない |

問 18 あなたは、これまでに収入をとまなう仕事をしたことがありますか。

XWORK

1 はい

2 いいえ

7 ページ問 24 へ

最後に収入を得ていた主な仕事についてお聞きします。

問 19 最後に収入をとまなう主な仕事をやめたのはあなたが何歳のときですか。

AGESTPWK

	歳
--	---

問 20〔回答票 15〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

XXSTPJB

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1 (ア) 定年など退職(引退)する年齢になった | 8 (ク) 仕事や労働条件等が不満だったので |
| 2 (イ) 早期退職(引退)を選んだ | 9 (ケ) 開業や転職のため |
| 3 (ウ) 早期退職(引退)をさせられた | 10 (コ) 家族の介護のため |
| 4 (エ) 健康上の理由で働けなくなった | 11 (サ) 結婚したため |
| 5 (オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された | 12 (シ) 出産・育児のため |
| 6 (カ) 解雇された | 13 (ス) その他(具体的に) |
| 7 (キ) 雇用期間や契約期間が終了した | 14 わからない |

問 21-1〔回答票 16〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

2 (イ)「会社などの役員」と3 (ウ)「自営業主・自由業者」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

TPLSTJB

- | | | | | | |
|---------------------|-------------------------|---------------------------|--------------------------|----------------|------------|
| 1
(ア)
雇われている人 | 2
(イ)
会社などの
役員 | 3
(ウ)
自営業主・
自由業者 | 4
(エ)
自家営業の
手伝い | 5
(オ)
内職 | 6
わからない |
|---------------------|-------------------------|---------------------------|--------------------------|----------------|------------|

問 21-2〔回答票 17〕当時のあなたの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

TPLSTJBS

- | |
|-------------------|
| 1 (ア) 常時雇用の職員・従業員 |
| 2 (イ) パート・アルバイト |
| 3 (ウ) 派遣社員 |
| 4 (エ) 契約社員 |
| 5 (オ) 嘱託 |
| 6 わからない |

問 21-3〔回答票 18〕当時のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPLSTJBP

- | |
|---------------------|
| 1 (ア) 役職なし |
| 2 (イ) 職長・班長・組長など |
| 3 (ウ) 係長(係長相当) |
| 4 (エ) 課長(課長相当) |
| 5 (オ) 部長(部長相当) |
| 6 (カ) その他の役職(具体的に) |
| 7 わからない |

問 22 あなたは、そこでどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

XXLSTJB

XXLSTJBE

(できるだけ詳しく具体的に)

配偶者の方のお仕事について少し詳しくおうかがいします。
2つ以上仕事をお持ちの方は、主な仕事1つについてお答えください。

問 28-1〔回答票 23〕 配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

2 (イ)「会社などの役員」と3 (ウ)「自営業主・自由業者」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。
公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

SSTPJB

- | | | | | | |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|--------------------------|----------------|------------|
| 1
(ア)
雇われて
いる人 | 2
(イ)
会社などの
役員 | 3
(ウ)
自営業主・
自由業者 | 4
(エ)
自家営業の
手伝い | 5
(オ)
内職 | 6
わからない |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|--------------------------|----------------|------------|

問 28-2〔回答票 24〕 配偶者の方の
雇用形態は、この中のどれ
にあたりますか。

SSTPJBS

- 1 (ア) 常時雇用の職員・従業員
2 (イ) パート・アルバイト
3 (ウ) 派遣社員
4 (エ) 契約社員
5 (オ) 嘱託
6 わからない

問 28-3〔回答票 25〕 配偶者の方の役職は、
この中のどれにあたりますか。

SSTPJOBP

- 1 (ア) 役職なし
2 (イ) 職長・班長・組長など
3 (ウ) 係長 (係長相当)
4 (エ) 課長 (課長相当)
5 (オ) 部長 (部長相当)
6 (カ) その他の役職 (具体的に)
7 わからない

問 28-4 配偶者の
方は、家族以外
に従業員を雇っ
ていますか (ア
ルバイトを含み
ます)。

SSTPJBSE

- 1 はい
2 いいえ

問 29 配偶者の方が働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行など、具体的にお聞かせください。

SSXXHQX

(できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可)

問 30 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。
(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の
経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

SSXXJOB

SSXXJOBE

(できるだけ詳しく具体的に)

問 31 配偶者の方はその仕事を先週何日しましたか。

先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、ふだんの状態について答えてもらう。

SSJBDWK

週 日

問 32 配偶者の方は、通常 1 週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。
自営業の方は、ご自身で定めているおよその時間をお答えください。

SSXJBSCH

週合計で

時間

問 33 配偶者の方は、現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数をお答えください。

SSSZWKYR

年間

1 年未満の場合は 0（ゼロ）と記入。

問 34 〔回答票 26〕同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、配偶者の方自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

SSSZSTFA

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|
| 1 (ア) 1 人 | 5 (オ) 30～99 人 | 9 (ケ) 1,000～1,999 人 |
| 2 (イ) 2～4 人 | 6 (カ) 100～299 人 | 10 (コ) 2,000～9,999 人 |
| 3 (ウ) 5～9 人 | 7 (キ) 300～499 人 | 11 (サ) 1 万人以上 |
| 4 (エ) 10～29 人 | 8 (ク) 500～999 人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

（配偶者がいる方に）

問 35 配偶者の方の年齢を教えてください。

SPAGEX

歳

問 36 配偶者の方とは一緒に暮らしていますか。

SPLVTG 1 同居 2 別居 (単身赴任中) 3 別居 (その他の理由)

(全員に)

問 37-1 あなた自身のお父様とお母様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。二世帯住宅などの判断は回答者に任せるが、迷うときには「台所が同じ場合を同居とお考えください」と答える。

問 37-2 お父様、お母様の年齢を教えてください。

問 37-3 [回答票 27] お父様、お母様の現在の婚姻状態を教えてください。

問 37-4 お父様、お母様は、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。

	問 37-1 同別居・死亡	問 37-2 年齢 死亡の場合聞かない	問 37-3 [回答票 27] 婚姻状態 死亡の場合聞かない	問 37-4 仕事の有無 死亡の場合聞かない
父親	PPLVTG 1 同居 2 別居 3 死亡	PPAGE 0000000000 歳	PPMG 1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	PPJOB 1 している 2 していない
母親	MMLVTG 1 同居 2 別居 3 死亡	MMAGE 0000000000 歳	MMMG 1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	MMJOB 1 している 2 していない

問 38-1 これまでにおもちになったお子様は何人ですか。独立した方、亡くなった方も含めてお答えください。いない場合は0 (ゼロ) と記入。養子・連れ子について尋ねられた場合は、含めて答えてもらう。

CCNUMTTL

000000

人

(6人以上の場合は、補助用紙を使用)

そのお子様全員についてうかがいます。

問 38-2 そのお子様の性別を教えてください。

問 38-3 そのお子様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。

問 38-4 そのお子様の年齢を教えてください。

問 38-5 [回答票 27] そのお子様の現在の婚姻状態を教えてください。

問 38-6 そのお子様は、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。

	CC**SEX 問 38-2 性別	CC**LVTG 問 38-3 同別居・死亡	CC**AGE 問 38-4 年齢 死亡の場合聞かない	CC**MG 問 38-5 [回答票 27] 婚姻状態 死亡の場合聞かない	CC**JOB 問 38-6 仕事の有無 死亡の場合聞かない
第1子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	0000000000 歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第2子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	0000000000 歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第3子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	0000000000 歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第4子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	0000000000 歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第5子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	0000000000 歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない

【続柄コード表】養父母・継父母、養子・連れ子も、実親・実子と同じように扱う。

00 本人	11 長男	21 長女	30 孫(男)	40 本人の父	50 兄	60 本人の祖父	
01 夫	12 次男	22 次女	31 孫(女)	41 本人の母	51 弟	61 本人の祖母	
02 妻	13 三男	23 三女		42 配偶者の父	52 姉	62 配偶者の祖父	
	14 長男の妻	24 長女の夫		43 配偶者の母	53 妹	63 配偶者の祖母	
	15 次男の妻	25 次女の夫					97 その他・不明
	16 三男の妻	26 三女の夫					99 無回答

問 39-1 ここまでに、あなたの配偶者、あなた自身のご両親、お子様についてうかがいました。それ以外の方で、あなたと一緒に暮らしている方はいますか。例えば、お子様の配偶者、お孫さん、ごきょうだい、配偶者のご両親などです。いらっしゃる場合、その人数を教えてください。

いない場合は0（ゼロ）と記入。養子・連れ子については、問 38 の子どもの中に含めてもらう。

SZFFOTHR

人

(5人以上の場合は、補助用紙を使用)

問 39-2 その全員について、あなたからみた続柄、性別、年齢を教えてください。

続柄は「続柄コード表」を参照し、具体的に記入した上で にコードを記入する。回答者本人からみた続柄であることに注意する。

FFH**REL 回答者からみた続柄	コード記入	FFH**SEX 性別	FFH**AGE 年齢
(1) _____		1 男 2 女	歳
(2) _____		1 男 2 女	歳
(3) _____		1 男 2 女	歳
(4) _____		1 男 2 女	歳

問 40 あなたと一緒に暮らしている方は、あなたをのぞいて何人になりますか。

同居者の人数が、同居の配偶者+同居の父母+同居の子ども+その他の同居家族数になっていることを確認する。

SZFFONLY

SZFF TTL

同居者

人 + 本人（1人）= 合計

人

問 41 あなたの家の世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「夫の母」など、あなたからみた続柄でお答えください。

具体的に続柄を記入した上で にコードを記入する。戸籍にかかわらず、回答者が世帯主と認識している人を記入し、必ず1名に絞ってもらう。

FFHEAD

問 42-1 あなたには、ここにあげるような理由で（〔回答票 28〕を見せる）一時的に離れて暮らしているご家族がいますか。例えば、「単身赴任」や「離れた大学に通う」等の理由です。いらっしゃる場合、何人ですか。いない場合は0（ゼロ）と記入し、問 43 へ。結婚して家を離れている子どもは含めない。

SZFFOUT

人

(5人以上の場合は、補助用紙を使用)

問 42-2 その全員について、うかがいます。

	一時的な別居家族(1)	一時的な別居家族(2)	一時的な別居家族(3)	一時的な別居家族(4)
FFO**REL A あなたからみた続柄を教えてください。具体的に記入した上で にコードを記入する。				
FFO**WHY 〔回答票 28〕 B その方と一時的に離れて暮らしている、主な理由を教えてください。	1 (ア) あなたの仕事の都合 2 (イ) あなたの学業 3 (ウ) 家族の仕事の都合 4 (エ) 家族の学業 5 (オ) 長期入院 6 (カ) 老人・福祉施設に入所 7 (キ) その他 ()	1 (ア) あなたの仕事の都合 2 (イ) あなたの学業 3 (ウ) 家族の仕事の都合 4 (エ) 家族の学業 5 (オ) 長期入院 6 (カ) 老人・福祉施設に入所 7 (キ) その他 ()	1 (ア) あなたの仕事の都合 2 (イ) あなたの学業 3 (ウ) 家族の仕事の都合 4 (エ) 家族の学業 5 (オ) 長期入院 6 (カ) 老人・福祉施設に入所 7 (キ) その他 ()	1 (ア) あなたの仕事の都合 2 (イ) あなたの学業 3 (ウ) 家族の仕事の都合 4 (エ) 家族の学業 5 (オ) 長期入院 6 (カ) 老人・福祉施設に入所 7 (キ) その他 ()

問 43-1〔回答票 29〕現在、あなたの生計をまかなう収入源は何ですか。この中から、あてはまるものをすべて選んでください。

問 43-2〔回答票 29〕そのうち、一番中心となる収入源を1つだけ答えてください。

問 43-1 であてはまるものが1つしかなければ、問 43-2 では同じものに○をつける。

		問 43-1 あてはまる収入源 すべてに○	INCMAIN 問 43-2 中心となる収入源 1つだけに○
INCSELF	自分の収入	1 (ア)	1 (ア)
INCSP	配偶者の収入	2 (イ)	2 (イ)
INCPAR	親の収入	3 (ウ)	3 (ウ)
INCFAM	配偶者・親以外の家族の収入	4 (エ)	4 (エ)
INCPEN	年金	5 (オ)	5 (オ)
INCUEB	失業保険	6 (カ)	6 (カ)
INCSAVE	貯蓄	7 (キ)	7 (キ)
INCSOC	社会福祉（生活保護、福祉手当等）	8 (ク)	8 (ク)
INCIRR	不定期的な仕事	9 (ケ)	9 (ケ)
INCRENT	賃貸料所得（家賃、土地、駐車場料金など）	10 (コ)	10 (コ)
INCOTHER	その他（具体的に_____）	11 (サ)	11 (サ)
INCNOKN	わからない	12	12

問 44〔回答票 30〕かりに現在の日本の社会全体を、次のような10段階の層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入りますか。

OP10LVL

一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

問 45〔回答票 31〕あなたが現在、お住まいの地域は、どのような地域だと思いますか。最も近いものを1つ選んでください。

SIZEHMT

1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)	4 (エ)	5 (オ)
大都市の中心部	大都市の郊外	中小都市	町村部	人家がまばらな 農山漁村

問 46-1【回答票 32】昨年 1 年間のあなたの家の世帯収入は、この中のどれにあたりますか。税金を差し引く前の収入でお答えください。仕事からの収入だけでなく、株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。

問 46-2【回答票 32】そのうち、あなたご自身の収入はどのくらいですか。仕事以外からの収入も含めてください。

問 46-3（仕事をしている方にのみ質問）【回答票 32】あなたの収入は、先ほどいかがだった主なお仕事からの収入だけに限ると、どのくらいになりますか。

問 1 で 1（ア）「仕事をした」または 2（イ）「先週は仕事を休んだ」と回答した者にのみ質問する。3（ウ）「仕事をしていない」の場合は、問 46-3 の 23 に○をつけ、問 46-4 へ。

問 46-4（現在、配偶者がいる方にのみ質問）【回答票 32】配偶者の方の収入についても教えてください。仕事以外からの収入も含めてください。

問 25 で 1（ア）「現在、配偶者がいる」と 6「同棲中」と回答した者にのみ質問する。問 25 でそれ以外に回答した場合は、問 46-4 と問 46-5 の 22 に○をつけ、問 47 へ。

問 46-5（配偶者が仕事をしている方に）【回答票 32】配偶者の方の収入は、先ほどいかがだった主な仕事からの収入だけに限ると、どのくらいになりますか。

問 26-1 で 1（ア）「仕事をした」または 2（イ）「先週は仕事を休んだ」と回答した者にのみ質問する。3（ウ）「仕事をしていない」の場合は、問 46-5 の 23 に○をつけ、問 47 へ。

	SZHSINCM 問 46-1 世帯全体 ↓	SZINCOMA 問 46-2 本人 ↓	SZINCOMX 問 46-3 本人の 主な仕事 ↓	SSSZINCA 問 46-4 配偶者 ↓	SSSZINCM 問 46-5 配偶者の 主な仕事 ↓
な し	1（ア）	1（ア）	1（ア）	1（ア）	1（ア）
70 万円未満	2（イ）	2（イ）	2（イ）	2（イ）	2（イ）
70～100 万円未満	3（ウ）	3（ウ）	3（ウ）	3（ウ）	3（ウ）
100～130 万円未満	4（エ）	4（エ）	4（エ）	4（エ）	4（エ）
130～150 万円未満	5（オ）	5（オ）	5（オ）	5（オ）	5（オ）
150～250 万円未満	6（カ）	6（カ）	6（カ）	6（カ）	6（カ）
250～350 万円未満	7（キ）	7（キ）	7（キ）	7（キ）	7（キ）
350～450 万円未満	8（ク）	8（ク）	8（ク）	8（ク）	8（ク）
450～550 万円未満	9（ケ）	9（ケ）	9（ケ）	9（ケ）	9（ケ）
550～650 万円未満	10（コ）	10（コ）	10（コ）	10（コ）	10（コ）
650～750 万円未満	11（サ）	11（サ）	11（サ）	11（サ）	11（サ）
750～850 万円未満	12（シ）	12（シ）	12（シ）	12（シ）	12（シ）
850～1,000 万円未満	13（ス）	13（ス）	13（ス）	13（ス）	13（ス）
1,000～1,200 万円未満	14（セ）	14（セ）	14（セ）	14（セ）	14（セ）
1,200～1,400 万円未満	15（ソ）	15（ソ）	15（ソ）	15（ソ）	15（ソ）
1,400～1,600 万円未満	16（タ）	16（タ）	16（タ）	16（タ）	16（タ）
1,600～1,850 万円未満	17（チ）	17（チ）	17（チ）	17（チ）	17（チ）
1,850～2,300 万円未満	18（ツ）	18（ツ）	18（ツ）	18（ツ）	18（ツ）
2,300 万円以上	19（テ）	19（テ）	19（テ）	19（テ）	19（テ）
回答したくない	20	20	20	20	20
わからない	21	21	21	21	21
配偶者はいない	※	※	※	22	22
仕事はしていない	※	※	23	※	23

問 47-1 あなたの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった方も含めてお答えください。

いない場合は0(ゼロ)を記入。養子・連れ子などの場合に、誰を「兄弟姉妹」に含むかは本人の判断にまかせる。

	XNUMBROE	XNUMSISE	XNUMBROY	XNUMSISY
	兄	姉	弟	妹
あなたの兄弟姉妹	人	人	人	人

問 47-2 現在、結婚されている方（あるいは配偶者の方と死別された方）は、配偶者の兄弟姉妹についても人数を教えてください。亡くなった方も含めてお答えください。

配偶者が死別の場合にも尋ねる。未婚や離別の人には聞かない。いない場合は0(ゼロ)を記入。

	XSSNBROE	XSSNSISE	XSSNBROY	XSSNSISY
	兄	姉	弟	妹
配偶者の兄弟姉妹	人	人	人	人

あなたが子どもの頃のことについておうかがいします。

問 48-1 あなたが15歳の頃、どちらにお住まいでしたか。都道府県名をお答えください。

外国の場合は「外国」と記入し、これ以降の質問にも回答してもらう。

PREF15

都道府県

コード

調査員は記入不要

問 48-2〔回答票 33〕当時、お住まいの地域は、この中のどれにあたったと思いますか。

TP5LOC15

1
(ア)
大都市

2
(イ)
中小都市

3
(ウ)
町

4
(エ)
村

問 48-3 そこは農山漁村地域でしたか。

REMOTE15

1 は い

2 いいえ

問 49-1【回答票 34】あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

2 (イ)「会社などの役員」と 3 (ウ)「自営業主・自由業者」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。
公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

PPJB15

1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)	4 (エ)	5 (オ)	6 (カ)	7 (キ)	8
雇われて いる人	会社などの 役員	自営業主 ・自由業者	自家営業の 手伝い	内職	働いて いなかった	父は いなかった	わからない

↓

問 52 へ

問 49-2【回答票 35】当時のお父さんの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15S

- 1 (ア) 常時雇用の職員・従業員
- 2 (イ) パート・アルバイト
- 3 (ウ) 派遣社員
- 4 (エ) 契約社員
- 5 (オ) 嘱託
- 6 分からない

問 49-3【回答票 36】当時のお父さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

PPJBT15P

- 1 (ア) 役職なし
- 2 (イ) 職長・班長・組長など
- 3 (ウ) 係長 (係長相当)
- 4 (エ) 課長 (課長相当)
- 5 (オ) 部長 (部長相当)
- 6 (カ) その他の役職 (具体的に)
- 7 分からない

問 50 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)。

PPJBXX15

(できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可)

問 51【回答票 37】お父さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お父さんの職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、お父さん自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いていた方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合 (公立学校の教師、消防署員など) は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

PPJBSZ15

- | 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4
(エ) | 5
(オ) | 6
(カ) | 7 |
|----------|-----------------|-------------------|--------------------|----------------------|----------|-------|
| 1 人 | 小企業
(2～29 人) | 中企業
(30～299 人) | 大企業
(300～999 人) | 大手大企業
(1,000 人以上) | 官公庁 | わからない |

問 52【回答票 38】あなたが 15 歳の頃、お母さんは仕事をもって働いていましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

MMJBTP15

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------|
| 1 (ア) 仕事はもっていなかった | 7 (キ) 自営業・家族従業者 | 農林漁業 |
| 2 (イ) 臨時雇用・パート・アルバイト | 8 (ク) " | 農林漁業以外 |
| 3 (ウ) 常時雇用 一般職 役職なし | 9 (ケ) 内職 | |
| 4 (エ) " 管理職 | 10 (コ) 経営者・役員 | |
| 5 (オ) " 専門的な仕事 (看護師・教師など) | 11 (サ) 母はいなかった | |
| 6 (カ) " 仕事内容はわからない | 12 分からない | |

問 53 [回答票 39] あなたが最後に通った（または現在通っている）学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

配偶者については死別の場合にも尋ねる。

最後に通った学校が専門学校という場合には、以下のようにする。

高等専門学校（工業分野を中心として、中学卒業後に入る5年一貫の高等教育機関）→10（コ）に○をする。

戦後の専修学校の一般課程・専門課程・高等課程（一般に専門学校と呼ばれるもの）→その学校に入る前にいた学校について尋ねる。

戦前の専門学校→6（カ）に○をする。

（注）（コ）と答えた人には、高専と専修学校・専門学校とを混同していないか尋ねる。

		XXLSTSCH	SSLSTSCH	PPLSTSCH	MMLSTSCH
		本人	配偶者	父親	母親
		↓	↓	↓	↓
戦前	（ア）旧制尋常小学校（国民学校を含む）	1（ア）	1（ア）	1（ア）	1（ア）
	（イ）旧制高等小学校	2（イ）	2（イ）	2（イ）	2（イ）
	（ウ）旧制中学校・高等女学校	3（ウ）	3（ウ）	3（ウ）	3（ウ）
	（エ）旧制実業・商業学校	4（エ）	4（エ）	4（エ）	4（エ）
	（オ）旧制師範学校	5（オ）	5（オ）	5（オ）	5（オ）
戦前	（カ）旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	6（カ）	6（カ）	6（カ）	6（カ）
	（キ）旧制大学・旧制大学院	7（キ）	7（キ）	7（キ）	7（キ）
戦中	（ク）新制中学校	8（ク）	8（ク）	8（ク）	8（ク）
	（ケ）新制高校	9（ケ）	9（ケ）	9（ケ）	9（ケ）
	（コ）新制高専（注）	10（コ）	10（コ）	10（コ）	10（コ）
	（サ）新制短大	11（サ）	11（サ）	11（サ）	11（サ）
	（シ）新制大学	12（シ）	12（シ）	12（シ）	12（シ）
戦後	（ス）新制大学院	13（ス）	13（ス）	13（ス）	13（ス）
	わからない	14	14	14	14
	結婚したことはない・離別した	※	15	※	※

問 54 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

「1 卒業」と「2 中退」の場合は、その時の年齢を尋ねる。「3 在学中」の場合には、学年を尋ねる。

DOLSTSCH

1 卒業（ 歳の時） 2 中退（ 歳の時） 3 在学中（ 年生）
AGEGRD AGEDRP XGRADE

問 55 あなたは専門学校・専修学校に通ったことがありますか。旧制専門学校や新制高専は含みません。

XSPSCH

1 通ったことがある 2 通ったことがない

問 56（問 53 の配偶者の学歴について答えた人へのみ）あなたの配偶者は最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

「1 卒業」と「2 中退」の場合は、その時の年齢を尋ねる。「3 在学中」の場合には、学年を尋ねる。

SSDOLSTS

1 卒業（ 歳の時） 2 中退（ 歳の時） 3 在学中（ 年生）
SSAGEGRD SSAGEDRP SSXGRADE

問 57（問 53 の配偶者の学歴について答えた人へのみ）あなたの配偶者は専門学校・専修学校に通ったことがありますか。旧制専門学校や新制高専は含みません。

PSPSCH

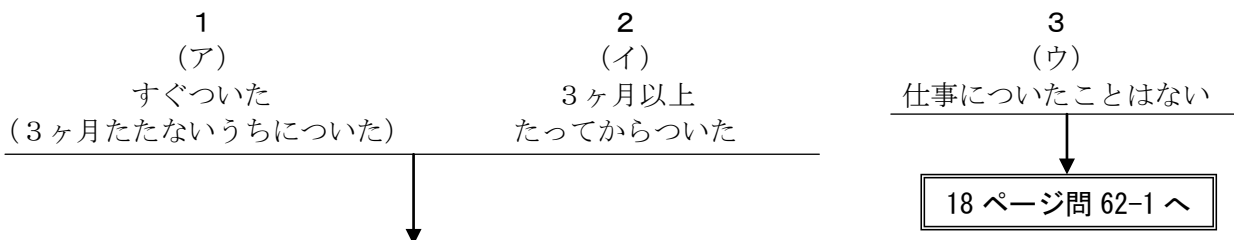
1 通ったことがある 2 通ったことがない

あなたが学校教育終了後、最初についた仕事についておうかがいします。

学校を中退している場合は、中退後に最初についた仕事について尋ねる。兵役は除く。兵役後についた仕事について尋ねる。
在学中の就業を、回答者が初めての仕事と認めていれば、それについて尋ねる。

問 58〔回答票 40〕あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。

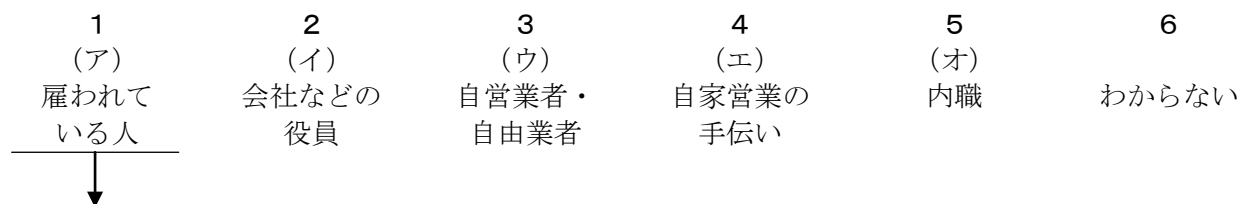
XGETJOB



問 59-1〔回答票 41〕あなたが最初についた仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

2 (イ)「会社などの役員」と3 (ウ)「自営業主・自由業者」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。
公務員の場合でも、これ以降の質問に回答してもらう。

TP1STJB



問 59-2〔回答票 42〕当時のあなたの雇用形態は、この中のどれにあたりますか。

TP1STJBS

- 1 (ア) 常時雇用の職員・従業員
- 2 (イ) パート・アルバイト
- 3 (ウ) 派遣社員
- 4 (エ) 契約社員
- 5 (オ) 嘱託
- 6 わからない

問 59-3〔回答票 43〕当時のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。

TPFSTJBP

- 1 (ア) 役職なし
- 2 (イ) 職長・班長・組長など
- 3 (ウ) 係長（係長相当）
- 4 (エ) 課長（課長相当）
- 5 (オ) 部長（部長相当）
- 6 (カ) その他の役職（具体的に）
- 7 わからない

問 60 あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

XXFSTJB

（できるだけ詳しく具体的に）

問 61〔回答票 44〕同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。

省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、すべて官公庁。公社は官公庁ではない。

SZSTFFST

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|
| 1 (ア) 1 人 | 5 (オ) 30～99 人 | 9 (ケ) 1,000～1,999 人 |
| 2 (イ) 2～4 人 | 6 (カ) 100～299 人 | 10 (コ) 2,000～9,999 人 |
| 3 (ウ) 5～9 人 | 7 (キ) 300～499 人 | 11 (サ) 1 万人以上 |
| 4 (エ) 10～29 人 | 8 (ク) 500～999 人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

(全員に) 最後に、あなたの結婚歴についておうかがいします。

問 62-1 あなたはこれまでに結婚したことがありますか。ある方は何回ありますか。

XMARRY

1
回結婚したことがある

NUMMARRY

2
結婚したことがない

これで終わりです。
長時間のご協力、誠に
ありがとうございました。

問 62-2 結婚したのは、あなたが何歳の時ですか。複数ある場合はそれぞれの場合についてお答えください。

AGE1MG 1 回目 歳

AGE2MG 2 回目 歳

AGE3MG 3 回目 歳

AGE4MG 4 回目 歳

問 62-3 あなたは、これまでに離婚したことがありますか。(あると答えた方に) 何回しましたか。

XDIV

1
ある 回

2
ない

3
わからない

FQXDIV

問 62-4 離婚したのは、あなたが何歳の時ですか。複数ある場合はそれぞれの場合についてお答えください。

AGE1DIV 1 回目 歳

AGE2DIV 2 回目 歳

AGE3DIV 3 回目離婚年齢

問 62-5 あなたは、これまでに配偶者の方と死別したことがありますか。(あると答えた方に) 何回しましたか。

XWIDOW

1
ある 回

2
ない

3
わからない

FQWDW

問 62-6 死別したのは、あなたが何歳の時ですか。複数ある場合はそれぞれの場合についてお答えください。

AGE1WDW 1 回目 歳

AGE2WDW 2 回目 歳

問 62-7 [回答票 45] あなたは、結婚またはお子さんの誕生を機に、収入をともなう仕事をやめたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- XQTJBMRG** 1 (ア) 結婚を機にやめた
- XQTJBBTH** 2 (イ) 子どもの誕生を機にやめた
- XQTJBNO** 3 (ウ) そのような経験はない・仕事についたことがない

これで終わりです。長時間のご協力、誠にありがとうございました。

〔調査員記入〕

F1 回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

COOP

- | | | | |
|--------|-----------------|-------------------|-------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| とても協力的 | どちらかといえば
協力的 | それほど
協力的ではなかった | まったく
協力的ではなかった |

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

USTAND

- | | | | |
|-------|------------|---------|----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 非常に良い | どちらかといえば良い | あまり良くない | まったく良くない |

F3 質問内容が不明瞭（回答者が理解していない）と思われる質問はどれでしたか。

（できるだけ詳しく具体的に）

F4 その他（どんなことでも結構ですから、気づいた点をご記入ください。）

（謝礼や回答者の反応など、できるだけ詳しく具体的に）

F5 回答者の住んでいる地域は以下のどれですか。

AREA

- 1 工場の多い地域
- 2 商店・事業所の多い地域
- 3 主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地）
- 4 主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む）
- 5 農山漁村
- 6 その他（具体的に_____）

F6-1 対象者の家の種類はどれでしたか。

TPHOUSE

- | | |
|--------|----------------------|
| 1 一戸建て | 2 集合住宅（アパート・マンションなど） |
|--------|----------------------|



F6-2 その集合住宅の入り口はオートロックでしたか。

AUTOLOCK

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

F7 面接票と留置票のどちらを先に実施しましたか。

PROC

- | | |
|--------|--------|
| 1 面接が先 | 2 留置が先 |
|--------|--------|

F8 この面接調査票の調査時刻、所要時間を必ず記録して下さい。

所要時間は、インタビューの時間であり、調査依頼のための説明時間は含まない。

DURATION

この面接調査票の調査時刻		所要時間
(開始) _____ 時 _____ 分頃	(終了) _____ 時 _____ 分頃	およそ _____ 分

補助用紙（問 38-2～問 38-6 用）

（問 38-1 で挙げられた子どもについて）

そのお子様全員についてうかがいます。

問 38-2 そのお子様の性別を教えてください。

問 38-3 そのお子様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。

問 38-4 そのお子様の年齢を教えてください。

問 38-5〔回答票 27〕 そのお子様の現在の婚姻状態を教えてください。

問 38-6 そのお子様は、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。

子どもが 6 人以上の場合に使用

支局 番号	地点 番号	対象 番号

	問 38-2 性別	問 38-3 同居・死亡	問 38-4 年齢 死亡の場合聞かない	問 38-5〔回答票 27〕 婚姻状態 死亡の場合聞かない	問 38-6 仕事の有無 死亡の場合聞かない
第 6 子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第 7 子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第 8 子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第 9 子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない
第 10 子	1 男 2 女	1 同居 2 別居 3 死亡	歳	1 (ア) 現在、配偶者がいる 2 (イ) 離別 3 (ウ) 死別 4 (エ) 未婚	1 している 2 していない

補助用紙（問 39-2 用）

（問 39-1 で挙げられた「配偶者・親・子ども以外の同居家族」について）

問 39-2 その全員について、あなたからみた続柄、性別、年齢を教えてください。

配偶者・親・子ども以外の同居家族が 5 人以上の場合に使用

支局 番号	地点 番号	対象 番号

回答者からみた続柄	コード記入	性別	年齢
(5) _____		1 男 2 女	歳
(6) _____		1 男 2 女	歳
(7) _____		1 男 2 女	歳
(8) _____		1 男 2 女	歳

補助用紙（問 42-2 用）

（問 42-1 で挙げられた「一時的に離れて暮らしている家族」について）

問 42-2 その全員について、うかがいます。

一時的に離れて暮らしている家族が 5 人以上の場合に使用

支局 番号	地点 番号	対象 番号

	一時的な別居家族(5)	一時的な別居家族(6)	一時的な別居家族(7)	一時的な別居家族(8)
A あなたからみた続柄を教えてください。具体的に記入した上で □□ にコードを記入する。	_____ □□	_____ □□	_____ □□	_____ □□
〔回答票 28〕 B その方と一時的に離れて暮らしている、主な理由を教えてください。	1 (ア)あなたの仕事の都合 2 (イ)あなたの学業 3 (ウ)家族の仕事の都合 4 (エ)家族の学業 5 (オ)長期入院 6 (カ)老人・福祉施設に入所 7 (キ)その他()	1 (ア)あなたの仕事の都合 2 (イ)あなたの学業 3 (ウ)家族の仕事の都合 4 (エ)家族の学業 5 (オ)長期入院 6 (カ)老人・福祉施設に入所 7 (キ)その他()	1 (ア)あなたの仕事の都合 2 (イ)あなたの学業 3 (ウ)家族の仕事の都合 4 (エ)家族の学業 5 (オ)長期入院 6 (カ)老人・福祉施設に入所 7 (キ)その他()	1 (ア)あなたの仕事の都合 2 (イ)あなたの学業 3 (ウ)家族の仕事の都合 4 (エ)家族の学業 5 (オ)長期入院 6 (カ)老人・福祉施設に入所 7 (キ)その他()

Ⅲ. 9 面接調査票 回答票（サンプル）

面接調査では、ほとんどの設問において調査対象者に下記のような回答票を示して、該当する番号を答えてもらっている。下記は実際に使用した回答票を縮小したものである。

問 1

〔回答票 1〕

(ア) 仕事をした

(イ) 仕事をもっているが、
病気、休暇などで先週は仕事を休んだ

(ウ) 仕事をしていない

問 11

〔回答票 8〕

(ア) 1 人

(イ) 2～4 人

(ウ) 5～9 人

(エ) 10～29 人

(オ) 30～99 人

(カ) 100～299 人

(キ) 300～499 人

(ク) 500～999 人

(ケ) 1,000～1,999 人

(コ) 2,000～9,999 人

(サ) 1 万人以上

(シ) 官公庁

問 42-2 B

〔回答票 2 8〕

(ア) あなたの仕事の都合

(イ) あなたの学業

(ウ) 家族の仕事の都合

(エ) 家族の学業

(オ) 長期入院

(カ) 老人・福祉施設に入所

(キ) その他 ()

問 44

〔回答票 3 0〕

一番上



一番下

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10



文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

2012 年 2 月
JGSS-2012 留置調査票 A 票

「第 9 回 生活と意識についての国際比較調査」

(調査企画) 大阪商業大学 JGSS 研究センター
(協力) 東京大学社会科学研究所
(調査実施) 一般社団法人 中央調査社

- この調査は、文部科学省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方について、さまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。
- 調査対象者については、地域や性別、年代がかたよらないように、全国の市町村の住民基本台帳から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。名簿の閲覧においては、お名前などを漏らさないことを書面で誓約し、法律の定めるとおり情報を厳重に管理しています。
- お答えは、決して漏らしません。ご安心ください。
- どうしても答えたくない質問には「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。
- この質問用紙は、お預けしてご本人様に記入していただきます。
これとは別に、調査員がご本人様に就労状況などを面接方式でお聞きします。お手数ですが、合わせてご協力をお願いします。

回答について

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に○印をつけてください。
- ・() や には、具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました質問用紙は、

中央調査社の が 月 日に、いただきにうかがいます。
それまでにご回答くださいますようお願い申し上げます。



調査員
記入欄

整理番号					A 欄	C 欄	D 欄			点検者
					1		1	2	3	
					2		4	5	6	

最初に、あなたの日常的な生活について、おうかがいします。

Q1 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は0(ゼロ)とご記入ください。(AB 共通 B 票 Q1)

HRTV

時間くらい

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)(AB 共通 B 票 Q2)

FQ5READ

0	1	2	3	4
ほとんど読まない	1冊程度	2冊程度	3冊程度	4冊以上

Q3 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。(AB 共通 B 票 Q3)

FQ5NEWSP

1	2	3	4	5
ほぼ毎日	週数回	週1回程度	それ以下	まったく読まない

Q4-1 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q4)

DOCOMPJ	DOCOMPP	DOPHS	DONONEX
1	2	3	4
パソコン (職場・学校で)	パソコン (自宅で)	携帯電話 (PHSを含む)	いずれも利用 していない

Q4-2 あなたは、パソコンまたは携帯電話 (PHSを含む) のインターネットを利用して、次のことを行なっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

DOINBR	DOINSHOP	DOINBANK	DOINHBP	DOINGAME	DOINNONE
1	2	3	4	5	6
情報検索	インターネット ショッピング	インターネット バンキング	ホームページの 作成(ブログを含む)	インターネット ゲーム	いずれも 行なっていない

Q5 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ (ウォーキング、水泳、野球など) を行なっていますか。

FQSPORT (AB 共通 B 票 Q5)

1	2	3	4	5
週に数回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	ほとんどしない

Q6 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行(仕事以外)をしますか。(AB 共通 B 票 Q6)

FQ5TRIP

1	2	3	4	5
月に数回	月に1回程度	年に数回	年に1回程度	まったくしない

Q7 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。(AB 共通 B 票 Q7)

		ほぼ 毎日	週に 数回	週に 1回程度	月に 1回程度	年に 数回	年に 1回程度	まったく していない
FQ7FFDNR	A 家族と一緒にの夕食 ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7
FQ7FRSEE	B 友人との会食や集まり ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7
FQ7CKDNR	C 夕食の用意 ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7
FQ7WASH	D 洗 濯 ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7
FQ7SHOP	E 買い物 (日用品や食料品の買い物) ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7
FQ7CLEAN	F 家の掃除 ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7
FQ7GARB	G ゴミ出し ----->	1.....	2.....	3.....	4.....	5.....	6.....	7

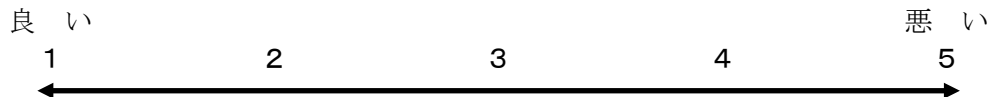
Q8 あなたは、以下のことをどのくらい行ないますか。

		よく する	時々 する	あまり しない	まったく しない ／知らない
FQ4DRIVE	A ドライブ ----->	1	2	3	4
FQ4KARA	B カラオケ ----->	1	2	3	4
FQ4MOVIE	C 映画鑑賞 (ビデオ・DVD・オンラインなどを含む) -->	1	2	3	4
FQ4MUSIC	D 音楽鑑賞 (CD・ラジオ・コンサートなど) ----->	1	2	3	4
FQ4GAME	E テレビゲーム (PC ゲーム・携帯用を含む) -->	1	2	3	4
FQ4GREEN	F 園芸・庭いじり ----->	1	2	3	4
FQ4SHGIG	G 将棋・囲碁 ----->	1	2	3	4
FQ4LOTTO	H 宝くじ ----->	1	2	3	4
FQ4PACHI	I パチンコ・パチスロ ----->	1	2	3	4

ここからは、あなたの心身の健康について、おうかがいします。

Q9 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ



Q10-1 あなたは煙草 (タバコ) を吸いますか。

DOSMOKEX

1
現 在
吸 っ て い る

2
以前は吸っていたが
やめた

3
ほとんど／まったく
吸ったことはない

Q10-2 禁煙しようと努力したことがありますか。

XQTSMOKE

1 はい

2 いいえ

Q11 あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK

1	2	3	4	5	6	7
ほとんど 毎日	週に 数回	週に 1 回程度	月に 1 回程度	年に 数回	年に 1 回程度	まったく 飲まない

Q12 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。（AB 共通 B 票 Q9）

XTRAUM5Y

0	1	2	3	4
なし	1 回	2 回	3 回	4 回以上

Q13 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。回答例のように、それぞれについて番号（1～5）を1つ選んでください。（AB 共通 B 票 Q10）

		満 足 ← 不 満				
		1	2	3	4	5
回答例					4	
ST5AREAY	A 住んでいる地域	1	2	3	4	5
ST5LEISY	B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5
ST5LIFEY	C 家庭生活	1	2	3	4	5
ST5ECNY	D 現在の家計の状態	1	2	3	4	5
ST5FRIY	E 友人関係	1	2	3	4	5
ST5HLTHY	F 健康状態	1	2	3	4	5
ST5SSREL	G 配偶者（夫や妻）との関係	1	2	3	4	5
						6 配偶者はいない

Q14 あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ

幸 せ					不幸せ
1	2	3	4	5	

Q15 あなたは以下のことについて、どう思いますか。ご自身についてお答えください。（AB 共通 B 票 Q12）

		強く 賛成	どちらかと いえば賛成	どちらとも いえない	どちらかと いえば反対	強く 反対
NOFUTR	A 私には将来の希望がもてず、 物事がよい方向に行くとは 考えられない	1	2	3	4	5
NOGOAL	B 私が目指している目標は 達成できないだろう	1	2	3	4	5

Q16 次にあげるのは、過去1カ月間に、あなたがどのように感じたかについての質問です。(AB 共通 B 票 Q13)

		いつも	ほとんど いつも	ときどき	まれに	ぜんぜん ない
SFMHPEAC	A おちついていて おだやかな気分でしたか	-----> 1	 2	 3	 4	 5
SFMHENGY	B 活力（エネルギー）に あふれていましたか	-----> 1	 2	 3	 4	 5
SFMHDPRS	C おちこんで、 ゆううつな気分でしたか	-----> 1	 2	 3	 4	 5

Q17 色についてお尋ねします。あなたがもっとも好きな色と、今の時代をあらわす色を、それぞれ
1つだけ○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q14)

		赤 色	だ い 色	黄 色	黄 緑 色	緑 色	青 色	紫 色	ピ ン ク 色	茶 色	白 色	灰 色	黒 色
COLFAV	A もっとも好きな色	-----> 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
COLMOD	B 今の時代をあらわす色	→ 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

ここからは、あなたの暮らし向きについて、おうかがいします。

Q18 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(AB 共通 B 票 Q15)

OWNHOUSE

- 1 持ち家（親などが持ち主の場合も含む）
- 2 民間の賃貸住宅
- 3 社宅・公務員住宅等の給与住宅
- 4 公社・公団等の公営の賃貸住宅
- 5 その他（具体的に

Q19 次の項目で、あなたのご自宅で利用しているものすべてに○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q16)

DOECSLP	1	ソーラーパネル（太陽光発電）
DOECMNP	2	深夜電力（深夜電力の割引契約）
DOECWC	3	エコウィル（ガス発電給湯暖冷房システム）・エコキュート（自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機）など
DOECLMC	4	低公害車（LPG 車やハイブリッド車、電気自動車など）
DOECNONE	5	いずれも利用していない

Q20 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。(AB 共通 B 票 Q17)

		よく する	時々 する	あまり しない	まったく しない
FQ4DENKI	A 電気は、こまめに消す	-----> 1	 2	 3	 4
FQ4ELC	B 消費電力を減らす工夫をする	-----> 1	 2	 3	 4

Q21 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。(AB 共通 B 票 Q18)

XLIVEYR

- 1 生まれてからずっと
- 2 1 年未満
- 3 1 年～3 年未満
- 4 3 年～5 年未満
- 5 5 年～10 年未満
- 6 10 年～20 年未満
- 7 20 年～30 年未満
- 8 30 年以上

Q22 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。(AB 共通 B 票 Q19)

WLLIVE

- | 1 | 2 | 3 | 4 |
|------|-------|------------|------------|
| ずっと | 当分の間は | できれば | すぐにも |
| 住みたい | 住みたい | 他の地域に引越したい | 他の地域に引越したい |

Q23 あなたは、仕事とかかわりの深い実務講座（資格取得目的など）や仕事とかかわりの少ない教養講座（文化教室など）を受講したことがありますか。

		現在受講 している	現在はしていないが過去に 受講したことがある	受講した ことはない
XLRNJB	A 実務講座（資格目的など）→	1	2	3
XLRNCLTR	B 教養講座（文化教室など）→	1	2	3

Q24 あなたが 10 歳～12 歳（小学校高学年）の頃に、以下のような活動や習い事などにどのくらい参加していましたか。

		週に 数回以上	週に 1 回程度	年に 数回	年に 1 回程度	まったく なかった
AC10TUTR	A 進学教室・学習塾 -----→	1	2	3	4	5
AC10XTRA	B ピアノ、習字、そろばん、絵画、 バレエなどの習い事 -----→	1	2	3	4	5
AC10COMM	C 水泳、バレーボール、キックベース、 野球、サッカー、柔道などの 地域活動と運動クラブ -----→	1	2	3	4	5
AC10CLN	D 地域の清掃や -----→ リサイクル活動など	1	2	3	4	5
AC10FEST	E 地域の伝統行事・お祭り -----→	1	2	3	4	5

Q25 あなたは、どのくらいの頻度で次のような人たち（家族や親類を含む）と会話をする機会がありますか。

		週に 数回以上	週に 1 回程度	年に 数回	年に 1 回程度	まったく ない
CONVPRE	A 就学前の子ども -----→	1	2	3	4	5
CONVELEM	B 小学生 -----→	1	2	3	4	5
CONVHIGH	C 中学生・高校生 -----→	1	2	3	4	5
CONV20S	D 20 歳代・30 歳代くらいの人 ---→	1	2	3	4	5
CONV40S	E 40 歳代・50 歳代くらいの人 --→	1	2	3	4	5
CONV60S	F 60 歳代・70 歳代くらいの人 --→	1	2	3	4	5
CONV80S	G 80 歳以上の人 -----→	1	2	3	4	5

Q26-1 家族や親類以外で、あなたには親しい友人が何人くらいいますか。

NUMFRND

1	2	3	4	5	6
0 人	1 ～ 2 人	3 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 19 人	20 人以上

Q26-2 これらの友人のうち、以下にあてはまる人はどの程度いますか。

		全員	何人か	まったくいない
FRNDSEX	A あなたと同性の人	1	2	3
FRNDGEN	B あなたと同世代の人	1	2	3
FRNDEDU	C あなたと学歴が同じくらいの人	1	2	3
FRNDINC	D あなたと収入が同じくらいの人	1	2	3
FRNDFRGN	E 外国人	1	2	3

Q27 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。(AB 共通 B 票 Q20)

OP3ECN3A

1	2	3
良くなった	悪くなった	変わらない

Q28 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。(AB 共通 B 票 Q21)

OP5FFINX

1	2	3	4	5
平均より かなり少ない	平均より 少ない	ほぼ平均	平均より 多い	平均より かなり多い

Q29 あなたが15歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15 (AB 共通 B 票 Q22)

1	2	3	4	5
平均より かなり少ない	平均より 少ない	ほぼ平均	平均より 多い	平均より かなり多い

Q30 中学3年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思いますか。戦前の学校の場合は、義務教育の最後の年の成績について、お答えください。(AB 共通 B 票 Q23)

OP5SCHPF

1	2	3	4	5
下の方	やや下の方	真ん中あたり	やや上の方	上の方

Q31 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。(AB 共通 B 票 Q24)

OP5CHNCA

1	2	3	4	5
充分にある	少しはある	どちらとも いえない	あまりない	まったくない

Q32 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OP5PENSN

1	2	3	4	5	6	7
かなり良くなっている	少し良くなっている	だいたい 同じ	少し悪くなっている	かなり悪くなっている	わからない	現在年金を受けている

Q40 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q33)

OLDPOK	1	自民党	「その他」の具体的記述から追加
ODPOK	2	民主党	OKOKUMOK 国民新党
OKOMEIOK	3	公明党	OTACHIOK たちあがれ日本
OCOMMPOK	4	共産党	OSHINTOK 新党日本
OSDPOK	5	社民党	OISHINOK 大阪維新の会
OMINNAOK	6	みんなの党	
OOTHEROK	7	その他の政党 ()	
ONOPLOK	8	そのような政党はない	
OPLPDONT	9	わからない	

Q41 今後、どのような政権ができるのが望ましいと思いますか。1つだけ選んでください。(AB 共通 B 票 Q34)
DESADMIN

- 1 民主党中心の政権
- 2 自民党中心の政権
- 3 民主党と自民党を中心とする連立政権
- 4 国（中央）の政党再編による新しい枠組みの政権
- 5 地方の政党を含む政党再編による新しい枠組みの政権
- 6 その他（具体的に)

Q42 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 B 票 Q35)
QFNIRINCR

- 1 賛成
- 2 反対

Q43 あなたの家から1キロ（徒歩15分程度）以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。
FEARWALK (AB 共通 B 票 Q36)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q44 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。
XROBBD1Y (AB 共通 B 票 Q37)

- 1 はい
- 2 いいえ

Q45 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。(AB 共通 B 票 Q38)
XSTOLN1Y

- 1 はい
- 2 いいえ

Q46 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。(AB 共通 B 票 Q39)
APPCCNUM

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----|------|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 0人 | 1人 | 2人 | 3人 | 4人 | 5人以上 |
- 具体的に (人)

APPCCNMX

Q47 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。
APPCCSXB

- 1 男の子
- 2 女の子

Q48 あなたは一般に、三世同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだと考えますか。
OP2GNR (AB 共通 B 票 Q40)

- 1 望ましい
- 2 望ましくない

Q49 「国民の生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 B 票 Q42)

Q4SAVELC

1
賛成

2
どちらかといえば
賛成

3 どちらかといえば 反対

4
反対

Q50 あなたは、日本が環太平洋経済連携協定（TPP）に参加することに賛成ですか、反対ですか。

Q2TPP

1 賛成

2 反对

Q51 あなたは消費税をどのくらいにすべきだと思いますか。(AB 共通 B 票 Q43)

OPCNSMTX

1
0 %

2
1 ~ 4 %

3
5 % (現在)

4
6 ~ 9 %

5
10~14%

6
15%以上

Q52 次の A～I の意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 B 票 Q41)

	どちらかと いえば賛成	どちらかと いえば反対	
賛成			反対

Q4DIVOK A 結婚しても、相手に満足できない
 ときは、いつでも離婚すればよい → 1 2 3 4

Q4WWJBIA B 夫に十分な収入がある場合には、
妻は仕事をもたない方がよい。 ----→ 1 2 3 4

Q4WNMGA C なんといっても女性の幸福は
結婚にある -----> 1 2 3 4

Q4MNCOOK D 男性も身の回りのことや
炊事をすべきだ -----> 1 2 3 4

Q4WWHHX E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ。 -----> 1 2 3 4

Q4NMGA F なんといっても男性の幸福は
結婚にある -----> 1 2 3 4

Q4JBMMCC G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の
子どもによくない影響を与える → 1 2 3 4

Q4NOCCMG H 結婚しても、必ずしも子どもを
もつ必要はない -----> 1 2 3 4

Q4WWHPHH I 妻にとっては、自分の仕事を
もつよりも、夫の仕事の手助けを
する方が大切である -----> 1 2 3 4

Q53 女性が天皇になることに、あなたは賛成ですか、反対ですか。

OPEMPF

1
賛成

2
どちらかといえば
賛成

3 どちらかといえば 反対

4
反対

Q54 性別にかかわらず、天皇の第一子が次の天皇になることに、あなたは賛成ですか、反対ですか。

OPEMP1C

1
替成

2
どちらかといえば
替成

3
どちらかといえば
反対

4
反对

Q55 あなたは以下の意見についてどう思いますか。

			よく あてはまる	あて はまる	どちらとも いえない	あて はまらない	まったくあて はまらない
Q5POLINT	A	私は、政治に対して関心がある	-----> 1	 2	 3	 4	 5
Q5CNTSOC	B	私は、社会のために役立ちたい	-----> 1	 2	 3	 4	 5
OPNBMTCN	C	近所の人は、お互いに気にかけている	→ 1	 2	 3	 4	 5
OPNBASS	D	近所の人は、私が困っていたら 手助けしてくれる	-----> 1	 2	 3	 4	 5
Q5SLVPRB	E	自分の問題は、できるだけ他人に 頼らずに解決したい	-----> 1	 2	 3	 4	 5

Q56 現在いくつかの自治体において、カジノの合法化に関する議論が起こっています。あなたは賛成ですか、反対ですか。一番近いものに○をつけてください。

OPCASINO

- 1 日本でのカジノの合法化には反対
- 2 特定の場所に限定するならば、合法化に賛成
- 3 日本でのカジノの合法化には賛成
- 4 賛成とも反対とも決められない
- 5 カジノについて、よく知らない

ここからは、人や組織についてのあなたのお考えをうかがいます。

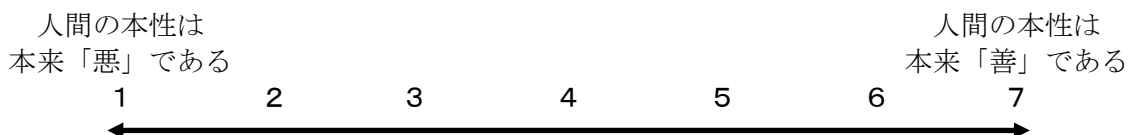
Q57 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合うときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。(AB 共通 B 票 Q68)

OP4TRUST

1	2	3	4
ほとんどの場合、 信用できる	たいていは、 信用できる	たいていは、 用心したほうがよい	ほとんどの場合、 用心したほうがよい

Q58 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号（1～7）を1つ選んでください。

OP7GDEVO (AB 共通 B 票 Q66)



Q59 次のA～Dの意見について、あなたはどのように思いますか。

			そう思う	どちらかと いえばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
ACPTFRND	A	周囲の人はおおむね私に好意的である	→ 1	 2	 3	 4
ACPTLEFT	B	周囲の人からのけ者にされているように 感じることもある	-----> 1	 2	 3	 4
ACPTRGHT	C	私の権利は社会から尊重されていると 感じている	-----> 1	 2	 3	 4
ACPTCONT	D	私は人々から社会に貢献できる人間だと 認められている	-----> 1	 2	 3	 4

Q60 あなたには次のような間柄の人のなかに、悩み事や心配事を相談できる人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----|-----------------|
| TLKSS | 1 | 配偶者（夫または妻） |
| TLKPM | 2 | 親 |
| TLKCC | 3 | 子ども |
| TLKSIB | 4 | 兄弟姉妹・その他の家族・親せき |
| TLKBOSS | 5 | 職場の上司または部下 |
| TLKCLLG | 6 | 職場の同僚（上司・部下以外） |
| TLKWKR | 7 | その他の仕事関係の人 |
| TLKNB | 8 | 近所の人 |
| TLKFRI | 9 | その他の友人・知人・恋人 |
| TLKNO | 10 | 相談できる人はいない |

Q61 あなたは、機会があれば今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。（AB 共通 B 票 Q27）

WLVLD0

- 1 ぜひ参加したい 2 できれば参加したい 3 参加したいと思わない

Q62 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

- | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------------|--------|---|---|---|-------|---|-----|
| MEMPLTGP | A | 政治関係の団体や会 | -----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMIND | B | 業界団体・同業者団体 | -----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMVLNTR | C | ボランティアのグループ | -----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMCIVIL | D | 市民運動・消費者運動のグループ | ----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMRL | E | 宗教の団体や会 | -----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMSPORT | F | スポーツ関係のグループやクラブ | ----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMHOBBY | G | 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど） | → | 1 | は | い | | 2 | いいえ |
| MEMCOOP | H | 消費生活協同組合（生協） | -----> | 1 | は | い | | 2 | いいえ |

Q63 あなたご自身は、どのくらいの頻度で、町内会・自治会の活動（これに関連した地域活動を含む）に参加していますか。

FQNBAS

- | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ほぼ毎週 | 月に2～3回 | 月に1回程度 | 年に数回 | 年に1回程度 | まったく参加していない |

Q64 あなたは過去1年間に、以下のようなボランティア活動を行なったことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|---|--|
| XVLIMPRT | 1 | まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、道路に花を植える活動、まちおこしなど） |
| XVLNTENV | 2 | 自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、リサイクル活動、ゴミを減らす活動など） |
| XVLSAFE | 3 | 安全な生活のための活動（防犯パトロール、防災活動、交通安全活動など） |
| XVLSPTS | 4 | スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動（スポーツの指導、伝統文化の普及活動、知識や技術の提供など） |
| XVLELD | 5 | 高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど） |
| XVLC | 6 | 子どもを対象とした活動（子ども会の世話、子育て支援、いじめ電話相談など） |
| XVLOTHR | 7 | その他のボランティア活動（具体的に |
| XVLNONE | 8 | いずれも行なっていない |
- 「その他」の具体的記述から追加
- XVLDISAB** 障害者を対象とした活動

Q65-1 あなたは過去1年間に、以下の寄付をしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q28-1)

- | | | |
|-----------------|---|---|
| XDNTREG | 1 | 定期的に寄付をした |
| XDNTBOX | 2 | 街かどやコンビニなどで募金箱に寄付した |
| XDNTSCH | 3 | 学校や地域の募金活動を通して寄付した |
| XDNTMASS | 4 | マスコミなどの呼びかけに応じて寄付した（銀行振込み・インターネット・電話など） |
| XDNTOTHR | 5 | その他（具体的に） |

- | | | |
|-----------------|---|----------|
| XDNTNONE | 6 | 寄付はしていない |
|-----------------|---|----------|

Q65-2 過去1年間に、合計いくぐらい寄付しましたか。(AB 共通 B 票 Q28-2)

- | | | | | |
|--------------|---|-----------|---|-------------|
| SZDNT | 1 | 500 円まで | 5 | ～ 50,000 円 |
| | 2 | ～ 1,000 円 | 6 | ～100,000 円 |
| | 3 | ～ 5,000 円 | 7 | ～200,000 円 |
| | 4 | ～10,000 円 | 8 | 200,001 円以上 |

Q66 次にあげる A～O について、あなたはどれくらい信頼していますか。

- | | | とても
信頼している | 少しは
信頼している | ほとんど
信頼していない | わからない |
|-----------------|------------|---------------|---------------|-----------------|-------|
| TR3CORPZ | A 大企業 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3RLGPZ | B 宗教団体 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3SCHLZ | C 学 校 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3BCRAZ | D 中央官庁 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3UNNZ | E 労働組合 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3NWSPZ | F 新 聞 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3HSPLZ | G 病 院 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3TVZ | H テレビ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3SPCAZ | I 裁判所 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3ACDAZ | J 学者・研究者 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3CGMNZ | K 国会議員 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3CITYZ | L 市区町村議会議員 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3DEFZ | M 自衛隊 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3COPZ | N 警 察 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| TR3FINZ | O 金融機関 | 1 | 2 | 3 | 4 |

Q67 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

Q2DTHPY

- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|-------|
| 1 | 賛成 | 2 | 反対 | 3 | わからない |
|---|----|---|----|---|-------|

Q68-1 あなたは、信仰している宗教がありますか。(AB 共通 B 票 Q44-1)

DORL 1 ある 2 特に信仰していないが、家の宗教はある 3 ない

Q68-2 それは何ですか。(AB 共通 B 票 Q44-2)

XXRL

(具体的に)

Q68-3 あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。(AB 共通 B 票 Q44-3)

DO3PIOUS

- 1 熱心である
- 2 まあまあ熱心である
- 3 そんなに熱心ではない

ここからは、自然災害についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q69 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような以下の大規模な災害が発生する可能性は、どの程度あると思いますか。(AB 共通 B 票 Q71)

		大いに 有りうる	かなり 有りうる	ある程度 有りうる	ほとんど 有りえない
DISQUAKE	A 地震	1	2	3	4
DISTSNM	B 津波	1	2	3	4
DISFLOOD	C 高潮や河川の氾濫による水害	1	2	3	4
DISVOLC	D 噴火による災害	1	2	3	4
DISLAND	E 土砂災害(地滑り、土石流など)	1	2	3	4
DISNUC	F 原子力発電所の事故	1	2	3	4

Q70 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような大規模な災害が発生することに対して、どの程度不安を感じていますか。(AB 共通 B 票 Q72)

AXDIS

1 2 3 4
とても不安 ある程度不安 少し不安 まったく不安ではない

Q71 日本の原子力政策は、今後どの方向に進めるべきだとあなたは思いますか。(AB 共通 B 票 Q73)

OPNUCPOL

- 1 原子炉をさらに増やす
- 2 今ある原子炉は稼働し、数は増やさない
- 3 原子炉の数は減らすが、全廃はしない
- 4 原子炉を長期的にはすべて廃止する
- 5 原子炉を即時全廃する

Q72 東日本大震災における政府の直後の対応について、あなたはどの程度評価しますか。

OPGOVAQK

1 2 3 4
大いに評価する ある程度評価する あまり評価しない まったく評価しない

Q73 東日本大震災からの復興についての政府の現在の対応について、あなたはどの程度評価しますか。

OPGOVREC

1 2 3 4
大いに評価する ある程度評価する あまり評価しない まったく評価しない

Q74 過去1年間に、あなたは災害に関して以下のような活動をしましたか。あてはまるものすべてに
○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q74)

- | | | |
|-----------------|---|-------------------------------------|
| SUPMONEY | 1 | 寄付金を出したり、募金に応じた |
| SUPGOODS | 2 | 物資を提供した |
| SUPPURCH | 3 | 被災地の物品を購入した |
| SUPINV | 4 | 被災地の企業などに投資した |
| SUPBONDS | 5 | 復興国債を購入した |
| SUPVOLIN | 6 | 被災地に行ってボランティア活動をした |
| SUPVOLOT | 7 | 被災地以外の場所でボランティア活動をした（物資の仕分け、募金活動など） |
| SUPOTHER | 8 | その他（具体的に） |
| SUPNO | 9 | いずれも行っていない |

Q75 東日本大震災の後、普段の生活の中で次の人と話をする（電話やメールを含む）機会に変化はありましたか。（AB 共通 B 票 Q75）

- | | | | | | やや
増えた | やや
増えた | 変わらない | やや
減った | 減った | | | | | | |
|---------------|---|--------|--------|---|-----------|-----------|-------|-----------|-------|---|-------|---|-------|---|------------|
| CHCOPP | A | 父 親 | -----> | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | 父親はいない |
| CHCOMM | B | 母 親 | -----> | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | 母親はいない |
| CHCOCC | C | 子 ども | -----> | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | 子どもはいない |
| CHCOSS | D | 配偶者や恋人 | → | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | 配偶者や恋人はいない |

Q76 東日本大震災により、あなたの仕事や職場に影響はありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。当時、仕事についていなかった方は、「14」に○をつけてください。(AB 共通 B 票 Q76)

- | | | | |
|-----------------|----|-----------------|-----------------|
| QKWRKHR | 1 | 就業時間が短縮された | 「その他」の具体的記述から追加 |
| QKWRKRED | 2 | 仕事量が減った | |
| QKHOME | 3 | 自宅待機を指示された | |
| QKBUSDAY | 4 | 休業日が変更された | |
| QKOVRTM | 5 | 残業が増えた | |
| QKBNKOWN | 6 | 勤務先が倒産した | |
| QKBNKCLI | 7 | 取り引き先が倒産した | |
| QKWGDWN | 8 | 賃金がカットされた | |
| QKFIRED | 9 | 解雇された | |
| QKNORENW | 10 | 契約が更新されなかった | |
| QKRETIRE | 11 | 希望退職をした | |
| QKOT | 12 | その他（具体的に | |
| QKNOINF | 13 | 直接・間接の影響はまったくない | |
| QKUNEMP | 14 | 当時、仕事についていなかった | |
- | | |
|----------------|--------------|
| QKSPOW | 節電・停電 |
| QKSHOG | 流通・交通障害・物資不足 |
| QKHARR | 放射線不安・風評被害 |
| QKDECUS | 売上減・顧客減 |
| QKINCB | 業務増 |
| QKINCS | 売上増 |
| QKDWE | 業務応援・震災・防災対応 |

Q77 あなたは、放射性物質による食品の汚染にどの程度不安を感じていますか。(AB 共通 B 票 Q77)

- AXFDRAD**
- | 1 | 2 | 3 | 4 |
|-------|--------|------|------------|
| とても不安 | ある程度不安 | 少し不安 | まったく不安ではない |

Q78 あなたがお住まいの地域で、次の問題はどの程度深刻ですか。放射性物質に限らず、汚染全般について、お答えください。(AB 共通 B 票 Q78)

- | | | | とても深刻 | ある程度深刻 | あまり深刻ではない | まったく深刻ではない |
|--------|---|------|-------|--------|-----------|------------|
| ENHMAP | A | 大気汚染 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ENHMWP | B | 水質汚染 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ENHMSP | C | 土壌汚染 | 1 | 2 | 3 | 4 |

裏面もございます

Q79 あなたの地域で自然災害が起こった場合、あなたの地域の人々は、お互いに協力して当面の危機を乗り切ることができると思いますか。(AB 共通 B 票 Q63)

COMMDIS

1	2	3	4	5	6	7
強く そう思う	そう 思う	どちらかと いえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかと いえば そう思わない	そう 思わない	強く そう思わない

Q80 あなたは、東日本大震災の復興に必要な財源を確保するために、増税することに賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 B 票 Q79)

OPTAXQK

1 賛 成	2 反 対
-------	-------

長時間のご協力、誠にありがとうございました。担当の調査員にお渡してください。

WEIGHT



文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

2012 年 2 月
JGSS-2012 留置調査票 B 票

「第 9 回 生活と意識についての国際比較調査」

(調査企画) 大阪商業大学 JGSS 研究センター
(協力) 東京大学社会科学研究所
(調査実施) 一般社団法人 中央調査社

- この調査は、文部科学省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方について、さまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。
- 調査対象者については、地域や性別、年代がかたよらないように、全国の市町村の住民基本台帳から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。名簿の閲覧においては、お名前などを漏らさないことを書面で誓約し、法律の定めるとおり情報を厳重に管理しています。
- お答えは、決して漏らしません。ご安心ください。
- どうしても答えたくない質問には「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。
- この質問用紙は、お預けしてご本人様に記入していただきます。
これとは別に、調査員がご本人様に就労状況などを面接方式でお聞きします。お手数ですが、合わせてご協力をお願いします。

回答について

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に○印をつけてください。
- ・() や には、具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました質問用紙は、

中央調査社の が 月 日 に、いただきにうかがいます。
それまでにご回答くださいますようお願い申し上げます。



調査員
記入欄

整理番号					A 欄	C 欄	D 欄			点検者
					1		1	2	3	
					2		4	5	6	

最初に、あなたの日常的な生活について、おうかがいします。

Q1 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は0(ゼロ)とご記入ください。(AB 共通 A 票 Q1)

HRTV

時間くらい

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く) (AB 共通 A 票 Q2)

FQ5READ

0	1	2	3	4
ほとんど読まない	1冊程度	2冊程度	3冊程度	4冊以上

Q3 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。(AB 共通 A 票 Q3)

FQ5NEWSP

1	2	3	4	5
ほぼ毎日	週数回	週1回程度	それ以下	まったく読まない

Q4 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。(AB 共通 A 票 Q4-1)

DOCOMPJ	DOCOMPP	DOPHS	DONONEX
1	2	3	4
パソコン (職場・学校で)	パソコン (自宅で)	携帯電話 (PHSを含む)	いずれも利用 していない

Q5 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ(ウォーキング、水泳、野球など)を行なっていますか。

FQSPORT (AB 共通 A 票 Q5)

1	2	3	4	5
週に数回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	ほとんどしない

Q6 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行(仕事以外)をしますか。(AB 共通 A 票 Q6)

FQ5TRIP

1	2	3	4	5
月に数回	月に1回程度	年に数回	年に1回程度	まったくしない

Q7 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。(AB 共通 A 票 Q7)

ほぼ 毎日	週に 数回	週に 1回程度	月に 1回程度	年に 数回	年に 1回程度	まったく していない
----------	----------	------------	------------	----------	------------	---------------

FQ7FFDNR	A	家族と一緒にの夕食	----->	1	2	3	4	5	6	7
FQ7FRSEE	B	友人との会食や集まり	---->	1	2	3	4	5	6	7
FQ7CKDNR	C	夕食の用意	----->	1	2	3	4	5	6	7
FQ7WASH	D	洗濯	----->	1	2	3	4	5	6	7
FQ7SHOP	E	買い物(日用品や食料品の買い物)	----->	1	2	3	4	5	6	7
FQ7CLEAN	F	家の掃除	----->	1	2	3	4	5	6	7
FQ7GARB	G	ゴミ出し	----->	1	2	3	4	5	6	7

ここからは、あなたの心身の健康について、おうかがいします。

Q8 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHE

非常に良い

1

2

3

4

5

非常に悪い

Q9 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。（AB 共通 A 票 Q12）

XTRAUM5Y

0

1

2

3

4

なし

1 回

2 回

3 回

4 回以上

Q10 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。回答例のように、それぞれについて番号（1～5）を1つ選んでください。（AB 共通 A 票 Q13）

満 足

不 満

回答例

1

2

3

4

5

ST5AREAY

A 住んでいる地域

1

2

3

4

5

ST5LEISY

B 余暇の過ごし方

1

2

3

4

5

ST5LIFEY

C 家庭生活

1

2

3

4

5

ST5ECNY

D 現在の家計の状態

1

2

3

4

5

ST5FRIY

E 友人関係

1

2

3

4

5

ST5HLTHY

F 健康状態

1

2

3

4

5

ST5SSREL

G 配偶者（夫や妻）との関係

1

2

3

4

5

6 配偶者はいない

Q11 全体として、あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPE

非常に幸せ

1

2

3

4

5

非常に不幸せ

Q12 あなたは以下のことについて、どう思いますか。ご自身についてお答えください。（AB 共通 A 票 Q15）

強く
賛成

どちらかと
いえば賛成

どちらとも
いえない

どちらかと
いえば反対

強く
反対

NOFUTR

A 私には将来の希望がもてず、
物事がよい方向に行くとは
考えられない

1

2

3

4

5

NOGOAL

B 私が目指している目標は
達成できないだろう

1

2

3

4

5

Q13 次のあげるのは、過去1カ月間に、あなたがどのように感じたかについての質問です。(AB 共通 A 票 Q16)

		いつも	ほとんど いつも	ときどき	まれに	ぜんぜん ない
SFMHPEAC	A おちついていて おだやかな気分でしたか	-----> 1	 2	 3	 4	 5
SFMHENGY	B 活力（エネルギー）に あふれていましたか	-----> 1	 2	 3	 4	 5
SFMHDPRS	C おちこんで、 ゆううつな気分でしたか	-----> 1	 2	 3	 4	 5

Q14 色についてお尋ねします。あなたがもっとも好きな色と、今の時代をあらわす色を、それぞれ
1つだけ○をつけてください。(AB 共通 A 票 Q17)

		赤 色	だ い だ い 色	黄 色	黄 緑 色	緑 色	青 色	紫 色	ピ ン ク 色	茶 色	白 色	灰 色	黒 色
COLFAV	A もっとも好きな色	-----> 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
COLMOD	B 今の時代をあらわす色	→ 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

ここからは、あなたの暮らし向きについて、おうかがいします。

Q15 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(AB 共通 A 票 Q18)

OWNHOUSE

- 1 持ち家（親などが持ち主の場合も含む）
- 2 民間の賃貸住宅
- 3 社宅・公務員住宅等の給与住宅
- 4 公社・公団等の公営の賃貸住宅
- 5 その他（具体的に

Q16 次の項目で、あなたのご自宅で利用しているものすべてに○をつけてください。(AB 共通 A 票 Q19)

DOECSLP	1	ソーラーパネル（太陽光発電）
DOECMNP	2	深夜電力（深夜電力の割引契約）
DOECWC	3	エコウィル（ガス発電給湯暖冷房システム）・エコキュート（自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機）など
DOECLMC	4	低公害車（LPG 車やハイブリッド車、電気自動車など）
DOECNONE	5	いずれも利用していない

Q17 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。(AB 共通 A 票 Q20)

		よく する	時々 する	あまり しない	まったく しない
FQ4DENKI	A 電気は、こまめに消す	-----> 1	 2	 3	 4
FQ4ELC	B 消費電力を減らす工夫をする	-----> 1	 2	 3	 4

Q18 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。(AB 共通 A 票 Q21)

- XLIVEYR**
- | | |
|---|-------------|
| 1 | 生まれてからずっと |
| 2 | 1 年未満 |
| 3 | 1 年～3 年未満 |
| 4 | 3 年～5 年未満 |
| 5 | 5 年～10 年未満 |
| 6 | 10 年～20 年未満 |
| 7 | 20 年～30 年未満 |
| 8 | 30 年以上 |

Q19 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。(AB 共通 A 票 Q22)

- WLLIVE**
- | | | | |
|-------------|---------------|--------------------|--------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| ずっと
住みたい | 当分の間は
住みたい | できれば
他の地域に引越したい | すぐにも
他の地域に引越したい |

Q20 この 2～3 年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。(AB 共通 A 票 Q27)

- OP3ECN3A**
- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1 | 2 | 3 |
| 良くなった | 悪くなった | 変わらない |

Q21 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。(AB 共通 A 票 Q28)

- OP5FFINX**
- | | | | | |
|----------------|-------------|------|------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 平均より
かなり少ない | 平均より
少ない | ほぼ平均 | 平均より
多い | 平均より
かなり多い |

Q22 あなたが 15 歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

- OPFFIX15** (AB 共通 A 票 Q29)
- | | | | | |
|----------------|-------------|------|------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 平均より
かなり少ない | 平均より
少ない | ほぼ平均 | 平均より
多い | 平均より
かなり多い |

Q23 中学 3 年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思いますか。戦前の学校の場合は、義務教育の最後の年の成績について、お答えください。(AB 共通 A 票 Q30)

- OP5SCHPF**
- | | | | | |
|-----|-------|---------|-------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 下の方 | やや下の方 | 真ん中のあたり | やや上の方 | 上の方 |

Q24 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。(AB 共通 A 票 Q31)

- OP5CHNCA**
- | | | | | |
|-------|-------|---------------|-------|--------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 充分にある | 少しはある | どちらとも
いえない | あまりない | まったくない |

Q25 かりに現在の日本の社会全体を、以下の 5 つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入ると思いますか。(AB 共通 A 票 Q33)

- OP5LEVK**
- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 上 | 中の上 | 中の中 | 中の下 | 下 |

Q31 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 A 票 Q38)

Q5GVEQAA

1	2	3	4	5
賛 成	どちらかといえば 賛成	どちらとも いえない	どちらかといえば 反対	反 対

Q32 現在、あなたはどの政党を支持していますか。1つだけ選んでください。(AB 共通 A 票 Q39)

XX8PLPTY	1 自民党	8 特に支持する政党はない
	2 民主党	9 わからない
	3 公明党	10 国民新党
	4 共産党	11 たちあがれ日本
	5 社民党	12 大阪維新の会
	6 みんなの党	13 沖縄社会大衆党
	7 その他の政党 ()	10~13 は調査後の追加コード

Q33 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(AB 共通 A 票 Q40)

OLDPOK	1 自民党	ONOLPOK	8 そのような政党はない
ODPOK	2 民主党	OPLPDONT	9 わからない
OKOMEIOK	3 公明党	「その他」の具体的記述から追加	
OCOMMPOK	4 共産党	OKOKUMOK	国民新党
OSDPOK	5 社民党	OTACHIOK	たちあがれ日本
OMINNAOK	6 みんなの党	OSHINTOK	新党日本
OOTHEROK	7 その他の政党 ()	OISHINOK	大阪維新の会

Q34 今後、どのような政権ができるのが望ましいと思いますか。1つだけ選んでください。(AB 共通 A 票 Q41)

DESADMIN	1 民主党中心の政権
	2 自民党中心の政権
	3 民主党と自民党を中心とする連立政権
	4 国（中央）の政党再編による新しい枠組みの政権
	5 地方の政党を含む政党再編による新しい枠組みの政権
	6 その他（具体的に)

Q35 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 A 票 Q42)

QFNRINCR	1 賛成	2 反対
-----------------	------	------

Q36 あなたの家から1キロ（徒歩15分程度）以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

FEARWALK (AB 共通 A 票 Q43)

1 はい	2 いいえ
------	-------

Q37 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

XROBBD1Y (AB 共通 A 票 Q44)

1 はい	2 いいえ
------	-------

Q38 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。(AB 共通 A 票 Q45)

XSTOLN1Y	1 はい	2 いいえ
-----------------	------	-------

ここからは、家庭についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q39 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。(AB 共通 A 票 Q46)

APPCCNUM

0	1	2	3	4	5
0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
					具体的に () 人

APPCCNMX

Q40 あなたは一般に、三世代同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだと考えますか。

OP2GNR (AB 共通 A 票 Q48)

1 望ましい	2 望ましくない
--------	----------

Q41 次の A～F の意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 A 票 Q52)

		賛成	どちらかと いえば賛成	どちらかと いえば反対	反対
Q4DIVOK	A 結婚しても、相手に満足できない ときは、いつでも離婚すればよい →	1	2	3	4
Q4WWJBIA	B 夫に十分な収入がある場合には、 妻は仕事をもたない方がよい →	1	2	3	4
Q4WNMGA	C なんととっても女性の幸福は 結婚にある →	1	2	3	4
Q4WWHHX	D 夫は外で働き、妻は家庭を 守るべきだ →	1	2	3	4
Q4MNMGA	E なんととっても男性の幸福は 結婚にある →	1	2	3	4
Q4WWHPHH	F 妻にとっては、自分の仕事を もつよりも、夫の仕事の手助けを する方が大切である →	1	2	3	4

Q42 「国民の生活水準が低くなっても、電力消費を少なくするべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 A 票 Q49)

	1 賛成	2 どちらかといえば 賛成	3 どちらかといえば 反対	4 反対
Q4SAVELC				

Q43 あなたは消費税をどのくらいにすべきだと思いますか。(AB 共通 A 票 Q51)

	1 0 %	2 1 ～ 4 %	3 5 % (現在)	4 6 ～ 9 %	5 10 ～ 14 %	6 15 % 以上
OPCNSMTX						

Q44-1 あなたは、信仰している宗教がありますか。(AB 共通 A 票 Q68-1)

DORL	1 ある	2 特に信仰していないが、家の宗教はある	3 ない
------	------	----------------------	------

Q44-2 それは何ですか。(AB 共通 A 票 Q68-2)

XXRL (具体的に)

Q44-3 あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。(AB 共通 A 票 Q68-3)

DO3PIOUS	1 熱心である	2 まあまあ熱心である	3 そんなに熱心ではない
----------	---------	-------------	--------------

Q45 あなたの主な勤め先は、公益的な団体（病院、学校、市役所、非営利組織等）ですか。

JOBNPO	1 公益的な団体	2 それ以外	3 現在、仕事をしていない
--------	----------	--------	---------------

Q46 あなたの配偶者の主な勤め先は、公益的な団体（病院、学校、市役所、非営利組織等）ですか。

SSJBPNPO	1 公益的な団体	2 それ以外	3 現在、仕事をしていない	4 配偶者はいない
----------	----------	--------	---------------	-----------

ここからは、人や組織についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q47 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか（インターネットなどでの活動も含む）。入っている場合は、どの程度積極的に参加していますか。次にあげる会や団体に入っていない場合には、「3」に○をつけてください。

		積極的に 参加している	入っているが、 積極的には 参加していない	入っていない
PRTPLTGP	A 政治関係の団体や会	1	2	3
PRTNBAS	B 地縁組織（自治会・町内会）	1	2	3
PRTVLNTR	C ボランティア・NPO	1	2	3
PRTCIVIL	D 市民の会・消費者生活協同組合（生協）	1	2	3
PRTRL	E 宗教の団体や会	1	2	3
PRTALUM	F 同窓会	1	2	3
PRTHOBBY	G 趣味の会やスポーツクラブ	1	2	3
PRTUNION	H 労働組合	1	2	3
PRTPROF	I 専門職協会・学術団体・業界団体・ 同業者団体	1	2	3

Q48 過去1年間に、あなたがもっとも積極的に参加した会や組織はどれですか。1つだけ○をつけてください。

PRTMSTAT

- 1 政治関係の団体や会
- 2 地縁組織（自治会・町内会）
- 3 ボランティア・NPO
- 4 市民の会・消費者生活協同組合（生協）
- 5 宗教の団体や会
- 6 同窓会
- 7 趣味の会やスポーツクラブ
- 8 労働組合
- 9 専門職協会・学術団体・業界団体・同業者団体

10 いずれの会や組織にも入っていない

10 ページ Q51 へ

Q49 その会や組織のなかの人間関係は、以下の1～4のうちどれにもっとも近いですか。1つだけ○をつけてください。

ORGHIERA

- 1 上下関係が非常に明確である
- 2 役割としての上下関係はあるが、ときどき役割を交代する
- 3 上下関係は明確ではなく、だいたい平等である
- 4 完全に平等な関係にある

Q50 その会や組織の人たちの考え方や行動は、お互いに異なりますか。以下の 1～4 のうちもっとも近いものを 1 つ選んでください。

- ORGHOMO**
- 1 ほとんど全員が同じ考え方や行動をしている
 - 2 同じ考え方や行動をしている人が多い
 - 3 同じ考え方や行動をしている人は少ない
 - 4 ほとんど全員が異なる考え方や行動をしている

全員の方に

Q51 あなたがふだん 1 日に接する家族や親類は、同居している人を除いて何人くらいですか（電話、手紙、メール、直接会うことなど、すべて含めます）。

- PINTDFA**
- 1 0 人
 - 2 1～2 人
 - 3 3～4 人
 - 4 5～9 人
 - 5 10～19 人
 - 6 20～49 人
 - 7 50～99 人
 - 8 100 人以上

Q52 家族や親類以外で、あなたがふだん 1 日に接する人は、何人くらいですか（電話、手紙、メール、直接会うことなど、すべて含めます）。

- PINTDOT**
- 1 0 人
 - 2 1～2 人
 - 3 3～4 人
 - 4 5～9 人
 - 5 10～19 人
 - 6 20～49 人
 - 7 50～99 人
 - 8 100 人以上

Q53 家族や親類以外で、あなたが普段よくお付き合いする方は、以下の 1～3 のうち、どれにもっとも近いですか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- NOKINST**
- 1 あなたよりも立場や地位の高い人が多い
 - 2 あなたと立場や地位がほぼ同じ人が多い
 - 3 あなたよりも立場や地位の低い人が多い

Q54 あなたの友人、知り合い、交流のある親類のなかで、以下のような職業の人はいますか。

- | | | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------|--------|---|----|-------|---|-----|
| OCPPROF | A | 大学教授 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPLAW | B | 弁護士 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPNURS | C | 看護師 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPCOMP | D | コンピュータプログラマー | → | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPTEACH | E | 中学校の教員 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPPERS | F | 人事担当者 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPFARM | G | 農業従事者 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPHAIR | H | 美容師・理容師 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPRCPT | I | 受付係 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |
| OCPPOLIC | J | 警察官 | -----> | 1 | いる | | 2 | いない |

Q55 あなたの友人、知り合い、交流のある親類のなかに、以下のような人はいますか。

ACQABRD A 海外に住んでいる親類、友人、知り合い → 1 いる …………… 2 いない
ACQFNR B 外国人の知り合い -----→ 1 いる …………… 2 いない

Q56-1 現在の仕事を得る際に、あなたに協力してくれた親類、友人、知り合いは何人いましたか（情報提供、口利き、励ましなど）。現在仕事についていない方は、最後に収入を得ていた主な仕事についてお答えください。

JBNETNUM

0	1	2	3	4	5	6	7
0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	仕事についたことはない

Q56-2 その人たちからの協力は、仕事を得るのに役立ちましたか。

JBNETUSE

1	2	3
役に立たなかった	少し役に立った	非常に役に立った

Q57-1 あなたは、家族や親類以外の3人以上の人と、どのくらいの頻度で外食したり飲みに行きますか。

EATNKFQ

1	2	3	4	5
ひんぱん 非常に頻繁に	ひんぱん 頻繁に	時々	ほとんどない	まったくない

Q57-2 その際に、次のような状況になることはありますか。

EATNKHI A 地位の高い人が、最初に話し始めることが多い → 1 はい …… 2 いいえ
EATNKDOM B 1人か2人の人が、会話を支配することが多い → 1 はい …… 2 いいえ
EATNKSEA C 気軽な食事会でも、席順に注意を払うことが多い → 1 はい …… 2 いいえ

Q57-3 その際に、新しい知り合いができることは、どのくらいありますか。

EATNKNEW

1	2	3	4	5
非常に頻繁に	頻繁に	時々	ほとんどない	まったくない

Q58 次のA～Eの事柄について、一番最近の出来事を思いおこしてお答えください。

A あなたは、悩みや心理的な問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

HLPWRRY 1 同居家族	5 友人
2 その他の親族	6 専門職の人（カウンセラー、精神科医など）
3 職場の人	7 誰にも助けを求めなかった
4 近所の人	8 そのような問題は経験したことがない

B あなたは、健康上の問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------|---------------------|
| HLPHLTH | 1 同居家族 | 5 友人 |
| | 2 その他の親族 | 6 専門職の人（医師、健康管理士など） |
| | 3 職場の人 | 7 誰にも助けを求めなかった |
| | 4 近所の人 | 8 そのような問題は経験したことがない |

C あなたは、家事や育児、介護の問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------|---------------------|
| HLPCARE | 1 同居家族 | 5 友人 |
| | 2 その他の親族 | 6 専門職の人（保育士、ヘルパーなど） |
| | 3 職場の人 | 7 誰にも助けを求めなかった |
| | 4 近所の人 | 8 そのような問題は経験したことがない |

D あなたは、金銭的な問題が生じたときに、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------|------------------------|
| HLPFIN | 1 同居家族 | 5 友人 |
| | 2 その他の親族 | 6 専門職の人（金融機関や公的機関の人など） |
| | 3 職場の人 | 7 誰にも助けを求めなかった |
| | 4 近所の人 | 8 そのような問題は経験したことがない |

E あなたは、緊急時や災害時に、最初に誰に助けを求めましたか。1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------|---------------------|
| HLPDIS | 1 同居家族 | 5 友人 |
| | 2 その他の親族 | 6 専門職の人（警察、消防など） |
| | 3 職場の人 | 7 誰にも助けを求めなかった |
| | 4 近所の人 | 8 そのような問題は経験したことがない |

Q59 あなたのご近所付き合いについてお聞きします。次にあげる項目にあてはまるご近所の方の人数をお答えください。

NNBGREET 0人 1～2人 3～4人 5～9人 10人以上

A ふだんの生活の中で、あいさつ程度の

最小限のつきあいをしている近所の人 → 1 2 3 4 5

NNBFAVOR

B 植木の水やりやペットの餌やりなどの

頼み事や相談をする近所の人 → 1 2 3 4 5

Q60 あなたは、社会問題や出来事について意見が違っていても、以下の人たちと話ができますか。

SOTOLEQ	よく できる	ある程度 できる	あまり できない	まったく できない
----------------	-----------	-------------	-------------	--------------

A あなたと立場や地位が

ほぼ同じ知り合いの人 → 1 2 3 4

SOTOLHI

B あなたより立場や地位が

高い知り合いの人 → 1 2 3 4

SOTOLLO

C あなたより立場や地位が

低い知り合いの人 → 1 2 3 4

Q61 過去1年間に、あなたは、地域における次のような問題について3人以上で話し合うことがどのくらいありましたか（集会や家族での話し合いやインターネットなどでのやりとりを含む）。

		まったくない	数回	ほぼ毎月	ほぼ毎週
MEETENV	A 環境問題 -----→ 1 2 3 4 (大気汚染、水質汚染、騒音被害、ゴミ問題、黄砂など)				
MEETEDU	B 教育問題 -----→ 1 2 3 4 (いじめ、非行、教育費など)				
MEETSAFE	C 安全・安心に関する問題 ---→ 1 2 3 4 (防災、防犯など)				
MEETCONS	D 消費者問題 -----→ 1 2 3 4 (食の安全、商品の品質、詐欺など)				

Q62 過去1年間に、あなたは、以下のような活動に参加したことがありますか（インターネットなどでの活動も含む）。あてはまるものすべてに○をつけてください。

VOLCOMM	1 自分の住んでいる地域をよくするためのボランティア活動 (自然や環境を守るための活動、安全な生活のための活動、まちおこしなど)
VOLSPORT	2 スポーツ・文化・芸術・学術に関係したボランティア活動 (スポーツの指導、伝統文化の普及活動、知識や技術の提供など)
VOLVULN	3 社会的な支援を必要とする人々を対象としたボランティア活動 (子ども、高齢者、障がい者、被災者、日本に滞在する外国人などを対象とした活動)
VOLOOTHER	4 その他のボランティア活動 (具体的に)
VOLPOL	5 政治や政策に関連する活動 (署名をしたり、デモや抗議集会に参加するなど)
VOLNO	6 いずれも行っていない

Q63 あなたの地域で自然災害が起こった場合、あなたの地域の人々は、お互いに協力して当面の危機を乗り切ることができると思いますか。(AB 共通 A 票 Q79)

COMMDIS	1	2	3	4	5	6	7
	強く そう思う	そう 思う	どちらかと いえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかと いえば そう思わない	そう 思わない	強く そう思わない

Q64 最近の主要な選挙のときに、あなたは特定の候補者への投票や、選挙運動への参加を頼まれましたか。あなたに頼んだ人すべてに○をつけてください。

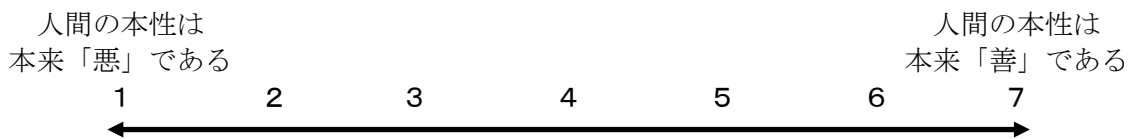
ELCFAM	1 家族・親類
ELCWORK	2 職場の人
ELCNB	3 近所の人
ELCFRI	4 友人
ELCRELIG	5 信仰しているお寺や神社や教会の人
ELCHOB	6 所属している趣味やスポーツの会やボランティア・グループの人
ELCCAMP	7 選挙運動員
ELCOTHER	8 その他の人（具体的に)
ELCNO	9 誰からも頼まれなかった

Q65 次にあげる人について、あなたはどれくらい信頼していますか。

			とても 信頼している	ある程度 信頼している	あまり 信頼していない	まったく 信頼していない
TR4RELAT	A 親 類	----->	1	2	3	4
TR4FRI	B 友 人	----->	1	2	3	4
TR4NB	C 近所の人	----->	1	2	3	4
TR4CLG	D 職場の人	----->	1	2	3	4
TR4STRNG	E 初対面の人	----->	1	2	3	4
TR4PHYS	F 医 者	----->	1	2	3	4
TR4BANK	G 銀行員	----->	1	2	3	4
TR4EXEC	H 企業経営者・役員	----->	1	2	3	4
TR4JRNL	I 報道関係者	----->	1	2	3	4
TR4NGO	J 非政府組織や 非営利団体のリーダー	----->	1	2	3	4
TR4TEACH	K 教 員	----->	1	2	3	4
TR4LOCGV	L 地方公務員	----->	1	2	3	4
TR4CNTGV	M 国家公務員	----->	1	2	3	4
TR4POLIC	N 警察官	----->	1	2	3	4
TR4SDF	O 自衛隊員	----->	1	2	3	4
TR4JUDGE	P 裁判官	----->	1	2	3	4

Q66 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号（1～7）を1つ選んでください。

OP7GDEVO (AB 共通 A 票 Q58)



Q67 あなたは以下の意見についてどう思いますか。

			強く 賛成	賛成	どちらかと いえば賛成	どちらとも いえない	どちらかと いえば反対	反対	強く 反対							
Q7NOPWR	A	自分のようなふつうの市民には、 政府のすることに対して、 それを左右する力はない	----->	1		2		3		4		5		6		7
Q7GVCMPL	B	政治や政府は複雑なので、 自分には何をやっているのか よく理解できない	----->	1		2		3		4		5		6		7
Q7POLINT	C	私は、政治に対して 関心がある	----->	1		2		3		4		5		6		7
Q7CNTSOC	D	私は、社会のために 役立ちたい	----->	1		2		3		4		5		6		7
Q7NBMTCN	E	近所の人、 お互いに気にかけている	----->	1		2		3		4		5		6		7
Q7NBASS	F	近所の人、私が困っていたら 手助けしてくれる	----->	1		2		3		4		5		6		7
Q7SLVPRB	G	自分の問題は、できるだけ 他人に頼らずに解決したい	----->	1		2		3		4		5		6		7

Q68 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合うときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。(AB 共通 A 票 Q57)

OP4TRUST

- 1 ほとんどの場合、信用できる
- 2 たいていは、信用できる
- 3 たいていは、用心したほうがよい
- 4 ほとんどの場合、用心したほうがよい

Q69 あなたは、自分の人生を変えるような重大な決断をすることができると感じていますか。以下の1～4のうちもっとも近いものを選んでください。

POWCHGLF

- 1 人生を変えることは、ほとんどできないと感じている
- 2 どちらかといえば、人生を変えることはできないと感じている
- 3 どちらかといえば、人生を変えることはできると感じている
- 4 人生を変えることは、十分にできると感じている

Q70 あなたは現在、以下の金融商品を保有していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|---|-------------------|
| FINBOND | 1 | 債券（国債、外国債、地方債、社債） |
| FINFRGN | 2 | 外貨預金 |
| FININVTR | 3 | 投資信託 |
| FINSTOCK | 4 | 公開株 |
| FINOTHER | 5 | その他（具体的に |
| FINNO | 6 | いずれも保有していない |

ここからは、自然災害についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q71 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような以下の大規模な災害が発生する可能性は、どの程度あると思いますか。(AB 共通 A 票 Q69)

		大いに 有りうる	かなり 有りうる	ある程度 有りうる	ほとんど 有りえない
DISQUAKE	A 地震	1	2	3	4
DISTSNM	B 津波	1	2	3	4
DISFLOOD	C 高潮や河川の氾濫による水害	1	2	3	4
DISVOLC	D 噴火による災害	1	2	3	4
DISLAND	E 土砂災害（地滑り、土石流など）	1	2	3	4
DISNUC	F 原子力発電所の事故	1	2	3	4

Q72 あなたが今お住まいの地域で、避難が必要となるような大規模な災害が発生することに対して、どの程度不安を感じていますか。(AB 共通 A 票 Q70)

AXDIS

- | | | | |
|-------|--------|------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| とても不安 | ある程度不安 | 少し不安 | まったく不安ではない |

Q73 日本の原子力政策は、今後どの方向に進めるべきだとあなたは思いますか。(AB 共通 A 票 Q71)

OPNUCPOL

- 1 原子炉をさらに増やす
- 2 今ある原子炉は稼働し、数は増やさない
- 3 原子炉の数は減らすが、全廃はしない
- 4 原子炉を長期的にはすべて廃止する
- 5 原子炉を即時全廃する

裏面もごさいます

Q74 過去1年間に、あなたは災害に関して以下のような活動をしましたか。あてはまるものすべてに

○をつけてください。(AB 共通 A 票 Q74)

- | | | |
|-----------------|---|-------------------------------------|
| SUPMONEY | 1 | 寄付金を出したり、募金に応じた |
| SUPGOODS | 2 | 物資を提供した |
| SUPPURCH | 3 | 被災地の物品を購入した |
| SUPINV | 4 | 被災地の企業などに投資した |
| SUPBONDS | 5 | 復興国債を購入した |
| SUPVOLIN | 6 | 被災地に行ってボランティア活動をした |
| SUPVOLOT | 7 | 被災地以外の場所でボランティア活動をした(物資の仕分け、募金活動など) |
| SUPOTHER | 8 | その他(具体的に) |
| SUPNO | 9 | いずれも行なっていない |

Q75 東日本大震災の後、普段の生活の中で次の人と話をする(電話やメールを含む)機会に変化はありましたか。(AB 共通 A 票 Q75)

- | | | | | | | | |
|---------------|---|--------|--------|-------|-------|-----|------------|
| | | | やや | やや | | | |
| | | 増えた | 増えた | 変わらない | 減った | 減った | |
| CHCOPP | A | 父 親 | -----> | 1 | | 2 | |
| CHCOMM | B | 母 親 | -----> | 1 | | 2 | |
| CHCOCC | C | 子 ども | -----> | 1 | | 2 | |
| CHCOSS | D | 配偶者や恋人 | → | 1 | | 2 | |
| | | | | 3 | | 4 | |
| | | | | 5 | | 6 | |
| | | | | | | | 父親はいない |
| | | | | | | | 母親はいない |
| | | | | | | | 子どもはいない |
| | | | | | | | 配偶者や恋人はいない |

Q76 東日本大震災により、あなたの仕事や職場に影響はありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。当時、仕事についていなかった方は、「14」に○をつけてください。(AB 共通 A 票 Q76)

- | | | | |
|-----------------|----|-----------------|----------------------------|
| QKWRKHR | 1 | 就業時間が短縮された | |
| QKWRKRED | 2 | 仕事量が減った | 「その他」の具体的記述から追加 |
| QKHOME | 3 | 自宅待機を指示された | QKSPOW 節電・停電 |
| QKBUSDAY | 4 | 休業日の変更された | QKSHOG 流通・交通障害・物資不足 |
| QKOVRTM | 5 | 残業が増えた | QKHARR 放射線不安・風評被害 |
| QKBNKOWN | 6 | 勤務先が倒産した | QKDECUS 売上減・顧客減 |
| QKBNKCLI | 7 | 取り引き先が倒産した | QKINCB 業務増 |
| QKWGDWN | 8 | 賃金がカットされた | QKINCS 売上増 |
| QKFIRED | 9 | 解雇された | QKDWE 業務応援・震災・防災対応 |
| QKNORENW | 10 | 契約が更新されなかった | |
| QKRETIRE | 11 | 希望退職をした | |
| QKOT | 12 | その他(具体的に) | |
| QKNOINF | 13 | 直接・間接の影響はまったくない | |
| QKUNEMP | 14 | 当時、仕事についていなかった | |

Q77 あなたは、放射性物質による食品の汚染にどの程度不安を感じていますか。(AB 共通 A 票 Q77)

- | | | | | | |
|----------------|--|-------|--------|------|------------|
| AXFDRAD | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | | とても不安 | ある程度不安 | 少し不安 | まったく不安ではない |

Q78 あなたがお住まいの地域で、次の問題はどの程度深刻ですか。放射性物質に限らず、汚染全般について、お答えください。(AB 共通 A 票 Q78)

- | | | | | | |
|---------------|---|-------|--------|-------|--------|
| | | | ある程度 | あまり深刻 | まったく |
| | | とても深刻 | 深刻 | ではない | 深刻ではない |
| ENHMAP | A | 大気汚染 | -----> | 1 | |
| ENHMWP | B | 水質汚染 | -----> | 1 | |
| ENHMSP | C | 土壌汚染 | -----> | 1 | |
| | | | | 2 | |
| | | | | 3 | |
| | | | | 4 | |

Q79 あなたは、東日本大震災の復興に必要な財源を確保するために、増税することに賛成ですか、反対ですか。(AB 共通 A 票 Q80)

- | | | | | | |
|----------------|--|---|-----|---|-----|
| OPTAXQK | | 1 | 賛 成 | 2 | 反 対 |
|----------------|--|---|-----|---|-----|

長時間のご協力、誠にありがとうございました。担当の調査員にお渡しください。



文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第9回 生活と意識についての国際比較調査」 ご協力のお願い

私ども[大阪商業大学 JGSS研究センター]と[東京大学 社会科学研究所]では、文部科学省からの助成を受け、1999 年から継続して調査研究を行なっております。今回、第9回目の調査の実施にあたり、誠に勝手ながら、あなた様のご協力を賜^{たまわ}りたく、このような書面を郵送させていただきました。

この調査の目的は、仕事や家庭生活、近隣関係、余暇活動など、日本人の日常的な暮らし方や考え方の実態を、海外の調査結果と比較できる形で正確に把握し、その結果を社会に還元^{かんげん}することです。調査の結果は、私どもだけではなく、日本や海外の多くの教育・研究機関において活用されます。今までに、約2万人の学生や研究者がさまざまな問題の分析に取り組んできました。

調査の結果はすべて統計的に処理されますので、ご回答いただいた内容から個人が特定されることはございません。調査の実施を委託しております一般社団法人中央調査社は、国の世論調査をはじめ、数多くの実績を有する信頼のおける調査機関です。この法人の調査員証を携帯した調査員が 2月中旬から4月中旬までの間に、直接お宅までおうかがいして、あなた様のご都合をお聞きしてから、アンケート調査をさせていただきます。

なお、同封させていただいた図書カード(500 円分)は、このようなご時勢に突然の書状で心中をお騒がせしたお詫びと、この文書に目を通していただいた御礼としてお納めください。調査にご協力いただいた場合には、薄謝ではございますが、さらに図書カード(500 円分)とペンセットをご用意しております。

この調査の詳細や、ご質問、お問い合わせ先は、同封のパンフレットをご覧ください。ご多忙の中、誠に申し訳ございませんが、調査へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

2012 年 2 月

「生活と意識についての国際比較調査」研究代表
谷岡 一郎(大阪商業大学 学長・教授)
前田 幸男(東京大学社会科学研究所 准教授)



文部科学大臣認定
日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第9回 生活と意識についての国際比較調査」について

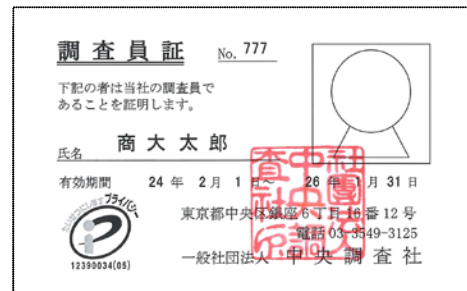
(調査企画) 大阪商業大学 JGSS 研究センター
(協力) 東京大学 社会科学研究所
(調査実施) 一般社団法人 中央調査社

調査の目的

この調査は、学術調査として文部科学省からの助成を受けて行なわれております。営利目的の調査ではありません。調査結果は、日本や海外のさまざまな教育・研究機関、行政機関において活用され、日本人の意識や行動の特徴や、現代社会の問題が分析されます。

調査の時期

調査は2月中旬から4月中旬までの2ヶ月間に全国いっせに行なわれます。中央調査社の十分に経験を積んだプロの調査員が、皆様のご都合をお聞きしてから、調査を実施します。調査員は調査員証を携帯しております。



ご協力をお願いする回答者の皆様

日本に在住する満20～89歳の9,000人の方々が対象です。法律にもとづいて、お名前や住所などを漏らさないことを誓約し、全国の自治体の厳正な審査を受け、住民基本台帳を閲覧させていただきました。地域や性別、年齢がかたよらないように、何人おきというように、日本全国から無作為に選ばせていただきました。

お問い合わせ先 (勝手ながら、お電話は月～金曜日の9:00～17:00にお願いいたします)

○調査の実施に関するご質問やご都合が悪い場合のご連絡

一般社団法人 中央調査社 E-mail: office@crs.or.jp
〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12 TEL: 0120-48-5351 (フリーダイヤル)

○調査の趣旨や内容についてのご質問

大阪商業大学 JGSS 研究センター (担当: 石神) E-mail: jgss@daishodai.ac.jp
〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10 TEL: 06-6785-6013
FAX: 06-6785-6011

東京大学 社会科学研究所 (担当: 前田) E-mail: ymaeda@iss.u-tokyo.ac.jp
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 TEL: 03-5841-4866
FAX: 03-5841-4905

これまでにお寄せいただいたご質問は裏面に記載しております。参考までにご覧ください。

【Q&A】 よくあるご質問と回答

◇ どうして私が選ばれたの？

正確な統計を得るために、地域や性別、年齢がかたよらないように日本全国から約 600 箇所を選び、それぞれの地点で約 15 人の方々（合計で 9,000 人）を選ばせていただきました。法律にもとづいて、お名前や住所などを漏らさないことを誓約し、全国の自治体の厳正な審査を受けて、住民基本台帳を閲覧させていただきました。ご協力をお願いする回答者の皆様は、台帳から何人おきというように、まったく無作為に選ばれています。

◇ 調査員はいつ来るの？

2 月中旬から 4 月中旬までの間に、直接お宅までおうかがいして、あなた様のご都合をお聞きしてから、アンケート調査をさせていただきます。

◇ どんな調査方法？

まず、調査員が皆様のご都合をお聞きします。調査にご協力いただける場合には、いくつかの質問を口頭でたずねます。その後で、調査員が質問用紙をお渡しします。お時間がある時に回答をご記入ください。後日、調査員が受け取りにまいりますので、こちらで用意した封筒に入れて、お渡しください。

◇ どんな質問？

お仕事、レジャー、家族関係、友人関係、健康状況、政治についての考え方など、生活全般についてうかがいます。ほとんどの質問は「はい」「いいえ」などの選択肢で回答いただきます。

◇ 調査の目的は？

この調査は、学術調査として、文部科学省からの助成を受けて行なわれております。営利目的の調査ではありません。日常的な生活や考え方をアンケートの形でたずね、日本人の考え方や行動の基礎的なデータ（資料）を集めます。調査は毎年、または 2 年に 1 回、継続して行なわれ、今回で 9 回目となります。調査の結果は、私どもだけではなく、日本や海外の多くの教育・研究機関において活用されます。今までに、約 2 万人の学生や研究者がさまざまな問題の分析に取り組んできました。

◇ 留守が多いのですが…

調査員が何らかの形（メモを残すなど）で連絡をとりますが、中央調査社までご連絡（フリーダイヤル:0120-48-5351）いただければ幸いです。

◇ 答えたくない質問は？

どの質問も重要で、できれば、すべてにお答えいただきたいのですが、回答は決して強要するものではありません。どうしても答えたくない質問は飛ばして次の質問に移って下さい。口頭での面接の場合、その質問には「答えたくない」とおっしゃってください。

◇ 調査結果はどこで見ることができるの？

調査の約1年後(2013年3月)に、結果をまとめた基礎集計と研究論文集が出版されます。これまでの調査結果は、『日本人の姿』(有斐閣)、『日本人の意識と行動』(東京大学出版会)、『データで見る東アジアの家族観』(ナカニシヤ出版)等の刊行物として公表しています。調査の概要、プロジェクトのメンバー、研究報告、基礎集計、質問内容、個人情報保護への取り組みなどは、ホームページ(<http://jgss.daishodai.ac.jp/>)に掲載しています。調査の結果は、さまざまな新聞やテレビでも取り上げられています。行政機関の白書でも参照されています。



(共同通信社配信)

◇ 私のプライバシー保護は？

質問される皆様にとっては、どんなことでも大切なプライバシーです。調査を実施する一般社団法人中央調査社は、適正なプライバシー保護を行っている機関の証となる「プライバシーマーク」を認定されています。調査員は、プライバシー情報の管理を徹底いたしますので、誰にアンケートを行なったのかを第三者に漏らすことは決してありません。また、調査の企画から報告書の作成にいたる過程では、「専門社会調査士」(一般社団法人社会調査協会の認定)が指導にあたります。

回答いただいた内容はすべて統計的に処理されるので、調査結果から回答者個人を特定することはできません。個人情報とは一定期間後、破棄します。本調査プロジェクトは、皆様のご協力に支えられながら、堅実な調査研究活動が続けることができます。2003年11月28日には、(財)日本統計協会から「統計活動奨励賞」を受賞しています。



これまでの調査結果の一部

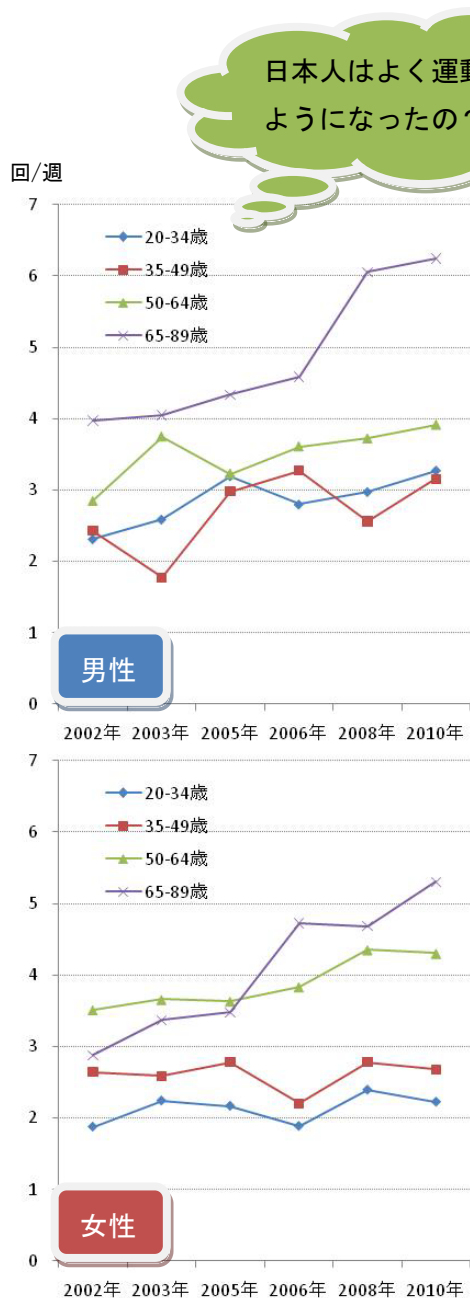


図1 性・年齢別の週あたり運動頻度

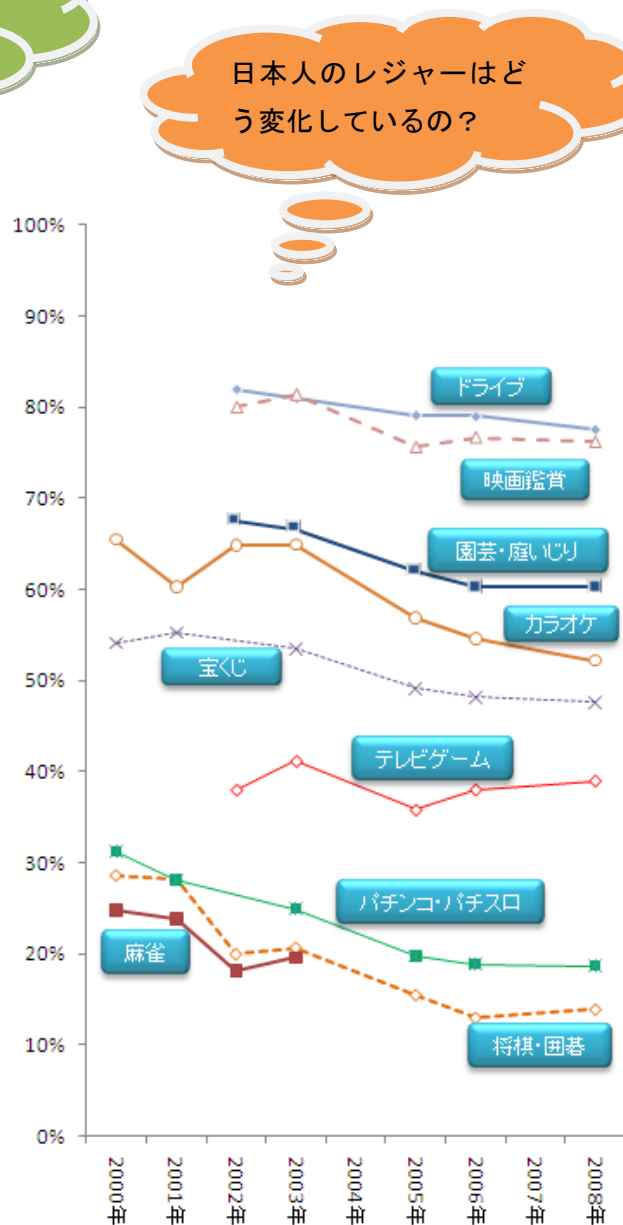


図2 レジャー経験の変化

皆様のご協力に支えられながら、社会に役立つ調査・研究活動を継続していきたく存じます。ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

調査にご協力いただけない場合は、おうかがいした調査員にその旨をお伝え下さい。

または、中央調査社 (TEL: 0120-48-5351 / office@crs.or.jp) までご一報いただければ幸いです。



第9回 生活と意識についての国際比較調査

〔 調査要領 〕

2012年2月 中央調査社

1. 調査関係の書類・物品一覧

最初に、必要なものがすべてそろっていることを確認すること。

調査要領	本紙
対象者名簿	
面接調査票（ページュ）	
回答票	面接調査で使用
補助用紙（緑色、黄色、桃色）	面接調査で必要があれば使用
留置調査票 a（青色）	対象者名簿の指示通り使用
留置調査票 b（藤色）	対象者名簿の指示通り使用
郵送用依頼状（封書）	調査員が事前に対象者に郵送（500 円分の図書カード同封）
持参用依頼状	訪問時に説明のために持参
図書カード 500 円分	謝礼品。調査完了時に対象者に手渡す
ペンセット	謝礼品。適時、対象者に手渡す
調査員記入票	精算のための情報を記入
調査員証	実施中は必ず携帯し、首から下げておく
訪問確認カード	

2. 調査期間 2月24日（金）～4月15日（日）

3. この調査の特徴

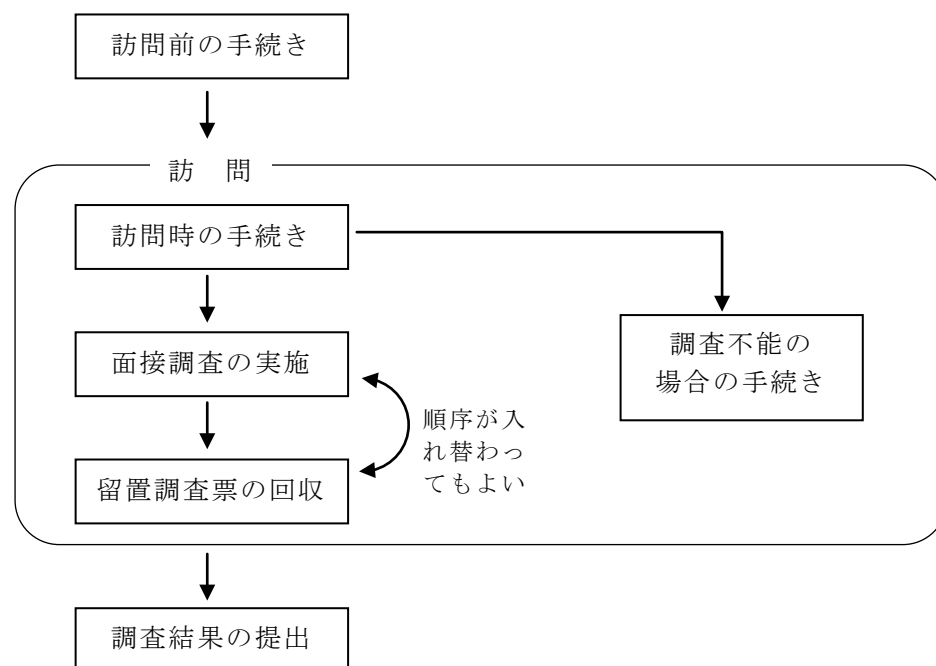
この調査は、文部科学大臣から「共同研究拠点」の指定を受けている大阪商業大学 JGSS 研究センターが実施している。研究協力機関として東京大学社会科学研究所が参加している。調査の名前は「生活と意識についての国際比較調査」（正式名称は Japanese General Social Surveys (JGSS)=日本版総合的社会調査)である。2000 年から継続して行なわれ、過去に 8 回実施されている。この調査は、社会科学諸分野の研究者が共同で行なっている。就業状況や家族関係、生活意識など生活全般に関して網羅的に尋ねており、時系列分析や国際比較によって、広く現代日本の社会構造や意識構造を解明することを目的としている（対象者への説明は 8 ページ参照）。

調査の実施にあたっては、以下の点について注意が必要である。他にも重要な点があるので、調査要領を隅々まで熟読し、間違いのないよう注意されたい。

- ・ 1 人の対象者が 2 つの調査票（面接調査票と留置調査票）に回答する。両方を完了しなければならない。
- ・ 留置調査票は、a 票（青色）と b 票（藤色）の 2 種類がある。a 票・b 票のどちらを使うかは、回答者ごとに事前に決まっているので、対象者名簿の記載どおりに使用する。
- ・ 対象者名簿に記載されている a 票と b 票の区別と、手書きで記入する A（男性）と B（女性）の区別を混同しないように注意する。
- ・ 対象者への調査依頼状は、調査実施前に調査員が郵送する。この依頼状のなかには、500 円分の図書カードが同封されている。調査に協力してくれた回答者には、さらに 500 円分の図書カード（合計で 1,000 円分）を渡すこと。

4. 調査の流れ

調査員は以下の流れで調査を実施する。



5. 訪問前の手続き

対象者の家を訪問する前に以下のことをすべて済ませておく。

a) 調査要領・調査票の確認

調査要領を隅々まで熟読し、頭に入れておく。また、調査票の内容を確認し、不明な点があれば事前に担当者に問い合わせる。また、今回の調査では、留置票が ab の 2 種類用意されている。対象者名簿に記載されている通りに留置票を用いる。

b) 対象者名簿の確認

対象者名簿に記入漏れや不明な点がないか、あらかじめ確認しておく。特に、年齢が 2011 年 12 月 31 日時点のものになっていることを本紙 9 ページの「年齢早見表」で確認しておく。確認の上で、対象者名簿の指示に従い、必要な情報を調査票（面接と留置の両方）の表紙に記入しておく。また、「対象数」の欄には、留置票 ab のそれぞれの数が記載されている。留置票が数通りに配布されているか確認する。留置票 ab は、各調査地点の対象者に abab…（または baba…）の順に、交互に振り分けられている。

c) 依頼状の郵送

すべての対象者にあらかじめ依頼状（封書）を郵送する。このなかには 500 円分の図書カードが同封されているが、こちらから一方的に送ったものなので、調査に協力してもらえない場合でも返却を求めるようなことは絶対にしない。訪問を予告することで警戒をやわらげる意味があるので、必ず発送すること。発送の時期は、訪問の 1 週間ほど前がよいとされているが、調査員が状況に応じて判断する。早すぎても忘れられるのでよくない。

6. 訪問時の手続き

対象者の家を訪問する際には、以下の点に注意する。

a) 対象者の家の確認

調査を効率よく進めるために、1日目になるべくすべての家を訪問し、位置を確認する。

* 集合住宅の部屋番号等がわからず訪問できない場合について *

名簿に集合住宅の部屋番号等が記載されていないために、訪問できないことがまれにあるので、その場合は本社管理部もしくは支局調査担当者に連絡する。〔対象者宛に「連絡して欲しい」旨の文書を送付するなどの方法を考えます（ただし、事前依頼状が「宛先不明」等で差し戻されない場合のみ）。〕

b) 訪問日時の記録

訪問をした際には、そのつど面接調査票の表紙に記録をとる。対象者本人と会えた後の訪問については、記録しないでよい。

(記入例)

	訪問日	訪問時間	話をした人
1	9月 11日(日)	午前 午後 11時 15分頃	本人 家族のみ 不在
2	9月 11日(日)	午前 午後 2時 00分頃	本人 家族のみ 不在
3	9月 12日(月)	午前 午後 3時 30分頃	本人 家族のみ 不在
4	月 日()	午前・午後 時 分頃	本人 家族のみ 不在

←本人と会えた際の訪問まで記録
←その後の記録は不要

c) 訪問の打ち切りが認められる条件

できるかぎり、すべての対象者に会うように努力する。平日の訪問と土日祝日の訪問を織り交ぜ、不在が多い場合も、会うことができるように努力する(7ページの「在宅率の情報」を参照)。

少なくとも、「その対象者を、4日以上にわたって訪問する」という条件を満たすまで、訪問を打ち切ってはならない(ただし、拒否された場合などは、もちろん訪問を打ち切る)。

「4回以上」ではなく「4日以上」であることに注意する。2回ずつ×2日＝計4回訪問しても、2日でしかないので訪問を打ち切ってはならない(ただし、同じ日に2回以上訪問することを禁止するわけではない。むしろ、時間を変えて何度でも訪問することは望ましい)。

d) 多くの対象者に協力してもらうために

対象者やその家族に会えた際には、調査の趣旨を理解してもらい、できるかぎり多くの方に協力をしてもらえるように努力する(ノルマはないが、逆にこれで十分という上限もない)。以下のような点に気をつける。

- ・事前に依頼状を送ったことを告げる(持参用依頼状：お願いの文書と説明のパンフレットの両方を見せながら)。
- ・調査員証を提示する。対象者へ郵送した事前の書面では、調査員証がどのようなものかを例示し、「十分に経験を積んだプロの調査員」が訪問すると書かれている。
- ・清潔な服装をこころがける(ただし、訪問販売と誤解されそうな服装は避ける)
- ・ずさんな印象を持たれないよう、言動や態度を丁寧にする。
- ・協力してもらえるかどうか、性急に回答を求めない。
- ・不信感・不安感を取り除くため、なるべく詳しく説明を続ける。

調査の目的、大学が企画者、文部科学省の助成、社団法人が実務、謝礼品がある、全国調査である、過去に8回行なわれている、他の人では回答できない、対象者は無作為に選ばれている、プライバシーの保護、調査にかかる時間、すべて答えなくてもよい、等々(依頼状・パンフレットや本紙の8ページなどを参照)

e) 謝礼品について

持参した図書カードは、面接・留置調査票の両方が完了してから渡す。ペンセットは、いつ渡してもよく、調査を進めやすいタイミングで手渡す。調査不能になった場合でも、ペンセットは渡したままでかまわない。

f) プライバシーへの配慮

対象者のプライバシー保護には、細心の注意が必要である。特に、対象者名簿が他人の目に触れないように気をつける。また、誤って記入済みの調査票を他の対象者に手渡したりしないように注意する。

g) 間接的なコンタクトについて

伝言が正確に伝わらない人（幼児や小学生など）に、伝言を頼んではならない。また、家族の誰にも会わずに勝手にポストに調査票を入れて、調査をお願いしてはならない。

7. 面接調査の実施

調査への協力が承諾されたならば、面接調査票と留置調査票の両方に回答をしてもらう。状況に応じてどちらが先でもかまわないが、面接が先の方がスムーズなことが多い。

面接調査にあたっては、以下の点に注意する。

a) 対象者本人に依頼

必ず対象者本人に回答を依頼する。同性・同年代でも、他の人に依頼をしてはならない。

b) 調査員が記入

面接調査票は、調査員が質問文を読み上げ、調査員が回答を記入する。回答者に直接記入することをお願いしてはならない。

c) 質問文をそのまま読み上げる

調査員は、質問文をまず「そのまま」読み上げる。勝手に省略したり、言葉を補ったりしてはならない。ただし、文中の網がけ（ ）の部分は、調査員への注釈なので読み上げない。回答者から不明な点を尋ねられた場合には、注釈を参考にしながら対応する。

d) 回答票の使用

質問文の前に〔回答票〇〇〕と書かれている場合は、その番号の回答票を相手に示し、その中から回答を選んでもらう。

e) 補助用紙の使用

補助用紙は、問 38-1（子どもが 6 人以上の場合）、問 39-1（配偶者・両親・子ども以外の同居家族が 5 人以上の場合）、問 42-1（一時的に別居している家族が 5 人以上の場合）のいずれかで回答欄が足りなくなった場合に使用する。使用した補助用紙は、支局番号・地点番号・対象番号を転記した上で、使用したページの間に挟んでおく。

f) 年齢の記入について

対象者本人の年齢は「12 月 31 日現在の」年齢であるが、対象者以外の人（配偶者、父母、子ども、同居家族員等）の年齢は、12 月 31 日現在の年齢ではなく、調査している時点の年齢を記入する。対象者が対象者以外の人（配偶者、父母、子ども、同居家族員等）の年齢を年号や西暦で答えた場合は、9 ページの年齢早見表を参照する。

g) 産業・職業の記述について

いくつかの質問で、「働いている勤め先の事業」（産業）および「仕事の内容」（職業）の具体的な記入を求めている。産業と職業の記述は、後からコンピュータで分類コードをあてるので、特に記入に注意する。会社名のみ記入では産業・職業の内容がわからないので不可。以下の点に注意してなるべく詳しく記入すること。

- ・産業は、「ガス管」など製品名のみでなく、「ガス管の製造」、「ガス管の販売」、「ガス管の修理」など事業の内容が、製造なのか、販売なのか、サービスなのかわかるようにする。
- ・職業は、「営業」や「建設」だけでなく、仕事の仕方や取り扱い製品がわかるようにする。例えば、「介護」のみでなく「介護福祉士の資格を持ち、特養で寝たきり老人を介護」など、「営業」のみでなく「化粧品を訪問販売する外勤の営業」や「電話で自然食品の注文を取る営業」など、「建設関係の仕事」でなく「コンクリート舗装作業」や「ショベルマシンの運転」など、「住宅設備」でなく「ビル空調の調整」などと記入する。
- ・職業の内容を詳しく聞くときには、特に、資格が必要な仕事かどうか注意する。例えば、「福祉関係の仕事」では資格が要るかがわからないので、「ケアマネージャー」「介護福祉士」「訪問介護の手伝い（資格はない）」などと、資格の有無を含めて、職業の内容を記述する。また、物を作る仕事の場合には、手作業で行なう仕事なのか、機械を操作する仕事なのかを区別するように注意する。例えば、「人形作り」では手作業か機械操作かわからないので、「手作業で人形に色付けをする仕事」「人形の型に材料を流し込む機械の操作」というように詳しく記述する。
- ・楷書体で丁寧に書く（面接時に速記しても、後で書き直しておく）。
- ・単語はカタカナではなく漢字で記述する。
（例）セイ産技術→生産技術、 コセキジム→戸籍事務、 ジキ→磁気、 ソージ→掃除 など
- ・誤字・脱字に気をつけ、当て字や略語を使わない。
- ・「の」や「を」などの助詞にカタカナを使わない。
（例）大学ノ教授→大学の教授、 子供服ノ販売→子供服の販売 など
- ・「の」や「を」の代わりに「、」や「・」や空白などを使わない。
（例）「公用車、運転業務」→「公用車の運転業務」
「看護婦、市立病院」→「市立病院の看護婦」など

h) 面接調査後の記入

面接票・留置 a 票・留置 b 票の表紙下部の D 欄には、面接票 問 25（婚姻状態）の回答と同じ数字に○をつける。面接調査が終わった後には、最終ページの「調査員記入」欄を調査員が記入する。また、表紙の「回収状況」欄に印を付け、面接調査が完了した日付を記入する。

8. 留置調査票の回収

留置調査にあたっては、以下の点に注意する。

a) 対象者本人に依頼

面接調査票と同じく、必ず対象者本人に回答を依頼する。相手に手渡すときに、配偶者など他の家族が回答してはならないことを念押しする。

b) 調査員ではなく回答者自身が記入

留置調査票は、回答者に手渡し、回答者自身に記入をお願いする。ただし、目が不自由な場合などは、調査員が読み上げたり、記入したりしてもかまわない。

c) 回収の日時の約束

回答者に留置調査票を手渡す際には、いつごろまでに回答してもらえそうかを尋ね、回収のために再訪問する日時を約束する。必ず留置調査票の表紙に約束した日時を記入してから手渡す（記入していないと、ずさんな調査という印象をもたれることがある）。また、同じ日時を面接調査票の表紙にもメモし、忘れないようにしておく。当然であるが、約束の日時には必ず訪問する。

d) 回収時のチェック

回答済みの調査票を受け取った際には、その場で、以下のチェックを行なう。

- ・「〇〇様、ご本人のお答えですね」
- ・「記入漏れがないか、パラパラと確認してもかまいませんか」
「かまわない」→確認し回答がない項目があれば、記入漏れかノーコメントかを尋ねる。
記入漏れの場合は、その場で記入してもらう。
「見られたくない」→回答者本人に、記入漏れがないかもう一度確認してもらう。

e) 留置調査後の記入

面接調査票の表紙の「回収状況」欄に印を付け、日付を記入する。面接調査・留置調査の両方が完了したならば、対象者名簿の「対象番号 (no)」を○印で囲む。

9. 調査不能の場合の手続き

どうしても面接・回収できない調査票が出た場合には、以下の手続きをとる。

- ・面接調査票の表紙にある「回収状況」欄の面接不能／回収不能に印を付ける。
- ・面接調査票の2ページ目に、調査不能に関する状況を記入する。
- ・対象者名簿の「欠票 No.」に、面接調査票の「調査不能の理由」から番号を転記する。
- ・対象者名簿の「対象番号 (no)」の上から×印を付ける。

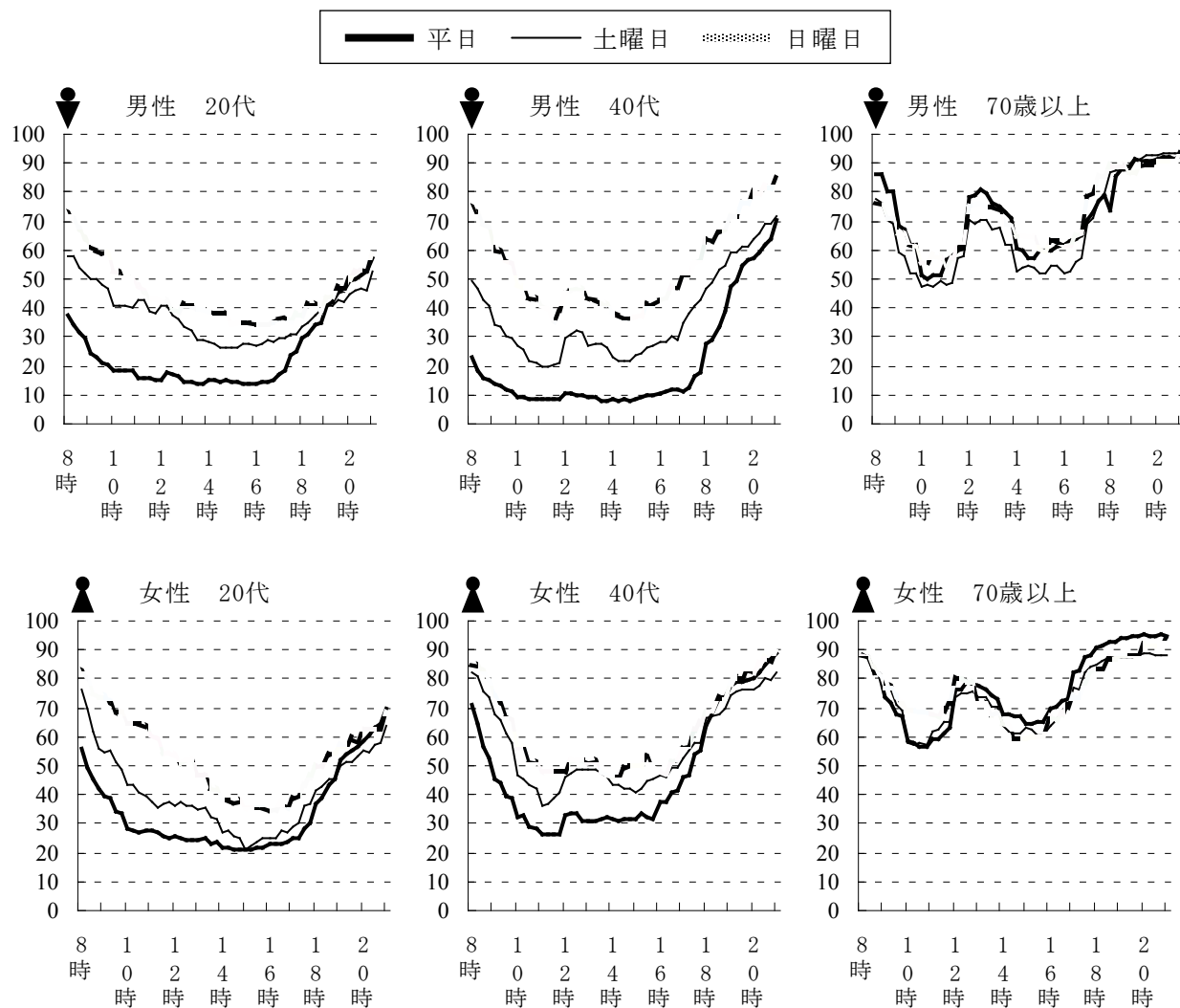
10. 調査結果の提出

全ての対象者の調査が完了したならば、以下の点に注意して調査結果を提出する。

- ・対象者名簿の「対象番号 (no)」に○印か×印のいずれかが付いていることを確認する。
- ・1人の調査票を面接・留置の順でセットにした上で、対象番号順にそろえる。
(調査不能であった対象者の調査票も、いっしょに並べて提出する)
- ・他の書類・物品一式といっしょにすべての調査票を提出する。

◇◇◇ 在宅率の情報 ◇◇◇

訪問の参考のために、時間帯による在宅率(%)の情報をのせておく(NHK 生活時間調査 2000 より)。
ただし、地域差、個人差が大きいので、目安として参照すること。



◇◇◇ 対象者への説明例 …… この調査に関する質問があった場合の説明例 ◇◇◇

Q. この調査の目的は？

この調査は、世の中や日常生活に対する人びとの考え方、健康状況、仕事についての実態などをアンケートの形で調査して、それらが年代や立場・環境によってどのように違うのかを統計的に研究することを目的としています。

さらに、この調査は、継続して実施することにより（同じ人に繰り返して調査をすることはありません）、人びとの意識が時代とともにどう変わっていくのかを分析し、外国で実施した調査と比較研究をする国際的な学術調査です。皆様から得られた結果は、個人がまったく特定されないかたちのデータになり、様々な教育・研究・行政機関で活用されます。

Q. 依頼状に書いてある「文部科学大臣認定 日本版総合的社会調査」とは？

大阪商業大学の JGSS 研究センターと東京大学の社会科学研究所が、文部科学省の助成を受け日本人の生活や意識について共同で調査・研究をして、多角的な分析をしようとする研究プロジェクトです。1999 年から継続しています。

Q. どうして私が選ばれたのか？

正確な統計を得るために、地域や性別、年齢がかたよらないように日本全国から約 600 地点を選び、さらにそれぞれの地点から 15 名を選ばせていただきました（合計で 9,000 人の回答者になります）。回答者は、全国の自治体の住民基本台帳から何人おきという具合に、まったく無作為に選んでいます。お名前や住所などを漏らさないことなどを誓約し、厳正な審査を経たあと、法律に基づく許可を得て住民基本台帳を閲覧しています。

Q. どんな人が何人くらい選ばれたのか？

全国から約 600 地点を選び、各地点から満 20 歳～89 歳までの方を 15 名程度ずつ、あわせて 9,000 人を無作為に選びました。

Q. どのくらい時間がかかるの？

人によってさまざまですが、面接のアンケートが 30 分程度、記入式のアンケートが 30 分程度です。

Q. 家族や仕事のことを細かく聞くのはどうして？

現代人の家庭の成り立ちや家族や仕事への思い、仕事の環境などを多角的に研究し、社会の問題点や改善点を探り出すことを目的にしています。私たちの子や孫たちに温かい家庭や暮らしやすい社会をつくる為に学術的に貢献しようとするものです。

Q. プライバシーは守られるのか？

どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですので、お答えを第三者に漏らしてはならないことを私たちの職業倫理として厳しく定められています。また、ほかに誰に答えていただいているかも言うてはならないと定められています。

Q. どうしても答えたくない質問は？

どの質問も重要で、ぜひともお答え願いたいのですが、どうしても答えたくないところがあった場合、その質問には「答えたくない」（ノーコメント）とおっしゃってください。

Q. 調査の結果は発表するのか？

調査実施から約 1 年後には調査結果を発表し、論文や出版物として公表したり、学会で発表したり、国内外の研究者とシンポジウムを行ったりします。各新聞社にも分析結果を公表します。

（特に求められたら）調査に関する情報は、以下のホームページでご覧になれます。

JGSS 研究センター…………… <http://jgss.daishodai.ac.jp/>

東京大学社会科学研究所 SSJ データ・アーカイブ…………… <http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/>

◇◇◇ 年齢早見表 (2011 年版) ◇◇◇

対象者本人の年齢は、12月31日現在のものとする。面接票のなかでは、対象者以外の人（同居家族員や親、子ども等）の年齢も尋ねている。対象者以外の人（同居家族員や親、子ども等）の年齢は、12月31日現在の年齢ではなく、調査している時点の年齢を記入する。年号や西暦で答えた場合に、この表を参照すればよい。

年号	西暦	干支	年齢
明治 44	1911	亥 いのしし	100
45/大正元年	1912	子 ねずみ	99
大正 2	1913	丑 うし	98
3	1914	寅 とら	97
4	1915	卯 うさぎ	96
5	1916	辰 たつ	95
6	1917	巳 へび	94
7	1918	午 うま	93
8	1919	未 ひつじ	92
9	1920	申 さる	91
10	1921	酉 とり	90
11	1922	戌 いぬ	89
12	1923	亥 いのしし	88
13	1924	子 ねずみ	87
14	1925	丑 うし	86
15/昭和元年	1926	寅 とら	85
昭和 2	1927	卯 うさぎ	84
3	1928	辰 たつ	83
4	1929	巳 へび	82
5	1930	午 うま	81
6	1931	未 ひつじ	80
7	1932	申 さる	79
8	1933	酉 とり	78
9	1934	戌 いぬ	77
10	1935	亥 いのしし	76
11	1936	子 ねずみ	75
12	1937	丑 うし	74
13	1938	寅 とら	73
14	1939	卯 うさぎ	72
15	1940	辰 たつ	71
16	1941	巳 へび	70
17	1942	午 うま	69
18	1943	未 ひつじ	68
19	1944	申 さる	67
20	1945	酉 とり	66
21	1946	戌 いぬ	65
22	1947	亥 いのしし	64
23	1948	子 ねずみ	63
24	1949	丑 うし	62
25	1950	寅 とら	61
26	1951	卯 うさぎ	60
27	1952	辰 たつ	59
28	1953	巳 へび	58
29	1954	午 うま	57
30	1955	未 ひつじ	56
31	1956	申 さる	55
32	1957	酉 とり	54
33	1958	戌 いぬ	53
34	1959	亥 いのしし	52
35	1960	子 ねずみ	51
36	1961	丑 うし	50

年号	西暦	干支	年齢
昭和 37	1962	寅 とら	49
38	1963	卯 うさぎ	48
39	1964	辰 たつ	47
40	1965	巳 へび	46
41	1966	午 うま	45
42	1967	未 ひつじ	44
43	1968	申 さる	43
44	1969	酉 とり	42
45	1970	戌 いぬ	41
46	1971	亥 いのしし	40
47	1972	子 ねずみ	39
48	1973	丑 うし	38
49	1974	寅 とら	37
50	1975	卯 うさぎ	36
51	1976	辰 たつ	35
52	1977	巳 へび	34
53	1978	午 うま	33
54	1979	未 ひつじ	32
55	1980	申 さる	31
56	1981	酉 とり	30
57	1982	戌 いぬ	29
58	1983	亥 いのしし	28
59	1984	子 ねずみ	27
60	1985	丑 うし	26
61	1986	寅 とら	25
62	1987	卯 うさぎ	24
63	1988	辰 たつ	23
64/平成元年	1989	巳 へび	22
平成 2	1990	午 うま	21
3	1991	未 ひつじ	20
4	1992	申 さる	19
5	1993	酉 とり	18
6	1994	戌 いぬ	17
7	1995	亥 いのしし	16
8	1996	子 ねずみ	15
9	1997	丑 うし	14
10	1998	寅 とら	13
11	1999	卯 うさぎ	12
12	2000	辰 たつ	11
13	2001	巳 へび	10
14	2002	午 うま	9
15	2003	未 ひつじ	8
16	2004	申 さる	7
17	2005	酉 とり	6
18	2006	戌 いぬ	5
19	2007	亥 いのしし	4
20	2008	子 ねずみ	3
21	2009	丑 うし	2
22	2010	寅 とら	1
23	2011	卯 うさぎ	0

《お願い》

この基礎集計表・コードブックを利用して発表を行われた方は、
その掲載誌などを下記の JGSS 研究センター宛に 1 部お送り下さい。
本誌の掲載内容やデータの修正については、JGSS ホームページで掲示いたします。

大阪商業大学 JGSS 研究センター

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10

Tel : 06-6785-6013 Fax : 06-6785-6011

E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

<http://jgss.daishodai.ac.jp>

2013 年 3 月 31 日発行（非売品）

文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」

日本版 General Social Surveys 基礎集計表・コードブック JGSS-2012

編 集・発 行

日本版総合的社会調査共同研究拠点
大阪商業大学 JGSS 研究センター

印 刷

(株)NPC コーポレーション